

令和 8 年度
美濃加茂市 市民満足度調査
【調査結果報告書】

令和 8 年 8 月
美濃加茂市

目 次

I 調査の概要	1
1 調査の目的	1
2 調査対象	1
3 調査期間	1
4 調査方法	1
5 回収状況	1
6 調査結果の表示方法	1
II 調査結果	2
(1) あなた自身のことについて	2
(2) あなたの「暮らし」のことについて	5
(3) 今後の定住意向について	25
(4) 第6次総合計画について（企画課）	33
(5) まち・ひと・しごと創生総合戦略について（企画課）	50
(6) 市LINE公式アカウント「スマホ市役所」について（企画課）	54
(7) 立地適正化計画について（都市計画課）	65
(8) 市役所の新庁舎整備について（新庁舎整備推進課）	67
(9) 公共施設について（施設経営課）	68
(10) かも〜る（文化会館）について（ひとづくり課）	81
(11) 人権施策の推進について（ひとづくり課）	94
(12) 男女共同参画社会の推進について（ひとづくり課）	96
(13) 国際交流・姉妹都市について（多文化共創課）	119
(14) 自治会について（まちづくり課）	121
(15) あい愛バスについて（まちづくり課）	141
(16) 市の偉人について（文化振興課）	162
(17) 健康について（健康課）	166
(18) 子育て環境について（子育て支援課・こども未来課）	183
(19) 公立保育園・こども園について（こども未来課）	192
(20) スポーツや運動について（スポーツ振興課）	194
(21) SDGsについて（環境課）	225
(22) ごみについて（環境課）	229
(23) 防災について（防災安全課）	233
(24) 広報について（秘書広報課）	240

I 調査の概要

1 調査の目的

美濃加茂市が実施している施策について、市民の意見等の傾向や市民ニーズを把握、分析し、政策や施策の進捗状況を把握することを目的としています。また、総合計画の目標値の見直しなどに活用し、今後の市政運営に反映させる基礎資料とします。

2 調査対象

美濃加茂市在住の 18 歳以上 90 歳未満を無作為抽出

3 調査期間

令和 8 年 5 月 25 日～令和 8 年 6 月 19 日

4 調査方法

郵送による配布・回収、及びインターネット回答

5 回収状況

	配 布 数	有効回答数	有効回答率
市民	1,500 通	787 通	52.5%

【内訳】

郵送回収：435 票（55.3%）

インターネット回収：352 票（44.7%）

6 調査結果の表示方法

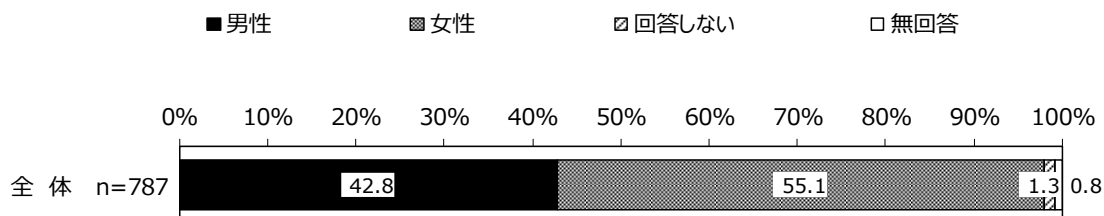
- ・ 回答は各質問の回答者数（n）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、内訳の合計が 100.0%にならない場合があります。
- ・ 複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が 100.0%を超える場合があります。
- ・ クロス集計の場合、表側の無回答は記載していないため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・ 回答者数が少ないものについては、比率が動きやすく分析には適さないため、参考値として示すにとどめている場合があります。

Ⅱ 調査結果

(1) あなた自身のことについて

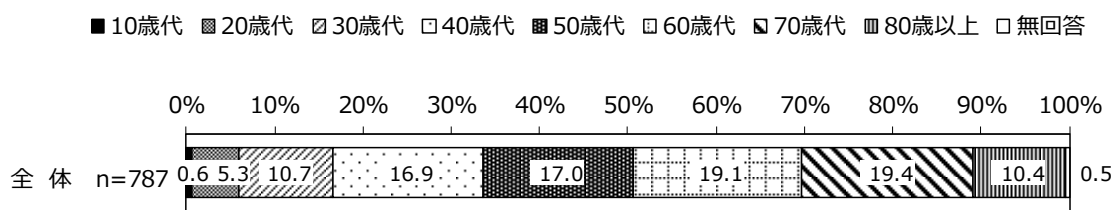
問1 あなたの性別は次のどれですか (○は1つ)

「男性」の割合が 42.8%、「女性」の割合が 55.1%となっています。



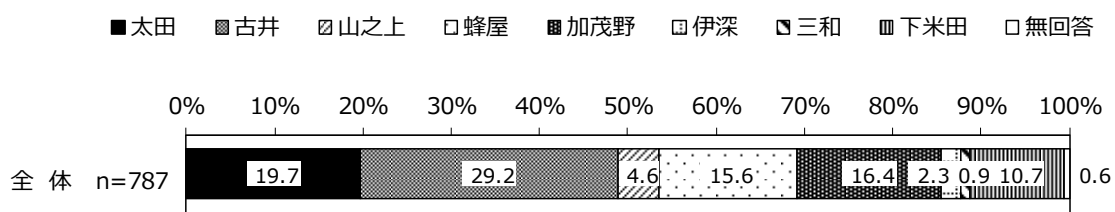
問2 あなたの年代は次のどれですか (○は1つ)

「70 歳代」の割合が 19.4%と最も高く、次いで「60 歳代」の割合が 19.1%、「50 歳代」の割合が 17.0%となっています。



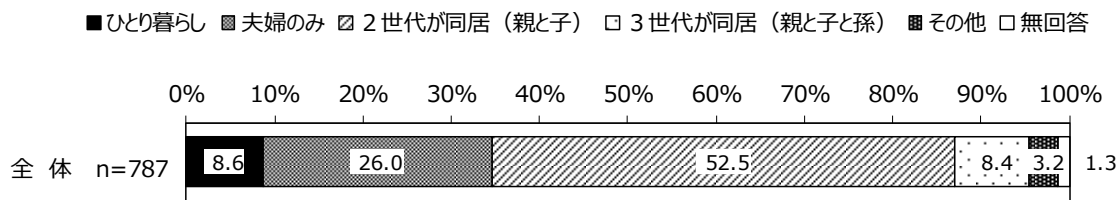
問3 あなたがお住まいの地区は次のどこですか (○は1つ)

「古井」の割合が 29.2%と最も高く、次いで「太田」の割合が 19.7%、「加茂野」の割合が 16.4%となっています。



問4 あなたの家族構成はどのようになっていますか（○は1つ）

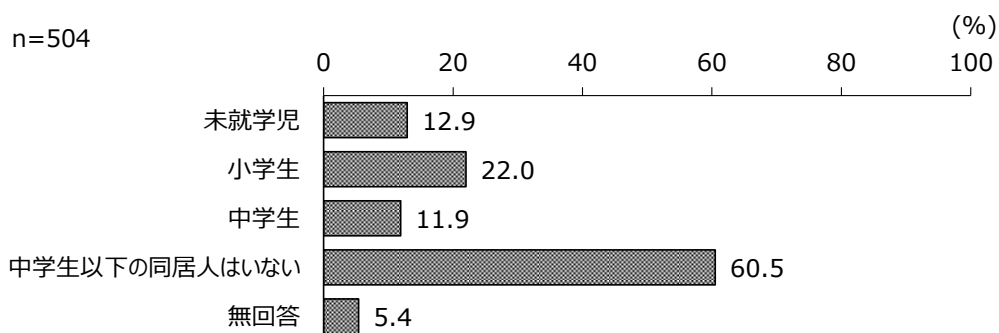
「2世代が同居（親と子）」の割合が52.5%と最も高く、次いで「夫婦のみ」の割合が26.0%となっています。



問4で「3. 2世代が同居（親と子）」「4. 3世代が同居（親と子と孫）」「5. その他」とお答えの方にお聞きします

問5 ご家族に中学生以下のお子さんはいらっしゃいますか（○は複数可）

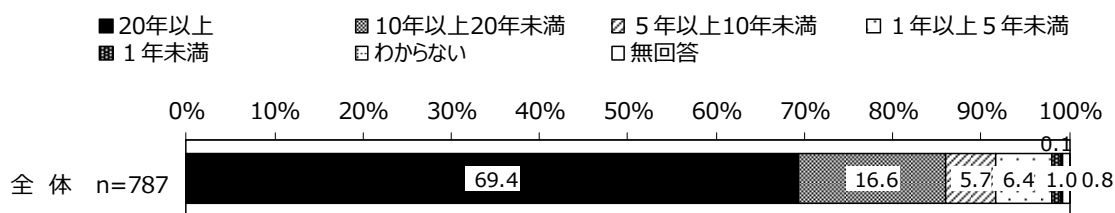
「中学生以下の同居人はいない」の割合が60.5%と最も高く、次いで「小学生」の割合が22.0%、「未就学児」の割合が12.9%となっています。



すべての方にお聞きします

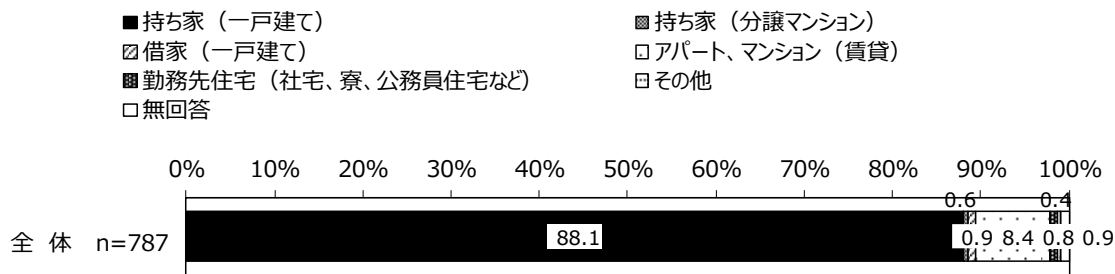
問6 あなたは美濃加茂市に住んで何年になりますか（○は1つ）

「20年以上」の割合が69.4%と最も高く、次いで「10年以上20年未満」の割合が16.6%となっています。



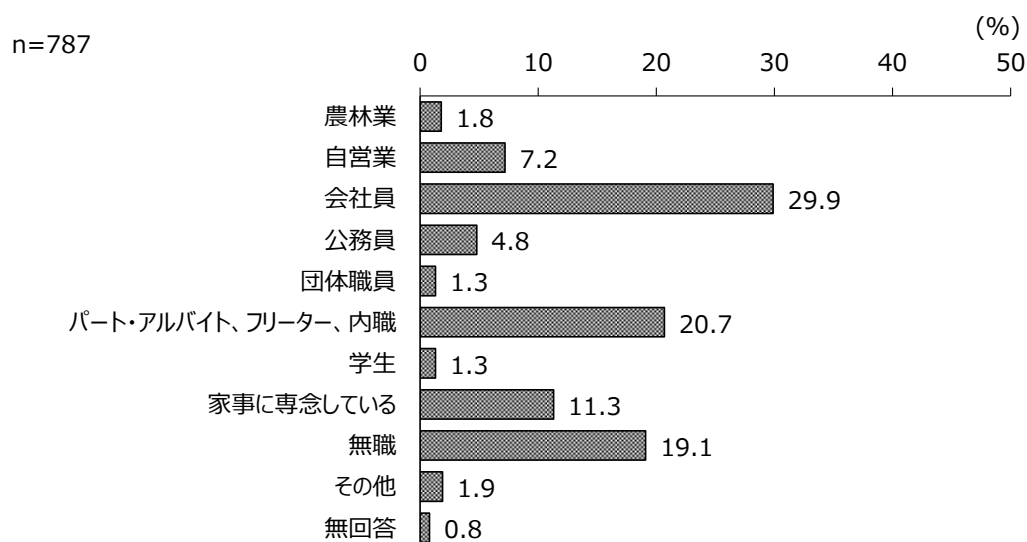
問7 あなたのお住まいは次のどれに当てはまりますか（○は1つ）

「持ち家（一戸建て）」の割合が88.1%と最も高く、次いで「アパート、マンション（賃貸）」の割合が8.4%となっています。



問8 あなたの主な職業は何ですか（○は1つ）

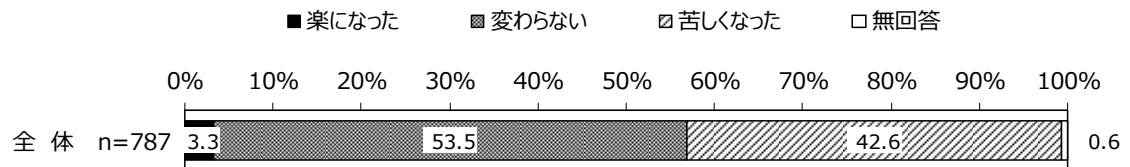
「会社員」の割合が29.9%と最も高く、次いで「パート・アルバイト、フリーター、内職」の割合が20.7%、「無職」の割合が19.1%となっています。



(2) あなたの「暮らし」のことについて

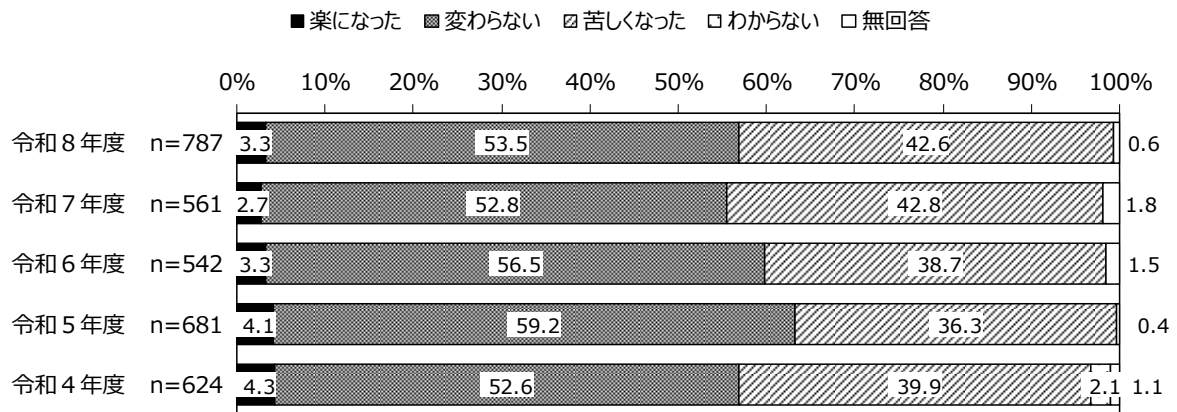
問9 あなたの暮らしは、昨年の今頃と比べていかがですか（○は1つ）

「変わらない」の割合が53.5%と最も高く、次いで「苦しくなった」の割合が42.6%となっています。



【経年比較】

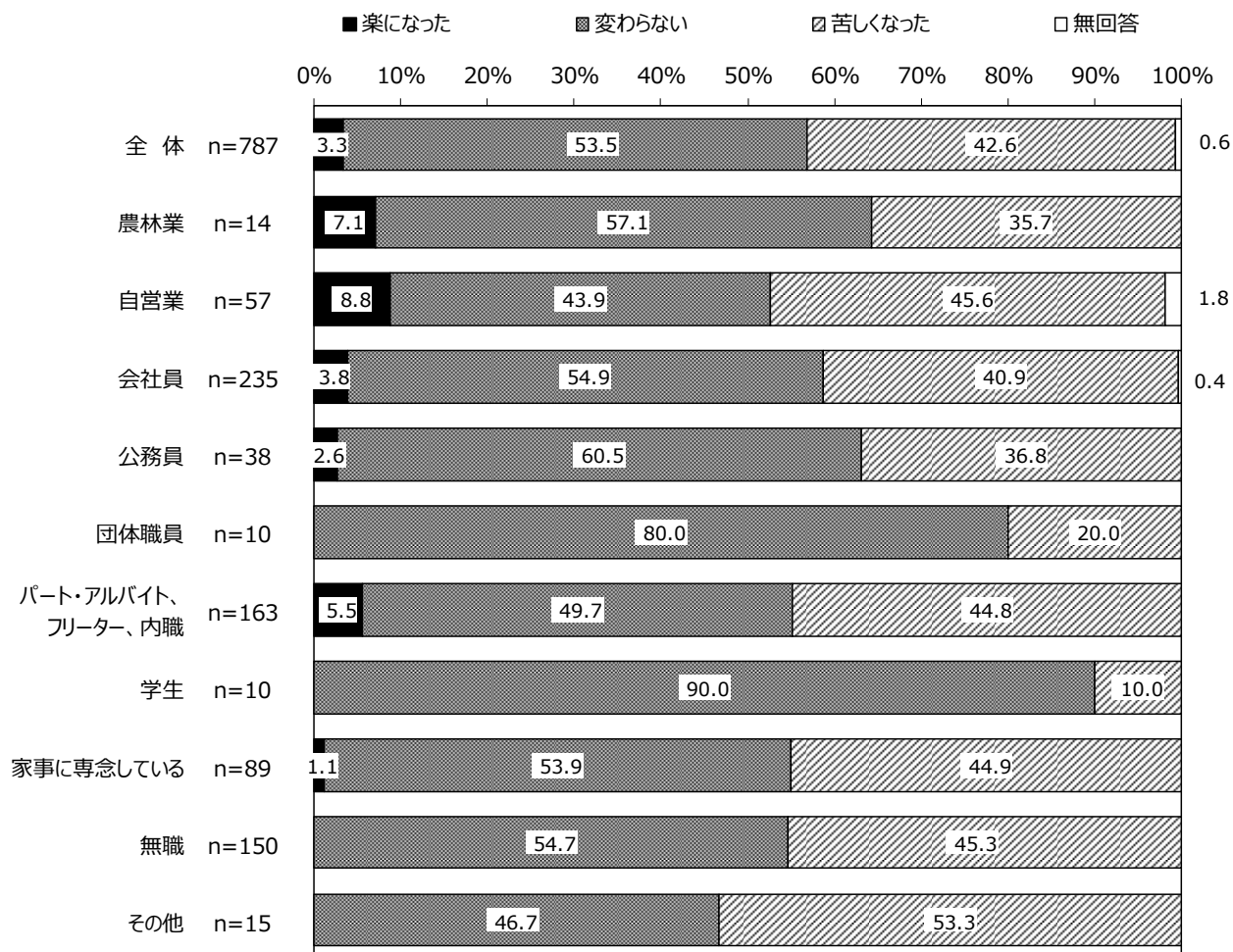
いずれの調査も「変わらない」の割合が最も高くなっています。



※令和5年度より「わからない」を削除

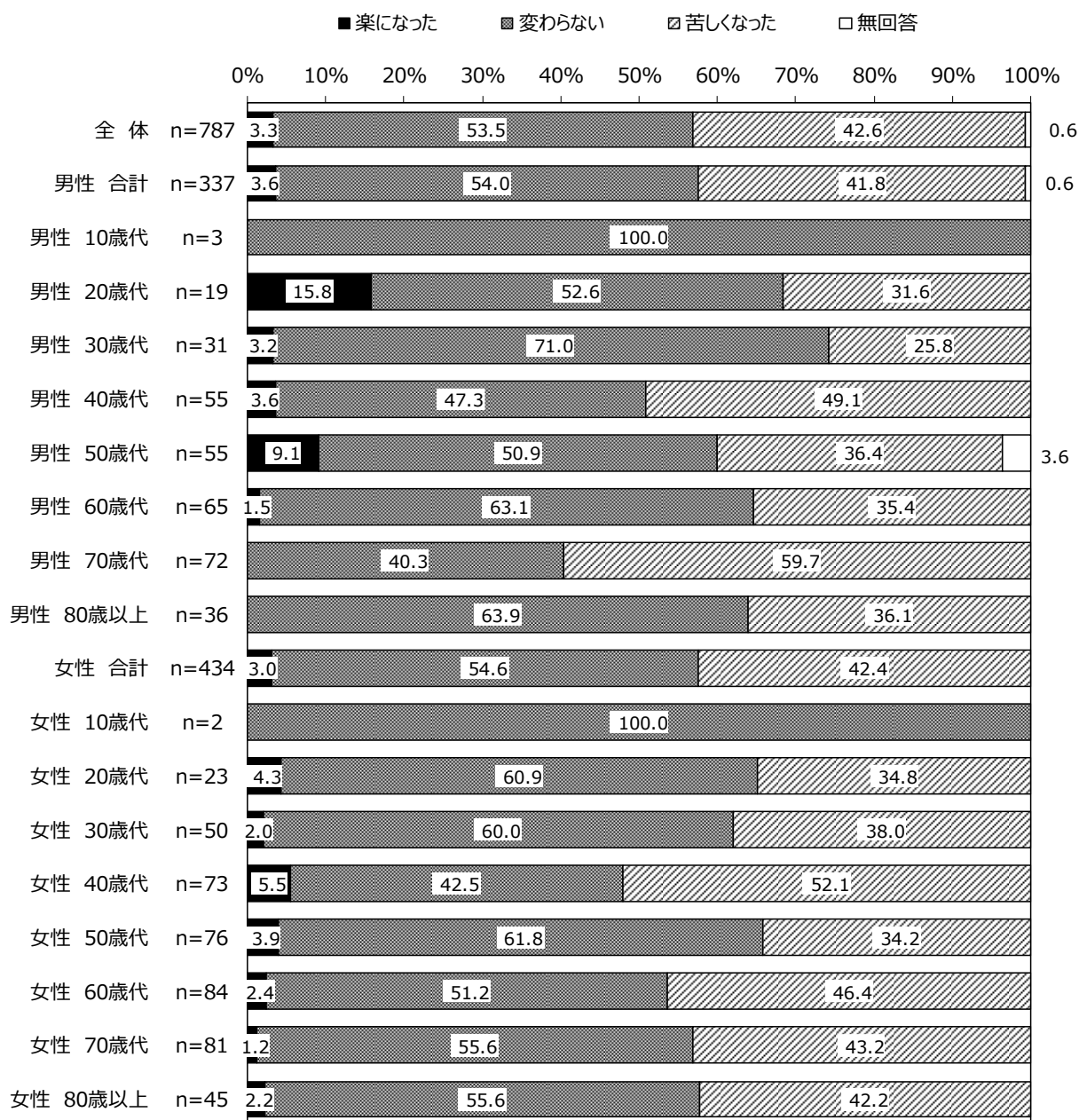
【職業別】

「苦しくなった」の割合は、ほとんどの職業で4割を超えています。



【性別年代別】

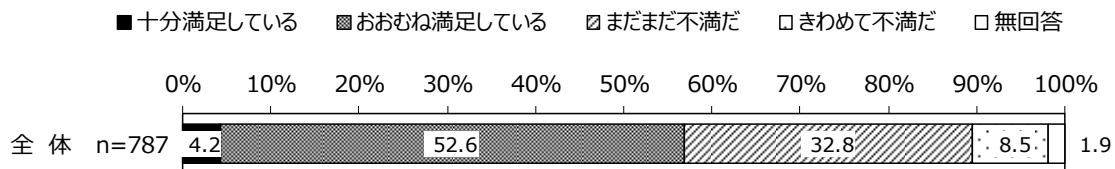
「苦しくなった」の割合は、70 歳代の男性および 40 歳代の女性で 5 割を超えています。



問 10 あなたは、今の暮らしについてどう思われますか（○は1つ）

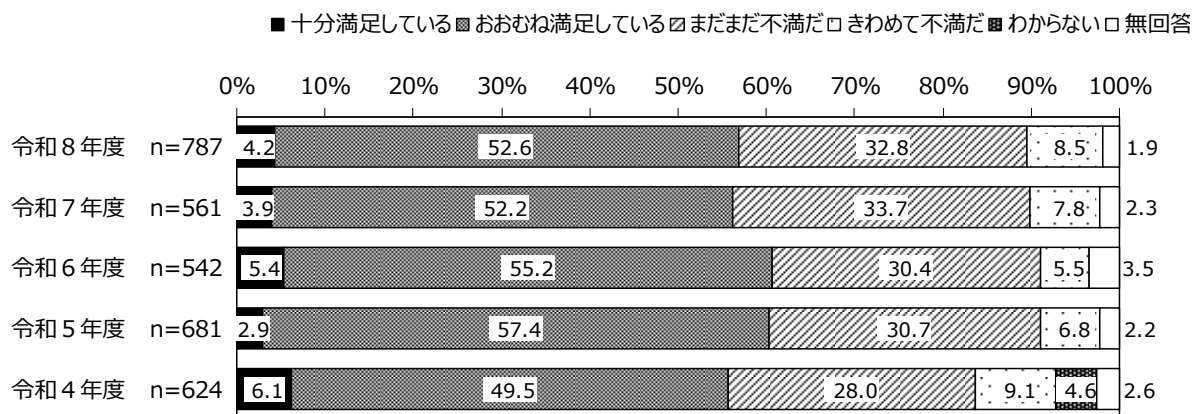
「おおむね満足している」の割合が 52.6%と最も高く、次いで「まだまだ不満だ」の割合が 32.8%となっています。

「十分満足している」と「おおむね満足している」を合わせた割合は 56.8%となっています。



【経年比較】

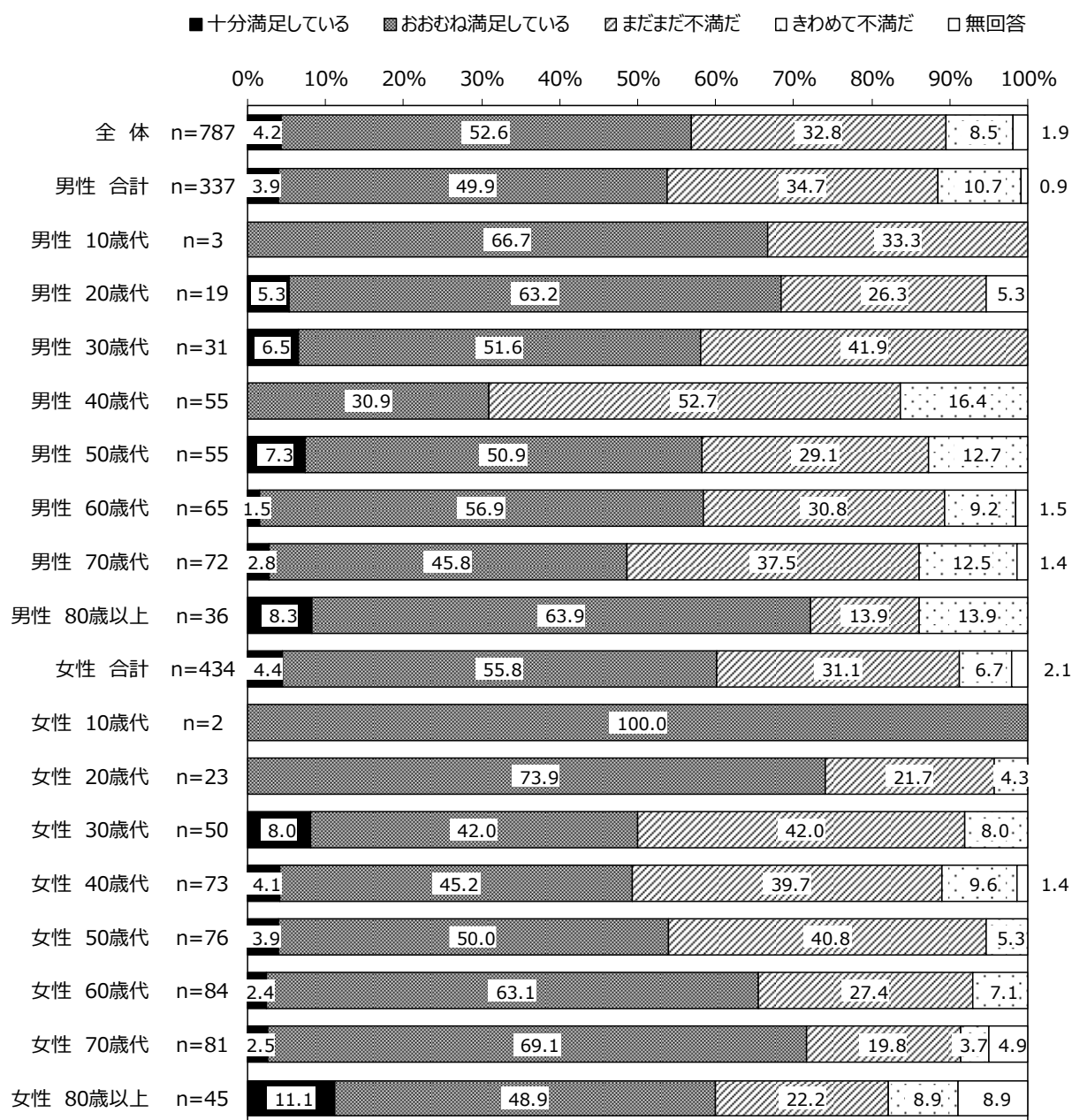
令和7年度と比較すると、「十分満足している」と「おおむね満足している」を合わせた割合は、概ね横ばいとなっています。



※令和5年度より「わからない」を削除

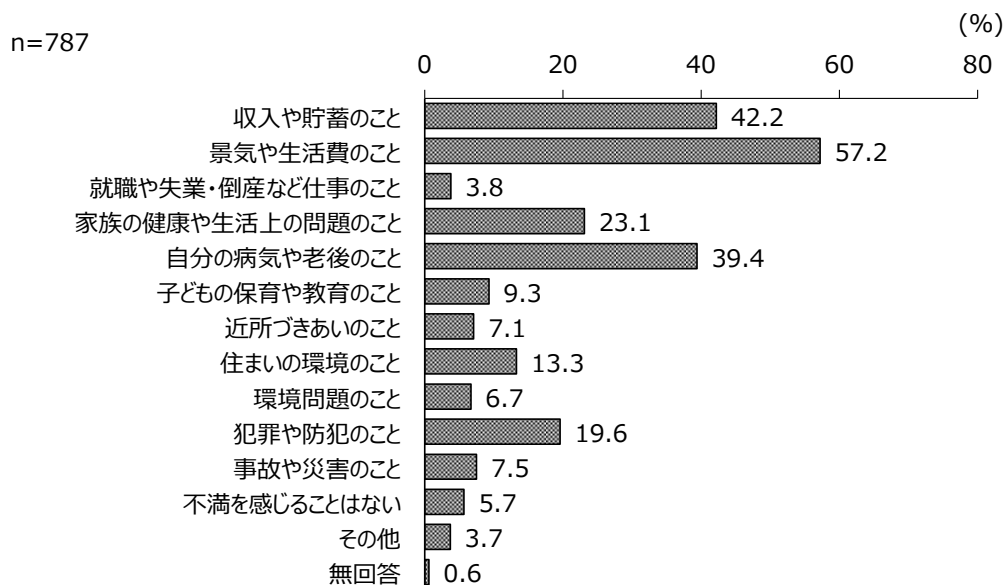
【性別年代別】

「十分満足している」と「おおむね満足している」を合わせた割合は、80 歳以上の男性、20 歳代の女性、70 歳代の女性で 7 割を超えています。



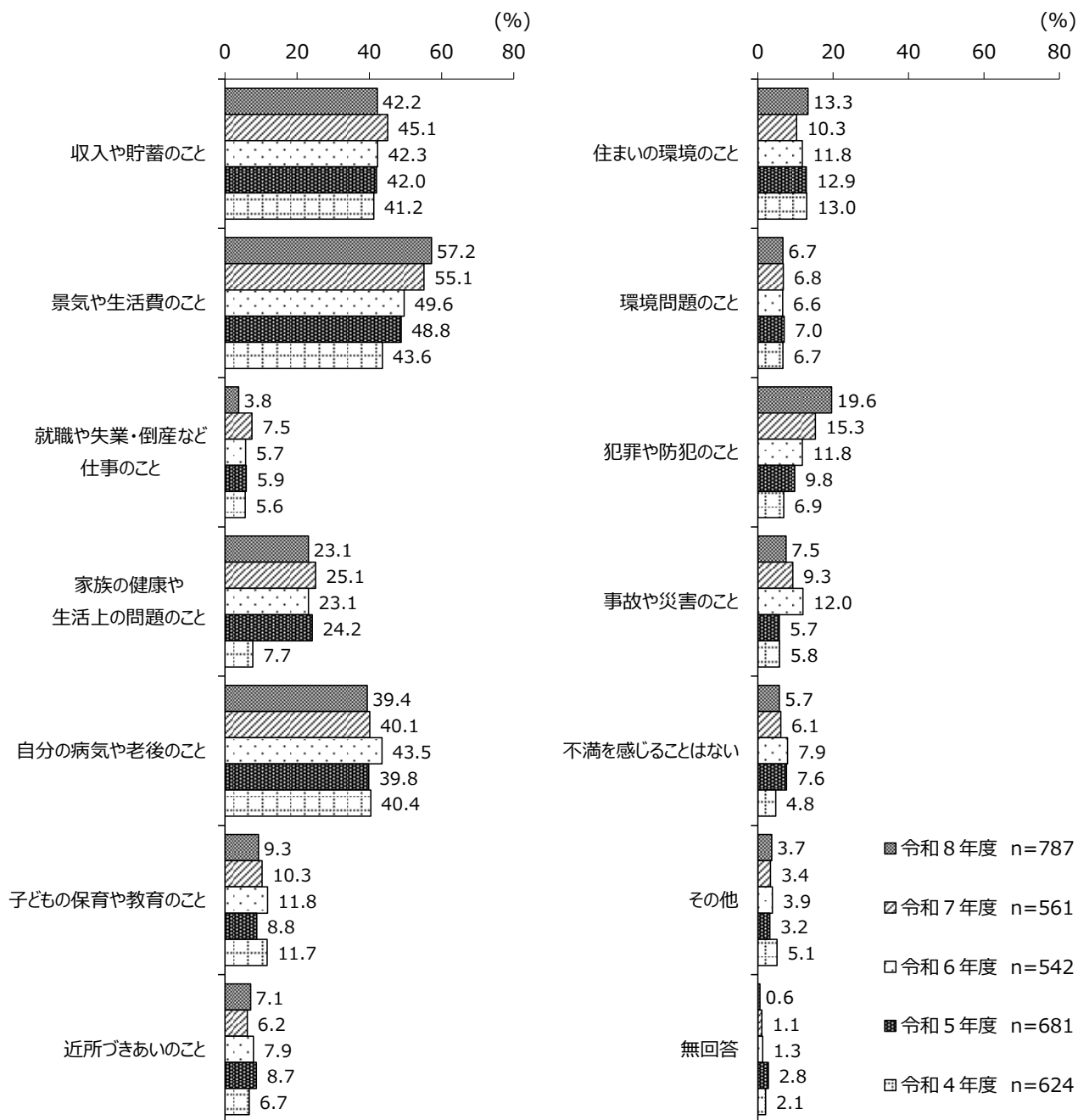
問 11 あなたは、日ごろの暮らしの中で、どのようなことに不満を感じていますか
(○は3つまで)

「景気や生活費のこと」の割合が 57.2%と最も高く、次いで「収入や貯蓄のこと」の割合が 42.2%、「自分の病気や老後のこと」の割合が 39.4%となっています。



【経年比較】

「景気や生活費のこと」「犯罪や防犯のこと」の割合が上昇傾向となっています。



【性別年代別】

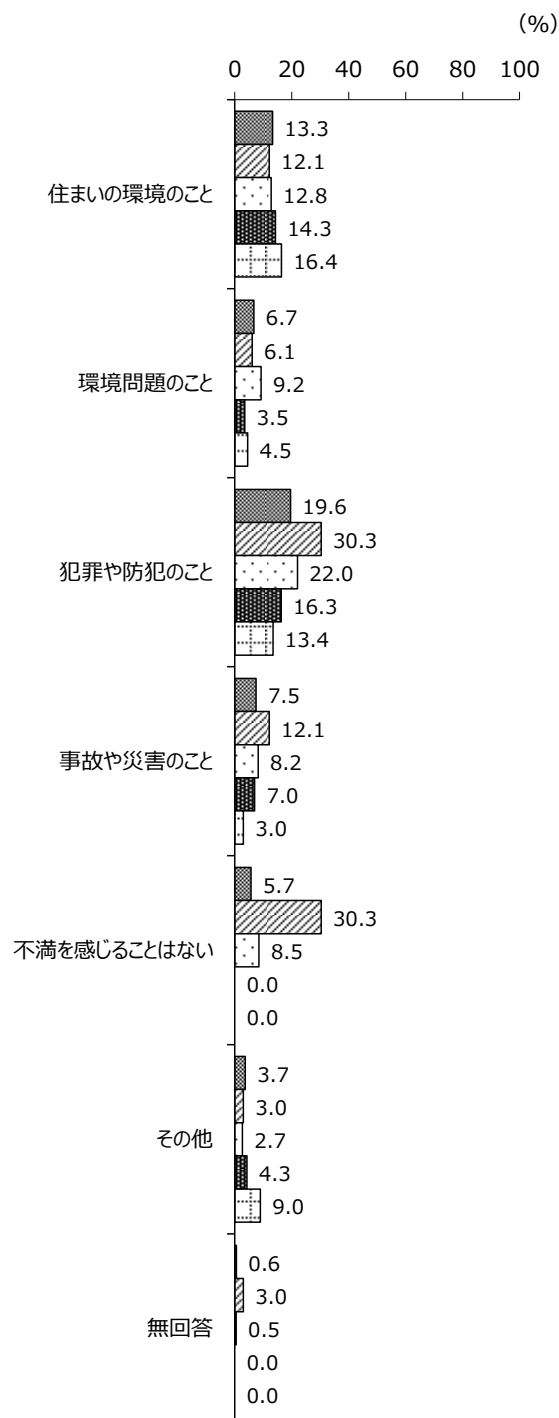
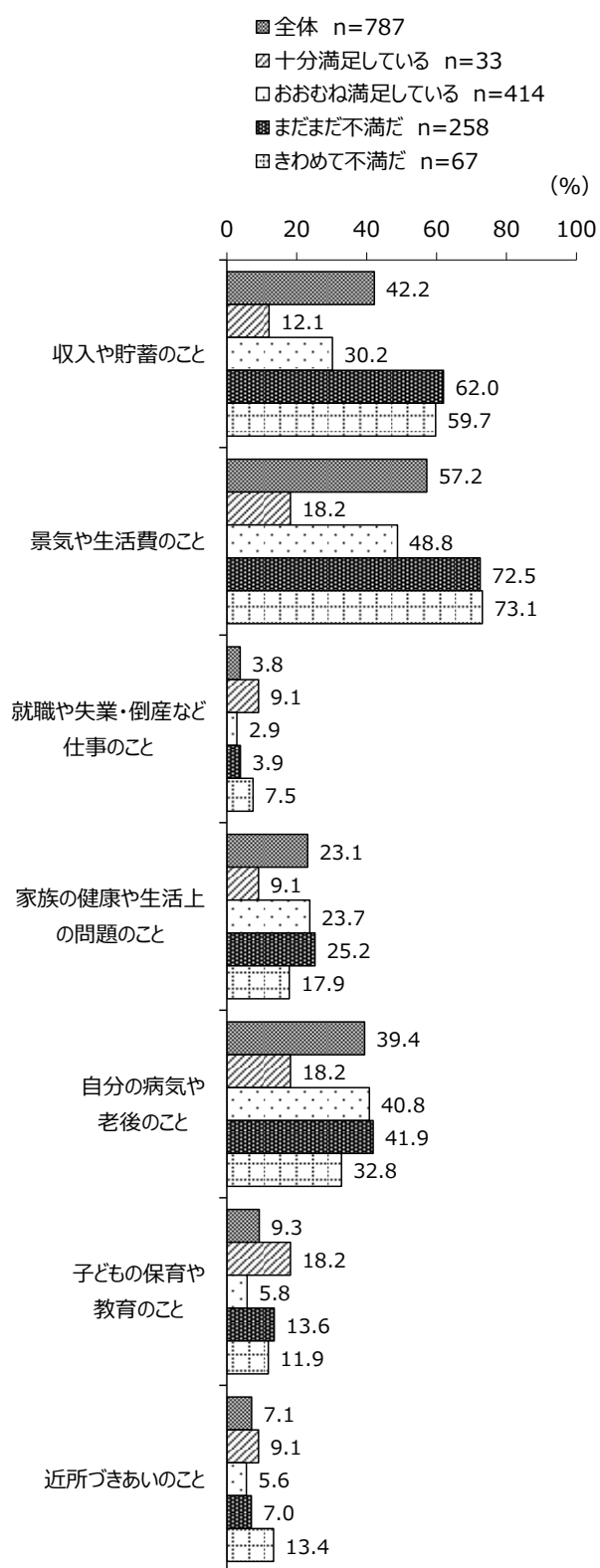
70 歳代と 80 歳以上は「自分の病気や老後のこと」、それ以外は「景気や生活費のこと」「収入や貯蓄のこと」の割合が高くなっています。

(上段:件数 下段:%)

		合計	収入や貯蓄のこと	景気や生活費のこと	就職や失業・倒産など仕事のこと	家族の健康や生活上の問題のこと	自分の病気や老後のこと	子どもの保育や教育のこと	近所づきあいのこと	住まいの環境のこと	環境問題のこと	犯罪や防犯のこと	事故や災害のこと	不満を感じることはない	その他	無回答
全 体		787 100.0	332 42.2	450 57.2	30 3.8	182 23.1	310 39.4	73 9.3	56 7.1	105 13.3	53 6.7	154 19.6	59 7.5	45 5.7	29 3.7	5 0.6
性別年代別	男性 合計	337 100.0	139 41.2	191 56.7	16 4.7	75 22.3	140 41.5	28 8.3	27 8.0	50 14.8	22 6.5	68 20.2	26 7.7	21 6.2	17 5.0	-
	男性 10歳代	3 100.0	1 33.3	-	-	1 33.3	1 33.3	-	-	-	-	1 33.3	-	1 33.3	-	-
	男性 20歳代	19 100.0	9 47.4	10 52.6	3 15.8	3 15.8	-	-	-	3 15.8	1 5.3	3 15.8	5.3	3 15.8	2 10.5	-
	男性 30歳代	31 100.0	20 64.5	19 61.3	2 6.5	6 19.4	8 25.8	8 25.8	4 12.9	2 6.5	1 3.2	7 22.6	2 6.5	2 6.5	-	-
	男性 40歳代	55 100.0	30 54.5	37 67.3	3 5.5	11 20.0	9 16.4	17 30.9	5 9.1	12 21.8	2 3.6	12 21.8	3 5.5	-	5 9.1	-
	男性 50歳代	55 100.0	20 36.4	30 54.5	3 5.5	18 32.7	23 41.8	2 3.6	9 16.4	8 14.5	2 3.6	16 29.1	3 5.5	4 7.3	2 3.6	-
	男性 60歳代	65 100.0	23 35.4	42 64.6	2 3.1	13 20.0	32 49.2	-	3 4.6	9 13.8	4 6.2	12 18.5	6 9.2	2 3.1	3 4.6	-
	男性 70歳代	72 100.0	28 38.9	36 50.0	3 4.2	15 20.8	46 63.9	-	4 5.6	14 19.4	10 13.9	9 12.5	5 6.9	3 4.2	5 6.9	-
	男性 80歳以上	36 100.0	8 22.2	16 44.4	-	8 22.2	21 58.3	1 2.8	2 5.6	2 5.6	2 5.6	8 22.2	6 16.7	6 16.7	-	-
	女性 合計	434 100.0	186 42.9	250 57.6	12 2.8	106 24.4	167 38.5	41 9.4	27 6.2	52 12.0	29 6.7	83 19.1	32 7.4	24 5.5	11 2.5	3 0.7
	女性 10歳代	2 100.0	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-	-	-	-	1 50.0	-	-	-	-
	女性 20歳代	23 100.0	14 60.9	14 60.9	2 8.7	3 13.0	7 30.4	1 4.3	-	5 21.7	2 8.7	6 26.1	1 4.3	1 4.3	-	-
	女性 30歳代	50 100.0	34 68.0	38 76.0	4 8.0	7 14.0	7 14.0	20 40.0	1 2.0	5 10.0	2 4.0	7 14.0	1 2.0	1 2.0	1 2.0	-
	女性 40歳代	73 100.0	41 56.2	50 68.5	4 5.5	18 24.7	13 17.8	16 21.9	6 8.2	10 13.7	4 5.5	12 16.4	4 5.5	3 4.1	1 1.4	1 1.4
	女性 50歳代	76 100.0	32 42.1	45 59.2	1 1.3	19 25.0	30 39.5	3 3.9	7 9.2	12 15.8	2 2.6	13 17.1	5 6.6	3 3.9	5 6.6	2 2.6
	女性 60歳代	84 100.0	36 42.9	52 61.9	1 1.2	26 31.0	39 46.4	1 1.2	7 8.3	8 9.5	5 6.0	16 19.0	7 8.3	2 2.4	1 1.2	-
	女性 70歳代	81 100.0	21 25.9	34 42.0	-	18 22.2	44 54.3	-	3 3.7	9 11.1	11 13.6	21 25.9	9 11.1	4 4.9	2 2.5	-
	女性 80歳以上	45 100.0	7 15.6	16 35.6	-	15 33.3	27 60.0	-	3 6.7	3 6.7	3 6.7	7 15.6	5 11.1	10 22.2	1 2.2	-

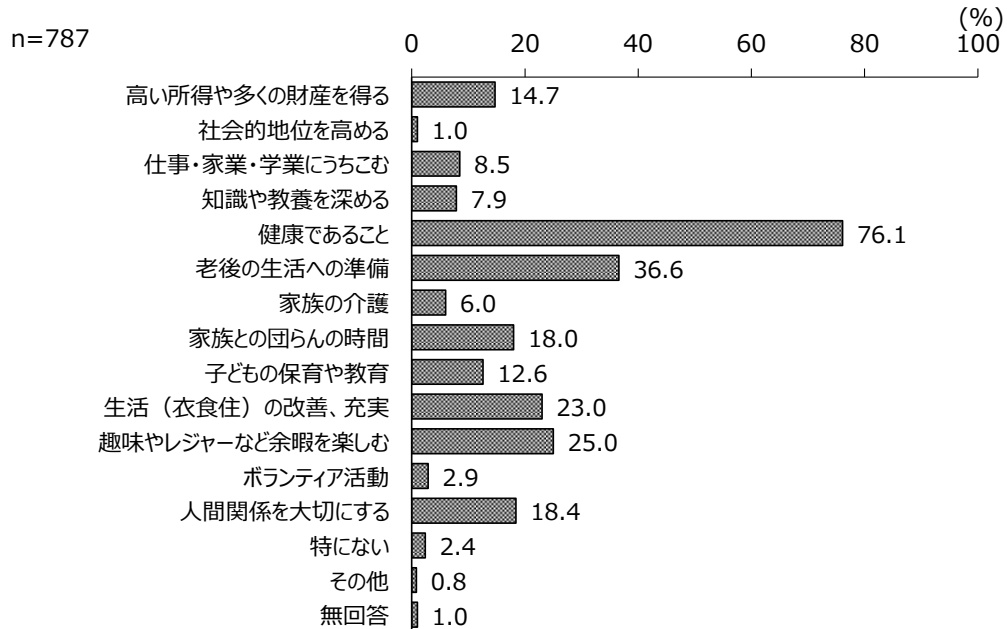
【くらしの満足度別】

「まだまだ不満だ」「きわめて不満だ」と回答した人は、「収入や貯蓄のこと」「景気や生活費のこと」の割合が高くなっています。



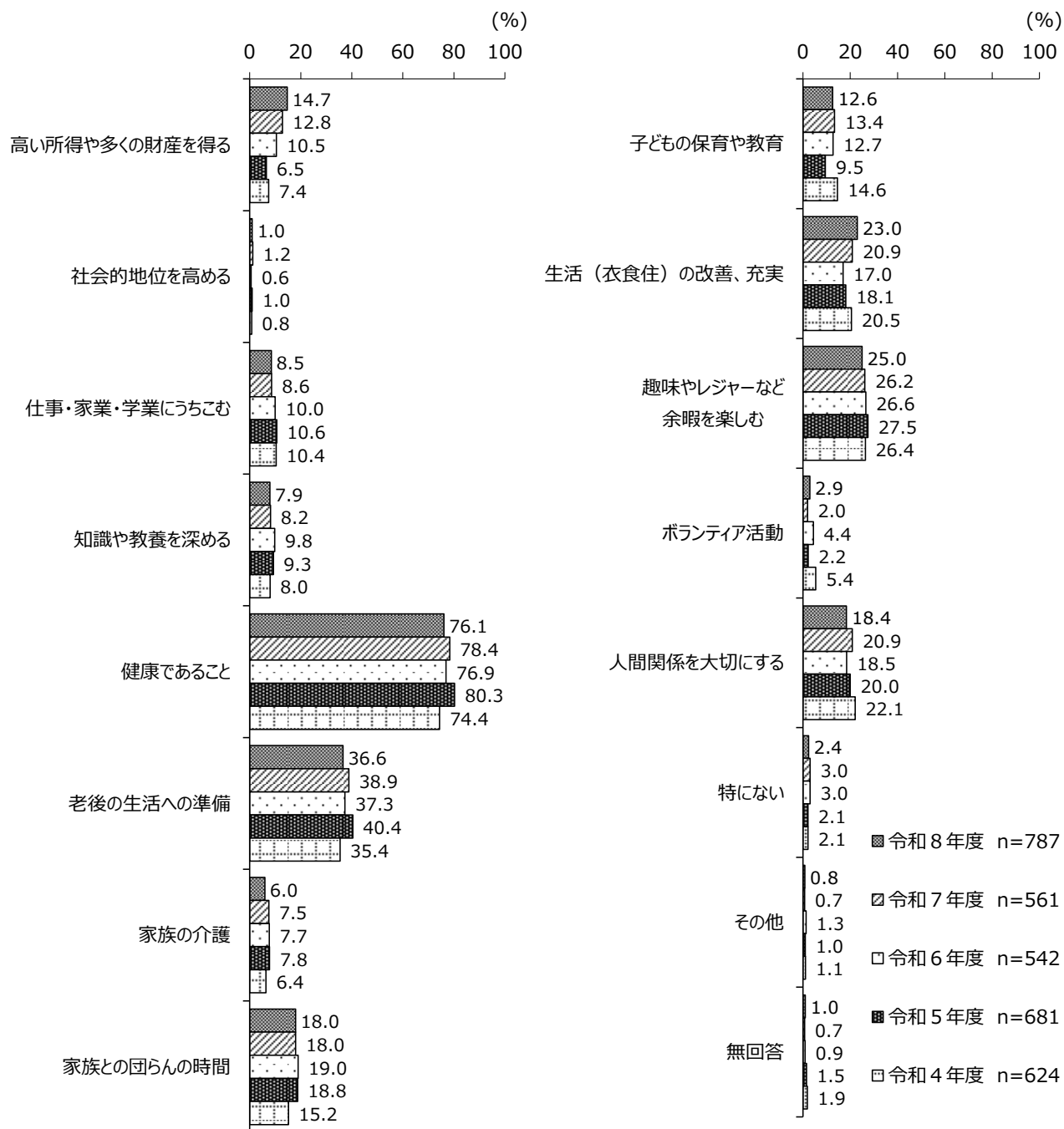
問 12 あなたは、今後くらしの中で力を入れていきたいと思うことは何ですか
(○は3つまで)

「健康であること」の割合が 76.1%と最も高く、次いで「老後の生活への準備」の割合が 36.6%、「趣味やレジャーなど余暇を楽しむ」の割合が 25.0%となっています。



【経年比較】

いずれの調査も「健康であること」の割合が最も高く、次いで「老後の生活への準備」となっています。



※令和8年度より「高い所得や多くの財産がある」を「高い所得や多くの財産を得る」に変更

【性別年代別】

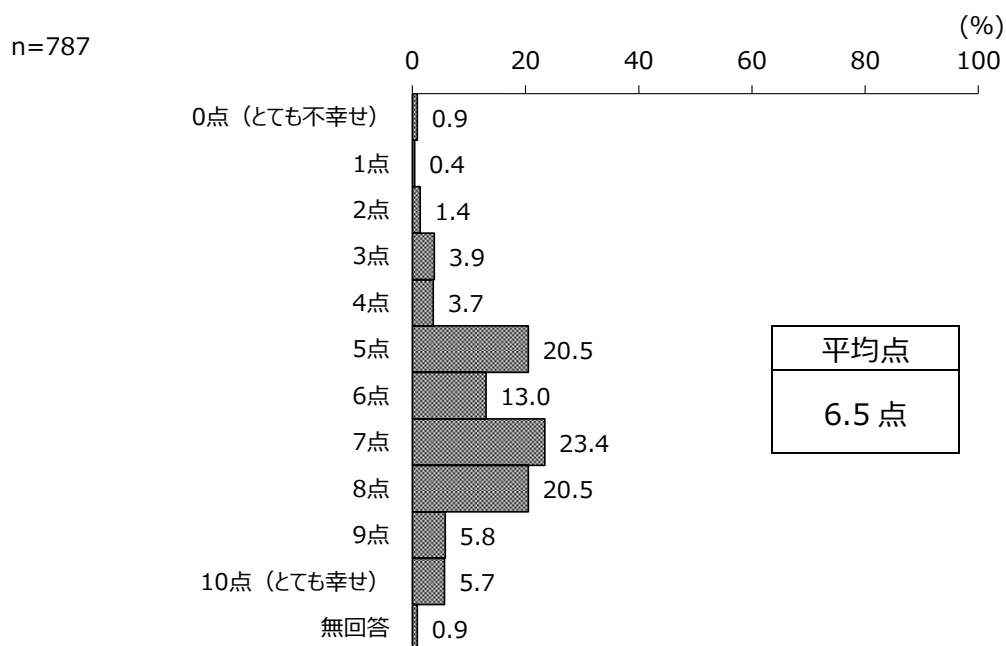
いずれも「健康であること」の割合が最も高くなっています。

(上段:件数 下段:%)

		合計	高い所得や多くの財産を得る	社会的地位を高める	仕事・家業・学業にうちこむ	知識や教養を深める	健康であること	老後の生活への準備	家族の介護	家族との団らんの時間	子どもの保育や教育	生活（衣食住）の改善、充実	趣味やレジャーなど余暇を楽しむ	ボランティア活動	人間関係を大切にする	特にない	その他	無回答
全 体		787 100.0	116 14.7	8 1.0	67 8.5	62 7.9	599 76.1	288 36.6	47 6.0	142 18.0	99 12.6	181 23.0	197 25.0	23 2.9	145 18.4	19 2.4	6 0.8	8 1.0
性別年代別	男性 合計	337 100.0	68 20.2	5 1.5	29 8.6	23 6.8	247 73.3	122 36.2	26 7.7	58 17.2	36 10.7	77 22.8	92 27.3	9 2.7	52 15.4	10 3.0	2 0.6	3 0.9
	男性 10歳代	3 100.0	2 66.7	-	1 33.3	-	2 66.7	-	-	1 33.3	-	-	-	-	-	1 33.3	-	-
	男性 20歳代	19 100.0	8 42.1	1 5.3	6 31.6	4 21.1	11 57.9	2 10.5	-	1 5.3	-	5 26.3	6 31.6	-	3 15.8	-	2 10.5	-
	男性 30歳代	31 100.0	15 48.4	3 9.7	4 12.9	3 9.7	18 58.1	4 12.9	1 3.2	8 25.8	10 32.3	12 38.7	7 22.6	-	3 9.7	1 3.2	-	-
	男性 40歳代	55 100.0	20 36.4	1 1.8	6 10.9	3 5.5	33 60.0	12 21.8	1 1.8	21 38.2	19 34.5	12 21.8	13 23.6	2 3.6	5 9.1	1 1.8	-	-
	男性 50歳代	55 100.0	16 29.1	-	5 9.1	2 3.6	35 63.6	30 54.5	9 16.4	10 18.2	5 9.1	11 20.0	18 32.7	-	3 5.5	1 1.8	-	-
	男性 60歳代	65 100.0	7 10.8	-	1 1.5	4 6.2	54 83.1	35 53.8	3 4.6	11 16.9	-	12 18.5	19 29.2	4 6.2	8 12.3	1 1.5	-	2 3.1
	男性 70歳代	72 100.0	-	-	6 8.3	4 5.6	60 83.3	30 41.7	5 6.9	2 2.8	1 1.4	18 25.0	24 33.3	2 2.8	18 25.0	2 2.8	-	1 1.4
	男性 80歳以上	36 100.0	-	-	-	3 8.3	33 91.7	8 22.2	7 19.4	4 11.1	1 2.8	7 19.4	5 13.9	-	12 33.3	3 8.3	-	-
	女性 合計	434 100.0	46 10.6	3 0.7	37 8.5	37 8.5	343 79.0	163 37.6	21 4.8	80 18.4	60 13.8	99 22.8	103 23.7	13 3.0	91 21.0	9 2.1	4 0.9	3 0.7
	女性 10歳代	2 100.0	-	-	2 100.0	2 100.0	1 50.0	-	-	1 50.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	女性 20歳代	23 100.0	9 39.1	-	5 21.7	2 8.7	16 69.6	4 17.4	1 4.3	7 30.4	4 17.4	5 21.7	5 21.7	1 4.3	5 21.7	1 4.3	-	-
	女性 30歳代	50 100.0	13 26.0	-	8 16.0	2 4.0	33 66.0	8 16.0	-	16 32.0	23 46.0	14 28.0	14 28.0	-	5 10.0	-	1 2.0	-
	女性 40歳代	73 100.0	17 23.3	2 2.7	11 15.1	7 9.6	50 68.5	19 26.0	1 1.4	20 27.4	28 38.4	18 24.7	15 20.5	1 1.4	8 11.0	-	2 2.7	-
	女性 50歳代	76 100.0	6 7.9	-	6 7.9	11 14.5	60 78.9	32 42.1	6 7.9	9 11.8	5 6.6	24 31.6	21 27.6	2 2.6	15 19.7	-	-	1 1.3
	女性 60歳代	84 100.0	1 1.2	-	2 2.4	5 6.0	76 90.5	57 67.9	5 6.0	14 16.7	-	16 19.0	34 40.5	2 2.4	10 11.9	-	-	-
	女性 70歳代	81 100.0	-	-	3 3.7	5 6.2	71 87.7	33 40.7	3 3.7	7 8.6	-	16 19.8	10 12.3	5 6.2	24 29.6	2 2.5	-	-
	女性 80歳以上	45 100.0	-	1 2.2	-	3 6.7	36 80.0	10 22.2	5 11.1	6 13.3	-	6 13.3	4 8.9	2 4.4	24 53.3	6 13.3	1 2.2	2 4.4

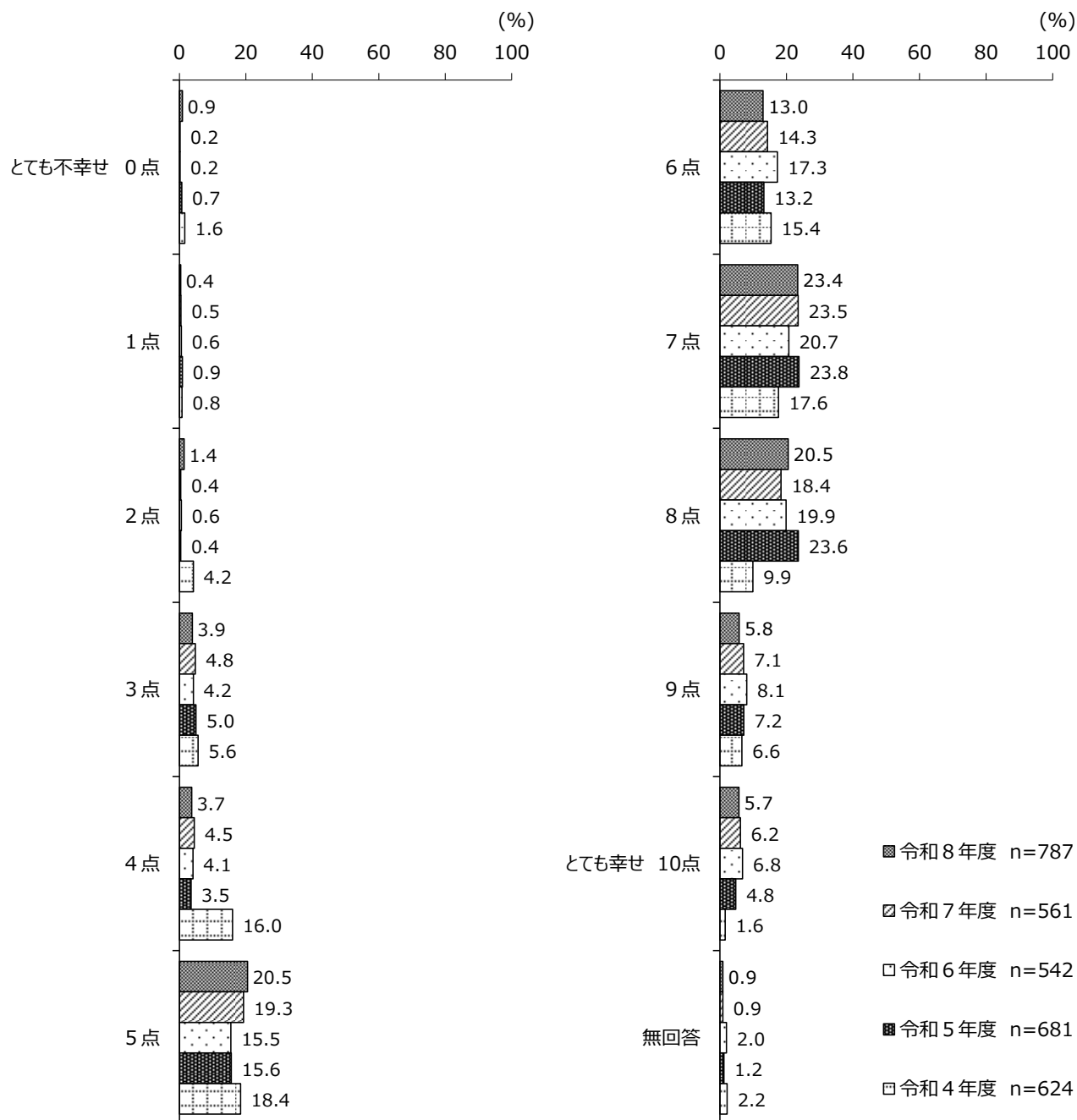
問 13 現在、あなたはどの程度幸せですか（該当する点数を1つ○で囲む）

「7点」の割合が23.4%と最も高く、次いで「5点」と「8点」の割合が同率で20.5%となっています。平均点は6.5点となっています。



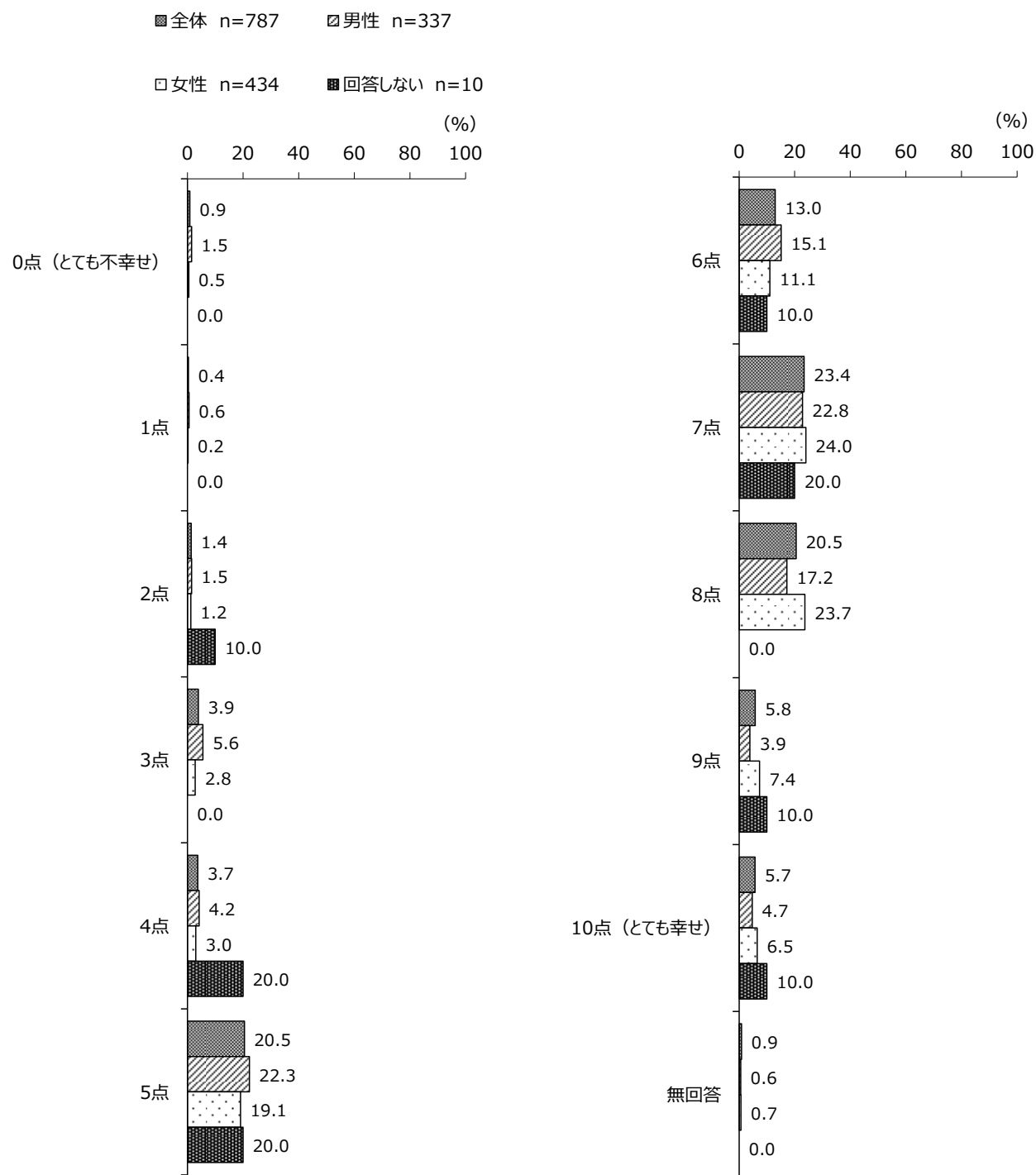
【経年比較】

令和4年度は「5点」、令和5年度、令和6年度、令和7年度、令和8年度は「7点」の割合が最も高くなっています。平均点を令和7年度と比較すると、大きな差はみられません。



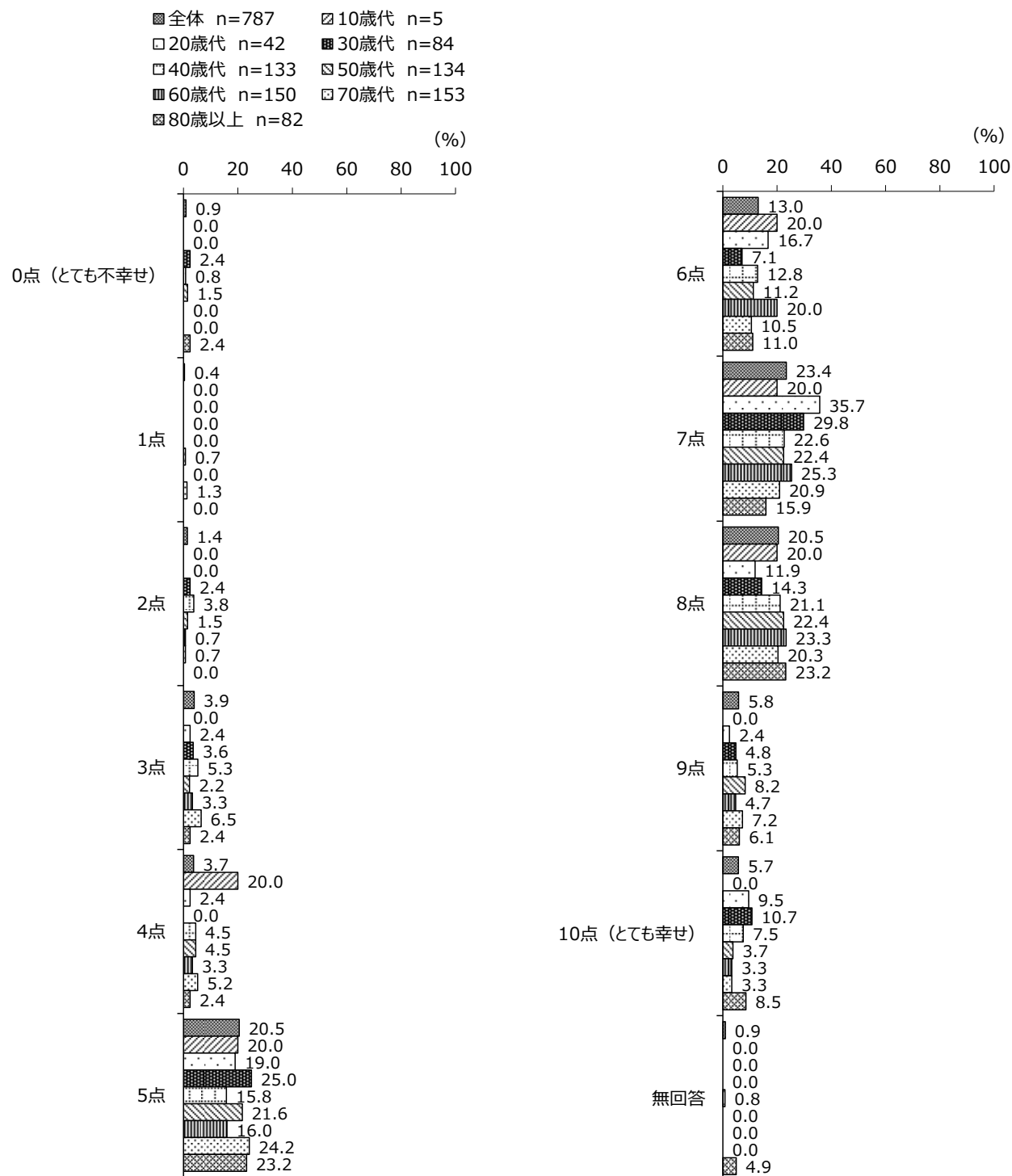
【性別】

男女ともに「7点」の割合が最も高くなっています。平均点は男性が6.2点、女性が6.8点と、女性の方が高くなっています。



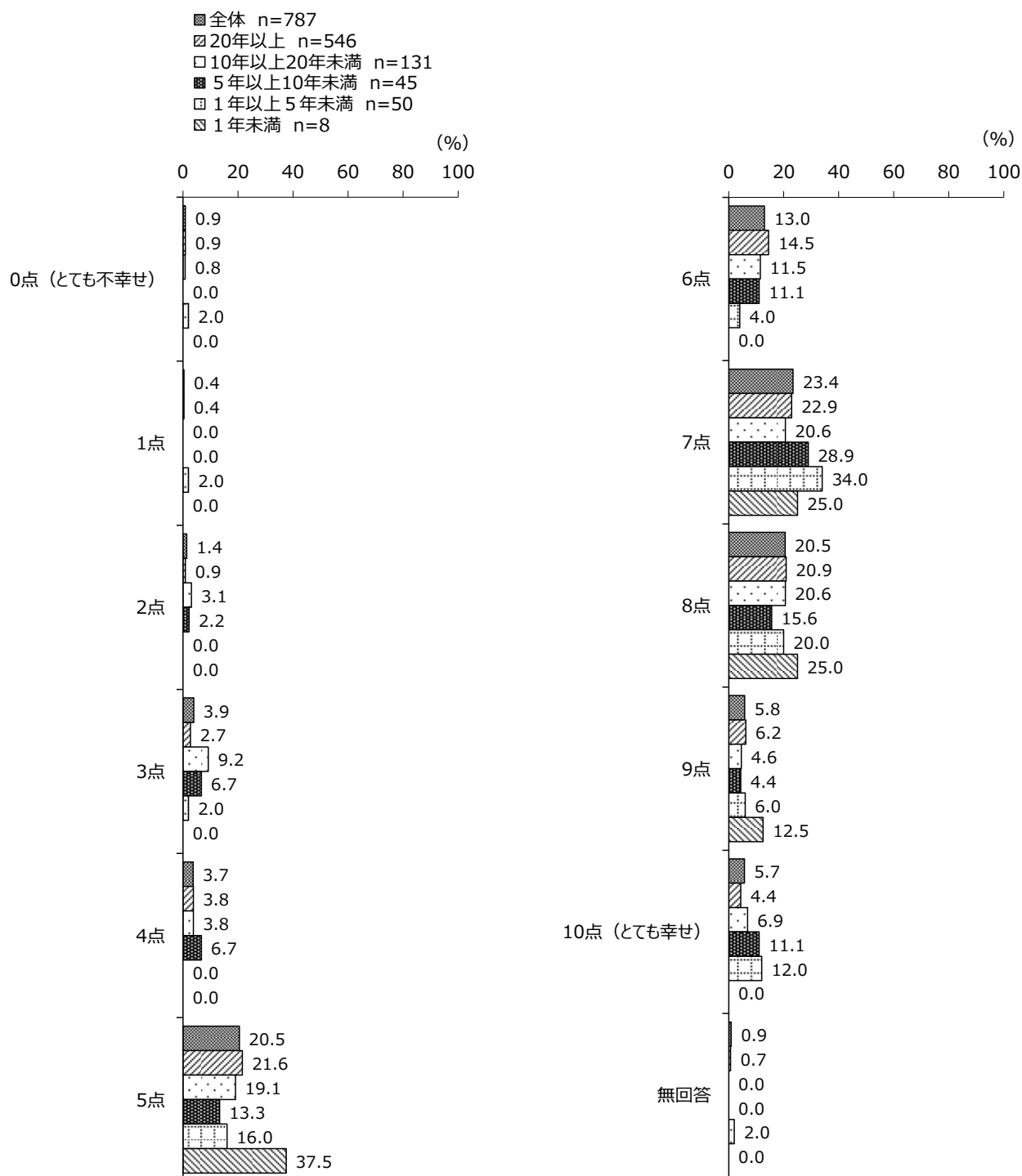
【年代別】

20 歳代、30 歳代、40 歳代、60 歳代は「7 点」、70 歳代は「5 点」の割合が最も高くなっています。50 歳代は「7 点」と「8 点」、80 歳以上は「5 点」と「8 点」の割合が同率で最も高くなっています。平均点が最も高いのは 20 歳代と 80 歳以上で 6.7 点、最も低いのは 70 歳代で 6.3 点となっています。



【居住年数別】

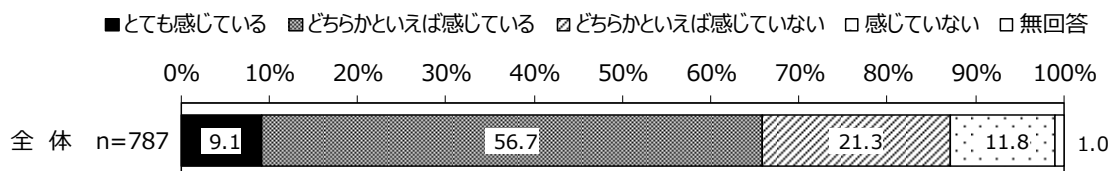
20 年以上、5 年以上 10 年未満、1 年以上 5 年未満は「7 点」の割合が最も高くなっています。10 年以上 20 年未満は「7 点」と「8 点」の割合が同率で最も高くなっています。平均点が最も高いのは 1 年以上 5 年未満で 7.0 点、最も低いのは 10 年以上 20 年未満で 6.3 点となっています。



問 14 あなたは、美濃加茂市に誇りや愛着を感じていますか（○は1つ）

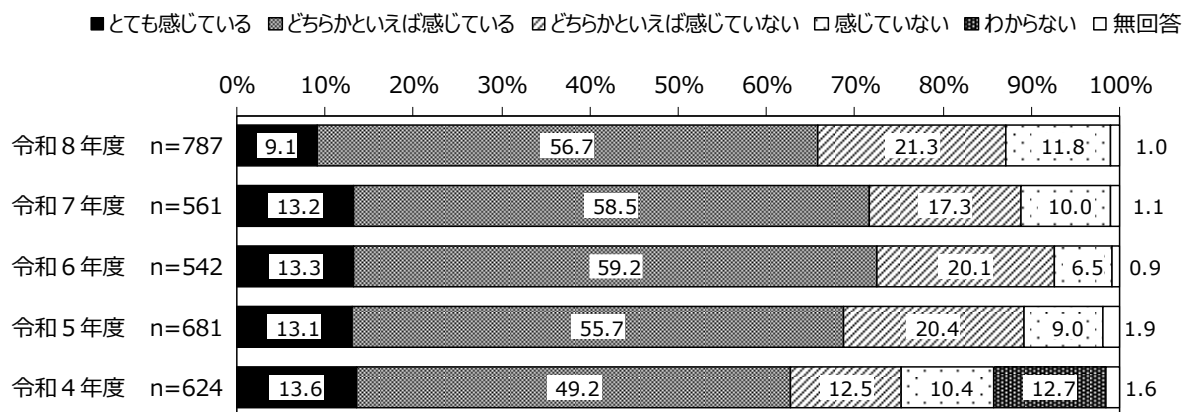
「どちらかといえば感じている」の割合が 56.7%と最も高く、次いで「どちらかといえば感じていない」の割合が 21.3%、「感じていない」の割合が 11.8%となっています。

「とても感じている」と「どちらかといえば感じている」を合わせた割合は 65.8%となっています。



【経年比較】

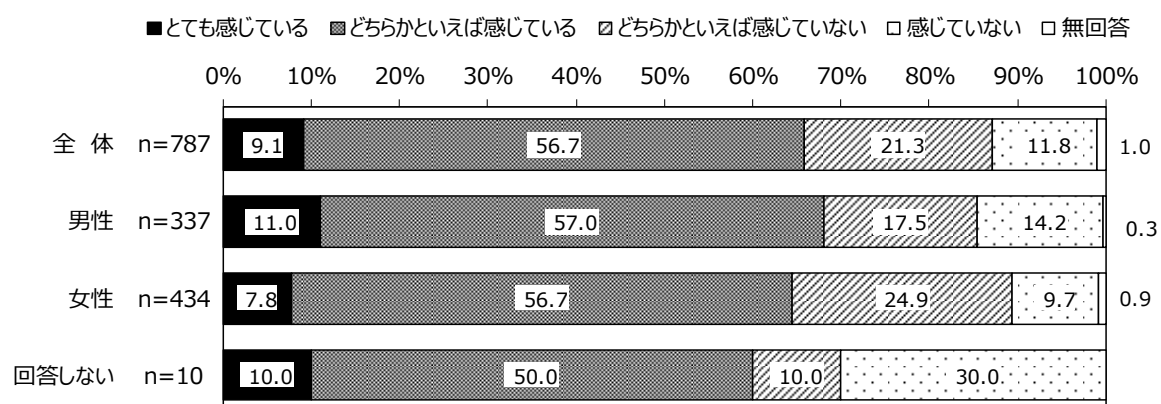
令和7年度と比較すると、「とても感じている」と「どちらかといえば感じている」を合わせた割合は 5.9 ポイント低下しています。



※令和5年度より「わからない」を削除

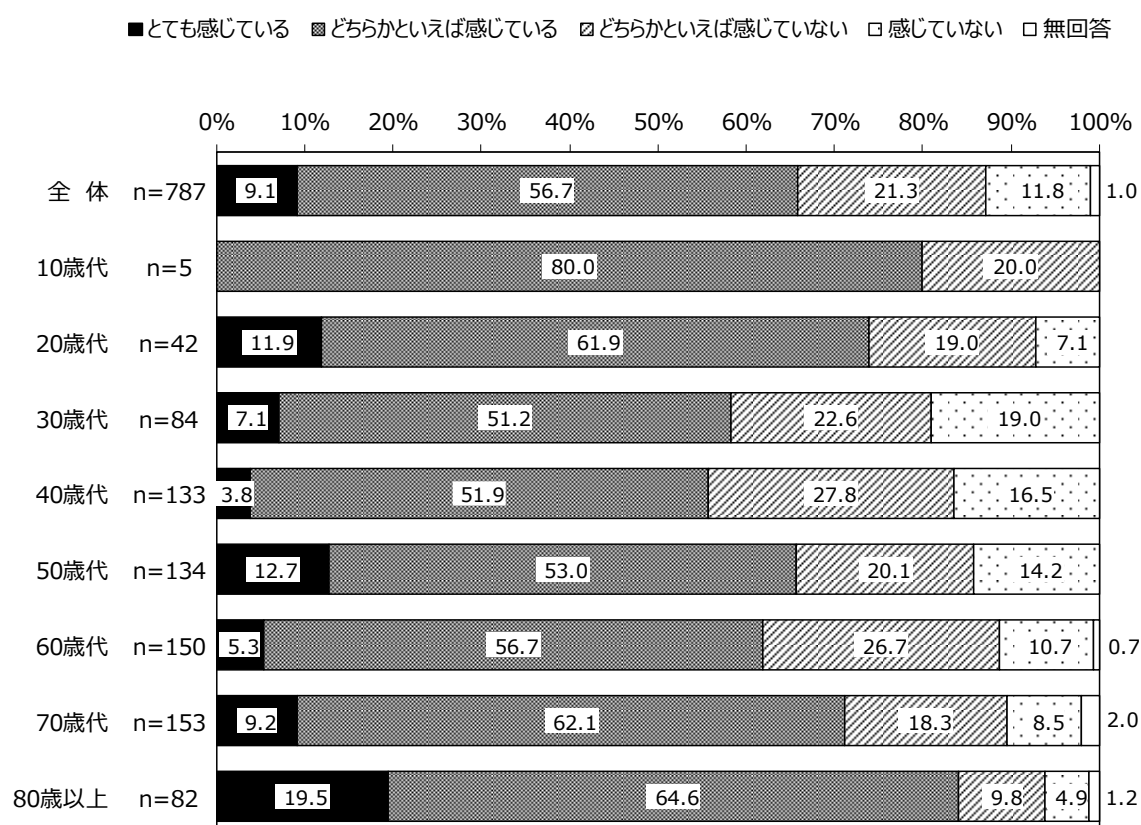
【性別】

「とても感じている」と「どちらかといえば感じている」を合わせた割合は、男性が 68.0%、女性が 64.5%となっています。



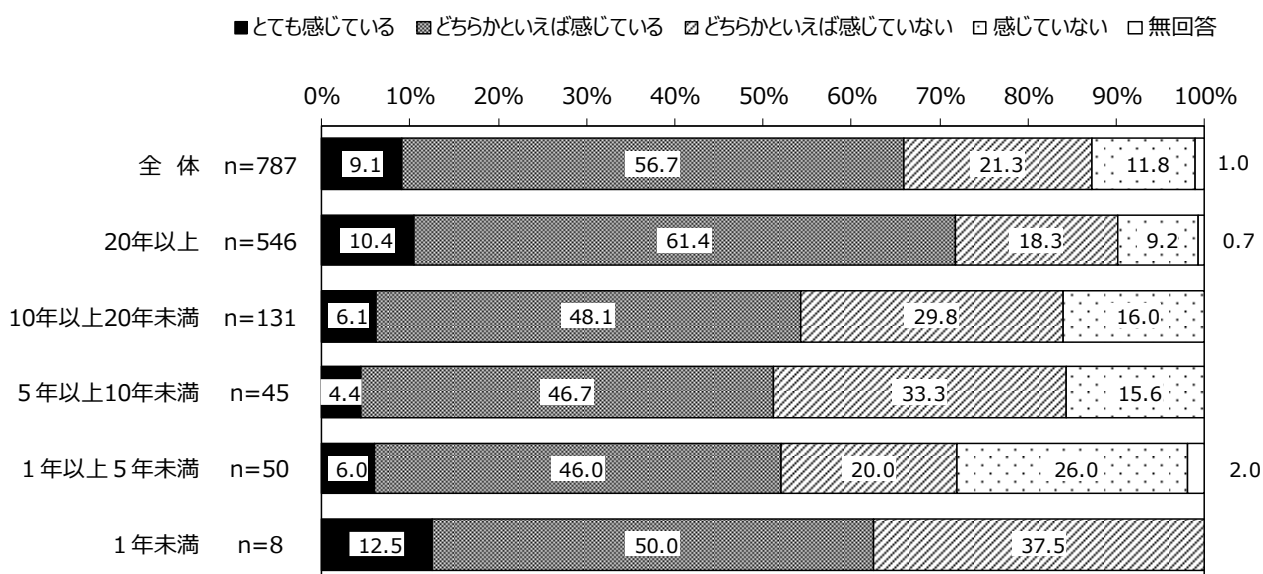
【年代別】

「とても感じている」と「どちらかといえば感じている」を合わせた割合は、80 歳以上が 84.1%で最も高くなっています。



【居住年数別】

「とても感じている」と「どちらかといえば感じている」を合わせた割合は、「20年以上」が71.8%で最も高くなっています。

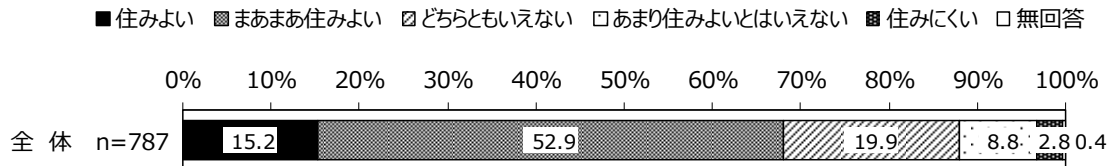


(3) 今後の定住意向について

問 15 あなたにとって、美濃加茂市は住みよいまちですか（○は1つ）

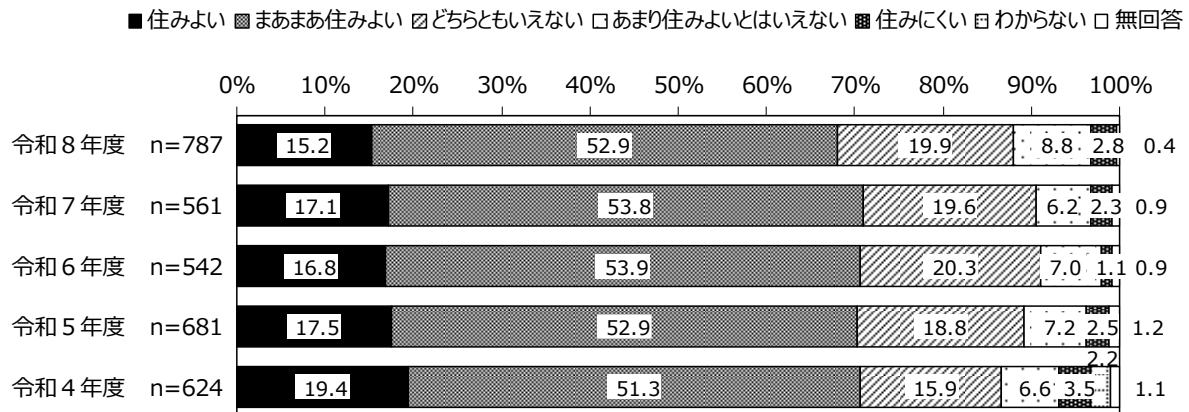
「まあまあ住みよい」の割合が 52.9%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が 19.9%、「住みよい」の割合が 15.2%となっています。

「住みよい」と「まあまあ住みよい」を合わせた割合は 68.1%となっています。



【経年比較】

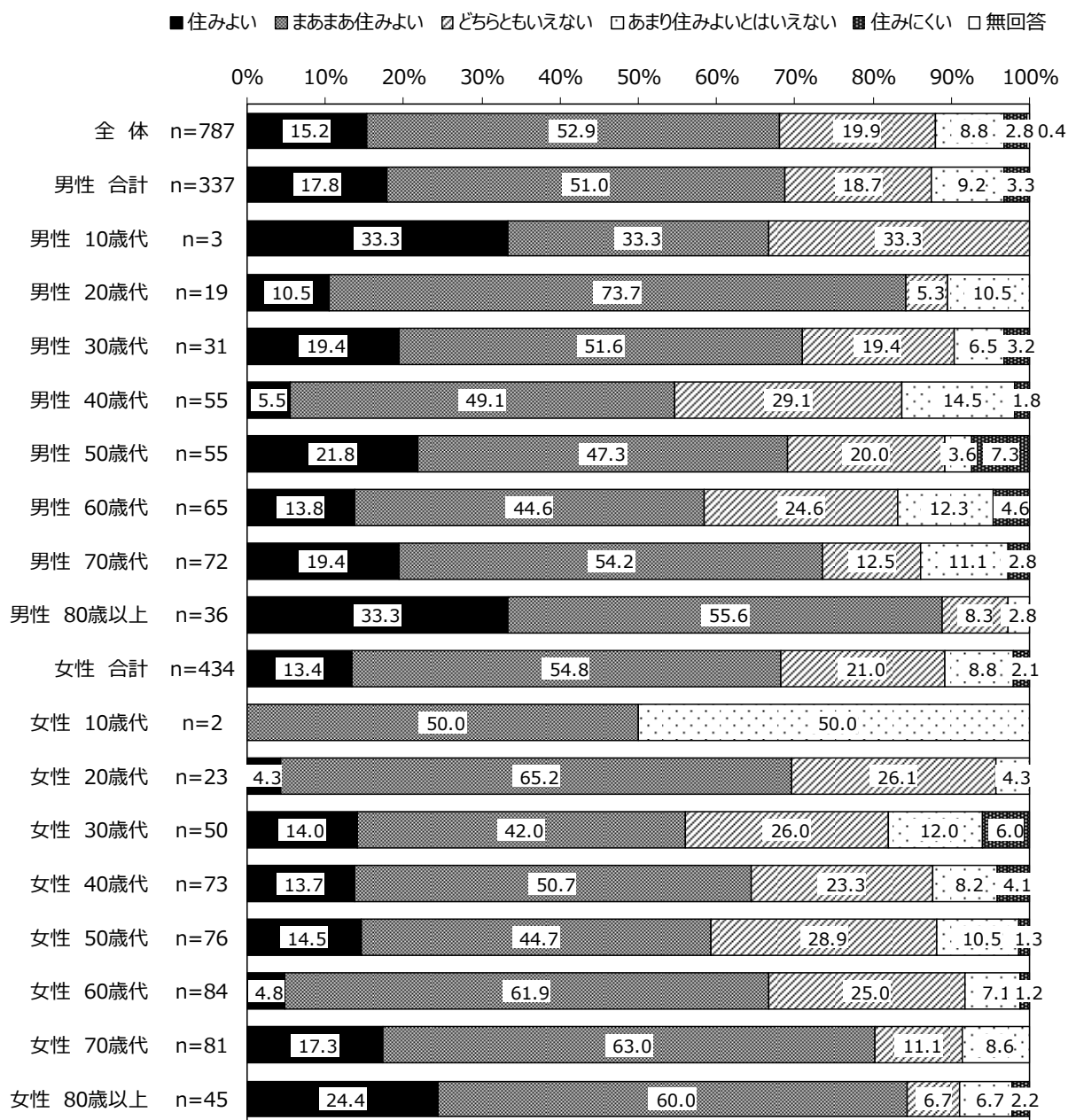
令和7年度と比較すると、「住みよい」と「まあまあ住みよい」を合わせた割合に大きな差はみられません。



※令和5年度より「わからない」を削除

【性別年代別】

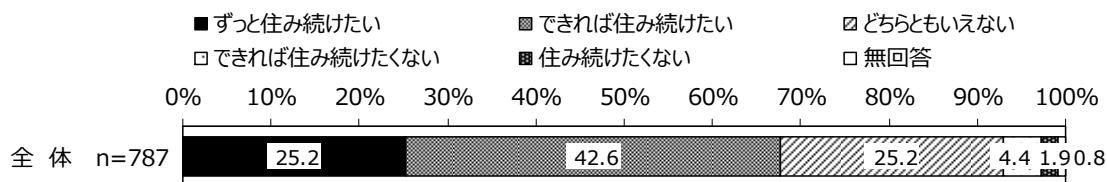
「住みよい」と「まあまあ住みよい」を合わせた割合は、80歳以上の男性が88.9%で最も高くなっています。



問 16 あなたは、これからも美濃加茂市に住みたいですか（○は1つ）

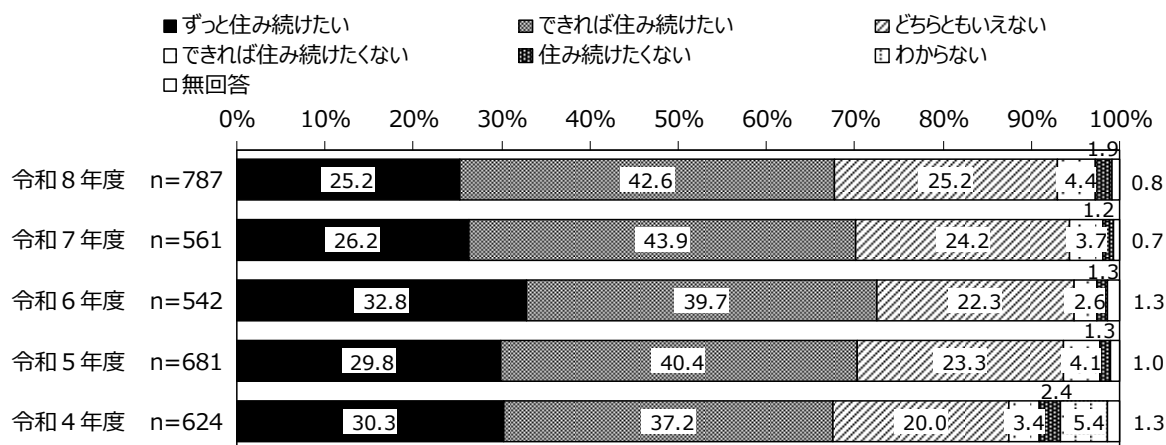
「できれば住みたい」の割合が42.6%と最も高く、次いで「ずっと住みたい」と「どちらともいえない」の割合が同率で25.2%となっています。

「ずっと住みたい」と「できれば住みたい」を合わせた割合は67.8%となっています。



【経年比較】

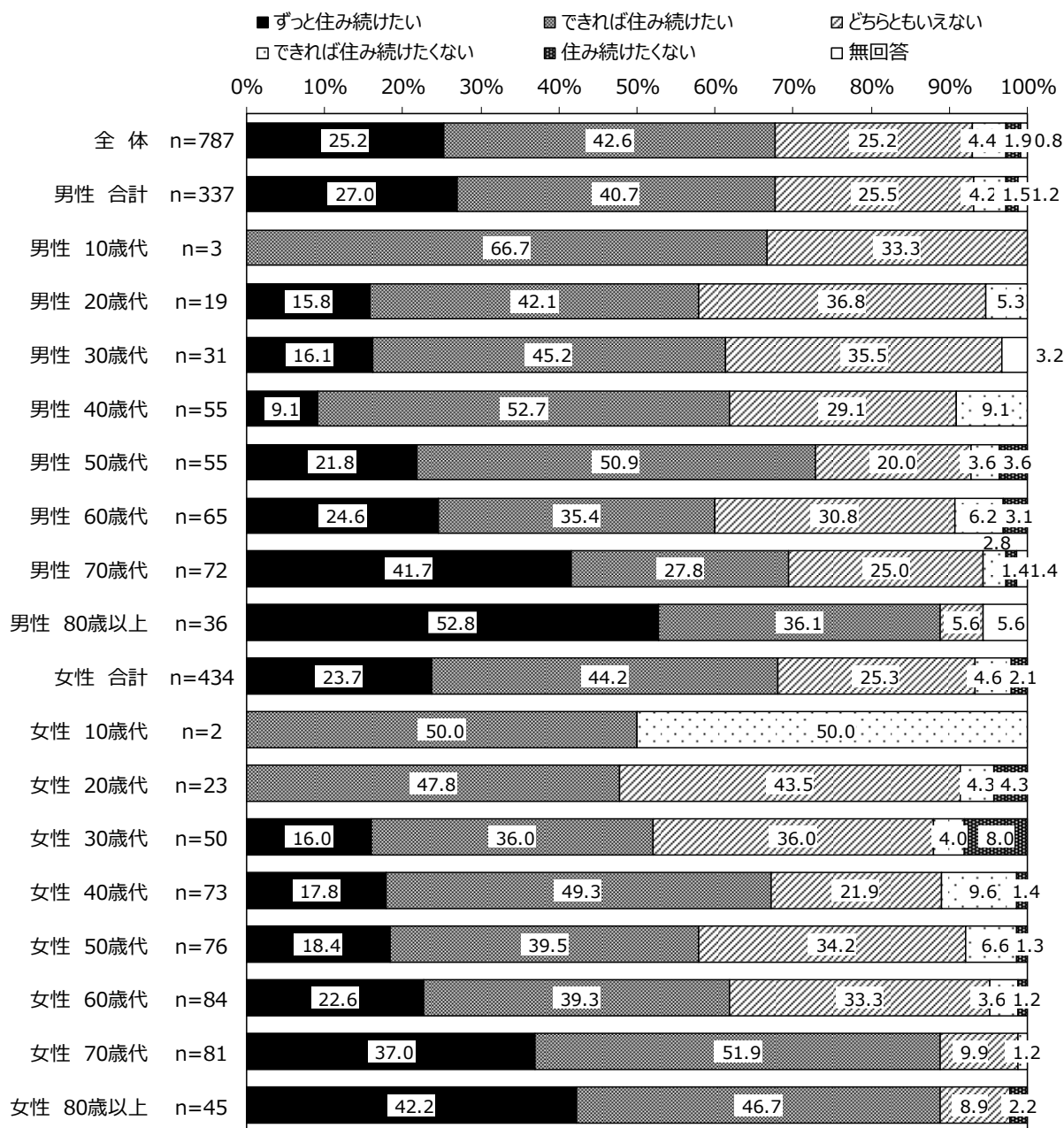
令和7年度と比較すると、「ずっと住みたい」と「できれば住みたい」を合わせた割合に大きな差はみられません。



※令和5年度より「わからない」を削除

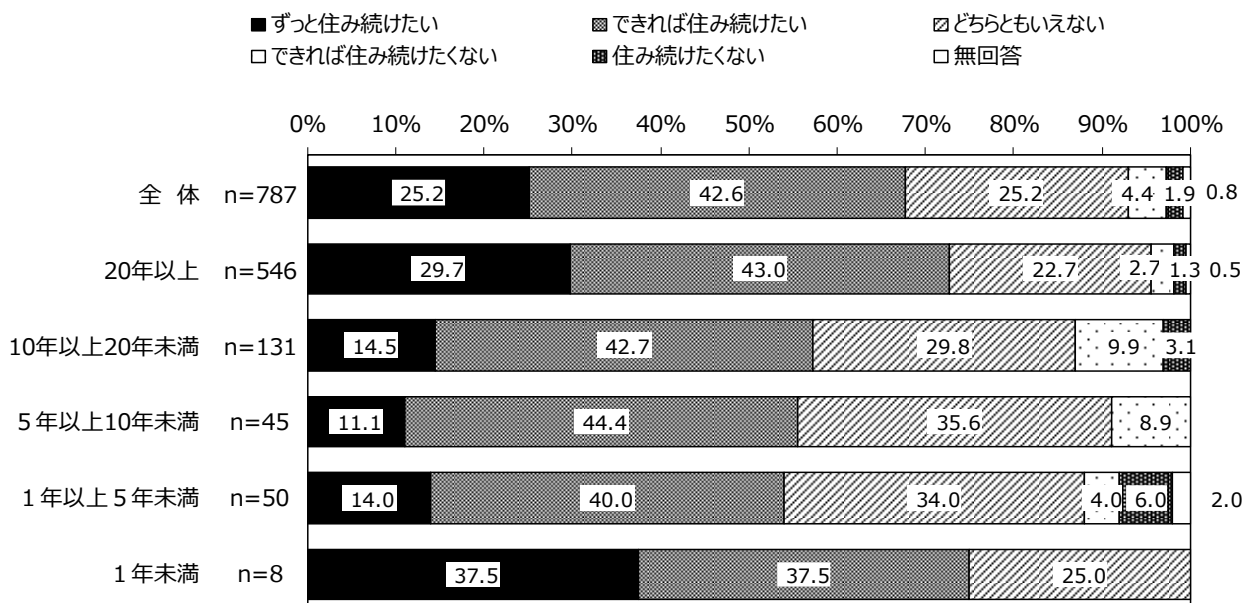
【性別年代別】

「ずっと住みたい」と「できれば住みたい」を合わせた割合は、80歳以上の男性、70歳代の女性、80歳以上の女性が同率で最も高くなっています。



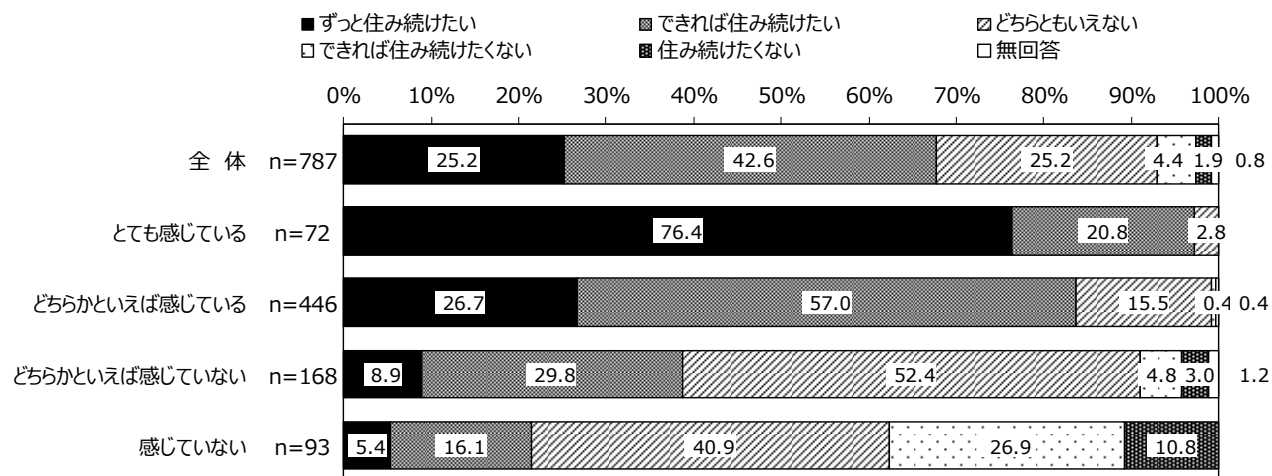
【居住年数別】

「ずっと住みたい」と「できれば住みたい」を合わせた割合は、「20年以上」が72.7%で最も高くなっています。



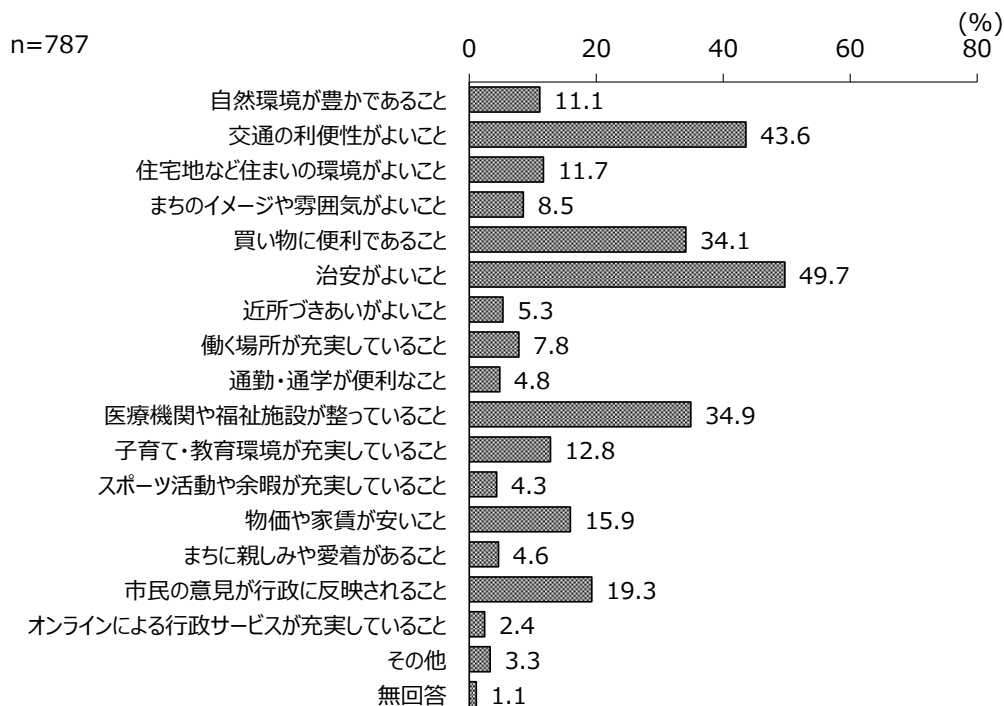
【愛着度別】

「ずっと住みたい」と「できれば住みたい」を合わせた割合は、愛着度が高いほど高くなっています。



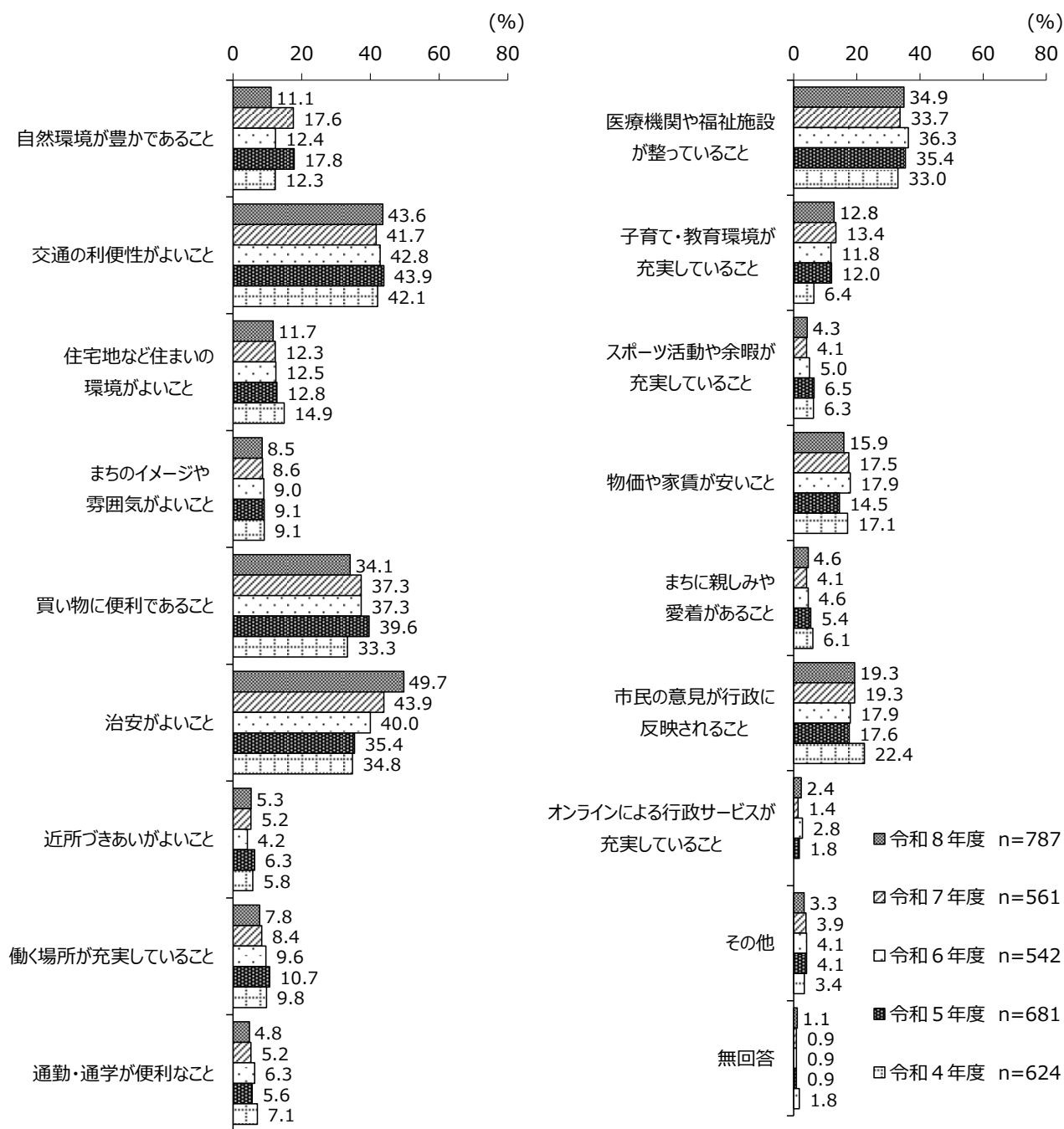
問 17 これから美濃加茂市で住み続けていくためには、何があったらよいと思いますか
(○は3つまで)

「治安がよいこと」の割合が 49.7%と最も高く、次いで「交通の利便性がよいこと」の割合が 43.6%、「医療機関や福祉施設が整っていること」の割合が 34.9%となっています。



【経年比較】

いずれの調査も、「交通の利便性がよいこと」「買い物に便利であること」「治安がよいこと」「医療機関や福祉施設が整っていること」の割合が高くなっています。また、「治安がよいこと」の割合が上昇傾向となっています。



※令和5年度より「オンラインによる行政サービスが充実していること」を追加

【性別年代別】

男女別にみると、男女ともに「治安がよいこと」の割合が最も高く、それぞれ 48.7%、50.5% となっています。

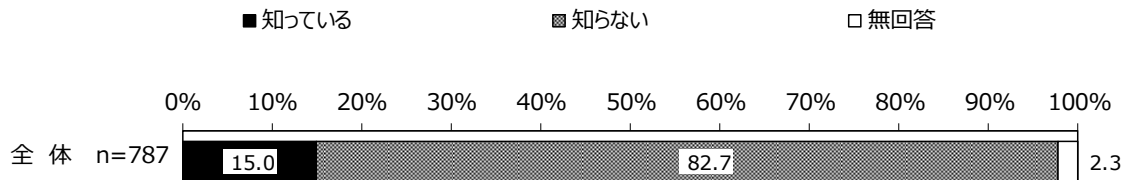
(上段:件数 下段:%)

		合計	自然環境が豊かであること	交通の利便性がよいこと	住宅地など住まいの環境がよいこと	まちのイメージや雰囲気がよいこと	買い物に便利であること	治安がよいこと	近所づきあいがよいこと	働く場所が充実していること	通勤・通学が便利なこと	医療機関や福祉施設が整っていること	子育て・教育環境が充実していること	スポーツ活動や余暇が充実していること	物価や家賃が安いこと	まちに親しみや愛着があること	市民の意見が行政に反映されること	オンラインによる行政サービスが充実していること	その他	無回答
全 体		787 100.0	87 11.1	343 43.6	92 11.7	67 8.5	268 34.1	391 49.7	42 5.3	61 7.8	38 4.8	275 34.9	101 12.8	34 4.3	125 15.9	36 4.6	152 19.3	19 2.4	26 3.3	9 1.1
性別年代別	男性 合計	337 100.0	39 11.6	146 43.3	50 14.8	28 8.3	111 32.9	164 48.7	19 5.6	22 6.5	17 5.0	105 31.2	37 11.0	19 5.6	54 16.0	13 3.9	68 20.2	11 3.3	12 3.6	5 1.5
	男性 10歳代	3 100.0	- -	2 66.7	1 33.3	- -	- -	1 33.3	- -	1 33.3	- -	1 33.3	- -	- -	1 33.3	- -	- -	- -	- -	- -
	男性 20歳代	19 100.0	1 5.3	7 36.8	2 10.5	3 15.8	2 10.5	10 52.6	- -	2 10.5	3 15.8	2 10.5	1 5.3	2 10.5	7 36.8	1 5.3	3 15.8	2 10.5	1 5.3	- -
	男性 30歳代	31 100.0	3 9.7	13 41.9	4 12.9	3 9.7	13 41.9	17 54.8	2 6.5	1 3.2	1 3.2	8 25.8	10 32.3	1 3.2	8 25.8	- -	7 22.6	- -	1 3.2	- -
	男性 40歳代	55 100.0	4 7.3	17 30.9	7 12.7	4 7.3	18 32.7	31 56.4	2 3.6	3 5.5	7 12.7	13 23.6	15 27.3	4 7.3	11 20.0	5 9.1	11 20.0	1 1.8	2 3.6	- -
	男性 50歳代	55 100.0	6 10.9	23 41.8	8 14.5	9 16.4	15 27.3	32 58.2	2 3.6	6 10.9	4 7.3	15 27.3	3 5.5	2 3.6	10 18.2	1 1.8	10 18.2	2 3.6	3 5.5	- -
	男性 60歳代	65 100.0	6 9.2	32 49.2	7 10.8	4 6.2	22 33.8	27 41.5	5 7.7	2 3.1	22 33.8	4 6.2	6 9.2	9 13.8	1 1.5	17 26.2	6 9.2	2 3.1	1 1.5	- -
	男性 70歳代	72 100.0	11 15.3	36 50.0	15 20.8	3 4.2	25 34.7	29 40.3	6 8.3	4 5.6	- -	26 36.1	2 2.8	3 4.2	8 11.1	3 4.2	17 23.6	- -	3 4.2	1 1.4
	男性 80歳以上	36 100.0	8 22.2	16 44.4	6 16.7	1 2.8	16 44.4	17 47.2	3 8.3	- -	- -	17 47.2	2 5.6	1 2.8	- -	2 5.6	2 5.6	- -	- -	3 8.3
	女性 合計	434 100.0	46 10.6	194 44.7	39 9.0	39 9.0	152 35.0	219 50.5	22 5.1	36 8.3	20 4.6	167 38.5	60 13.8	14 3.2	69 15.9	21 4.8	81 18.7	7 1.6	12 2.8	3 0.7
	女性 10歳代	2 100.0	1 50.0	1 50.0	- -	- -	- -	1 50.0	- -	- -	- -	1 50.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	女性 20歳代	23 100.0	1 4.3	10 43.5	2 8.7	3 13.0	6 26.1	13 56.5	- -	2 8.7	1 4.3	4 17.4	4 17.4	2 8.7	9 39.1	1 4.3	5 21.7	2 8.7	1 4.3	- -
	女性 30歳代	50 100.0	4 8.0	14 28.0	3 6.0	4 8.0	13 26.0	24 48.0	1 2.0	6 12.0	5 10.0	12 24.0	25 50.0	- -	12 24.0	1 2.0	13 26.0	- -	4 8.0	- -
	女性 40歳代	73 100.0	5 6.8	35 47.9	5 6.8	11 15.1	15 20.5	43 58.9	1 1.4	6 8.2	9 12.3	25 34.2	19 26.0	2 2.7	14 19.2	3 4.1	13 17.8	2 2.7	2 2.7	- -
	女性 50歳代	76 100.0	5 6.6	34 44.7	6 7.9	10 13.2	25 32.9	48 63.2	1 1.3	6 7.9	1 1.3	31 40.8	7 9.2	3 3.9	14 18.4	5 6.6	14 18.4	1 1.3	3 3.9	1 1.3
	女性 60歳代	84 100.0	13 15.5	38 45.2	12 14.3	7 8.3	39 46.4	39 46.4	5 6.0	9 10.7	2 2.4	36 42.9	3 3.6	3 3.6	12 14.3	3 3.6	11 13.1	1 1.2	- -	- -
	女性 70歳代	81 100.0	10 12.3	44 54.3	7 8.6	3 3.7	35 43.2	35 43.2	6 7.4	4 4.9	1 1.2	39 48.1	1 1.2	2 2.5	6 7.4	2 2.5	14 17.3	1 1.2	2 2.5	2 2.5
	女性 80歳以上	45 100.0	7 15.6	18 40.0	4 8.9	1 2.2	19 42.2	16 35.6	8 17.8	3 6.7	- -	20 44.4	1 2.2	2 4.4	2 4.4	6 13.3	11 24.4	- -	- -	- -

(4) 第6次総合計画について（企画課）

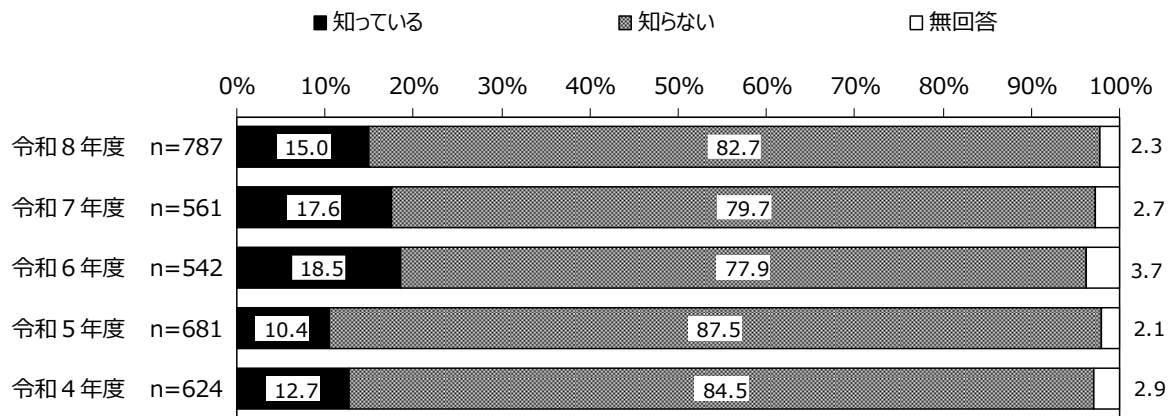
問 18 美濃加茂市では、2020年から2029年の10年間でめざすまちづくりの姿「Walkable City Minokamo（美濃加茂市第6次総合計画）」を推進していることを知っていますか（○は1つ）

「知っている」の割合が15.0%、「知らない」の割合が82.7%となっています。



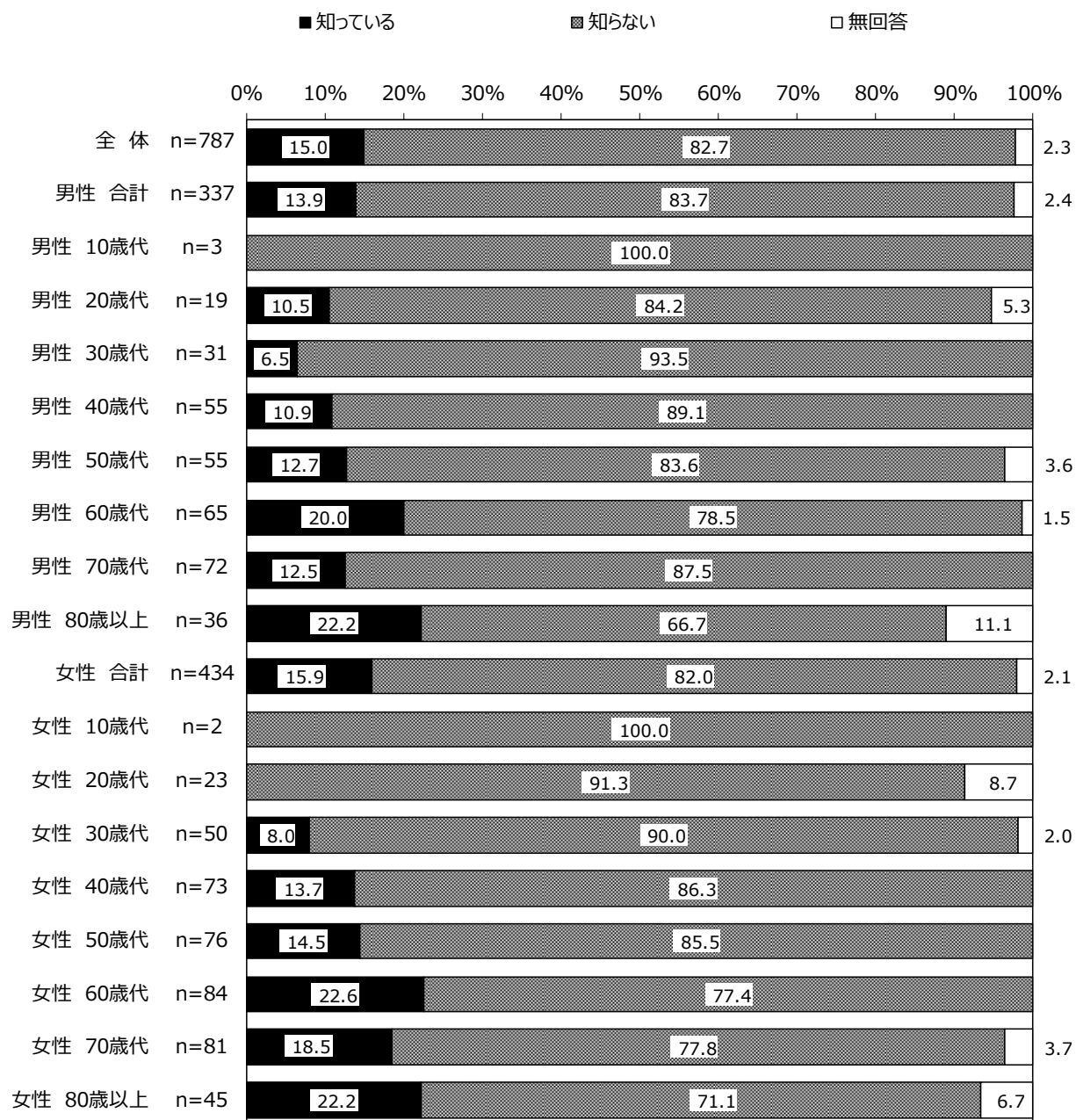
【経年比較】

「知っている」の割合は令和6年度を境に低下傾向となっています。



【性別年代別】

いずれも「知らない」の割合が最も高くなっています。

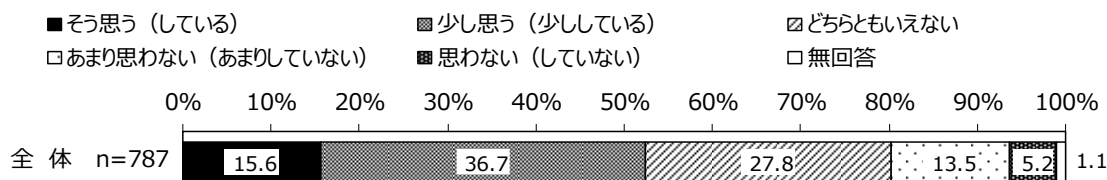


問 19 あなた自身や美濃加茂市についてうかがいます（それぞれ○は1つ）

① あなた自身、健康増進に積極的に取り組んでいると思いますか

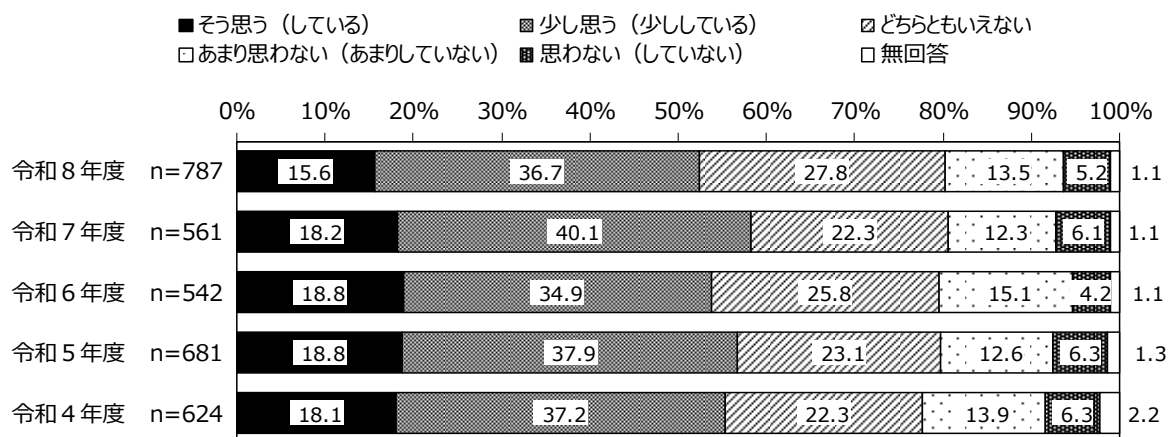
「少し思う（少ししている）」の割合が36.7%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が27.8%、「そう思う（している）」の割合が15.6%となっています。

「そう思う（している）」と「少し思う（少ししている）」を合わせた割合は52.3%となっています。



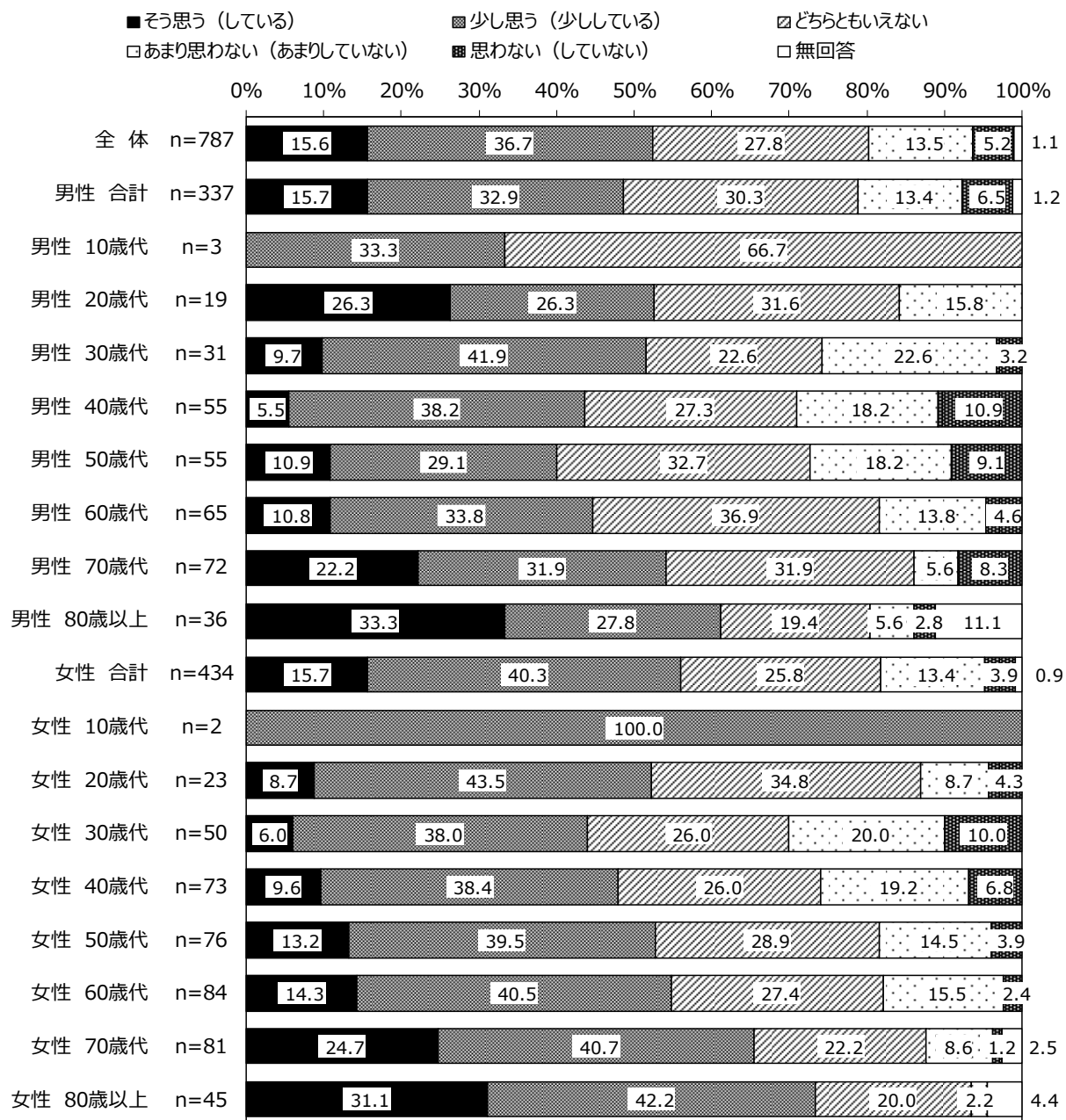
【経年比較】

令和7年度と比較すると、「そう思う（している）」と「少し思う（少ししている）」を合わせた割合が6.0ポイント低下しています。



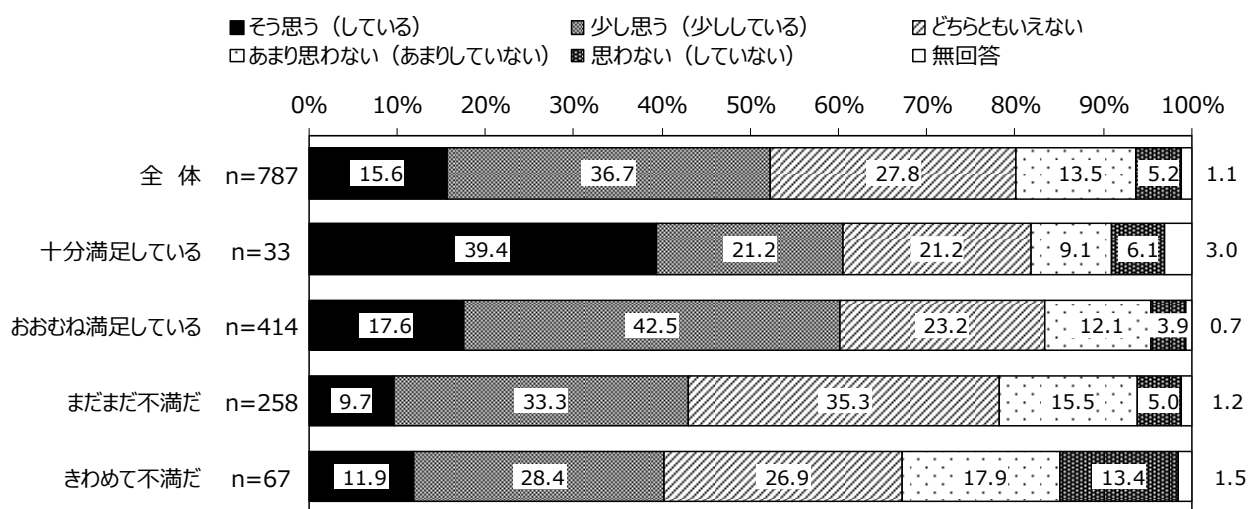
【性別年代別】

「そう思う（している）」と「少し思う（少ししている）」を合わせた割合は、男性では 50 歳代が最も低くなっています。女性では同割合は概ね年代が上がるにつれて高くなっています。



【くらしの満足度別】

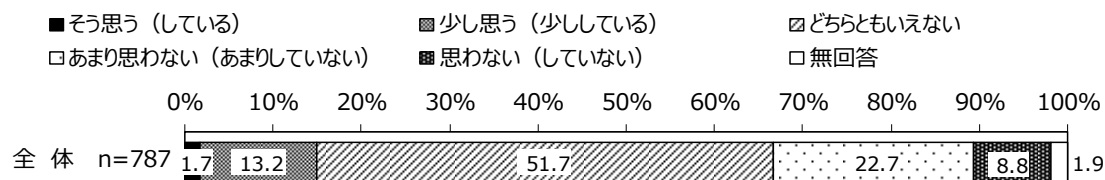
「そう思う（している）」と「少し思う（少ししている）」を合わせた割合は、「十分満足している」「おおむね満足している」で6割となっています。



② あなたは、女性や若者が夢を叶えられるまちだと感じますか

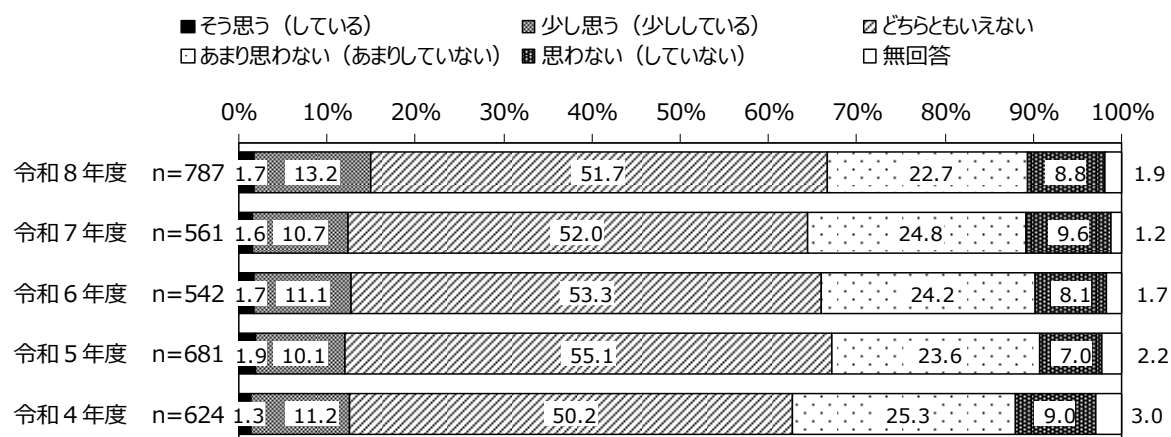
「どちらともいえない」の割合が51.7%と最も高く、次いで「あまり思わない（あまりしていない）」の割合が22.7%、「少し思う（少ししている）」の割合が13.2%となっています。

「そう思う（している）」と「少し思う（少ししている）」を合わせた割合は14.9%となっています。



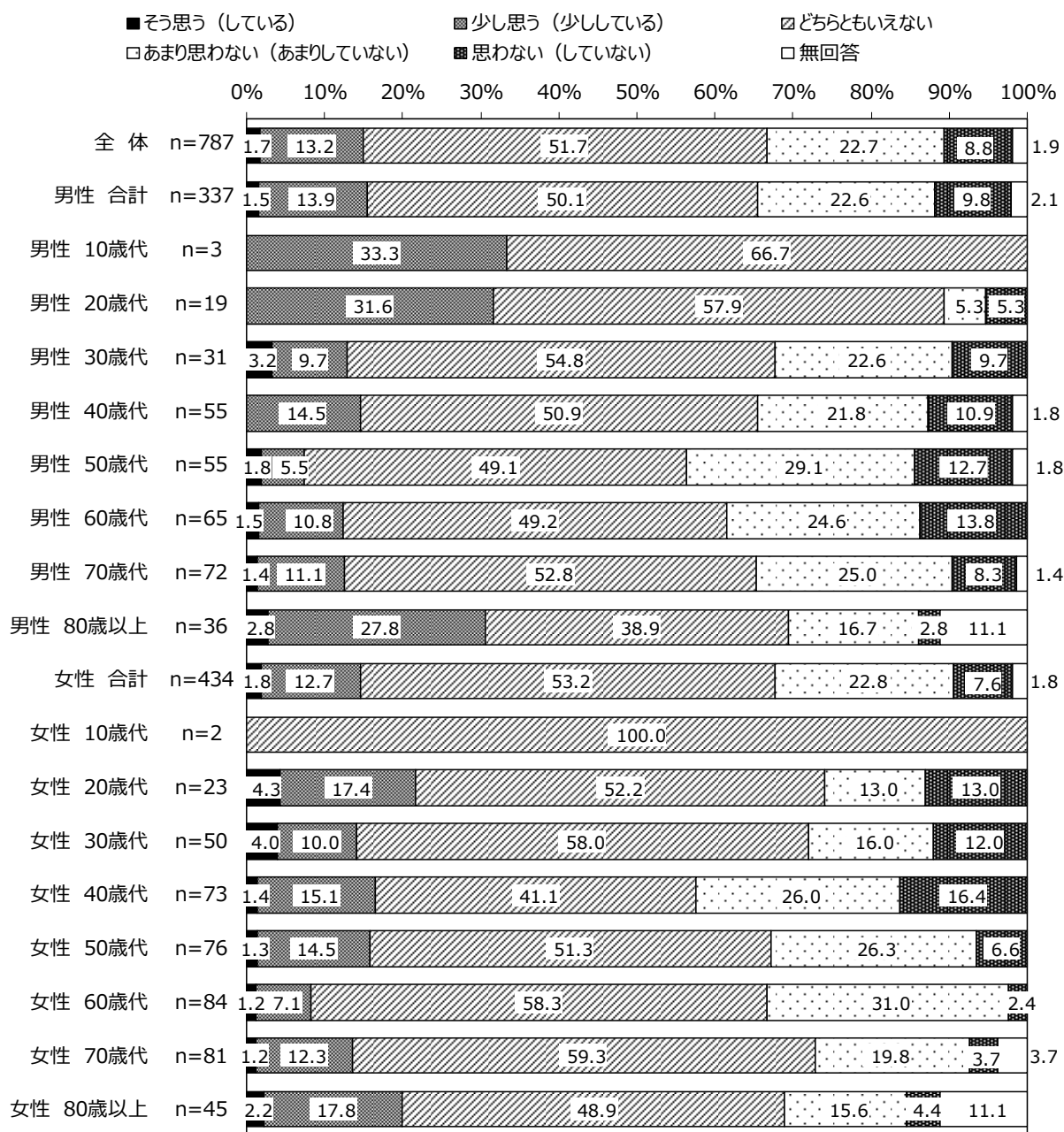
【経年比較】

令和7年度と比較すると、「そう思う（している）」と「少し思う（少ししている）」を合わせた割合に大きな差はみられません。



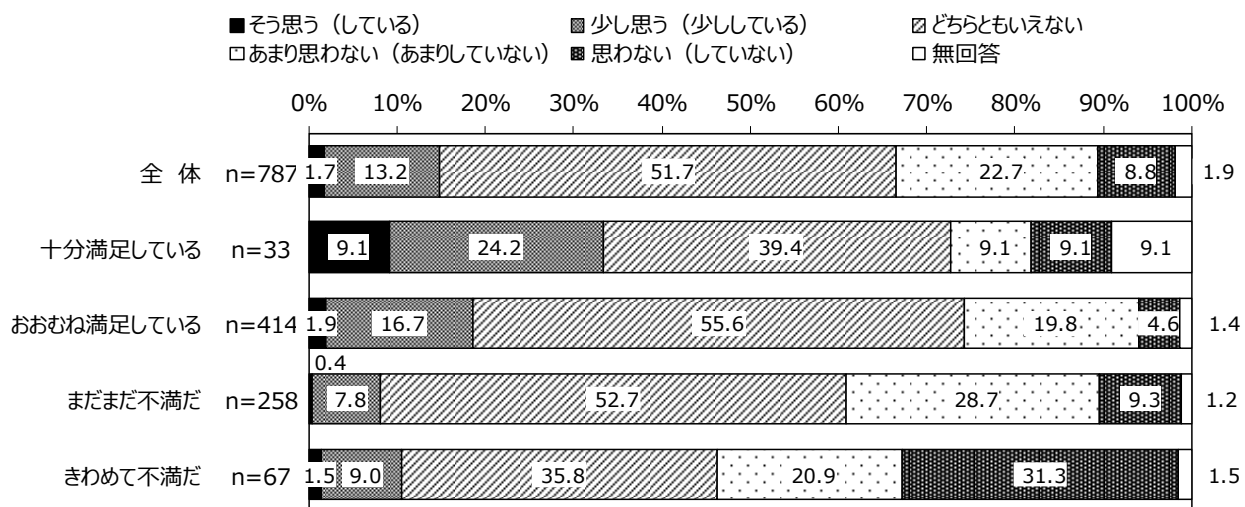
【性別年代別】

「あまり思わない（あまりしていない）」と「思わない（していない）」を合わせた割合は、40歳代の女性が42.4%で最も高くなっています。



【くらしの満足度別】

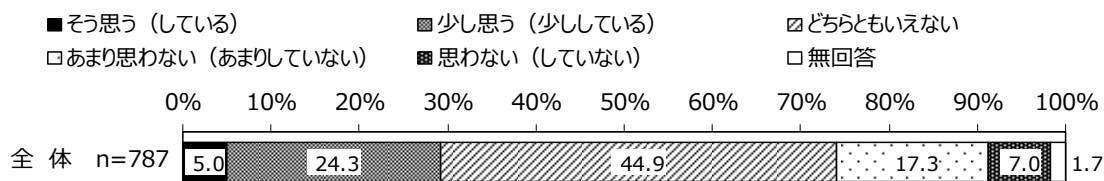
「そう思う（している）」と「少し思う（少ししている）」を合わせた割合は、「十分満足している」「おおむね満足している」と答えた人ほど高くなっています。



③ あなたは、多文化共生（国籍や文化によらず一人ひとりが自分らしく暮らすこと）のまちづくりが進んでいると感じますか

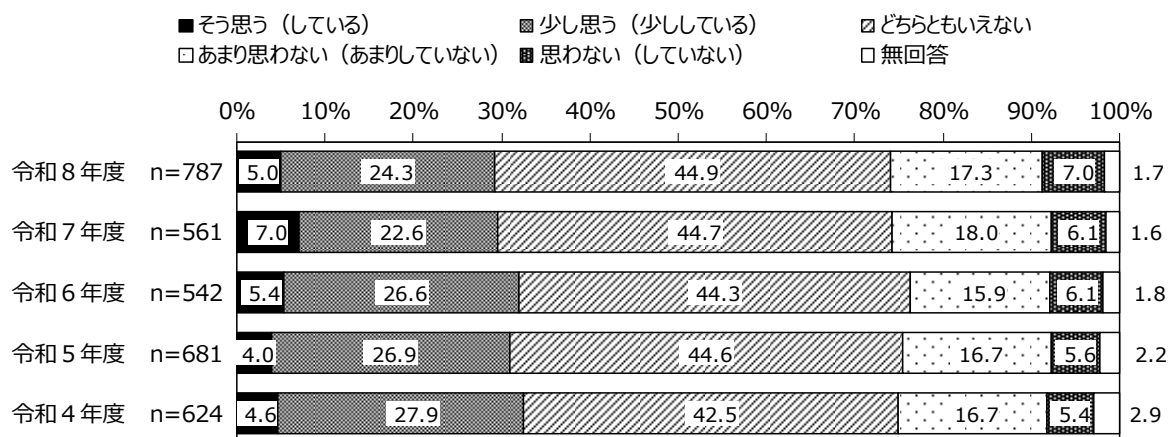
「どちらともいえない」の割合が44.9%と最も高く、次いで「少し思う（少ししている）」の割合が24.3%、「あまり思わない（あまりしていない）」の割合が17.3%となっています。

「そう思う（している）」と「少し思う（少ししている）」を合わせた割合は29.3%となっています。



【経年比較】

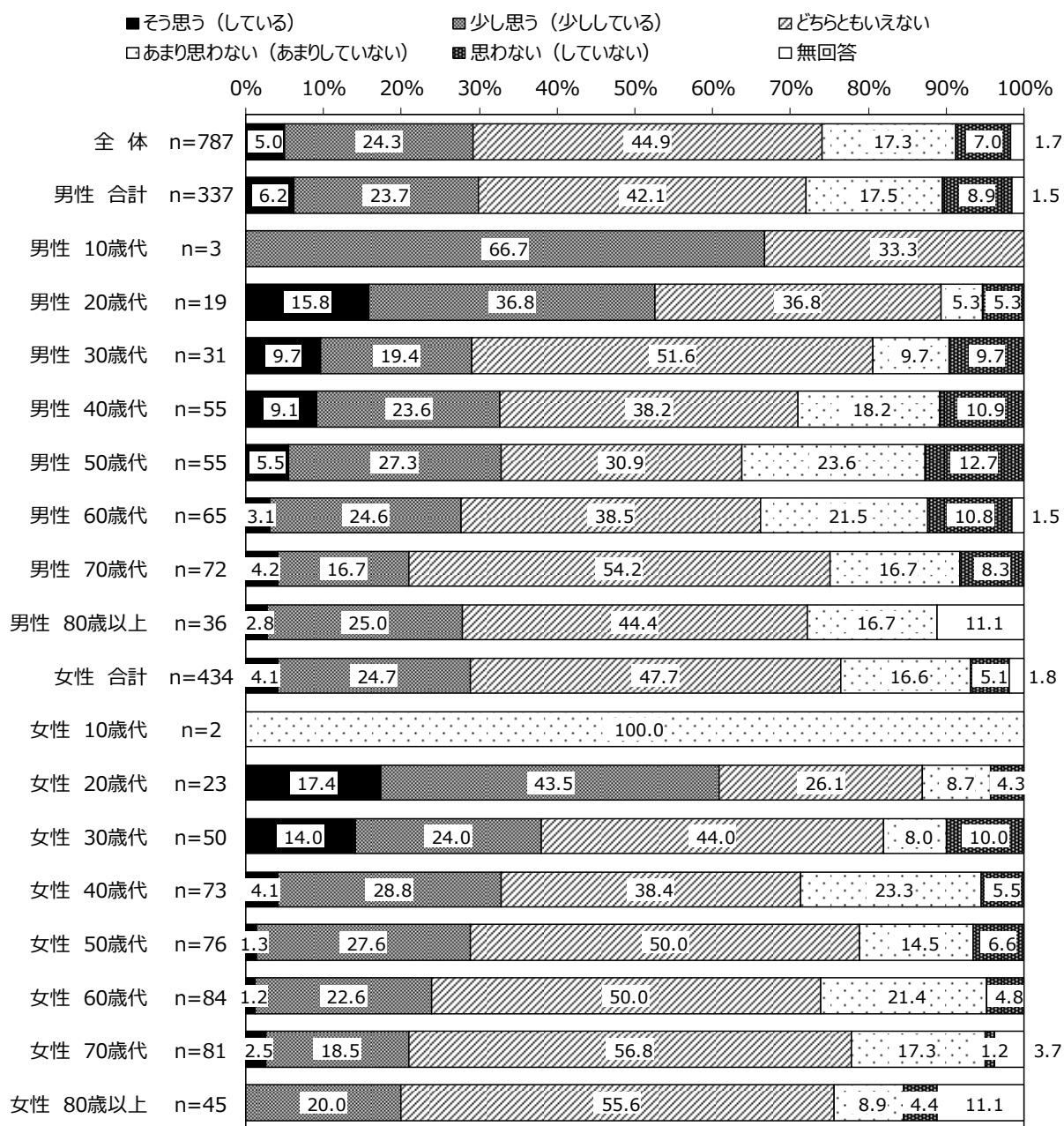
令和7年度と比較すると、「そう思う（している）」と「少し思う（少ししている）」を合わせた割合は、概ね横ばいとなっています。



【性別年代別】

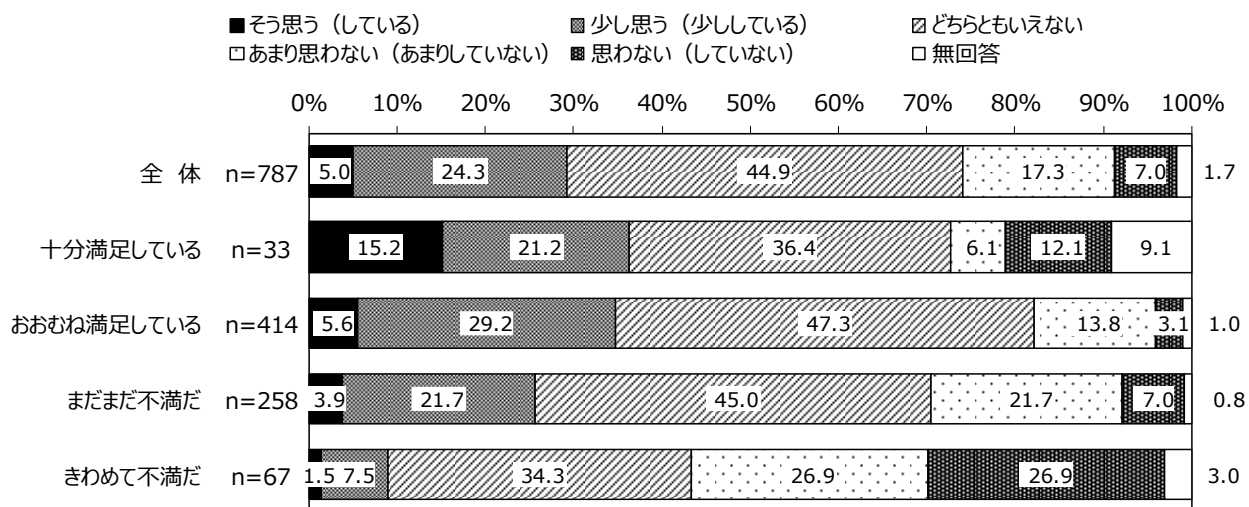
「そう思う（している）」と「少し思う（少ししている）」を合わせた割合は、女性では年代が上がるにつれて低くなっています。

「あまり思わない（あまりしていない）」と「思わない（していない）」を合わせた割合は、男性では50歳代が36.3%で最も高くなっています。



【くらしの満足度別】

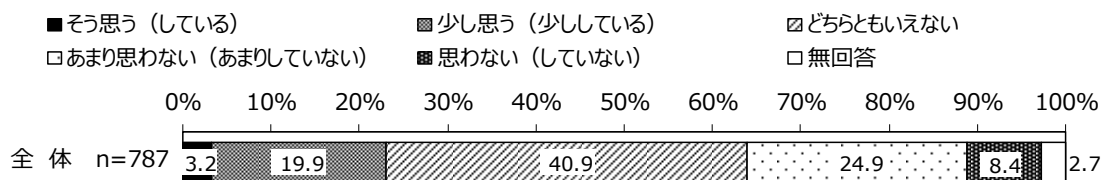
「そう思う（している）」と「少し思う（少ししている）」を合わせた割合は、「十分満足している」「おおむね満足している」と答えた人ほど高くなっています。



④ あなたは、産業・観光振興に積極的に取り組んでいるまちだと感じますか

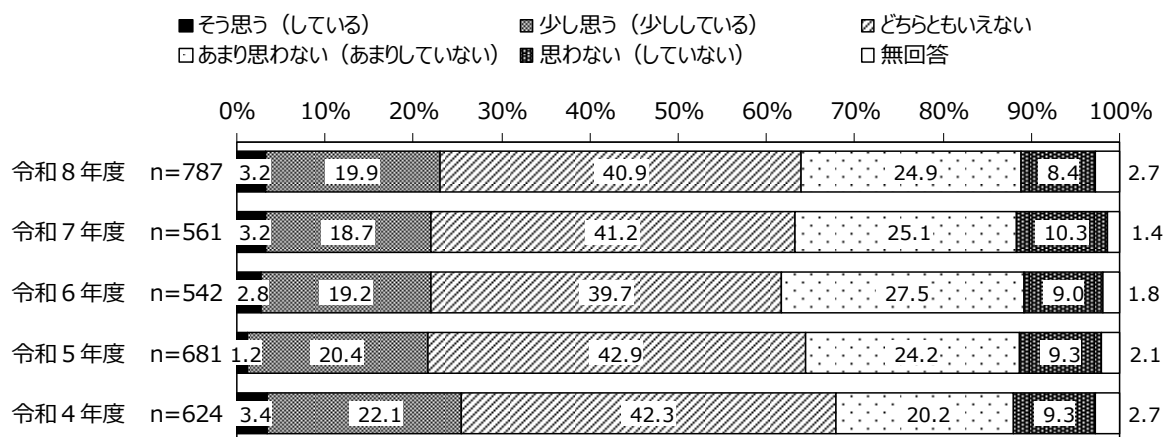
「どちらともいえない」の割合が40.9%と最も高く、次いで「あまり思わない（あまりしていない）」の割合が24.9%、「少し思う（少ししている）」の割合が19.9%となっています。

「そう思う（している）」と「少し思う（少ししている）」を合わせた割合は23.1%となっています。



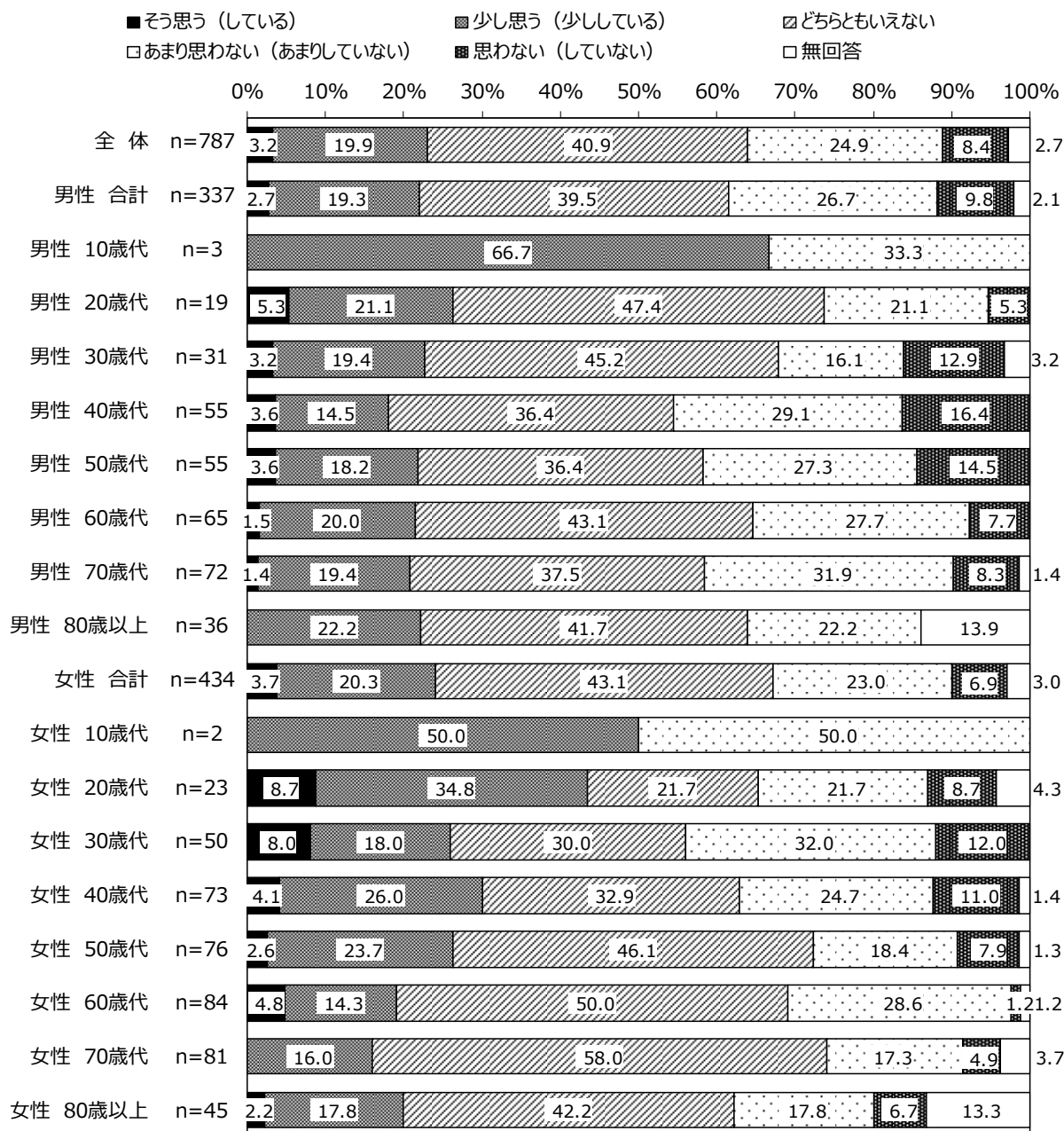
【経年比較】

令和7年度と比較すると、「そう思う（している）」と「少し思う（少ししている）」を合わせた割合は、概ね横ばいとなっています。



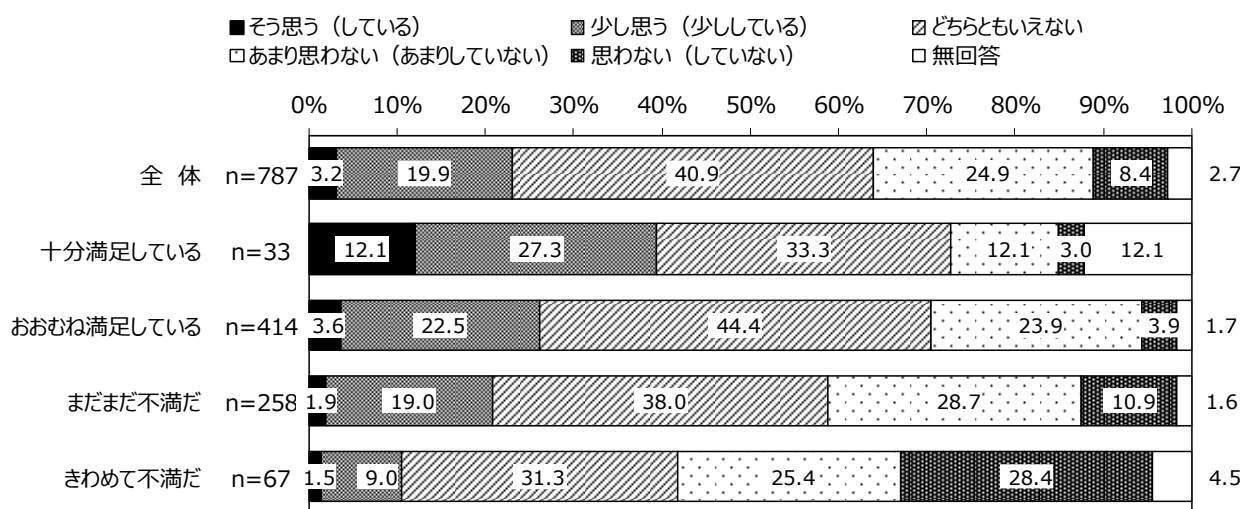
【性別年代別】

「そう思う（している）」と「少し思う（少ししている）」を合わせた割合は、女性では年代が上がるにつれて低くなっています。



【くらしの満足度別】

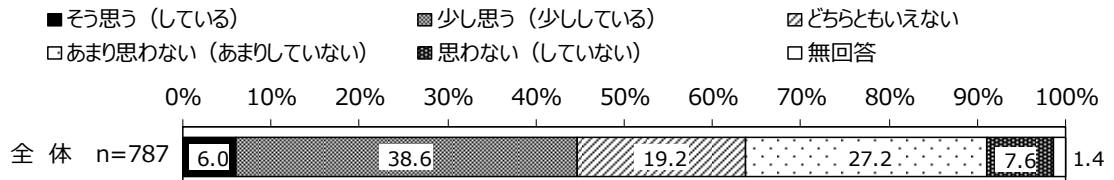
「そう思う（している）」と「少し思う（少ししている）」を合わせた割合は、「十分満足している」「おおむね満足している」と答えた人ほど高くなっています。



⑤ あなた自身、災害のための備えをしていますか

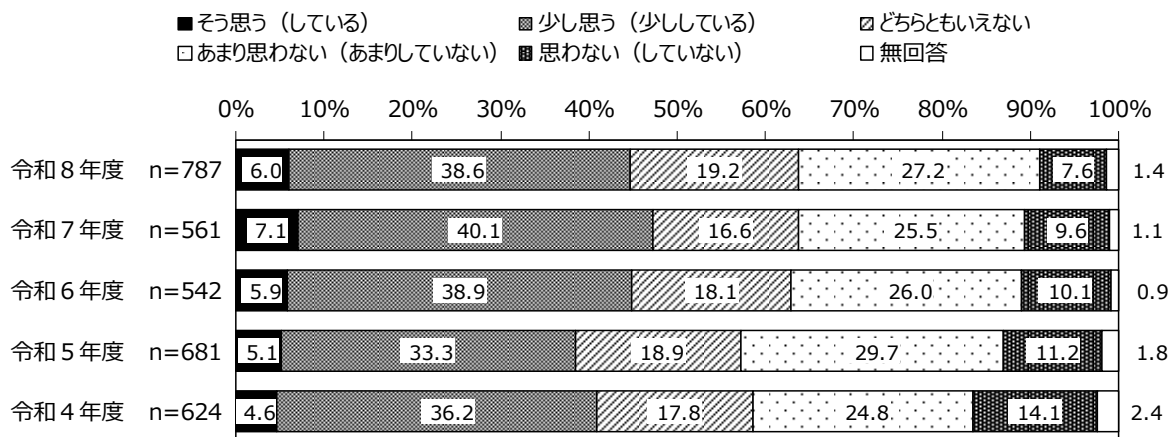
「少し思う（少ししている）」の割合が38.6%と最も高く、次いで「あまり思わない（あまりしていない）」の割合が27.2%、「どちらともいえない」の割合が19.2%となっています。

「そう思う（している）」と「少し思う（少ししている）」を合わせた割合は44.6%となっています。



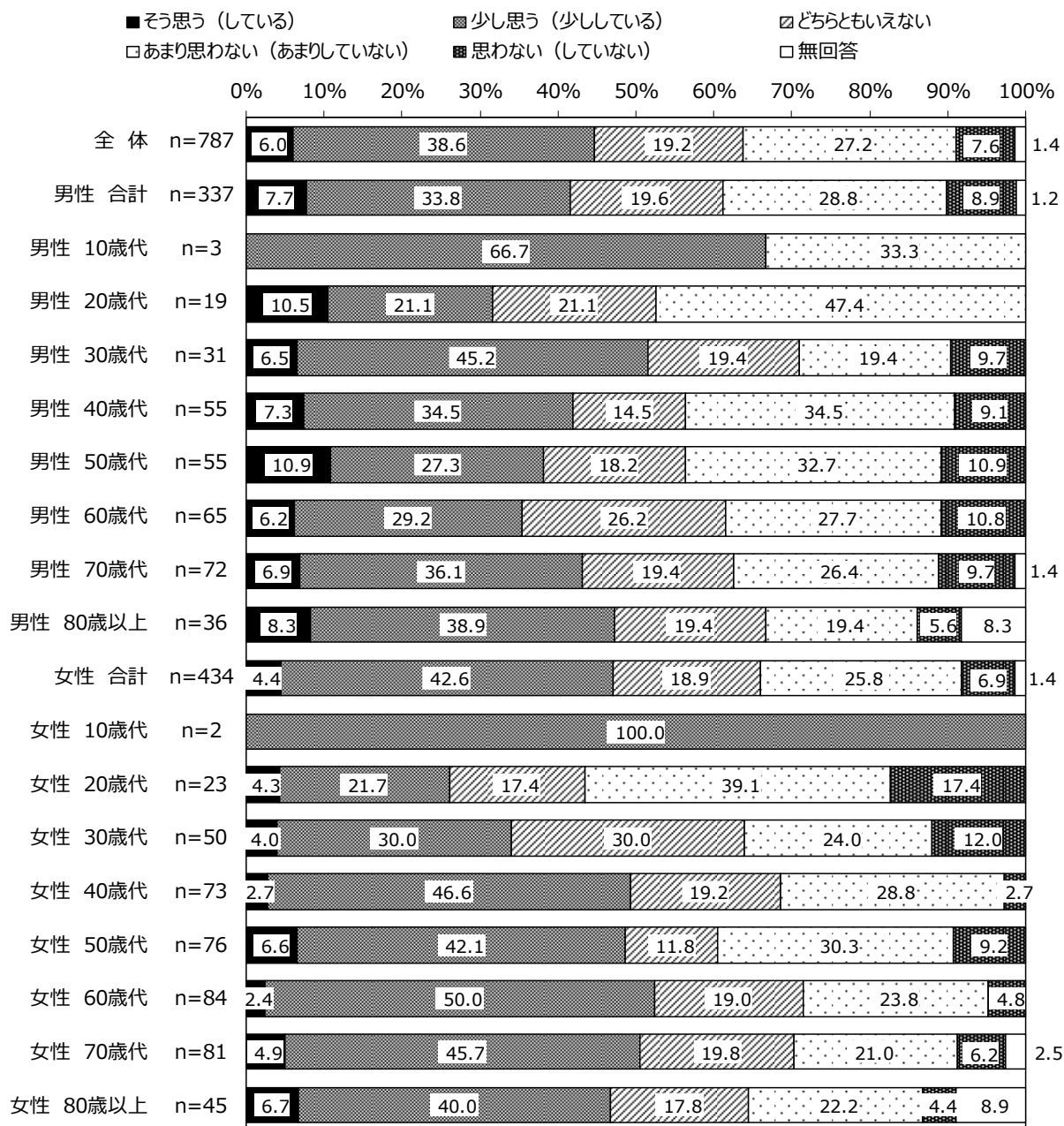
【経年比較】

令和7年度と比較すると、「そう思う（している）」と「少し思う（少ししている）」を合わせた割合に大きな差はみられません。



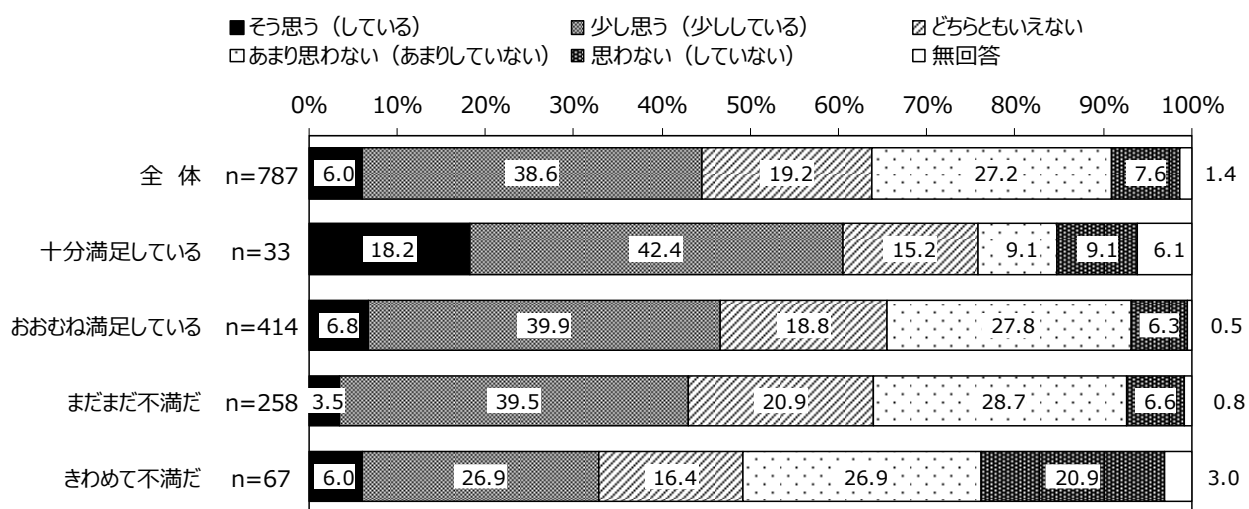
【性別年代別】

「そう思う（している）」と「少し思う（少ししている）」を合わせた割合は、男性では 60 歳代が 35.4%で最も低くなっています。女性では 40 歳代以上で 4 割を超えています。



【くらしの満足度別】

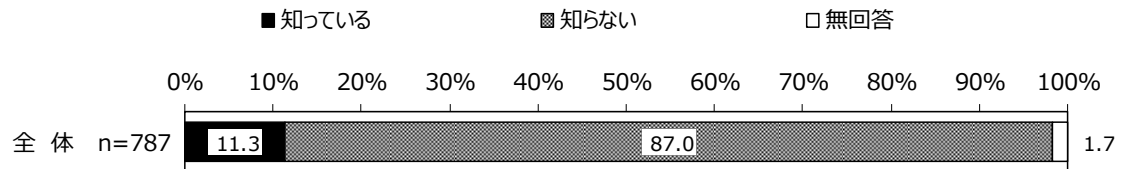
「そう思う（している）」と「少し思う（少ししている）」を合わせた割合は、「十分満足している」「おおむね満足している」と答えた人ほど高くなっています。



(5) まち・ひと・しごと創生総合戦略について（企画課）

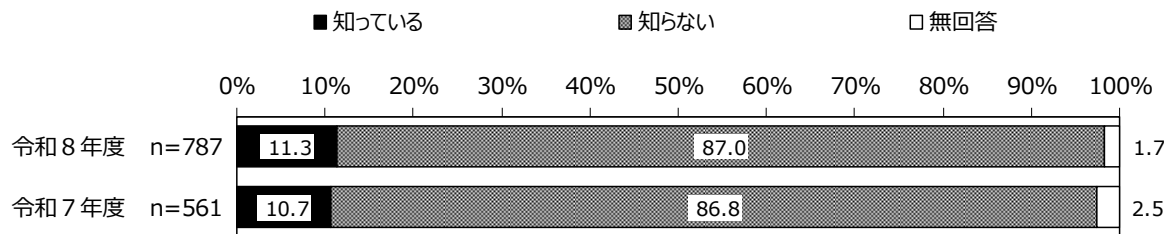
問 20 美濃加茂市では、まち・ひと・しごと創生総合戦略を推進していることを知っていますか
(○は1つ)

「知っている」の割合が 11.3%、「知らない」の割合が 87.0%となっています。



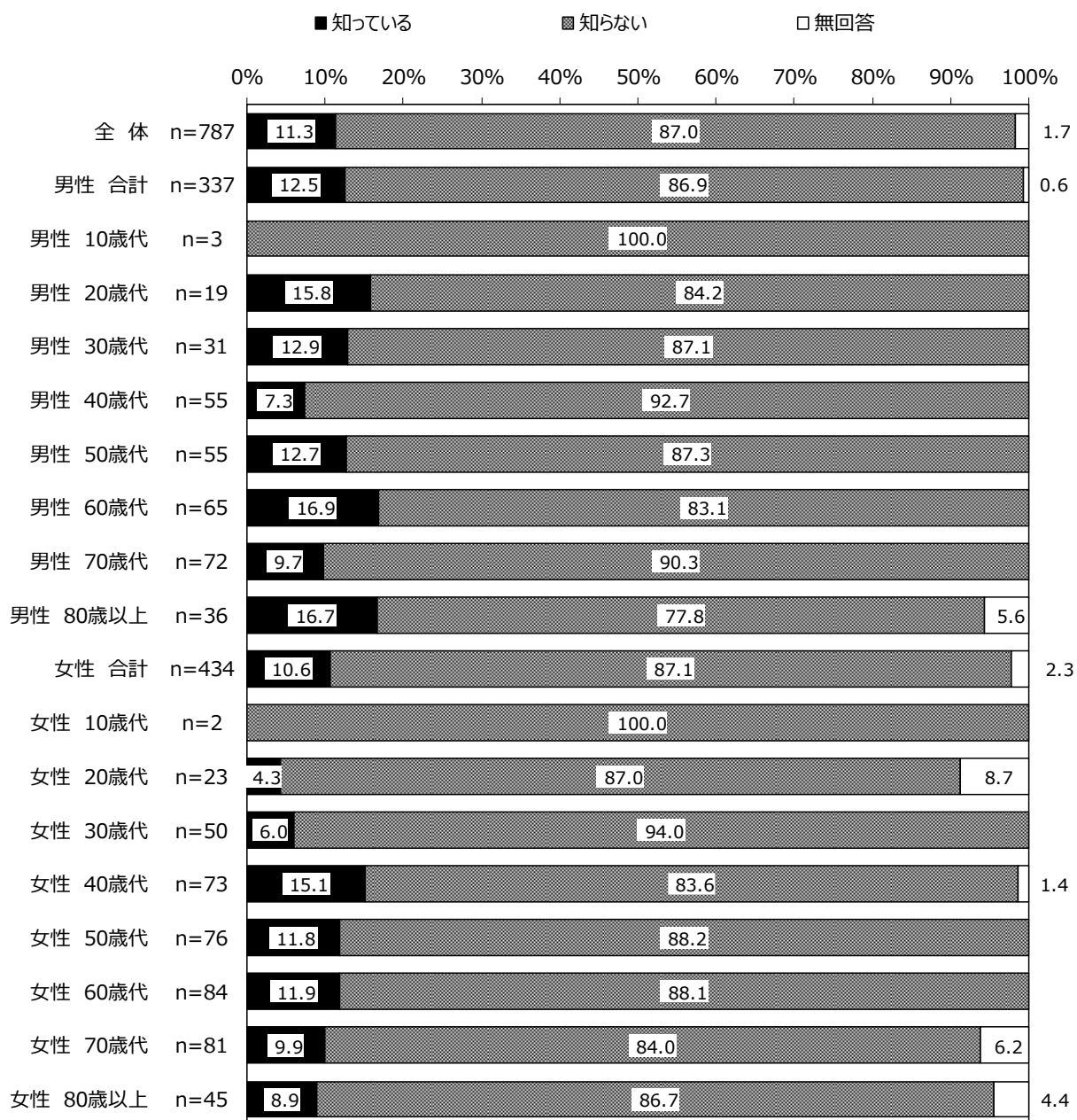
【経年比較】

令和7年度と比較すると、「知っている」の割合は概ね横ばいとなっています。



【性別年代別】

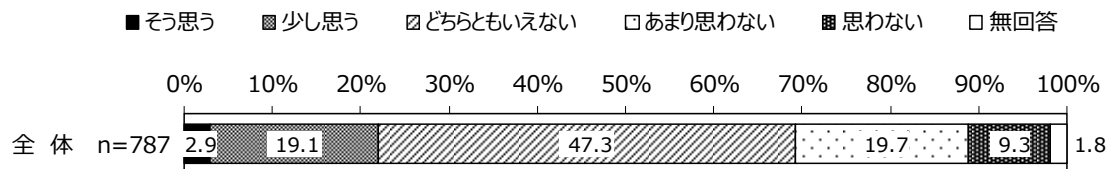
いずれも「知らない」の割合が最も高くなっています。



問 21 美濃加茂市は教育に関する事業が充実したまちであると思いますか（○は1つ）

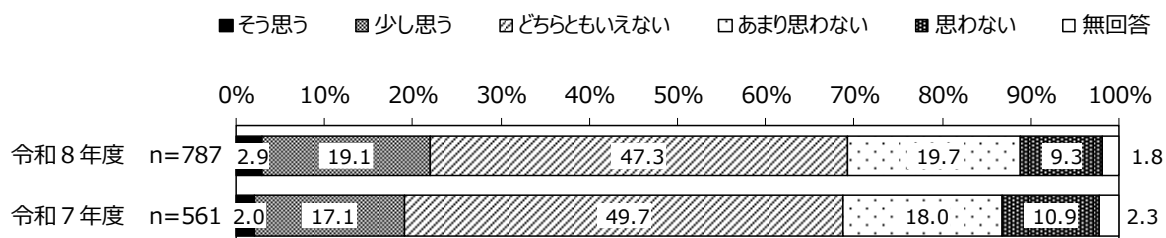
「どちらともいえない」の割合が 47.3%と最も高く、次いで「あまり思わない」の割合が 19.7%、「少し思う」の割合が 19.1%となっています。

「そう思う」と「少し思う」を合わせた割合は 22.0%となっています。



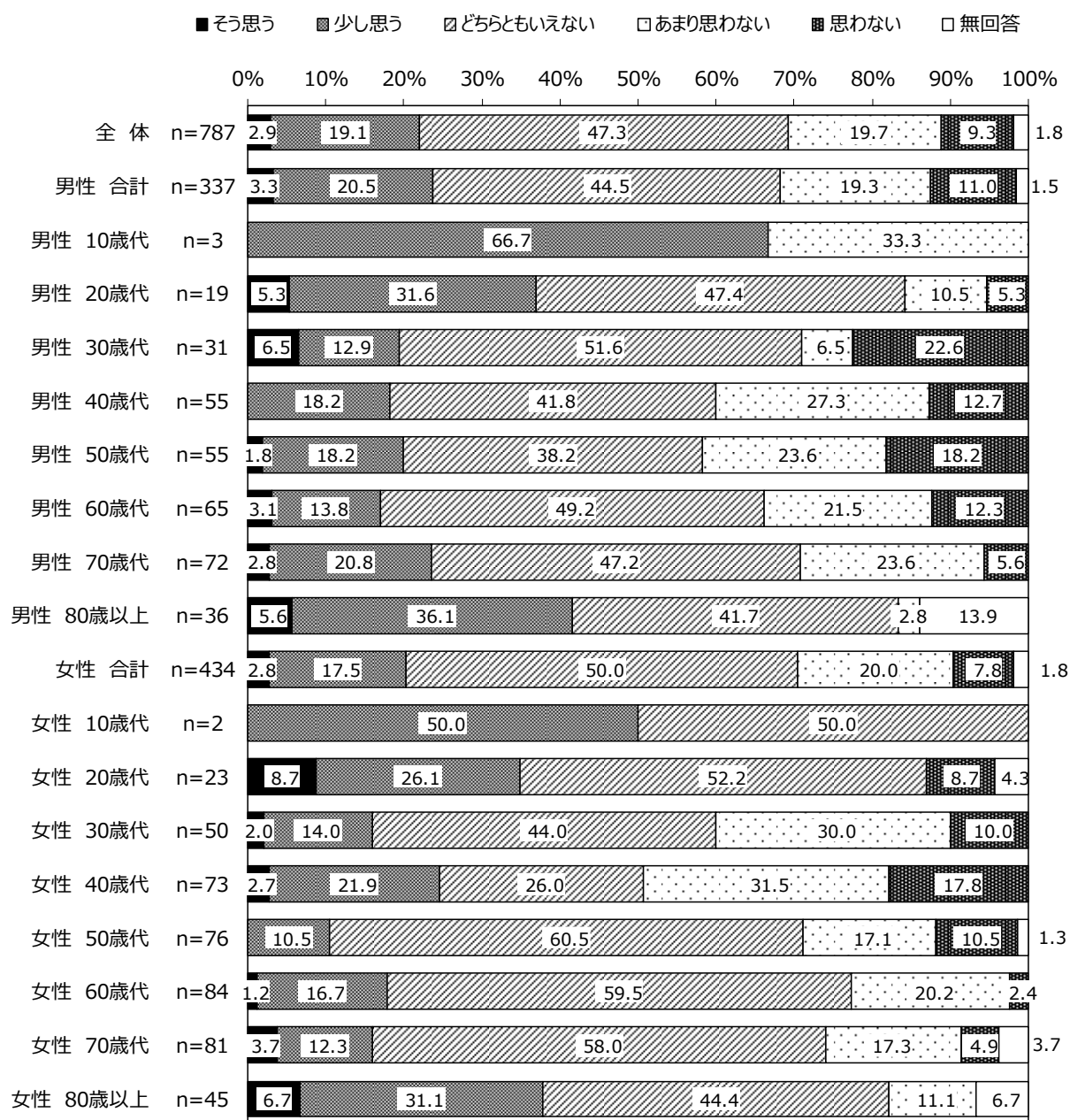
【経年比較】

令和7年度と比較すると、「そう思う」と「少し思う」を合わせた割合に大きな差はみられません。



【性別年代別】

「そう思う」と「少し思う」を合わせた割合は、男女ともに 30 歳代から 70 歳代で低くなっています。



(6) 市LINE公式アカウント「スマホ市役所」について（企画課）

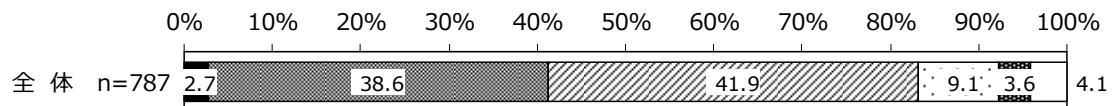
問 22 美濃加茂市のデジタル生活についてうかがいます（それぞれ○は1つ）

① 美濃加茂市では行政サービスのデジタル化が進んでいる

「どちらともいえない」の割合が41.9%と最も高く、次いで「ある程度あてはまる」の割合が38.6%、「あまりあてはまらない」の割合が9.1%となっています。

「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」を合わせた割合は41.3%となっています。

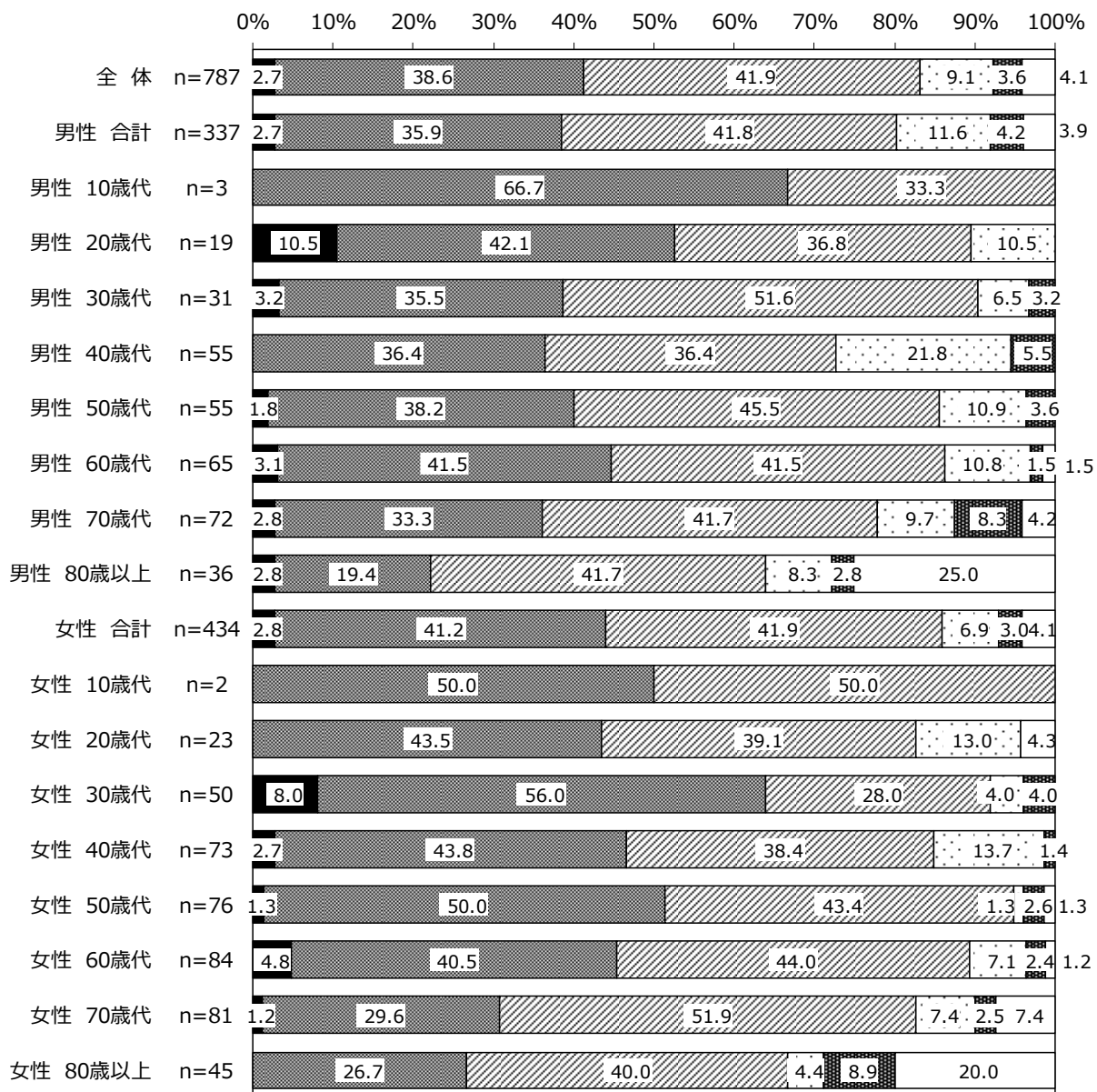
■非常にあてはまる ■ある程度あてはまる ▨どちらともいえない □あまりあてはまらない ■全くあてはまらない □無回答



【性別年代別】

「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」を合わせた割合は、30歳代の女性が64.0%で最も高くなっています。

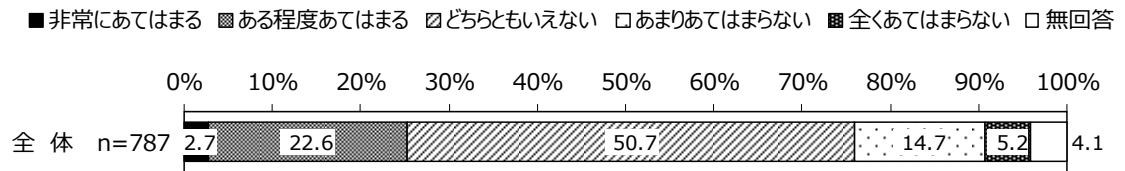
■ 非常にあてはまる ■ ある程度あてはまる ▨ どちらともいえない □ あまりあてはまらない ■ 全くあてはまらない □ 無回答



② 美濃加茂市では仕事や日常生活の場でデジタルサービスを利用しやすい

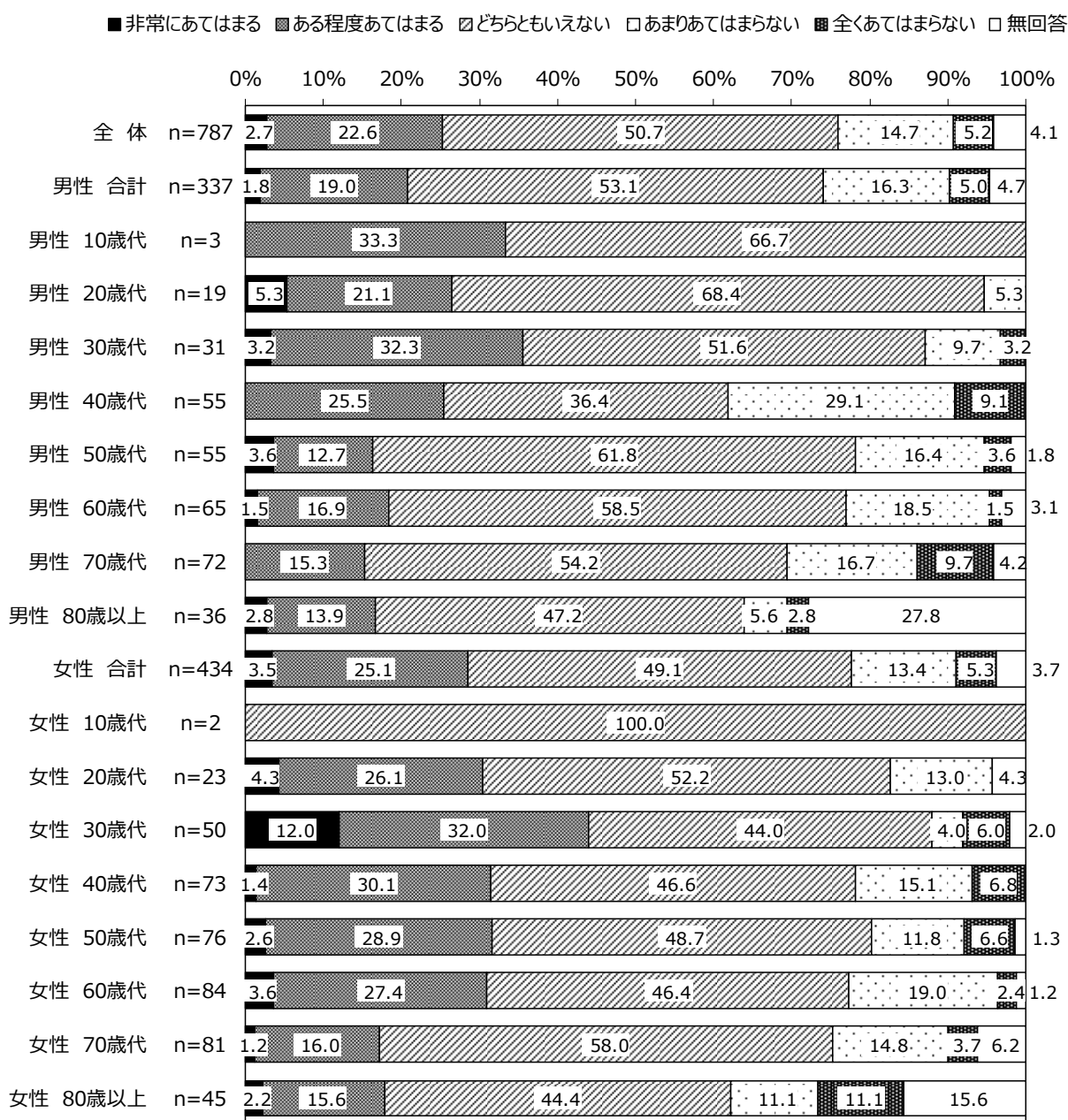
「どちらともいえない」の割合が 50.7%と最も高く、次いで「ある程度あてはまる」の割合が 22.6%、「あまりあてはまらない」の割合が 14.7%となっています。

「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」を合わせた割合は 25.3%となっています。



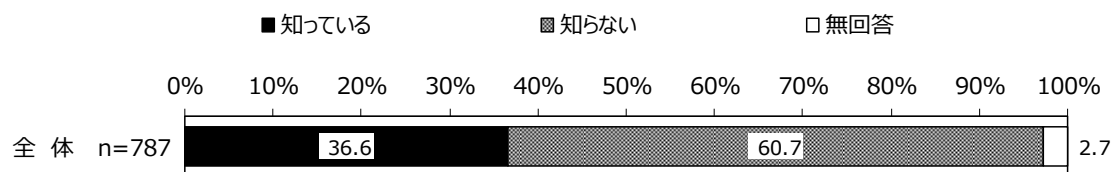
【性別年代別】

「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」を合わせた割合は、30歳代の女性が44.0%で最も高くなっています。



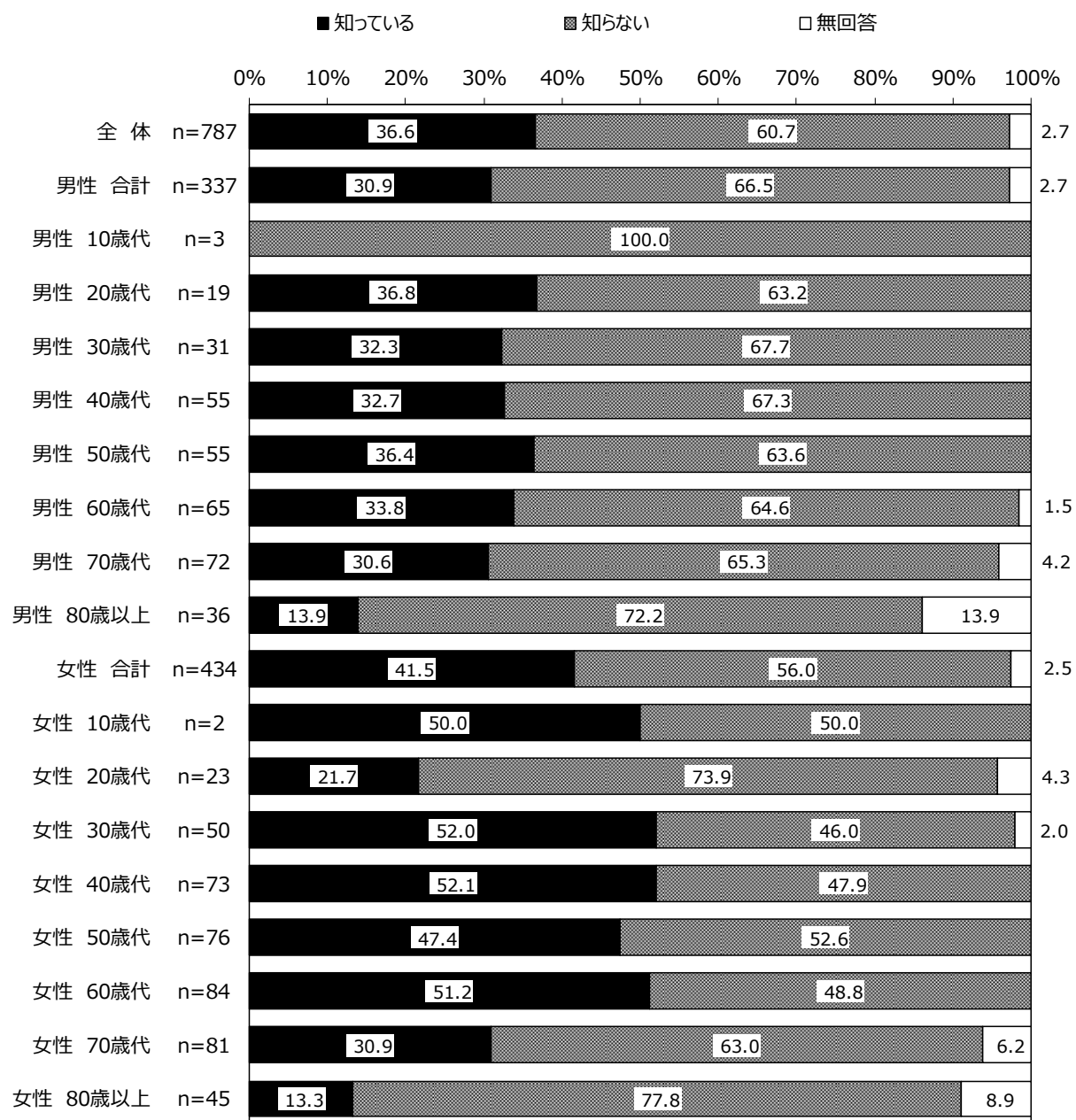
問 23 美濃加茂市は令和 5 年 10 月より市 LINE 公式アカウントを利用して、スマホ市役所事業を推進しています。あなたはスマホ市役所を知っていますか（○は 1 つ）

「知っている」の割合が 36.6%、「知らない」の割合が 60.7%となっています。



【性別年代別】

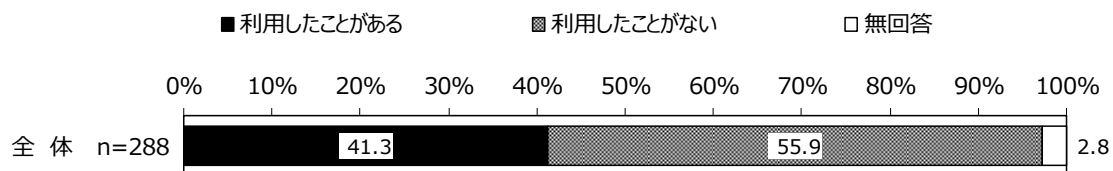
男女別にみると、「知っている」の割合は、男性が 30.9%、女性が 41.5%と、女性が 10.6 ポイント上回っています。また、同割合は、女性では 30 歳代から 60 歳代で 5 割前後となっています。



問 23 で「1. 知っている」とお答えの方にお聞きします

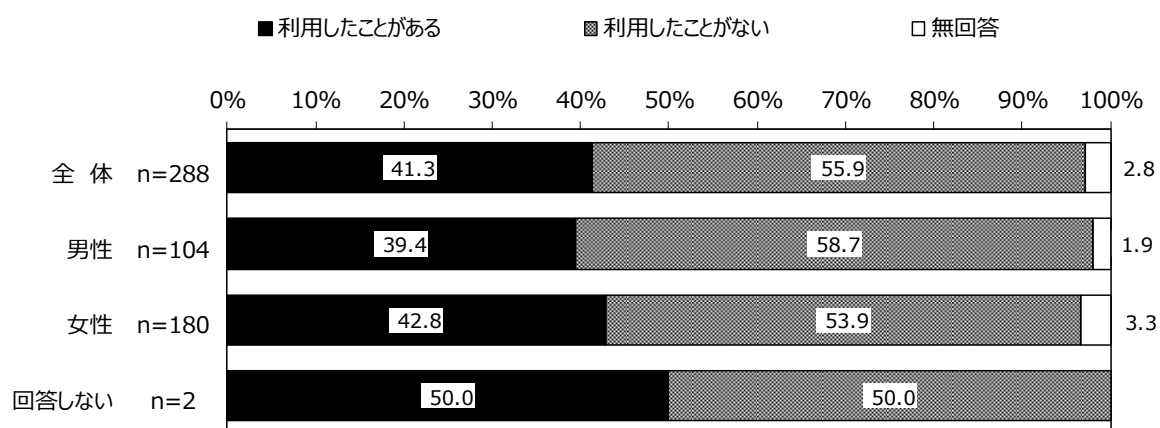
問 24 あなたはスマホ市役所を利用したことがありますか（○は1つ）

「利用したことがある」の割合が 41.3%、「利用したことがない」の割合が 55.9%となっています。



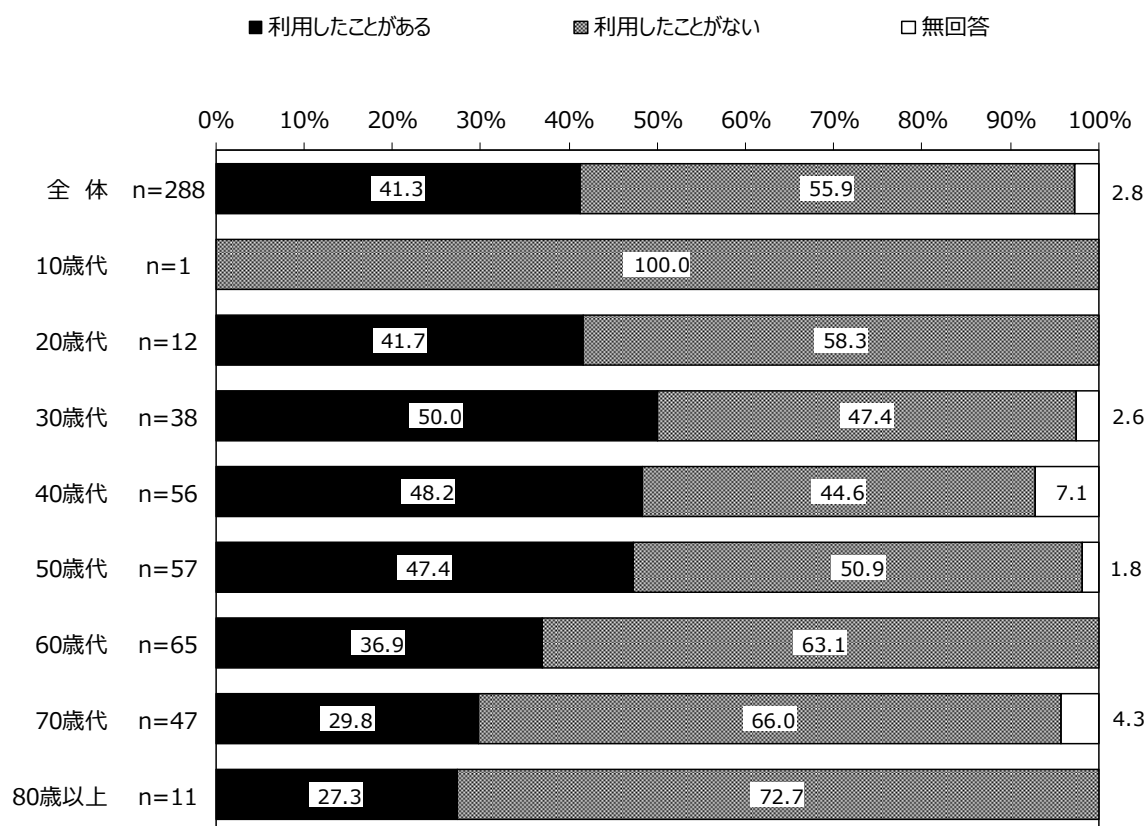
【性別】

「利用したことがある」の割合は、男性と女性で大きな差はみられません。



【年代別】

「利用したことがある」の割合は、50 歳代以下で 4 割を超えており、年代が上がるにつれて低くなっています。

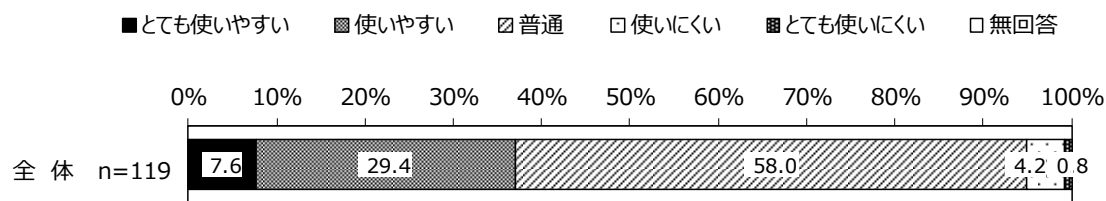


問 24 で「1. 利用したことがある」とお答えの方にお聞きします

問 25 使いやすさはどのように感じていますか（○は1つ）

「普通」の割合が 58.0%と最も高く、次いで「使いやすい」の割合が 29.4%、「とても使いやすい」の割合が 7.6%となっています。

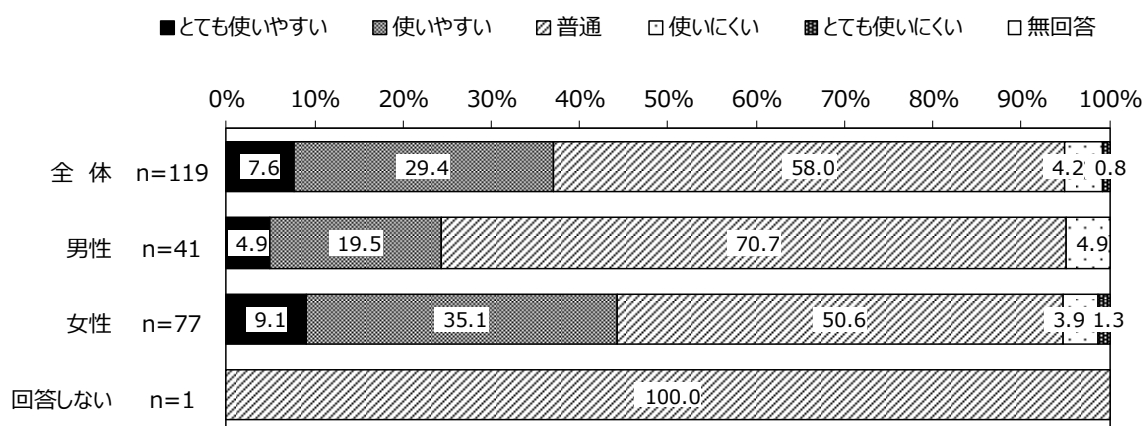
「とても使いやすい」と「使いやすい」を合わせた割合は 37.0%となっています。



【性別】

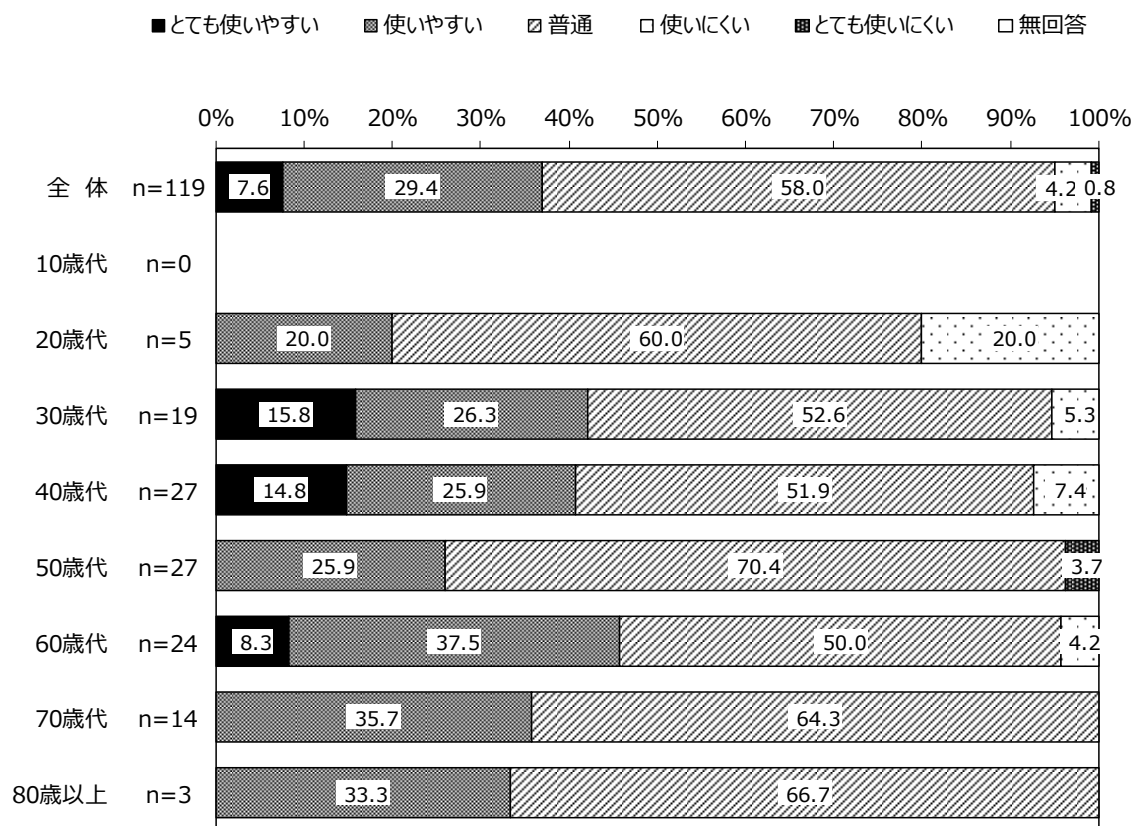
男女ともに「普通」の割合が最も高くなっています。

「とても使いやすい」と「使いやすい」を合わせた割合は、男性が 24.4%、女性が 44.2%と、女性が 19.8 ポイント上回っています。



【年代別】

いずれの年代も「普通」の割合が最も高くなっています。



問 26 問 25 の選択肢について、選んだ理由を教えてください

※主な意見を抜粋して掲載しています。

■ とても使いやすい

- ・ 自宅に居て時間に関係なく必要な申請が短時間で行える。
- ・ 医療福祉受給者証の再発行が早かった。
- ・ こどもの遊び場に行くときに使っている。
- ・ スムーズに進んだ。
- ・ ごみや給食献立の LINE 通知がとても便利でありがたいです。

■ 使いやすい

- ・ メニューが見やすい。それぞれのアイコンをタップすると関連した内容が出てきて探しやすい。
- ・ 市民講座の申し込み、申請手続き、このアンケート等、スマホでできて、ありがたい。
- ・ 道路の補修を頼んだら、次の日に直っていたこと。必要な情報を送るのも難しくなかった。
- ・ コンビニコピー機で手軽に住民票を入手出来るから。税金支払いをスマホ決済出来るから。
- ・ IT が苦手な年寄りでもわかりやすく、操作できたので！

■ 普通

- ・ 市役所からの連絡が入って分かりやすいが、特別使いやすいとは思わない。
- ・ 何の問題も無く使えたので。
- ・ 詳しいことが知りたいが、聞きたいことの的を得ない。結局、窓口に行かなければならないが、行くと「web で出来ますよ」とあしらわれてしまい、ジレンマが生じる。
- ・ 音声対応がない、普通のもの。
- ・ 使用頻度が少ないので、特に不便を感じないから。

■ 使いにくい

- ・ スマホだけでは完結せず、結局市役所に行かなければならなかった。
- ・ 探しているモノが何処にあるのか分かりにくく、ほとんど全部見なくちゃならなかったコトがあった。検索欄とか、AI 会話のように話すことで質問できたらいいと思います。
- ・ 年令がいつている為、理解しにくい。

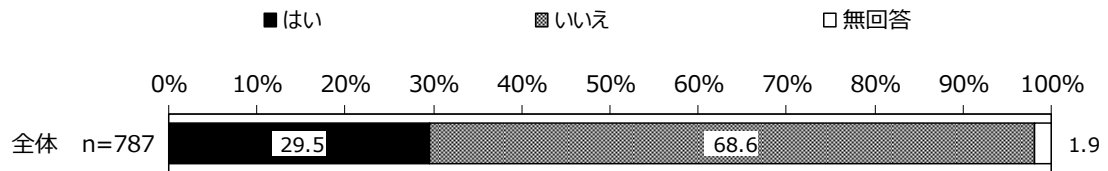
■ とても使いにくい

- ・ スマホを持っているが、色々な事が出来ない。
- ・ 時代について行けない。
- ・ 私の電話ガラケーなのでみれないです。
- ・ 信頼性がない。形だけのもので実用性がない。

(7) 立地適正化計画について（都市計画課）

問 27 美濃太田駅や古井駅からおおむね 1 km以内にお住まいですか（○は 1 つ）

「はい」の割合が 29.5%、「いいえ」の割合が 68.6%となっています。

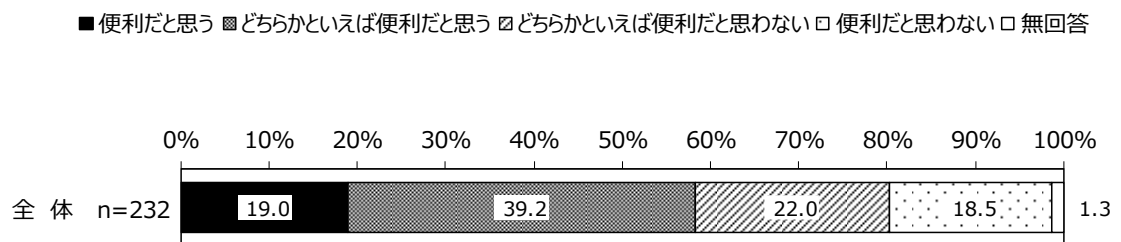


問 27 で「1. はい」とお答えの方にお聞きします

問 28 美濃太田駅、古井駅の周辺に生活利便施設（商業施設や医療施設など）があり「便利だ」と思いますか（○は 1 つ）

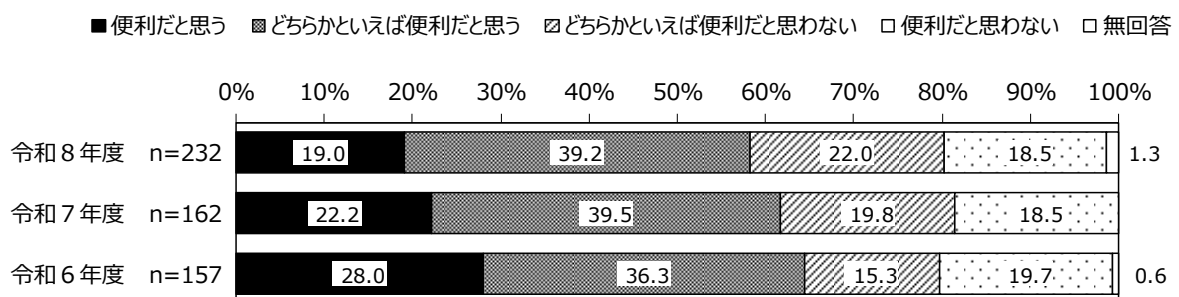
「どちらかといえば便利だと思う」の割合が 39.2%と最も高く、次いで「どちらかといえば便利だと思わない」の割合が 22.0%、「便利だと思わない」の割合が 19.0%となっています。

「便利だと思う」と「どちらかといえば便利だと思う」を合わせた割合は 58.2%となっています。



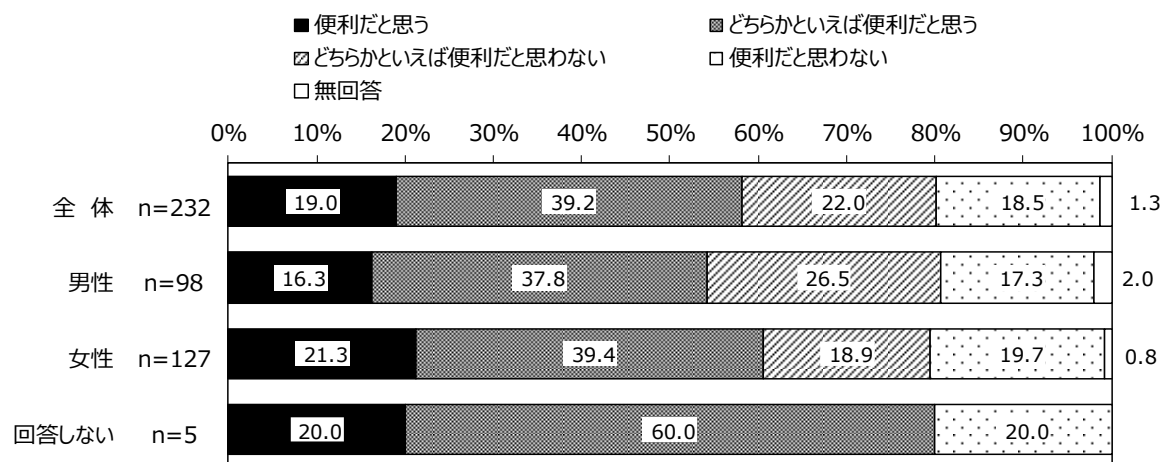
【経年比較】

「便利だと思う」と「どちらかといえば便利だと思う」を合わせた割合は低下傾向となっています。



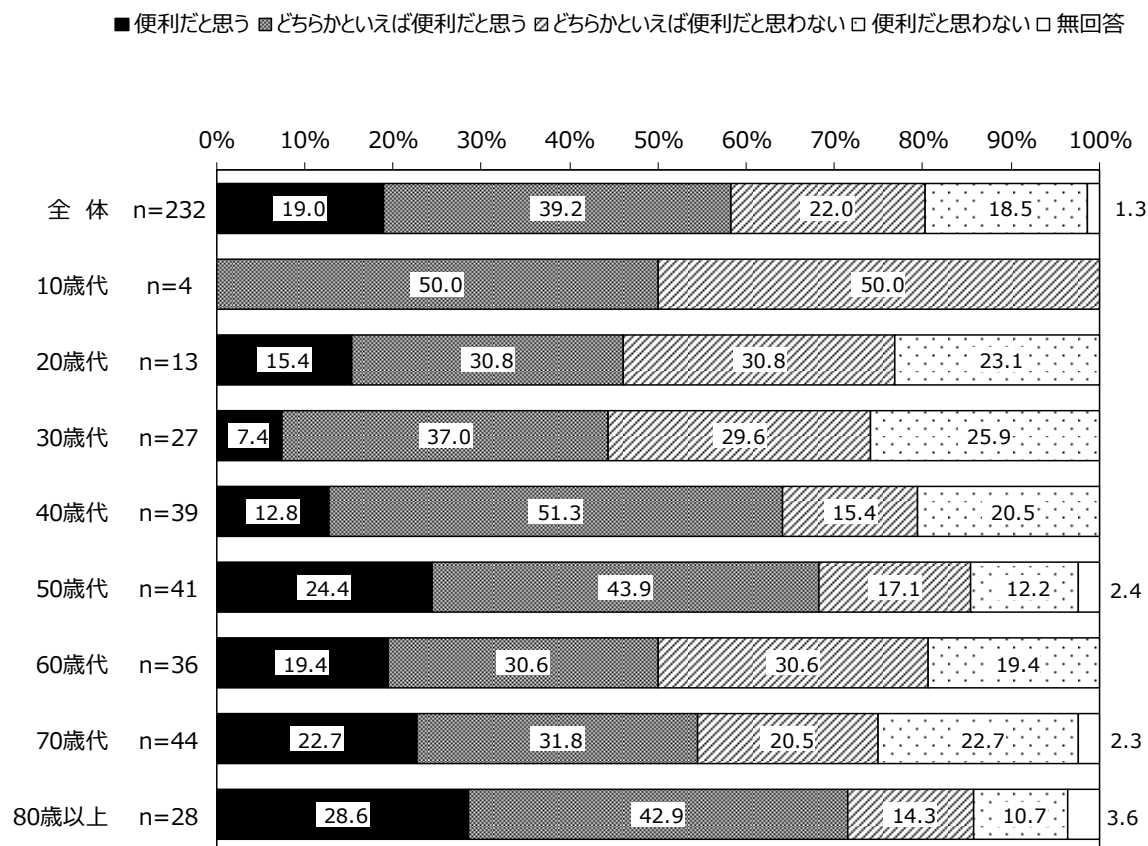
【性別】

「便利だと思う」と「どちらかといえば便利だと思う」を合わせた割合は、男女ともに5割を超えています。



【年代別】

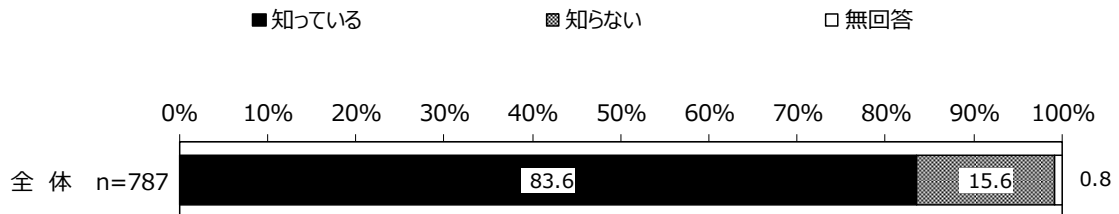
「便利だと思う」と「どちらかといえば便利だと思う」を合わせた割合は、40歳代、50歳代、80歳以上で6割を超えています。



(8) 市役所の新庁舎整備について（新庁舎整備推進課）

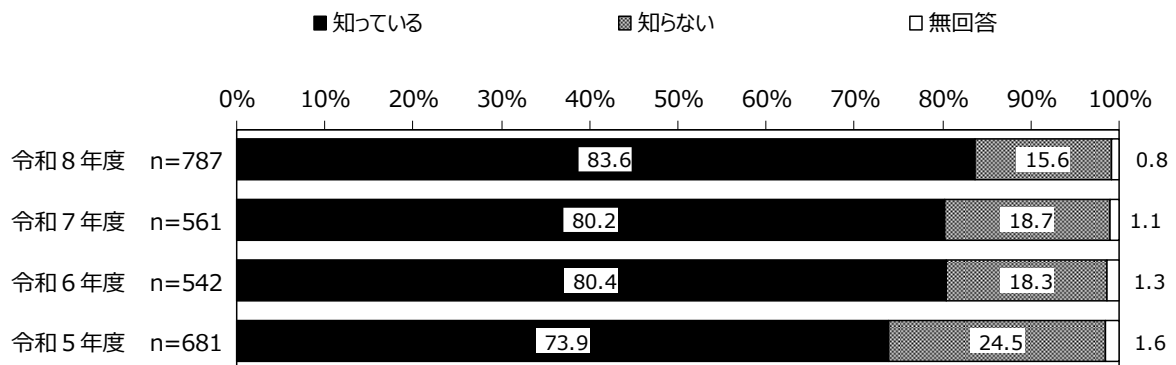
問 29 現在、市で新庁舎整備事業が行われていることを知っていますか（○は1つ）

「知っている」の割合が 83.6%、「知らない」の割合が 15.6%となっています。



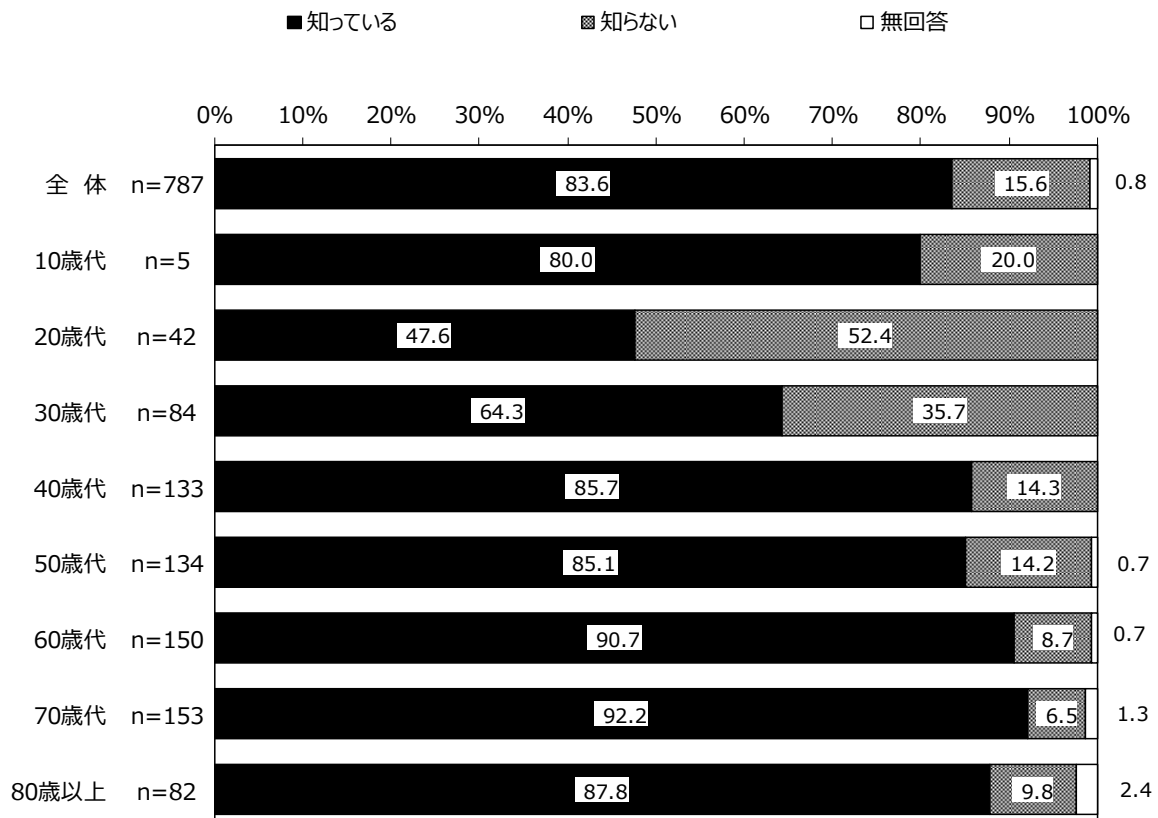
【経年比較】

「知っている」の割合は、概ね上昇傾向となっています。



【年代別】

「知っている」の割合は 40 歳代以上で 8 割を超えています。

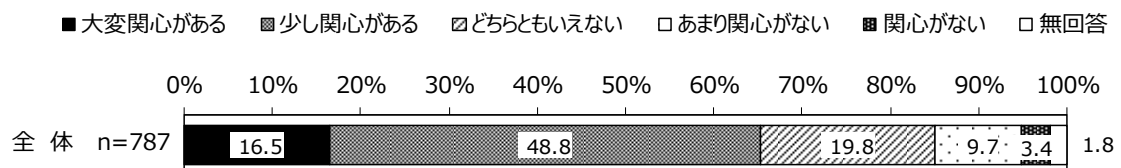


(9) 公共施設について（施設経営課）

問 30 市では、今後、公共施設の老朽化に伴い、多くの施設で大規模改修や建替えなどが必要になりますが、人口減少や税収減などにより、それらの施設のすべてを建替え、維持していくことは困難となる見込みです。公共施設の現状や課題についてどのくらい関心がありますか（○は1つ）

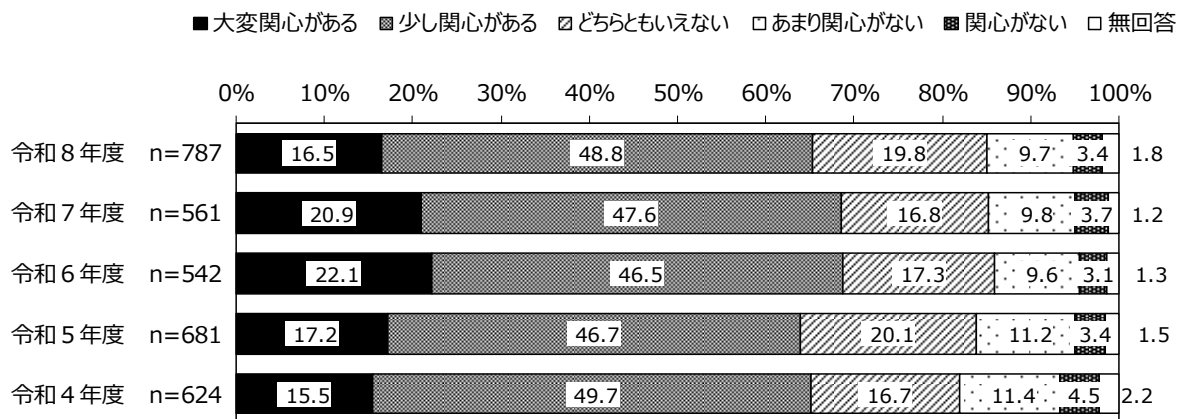
「少し関心がある」の割合が 48.8%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が 19.8%、「大変関心がある」の割合が 16.5%となっています。

「大変関心がある」と「少し関心がある」を合わせた割合は 65.3%となっています。



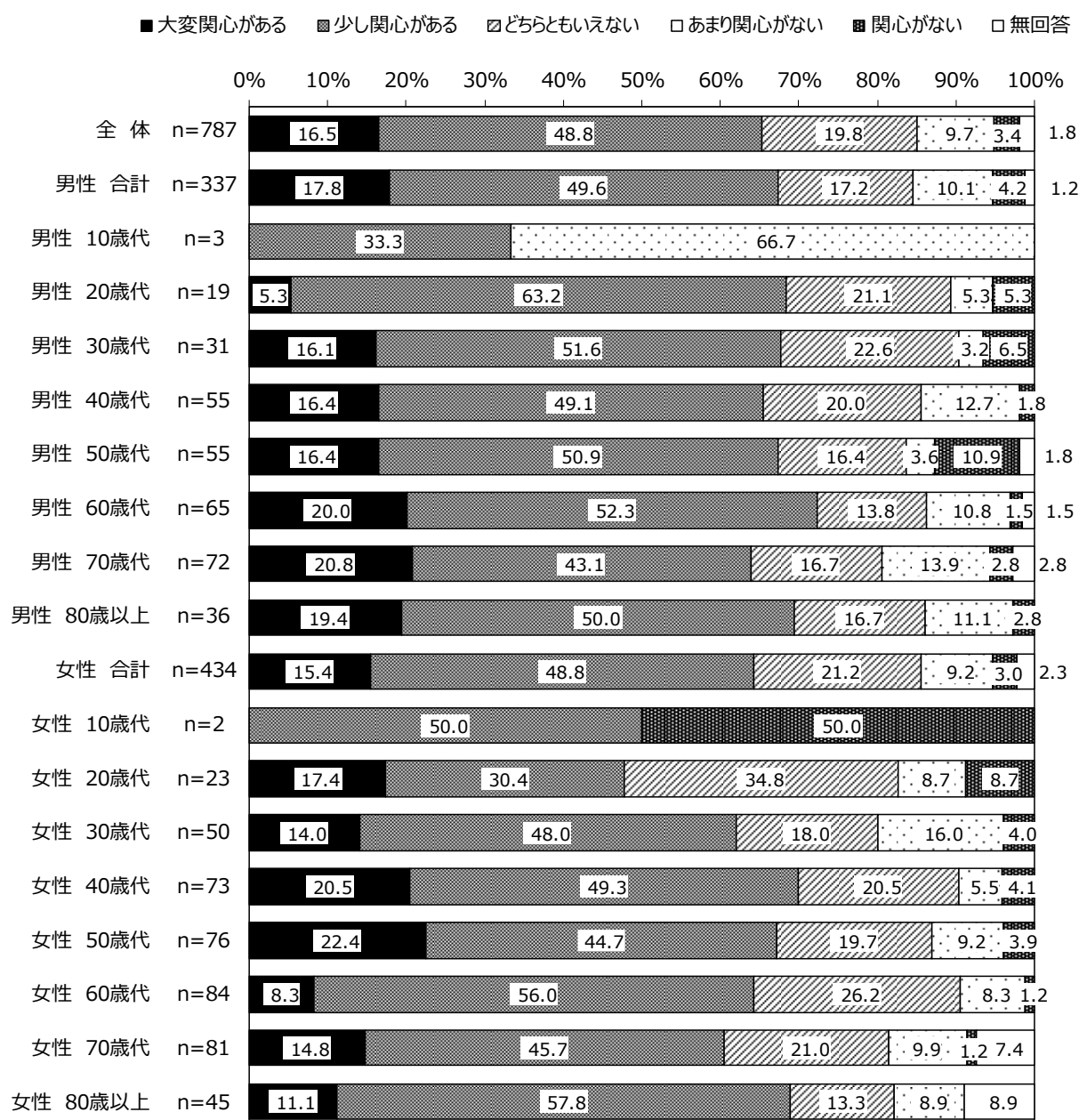
【経年比較】

「大変関心がある」の割合は、令和6年度を境に低下傾向となっています。



【性別年代別】

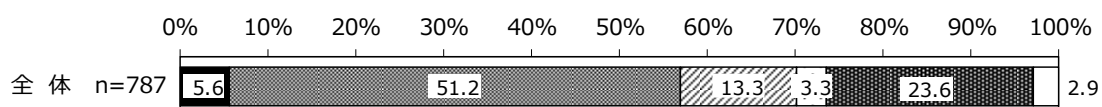
「大変関心がある」と「少し関心がある」を合わせた割合は、20歳代の女性が47.8%で最も低くなっています。



問 31 あなたは、公共施設を今後どのようにしていくべきだと思いますか。適切だと考えるものを選んでください（○は1つ）

「統廃合・複合化・民間活用などにより、一定のサービスを維持しつつもできるだけ公共施設を減らしていくべきである」の割合が 51.2%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 23.6%、「管理運営方法の見直しによる経費削減や利用料金の値上げ、借金などにより、今ある公共施設を維持していくべきである」の割合が 13.3%となっています。

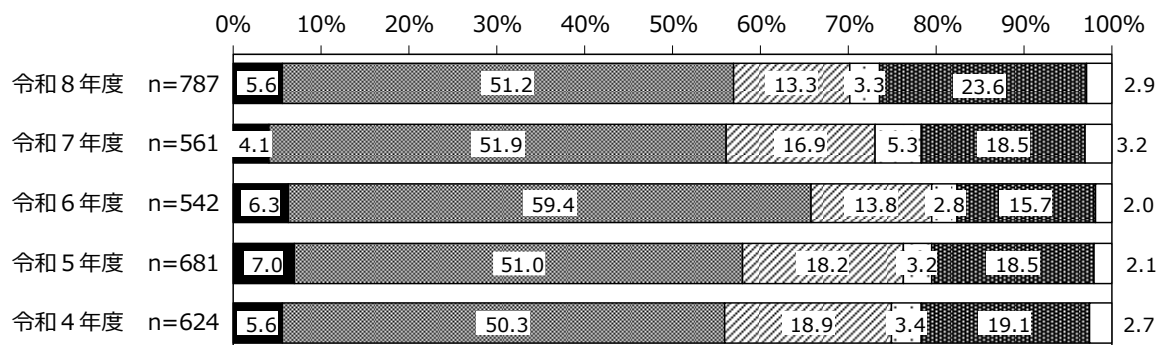
- 公共施設の維持には費用がかかるため、積極的に減らしていくべきである
- 統廃合・複合化・民間活用などにより、一定のサービスを維持しつつもできるだけ公共施設を減らしていくべきである
- 管理運営方法の見直しによる経費削減や利用料金の値上げ、借金などにより、今ある公共施設を維持していくべきである
- 公共施設はまだ不足しているので、他のサービスを削減したり多額の借金をしたりしても、公共施設をもっと増やしていくべきである
- わからない
- 無回答



【経年比較】

令和7年度と比較すると、「わからない」の割合が 5.1 ポイント上昇しています。

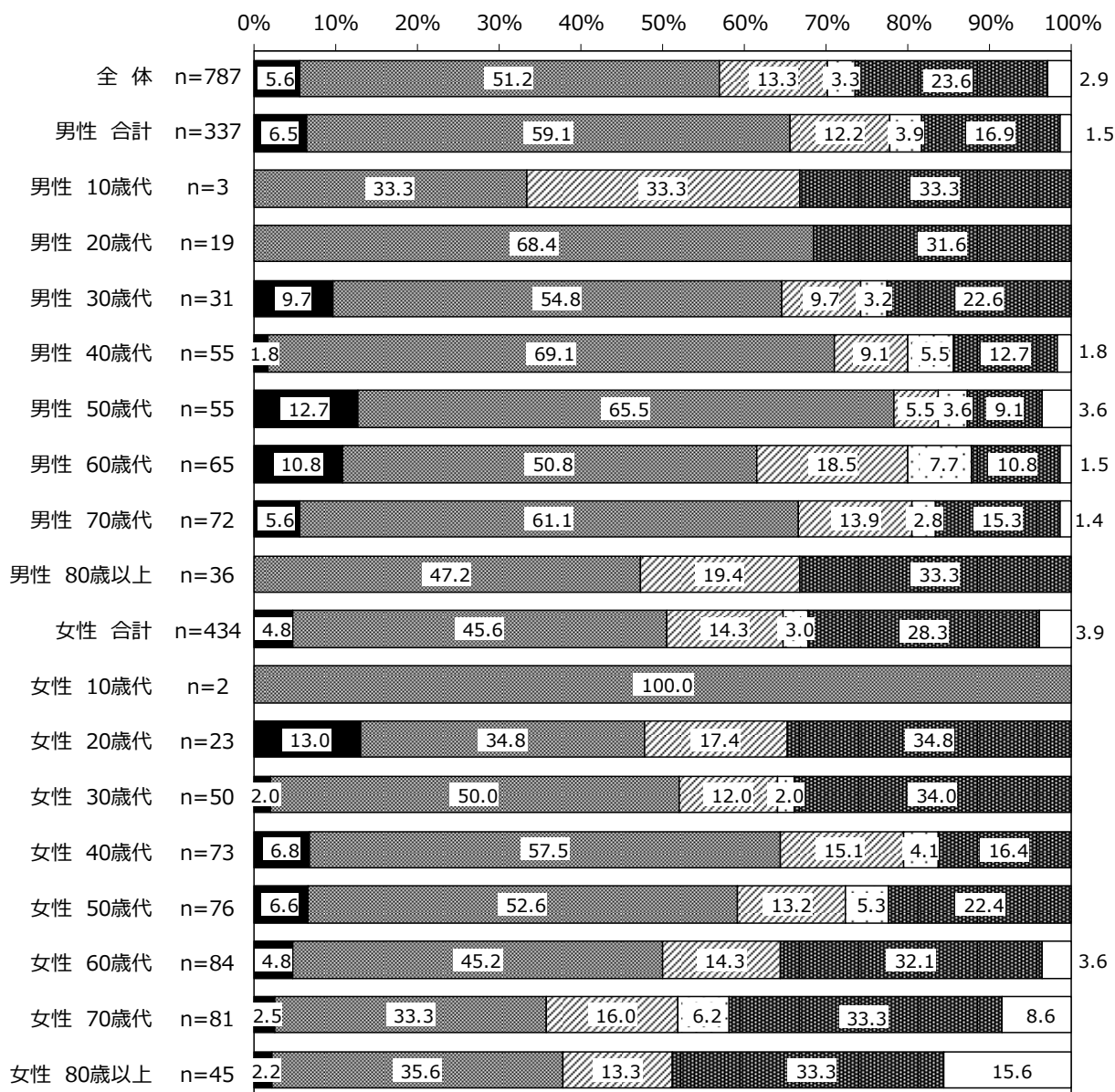
- 公共施設の維持には費用がかかるため、積極的に減らしていくべきである
- 統廃合・複合化・民間活用などにより、一定のサービスを維持しつつもできるだけ公共施設を減らしていくべきである
- 管理運営方法の見直しによる経費削減や利用料金の値上げ、借金などにより、今ある公共施設を維持していくべきである
- 公共施設はまだ不足しているので、他のサービスを削減したり多額の借金をしたりしても、公共施設をもっと増やしていくべきである
- わからない
- 無回答



【性別年代別】

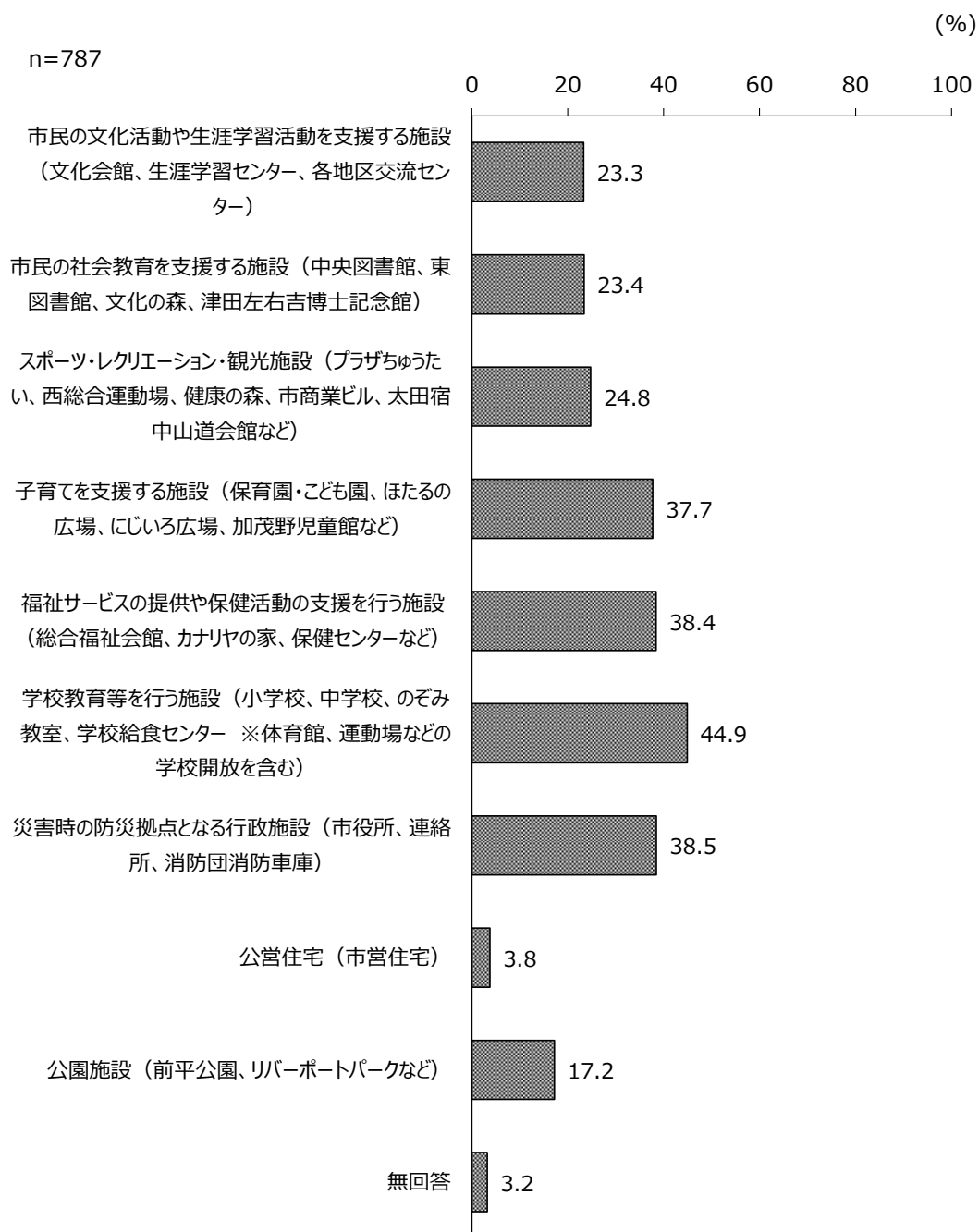
「統廃合・複合化・民間活用などにより、一定のサービスを維持しつつもできるだけ公共施設を減らしていくべきである」は40歳代の男性が69.1%で最も高くなっています。

- 公共施設の維持には費用がかかるため、積極的に減らしていくべきである
- ▨ 統廃合・複合化・民間活用などにより、一定のサービスを維持しつつもできるだけ公共施設を減らしていくべきである
- ▨ 管理運営方法の見直しによる経費削減や利用料金の値上げ、借金などにより、今ある公共施設を維持していくべきである
- 公共施設はまだ不足しているので、他のサービスを削減したり多額の借金をしたりしても、公共施設をもっと増やしていくべきである
- わからない
- 無回答



問 32 市が将来にわたって優先的に維持していくべきと考える公共施設を3つ選んでください
(○は最大3つまで)

「学校教育等を行う施設（小学校、中学校、のぞみ教室、学校給食センター ※体育館、運動場などの学校開放を含む）」の割合が44.9%と最も高く、次いで「災害時の防災拠点となる行政施設（市役所、連絡所、消防団消防車庫）」の割合が38.5%、「福祉サービスの提供や保健活動の支援を行う施設（総合福祉会館、カナリヤの家、保健センターなど）」の割合が38.4%となっています。



【性別年代別】

男女別にみると、男女ともに「学校教育等を行う施設（小学校、中学校、のぞみ教室、学校給食センター ※体育館、運動場などの学校開放を含む）」が最も高く、それぞれ 46.0%、44.5% となっています。

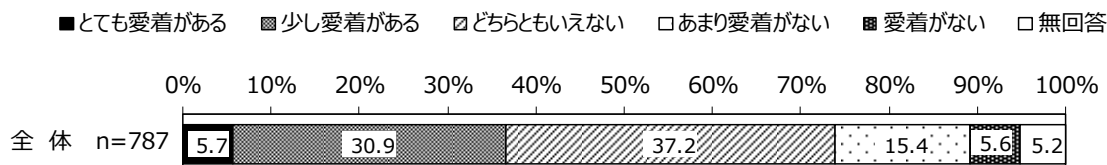
(上段:件数 下段:%)

		合計	市民の文化活動や生涯学習活動を支援する施設(文化会館、生涯学習センター、各地区交流センター)	市民の社会教育を支援する施設(中央図書館、東図書館、文化の森、津田左右吉博士記念館)	スポーツ・レクリエーション・観光施設(プラザちゅうたい、西総合運動場、健康の森、市商業ビル、太田宿中山道会館など)	子育てを支援する施設(保育園・こども園、ほたるの広場、にじいろ広場、加茂野児童館など)	福祉サービスの提供や保健活動の支援を行う施設(総合福祉会館、カナリヤの家、保健センターなど)	学校教育等を行う施設(小学校、中学校、のぞみ教室、学校給食センター ※体育館、運動場などの学校開放を含む)	災害時の防災拠点となる行政施設(市役所、連絡所、消防団消防車庫)	公営住宅(市営住宅)	公園施設(前平公園、リバーポートパークなど)	無回答
全 体		787 100.0	183 23.3	184 23.4	195 24.8	297 37.7	302 38.4	353 44.9	303 38.5	30 3.8	135 17.2	25 3.2
性別年代別	男性 合計	337 100.0	86 25.5	65 19.3	93 27.6	137 40.7	125 37.1	155 46.0	127 37.7	13 3.9	58 17.2	9 2.7
	男性 10歳代	3 100.0	1 33.3	-	1 33.3	2 66.7	2 66.7	2 66.7	1 33.3	-	-	-
	男性 20歳代	19 100.0	2 10.5	10 52.6	1 5.3	10 52.6	6 31.6	10 52.6	6 31.6	-	3 15.8	-
	男性 30歳代	31 100.0	5 16.1	7 22.6	8 25.8	20 64.5	7 22.6	20 64.5	9 29.0	3 9.7	9 29.0	-
	男性 40歳代	55 100.0	5 9.1	11 20.0	17 30.9	32 58.2	12 21.8	32 58.2	17 30.9	1 1.8	18 32.7	-
	男性 50歳代	55 100.0	14 25.5	10 18.2	21 38.2	21 38.2	23 41.8	23 41.8	19 34.5	4 7.3	9 16.4	2 3.6
	男性 60歳代	65 100.0	16 24.6	13 20.0	15 23.1	23 35.4	26 40.0	28 43.1	28 43.1	1 1.5	11 16.9	1 1.5
	男性 70歳代	72 100.0	23 31.9	6 8.3	21 29.2	18 25.0	33 45.8	30 41.7	31 43.1	4 5.6	7 9.7	3 4.2
	男性 80歳以上	36 100.0	20 55.6	8 22.2	8 22.2	10 27.8	16 44.4	9 25.0	16 44.4	-	1 2.8	3 8.3
	女性 合計	434 100.0	94 21.7	116 26.7	98 22.6	155 35.7	169 38.9	193 44.5	170 39.2	17 3.9	73 16.8	15 3.5
	女性 10歳代	2 100.0	-	1 50.0	-	-	1 50.0	1 50.0	2 100.0	-	-	-
	女性 20歳代	23 100.0	1 4.3	7 30.4	5 21.7	13 56.5	7 30.4	14 60.9	5 21.7	-	9 39.1	-
	女性 30歳代	50 100.0	7 14.0	15 30.0	11 22.0	29 58.0	15 30.0	33 66.0	11 22.0	1 2.0	15 30.0	-
	女性 40歳代	73 100.0	7 9.6	25 34.2	20 27.4	31 42.5	20 27.4	49 67.1	23 31.5	4 5.5	14 19.2	-
	女性 50歳代	76 100.0	15 19.7	27 35.5	22 28.9	22 28.9	33 43.4	27 35.5	30 39.5	4 5.3	14 18.4	1 1.3
	女性 60歳代	84 100.0	23 27.4	17 20.2	12 14.3	31 36.9	43 51.2	35 41.7	45 53.6	4 4.8	9 10.7	1 1.2
	女性 70歳代	81 100.0	21 25.9	18 22.2	14 17.3	18 22.2	33 40.7	23 28.4	35 43.2	2 2.5	9 11.1	7 8.6
	女性 80歳以上	45 100.0	20 44.4	6 13.3	14 31.1	11 24.4	17 37.8	11 24.4	19 42.2	2 4.4	3 6.7	6 13.3

問 33 美濃加茂市の公共施設についてどのくらい愛着がありますか（○は1つ）

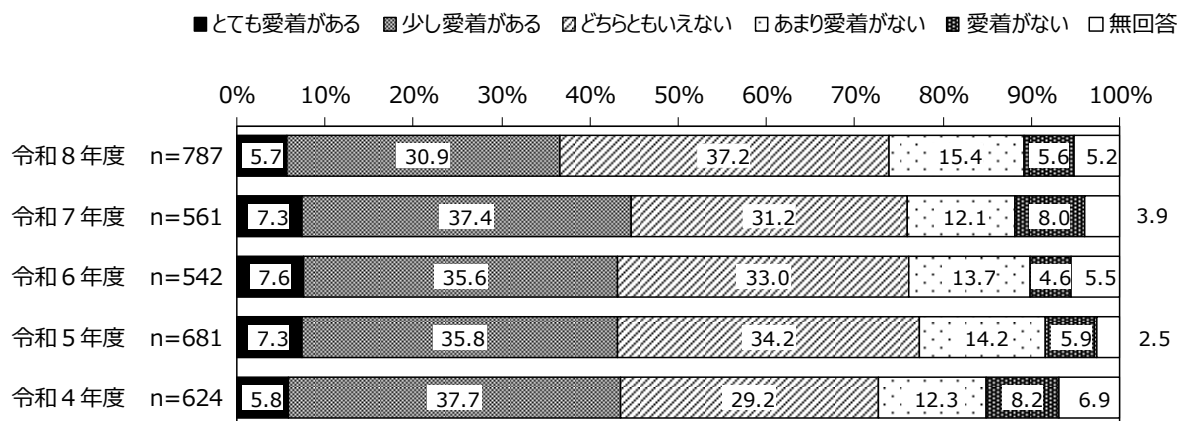
「少し愛着がある」の割合が 30.9%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が 37.2%、「あまり愛着がない」の割合が 15.4%となっています。

「とても愛着がある」と「少し愛着がある」を合わせた割合は 36.6%となっています。



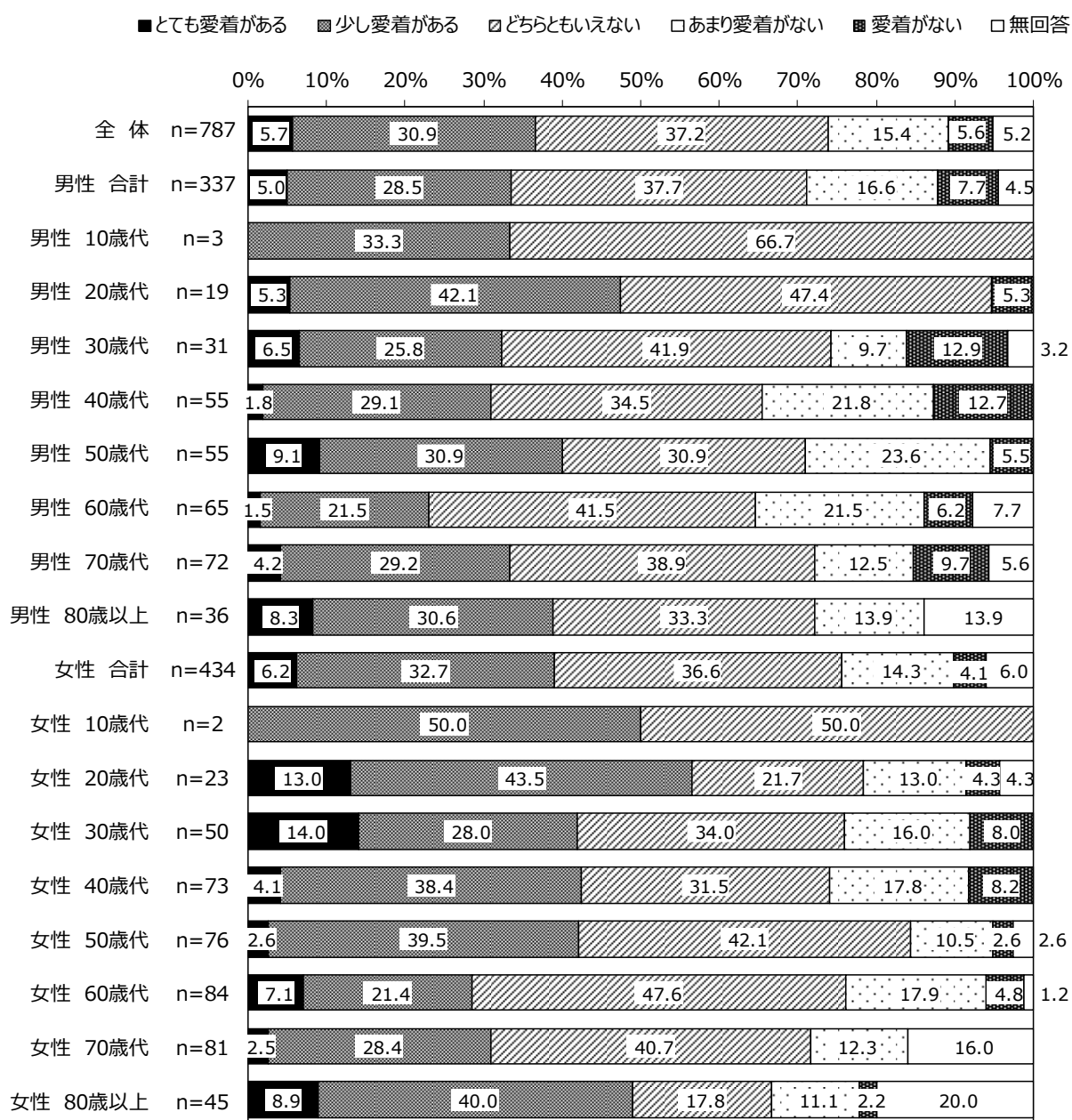
【経年比較】

令和7年度と比較すると、「とても愛着がある」と「少し愛着がある」を合わせた割合が 8.1 ポイント低下しています。



【性別年代別】

「とても愛着がある」と「少し愛着がある」を合わせた割合は、60歳代の男性が23.0%で最も低くなっています。



問 34 あなたの好きな公共施設とその理由を教えてください

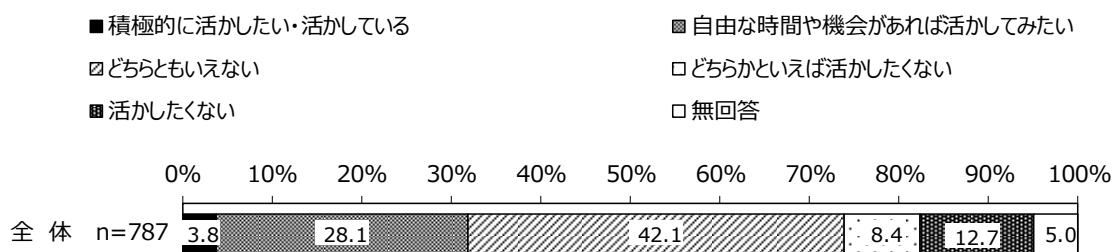
施設名	好きな理由（一部抜粋）
前平公園（85 件）	・ 小さい頃から遊んでいた。大人になっても散歩などで利用できる。近場で気軽に利用しやすい場所。どの世代も楽しめると思うから。 ・ ジョギングには最適な場所。 ・ 毎年桜が楽しめる。歩くのに良い。遊具が増えて、孫を遊びに連れて行ける。
図書館（66 件）	・ 多くの分野の書籍に出会えるから。 ・ 小さな時から本を借りたり、子供も利用させてもらってるから。 ・ 市内に二つあることがとてもよい環境だと思う。静かで落ちつける場所。
リバーポートパーク美濃加茂（63 件）	・ 見晴らしがよく、イベントがたくさん行われているからです。おしゃれな雰囲気もとても好きです。 ・ 川を楽しめる場所が少ないので、貴重。 ・ イベントなど頻繁に開催しており、活気があっていい。
文化の森（44 件）	・ 美濃加茂市民としてのアイデンティティ。 ・ 時期によってもいろいろな展示がされていたり、外でゆっくり散歩ができるため。 ・ 小学生の時に学校の遠足等でいって楽しかった思い出がある。
健康の森（41 件）	・ BBQ が出来たり家族、子供、友達と遊ぶ場所があるから。 ・ 長いローラー滑り台は子ども大人も楽しめる。自然を身近に感じられるから。 ・ 子供の頃に、777 階段を登ったことが、すごく思い出に残っている。
東図書館（36 件）	・ 蔵書数が多く、司書スタッフの対応も良く、館内で読書もゆったりとできるから。 ・ 中央図書館もよいが、休日がずらしてあるところと、遅くまで開いていることがよい。 ・ 室内が明るくて綺麗、本が探しやすい。読書スペースが多い。駐車場が広い。
文化会館（かも〜る）（34 件）	・ 市の文化活動の中心的な施設である。 ・ ドリームコンサートやコンサートなどに親子で参加・鑑賞して楽しんでいるため。 ・ 子どもの演奏会や成人式など、成長を感じた場所がかも〜るだから。

プラザちゅうたい（29 件）	・ 様々なイベント・スポーツ・活動を行うことができ、美濃加茂市の中心部にある施設だから。 ・ 客席や空調がある体育館だから。 ・ 商工会やスポーツ少年団やさまざまな団体事業で使いやすいため。
総合福祉会館（21 件）	・ いろいろな行事があり利用させてもらっている。 ・ 子供を連れて行けて家にはないもので遊んだり、支援員の方に相談が気軽に出来る場所があるから。 ・ シニアの趣味や健康に関する利用が気軽に、安価ででき、喫茶店もあってありがたい。
中央図書館（21 件）	・ ゆったり過ごせて好きな場所。 ・ 落ち着いた雰囲気、よく利用しているから。 ・ 建物の雰囲気と絵本が充実していて年代問わず親しまれていると思う。立地的にも良いので絶対に残して欲しい。
交流センター（15 件）	・ 市役所まで行かなくてすむことが多く便利。 ・ 時々マルシェ等が楽しい。
生涯学習センター（11 件）	・ 使用料が安く、時間がとりやすい。 ・ 学びの扉等、知識の向上、趣味の支援に貢献されている。
小学校（11 件）	・ 自分が学んだ場所だから。 ・ 各地区において最も重要で中心となる施設であるから。
カナリヤの家（9 件）	・ 子が大変お世話になっており、発達障害の子には無くてはいけない施設だと思います。
さくらの森（9 件）	・ 自然の中を散歩出来て、花見も出来るから。
太田宿中山道会館（8 件）	・ 昔なつかしの展示品などで心がいやされます。催し場としても興味あります。
中学校（8 件）	・ 子が毎日楽しく通学しているから。
市役所（8 件）	・ 困ったとき頼れる場所。
加茂野交流センター（あまちの森）（8 件）	・ 人口 1 万人の加茂野町における住民ふれあいの場。
西体育館（6 件）	・ スポーツによって、毎日のように利用されていて活気がある。また、災害時の避難場所として利用できる。
学校給食センター（6 件）	・ 子供がお世話になっている。見学して、とても綺麗な施設だと思った。
小・中学校（5 件）	・ 未来を担う子供達の教育に絶対必要なため。
総合運動場（5 件）	・ 野球をして使用していた。
にじいろ広場（5 件）	・ きれいで広くて遊びやすい。
牧野交流センター（4 件）	・ いろいろな出会いがあった場だから。
ほたるの広場（4 件）	・ ほたるのひろばは、自然の中でゆったりとした気持ちで、過ごせたとし、職員さんとの交流が心休まりました。
保育園・こども園（4 件）	・ 子供の笑顔がみられる場所。
西総合運動場（3 件）	・ シルバーの軽スポーツ試合等が安心してできる。

古井近隣公園（3 件）	・ 小さい頃から変わらず利用しているから。たこの滑り台に愛着がある。
加茂野小学校（3 件）	・ 児童、生徒の学びの場。
加茂野児童館（3 件）	・ 子どもが行きやすい。
ぎふ清流里山公園（3 件）	・ 無料で入園出来て遊べる場所や花が綺麗で散歩にとてもいいから。
西総合グラウンド（2 件）	・ 子どもがサッカーをやっているため。
公園（2 件）	・ 楽しみ。いやされる所。
東中学校（2 件）	・ 母校だから。
中部台パーク（2 件）	・ 今はペットの散歩で利用している。子どもたちが小さい頃から安心して遊べる場所でもあるのでとても良い。今も夕方は子どもたちで賑やか。だが最近はペットの糞が始末されていないことが多くなり残念だ。
山之上交流センター（2 件）	・ 木造で温かみがあって良い。
古井小学校（2 件）	・ 自分も子供たちも通っていたので一番利用回数が多い。
森山公園（2 件）	・ 子供が友達と遊べる場所
下米田小学校（2 件）	・ 体育振興会主催のスポーツ大会で利用させてもらっている。
友進リバーサイドフィールド （牧野ふれあい広場）（2 件）	・ 陸上競技が出来る。
サンサンルーム（2 件）	・ 子供が 1 才の頃、楽しく遊ばせてもらいました。
下米田交流センター（2 件）	・ 子供食堂で使用。近いのでいい。土日関係なく使用出来るのもいい。
東総合運動場（2 件）	・ 小中学生の頃自治会のイベントで利用したことがある。今でも付近の道路を通行する時もグラウンドや公園の様子を見ることができる。
山手幼稚園（1 件）	・ 通ってるから。
蜂屋（1 件）	・ 柿や梨が有名だから。
健康センター（1 件）	・ なんだかホッ。とするところ。親切な対応で安心できる。
保健センター（1 件）	・ 気がるに行ける。
サン・スポーツランド美濃加茂（1 件）	・ 野球等でよく使用している。
前平市民プール（1 件）	・ 無くなった。
加茂野（1 件）	・ 利用しやすい。
市営住宅（1 件）	・ 昔、子供のころに家族で住んでいました。
上古井交流センター（1 件）	・ 地域活動の場として、永く利用した。
支援センター（1 件）	・ 子どもとよく利用するため。
みのかも健康プラザ（1 件）	・ 特になし。
下米田グラウンド（1 件）	・ 利用回数が多く、子供ともよく利用していた為。
井戸畑児童公園（1 件）	・ 綺麗。トイレも綺麗。
公共施設外（1 件）	—

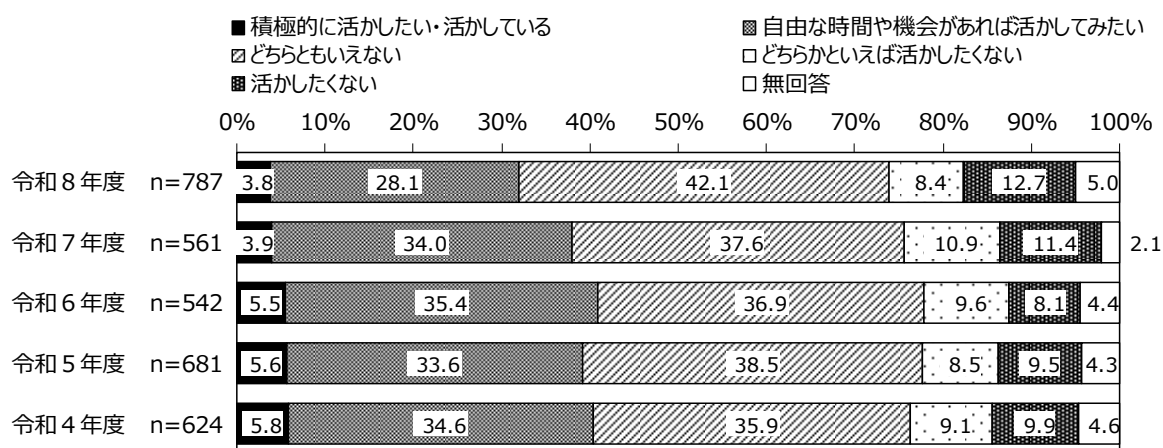
問 35 あなたは、自分の好きなことや得意なことなどできることを公共施設で活かしてみたいですか（例：ボランティアとして関わりたい、イベントや講座を開催してみたいなど）（○は1つ）

「どちらともいえない」の割合が42.1%と最も高く、次いで「自由な時間や機会があれば活かしてみたい」の割合が28.1%、「活かしたくない」の割合が12.7%となっています。



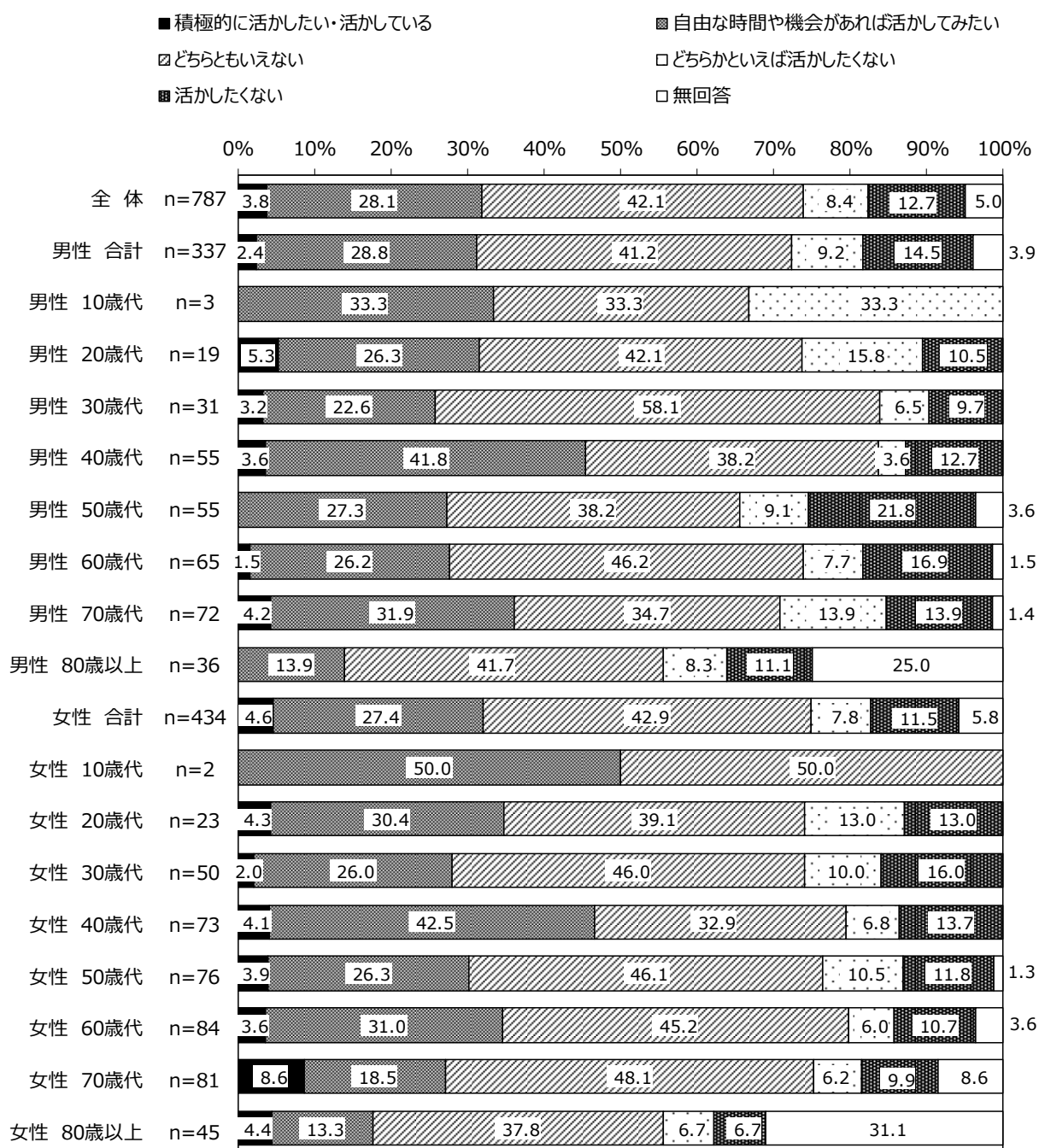
【経年比較】

令和7年度と比較すると、「自由な時間や機会があれば活かしてみたい」の割合が5.9ポイント低下しています。



【性別年代別】

「自由な時間や機会があれば活かしてみたい」の割合は、男女ともに 40 歳代で 4 割を超えています。

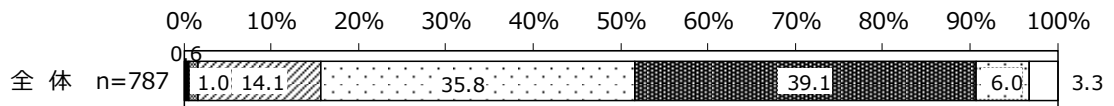


(10) かも〜る（文化会館）について（ひとづくり課）

問 36 あなたは、かも〜る（文化会館）をどのくらい利用していますか（○は1つ）

「利用したことがない」の割合が 39.1%と最も高く、次いで「数年に1回程度」の割合が 35.8%、「年に数回」の割合が 14.1%となっています。

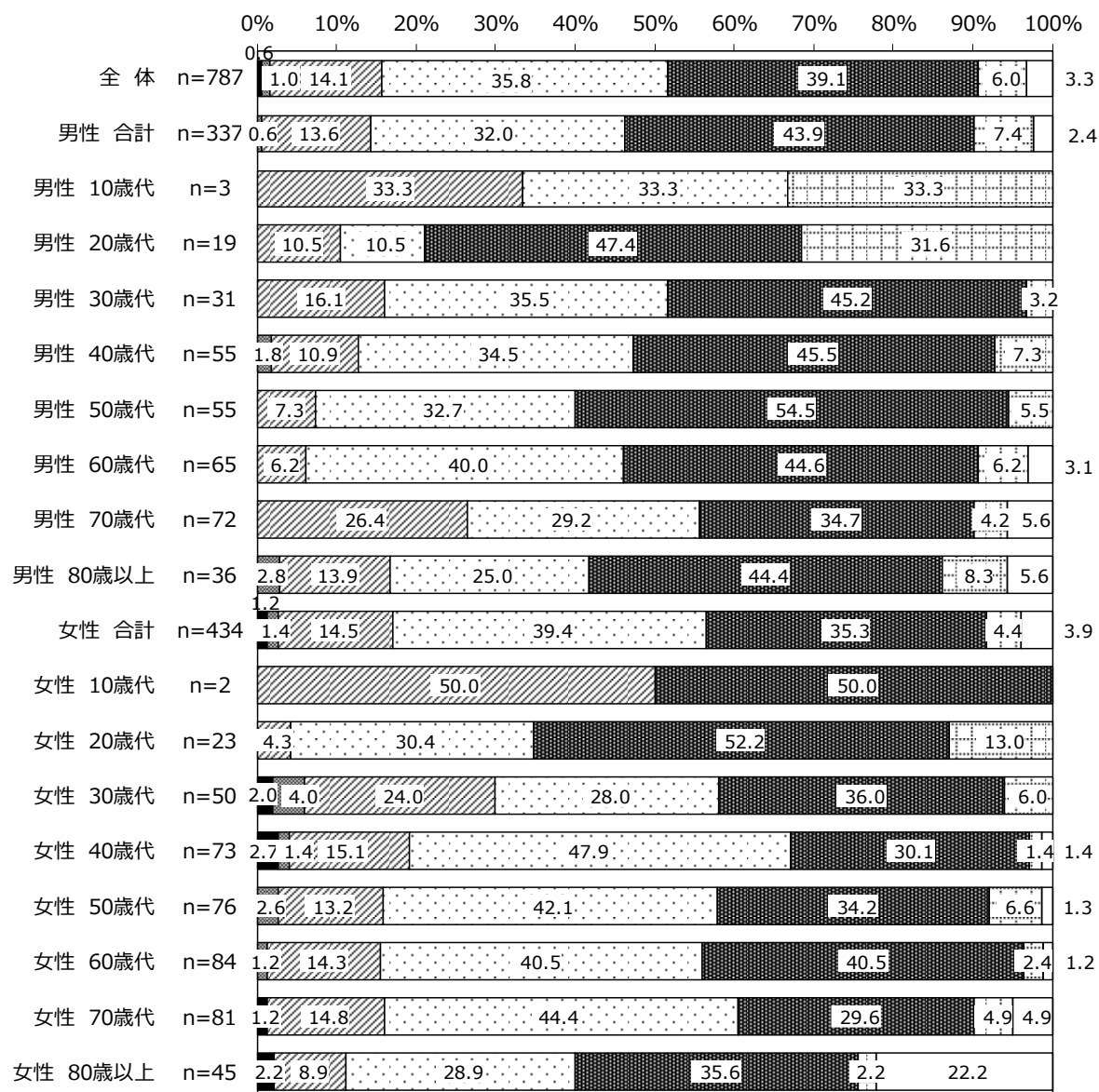
■週に1回以上 ■月に1回以上 ▨年に数回 □数年に1回程度 ■利用したことがない ▨わからない □無回答



【性別年代別】

男性ではいずれの年代も「利用したことがない」の割合が最も高くなっています。女性では40歳代から70歳代は「数年に1回程度」の割合が最も高くなっています。60歳代の女性は「数年に1回程度」と「利用したことがない」の割合が同率で最も高くなっています。

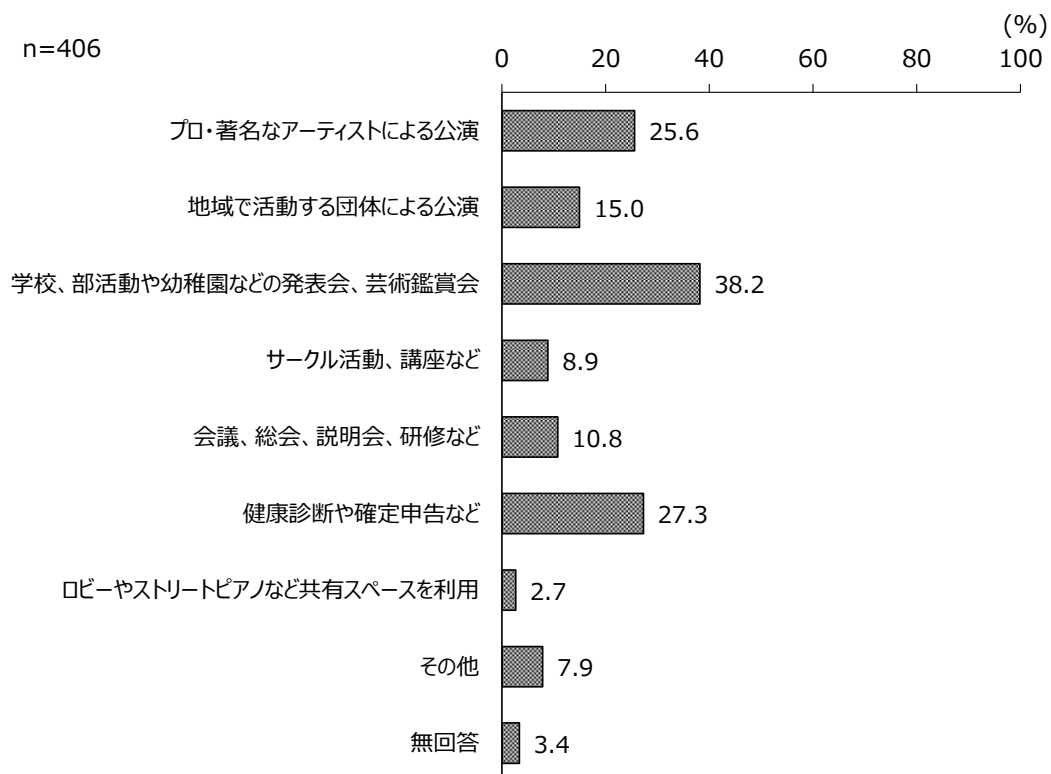
■週に1回以上 ■月に1回以上 ▨年に数回 □数年に1回程度 ■利用したことがない □わからない □無回答



問 36 で「1. 週に1回以上」「2. 月に1回以上」「3. 年に数回」「4. 数年に1回程度」とお答えの方にお聞きします

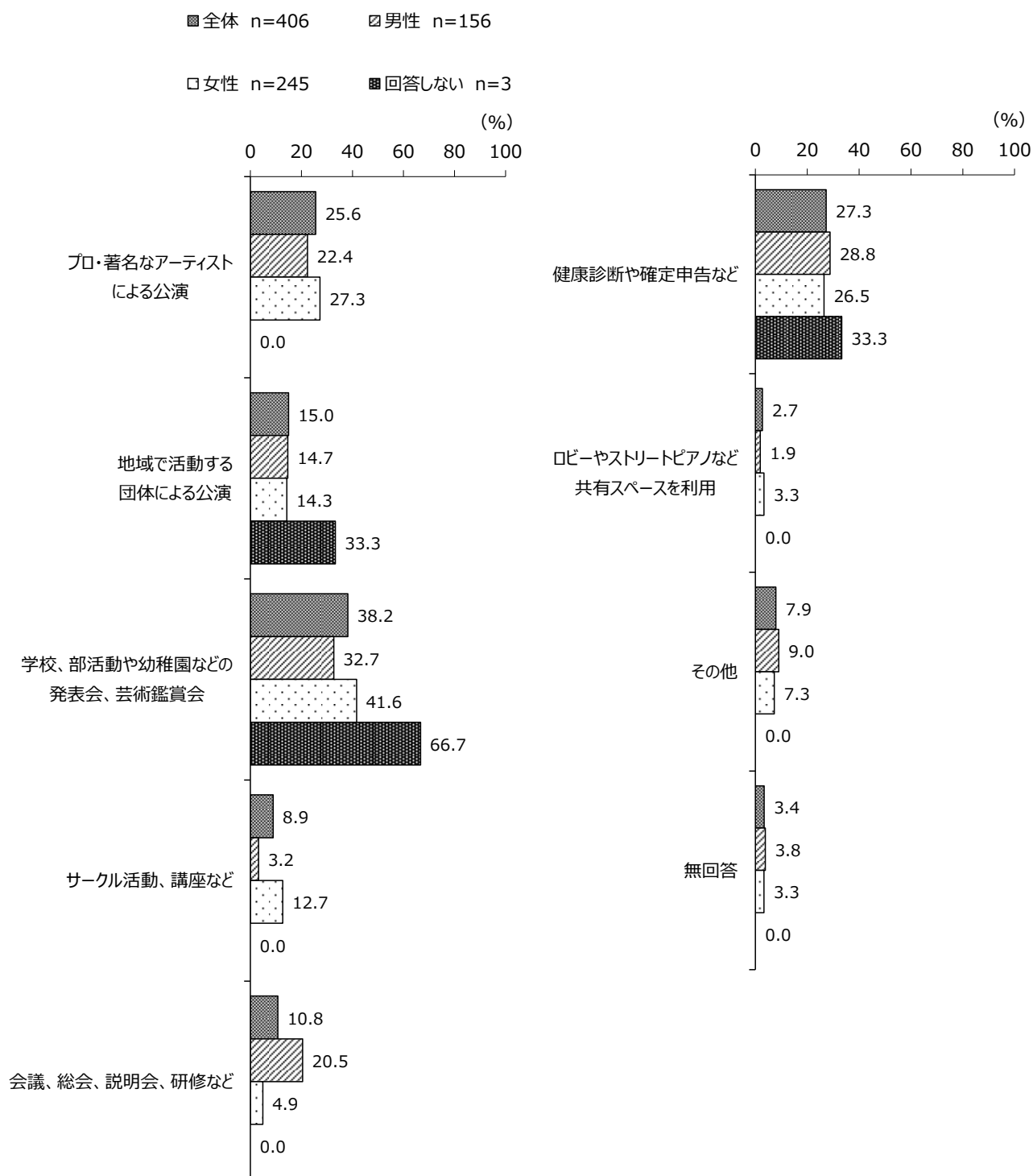
問 37 あなたは、かも〜る（文化会館）をどのような目的で利用しましたか（○は複数可）

「学校、部活動や幼稚園などの発表会、芸術鑑賞会」の割合が 38.2%と最も高く、次いで「健康診断や確定申告など」の割合が 27.3%、「プロ・著名なアーティストによる公演」の割合が 25.6%となっています。



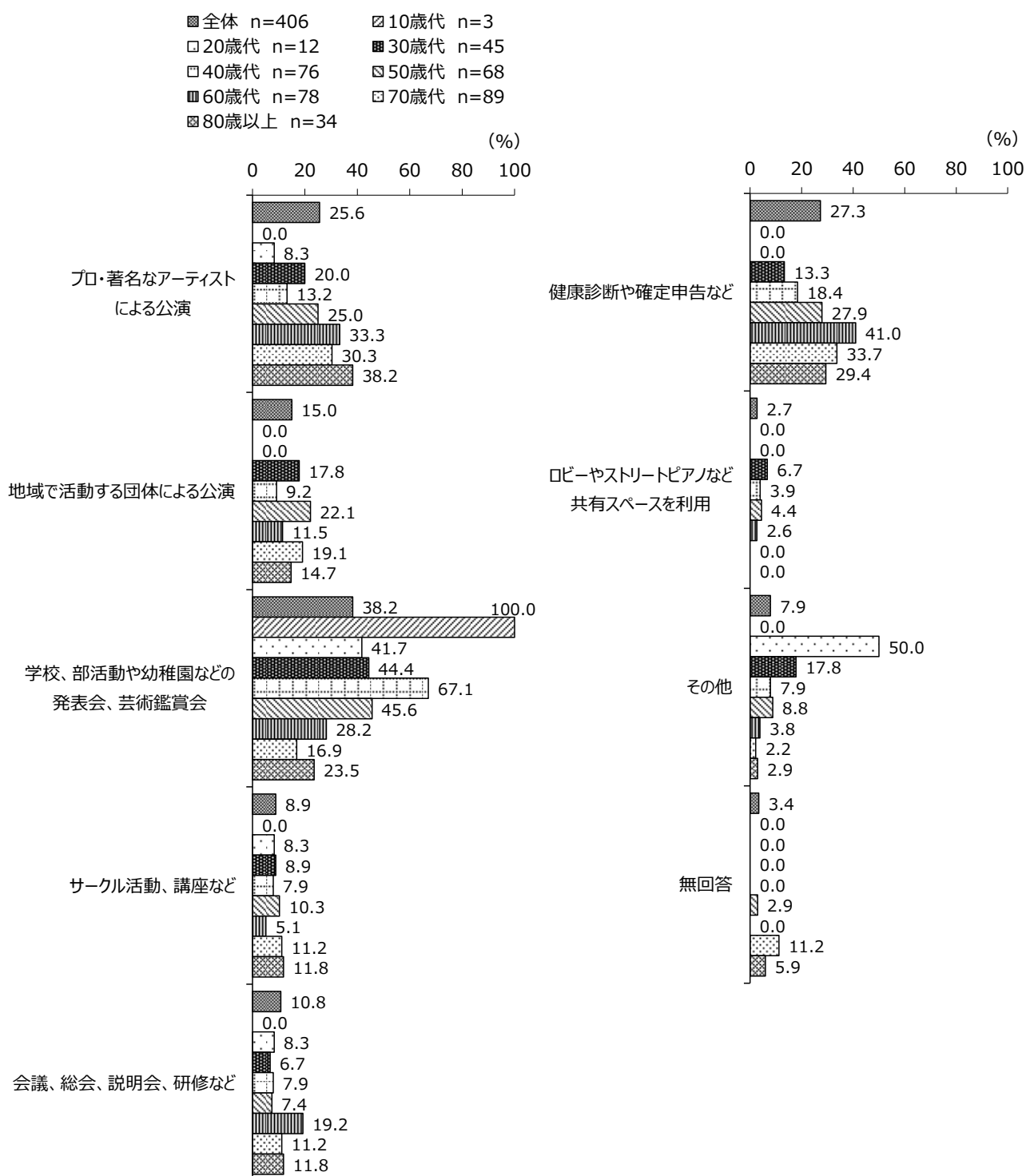
【性別】

男女ともに「学校、部活動や幼稚園などの発表会、芸術鑑賞会」の割合が最も高く、それぞれ32.7%、41.6%となっています。



【年代別】

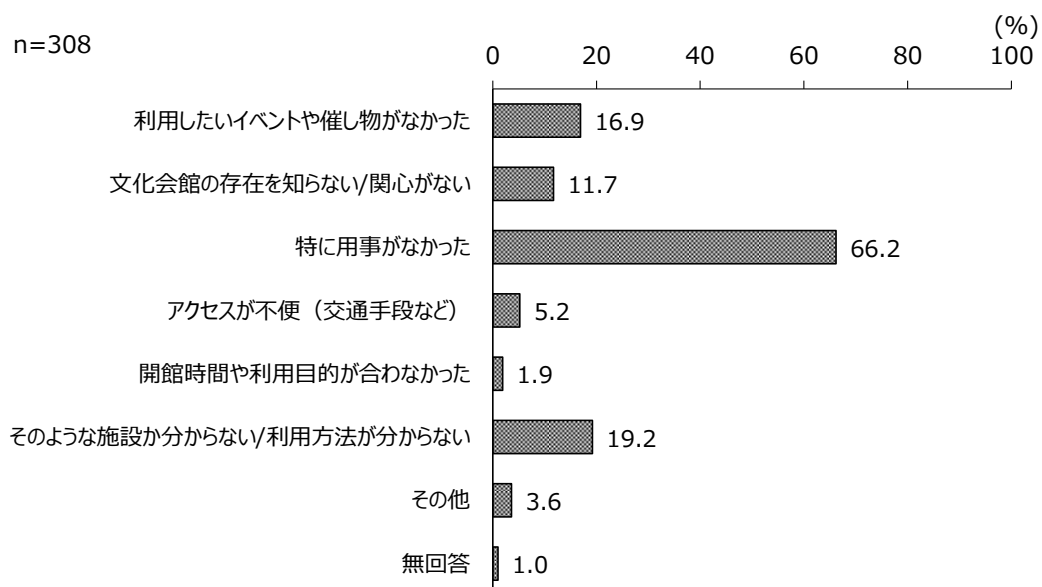
「学校、部活動や幼稚園などの発表会、芸術鑑賞会」の割合は40歳代が67.1%で最も高くなっています。



問 36 で「５．利用したことがない」とお答えの方にお聞きします

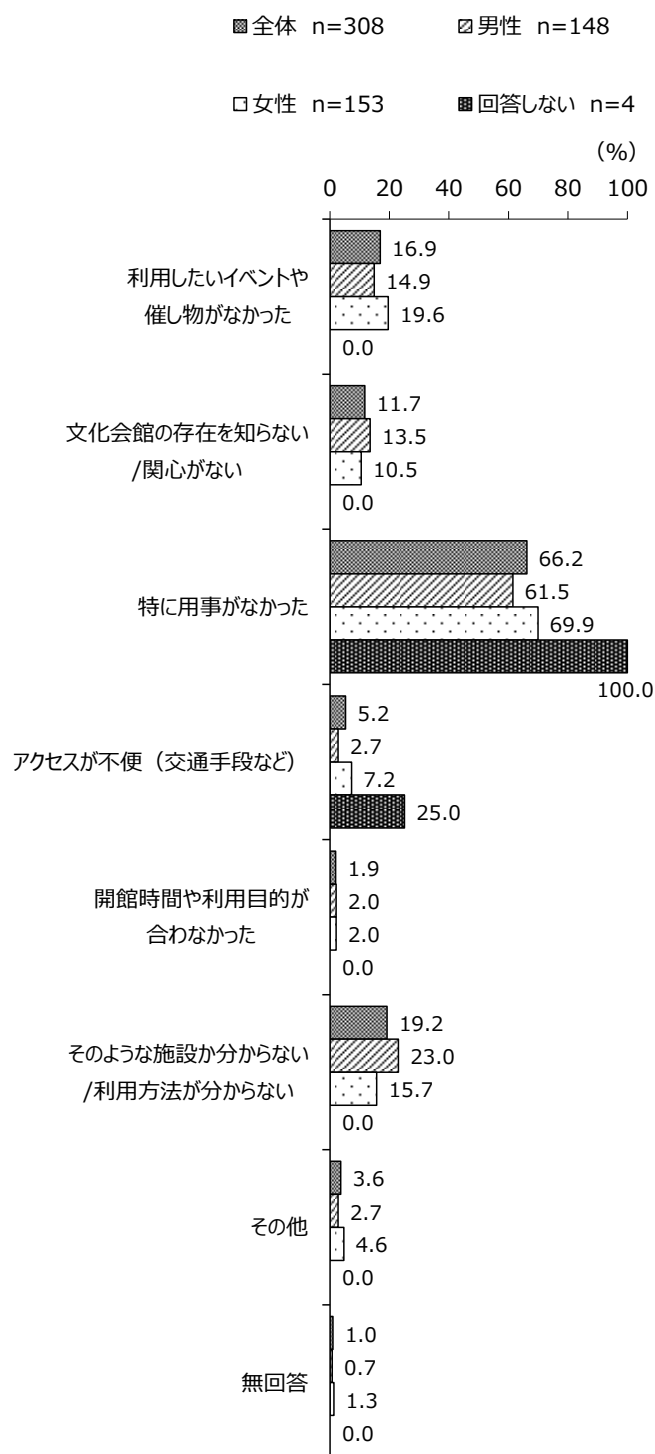
問 38 あなたは、かも〜る（文化会館）を利用しない主な理由は何ですか（○は複数可）

「特に用事がなかった」の割合が 66.2%と最も高く、次いで「そのような施設か分からない/利用方法が分からない」の割合が 19.2%、「利用したいイベントや催し物がなかった」の割合が 16.9%となっています。



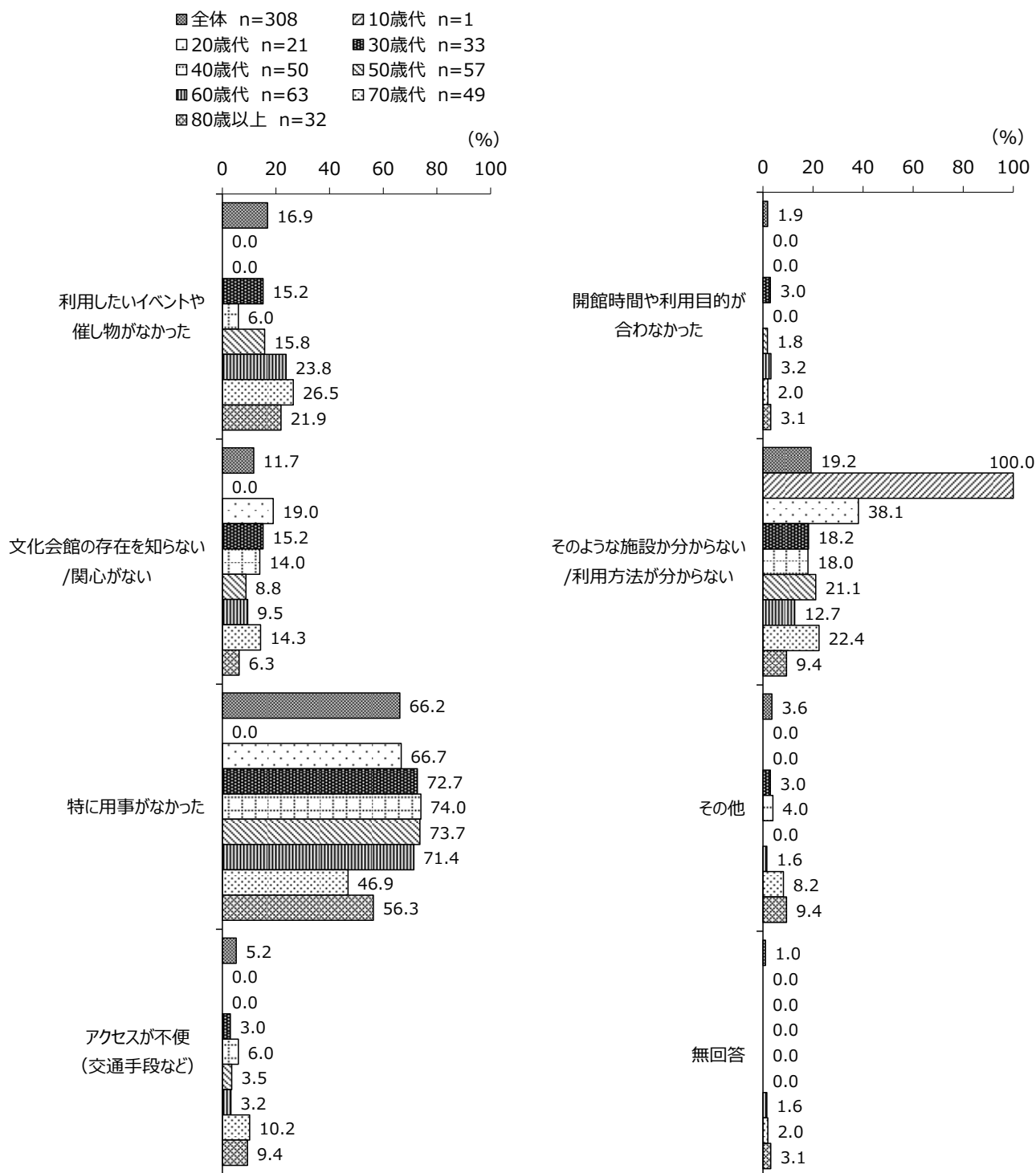
【性別】

男女ともに「特に用事がなかった」の割合が最も高くなっています。



【年代別】

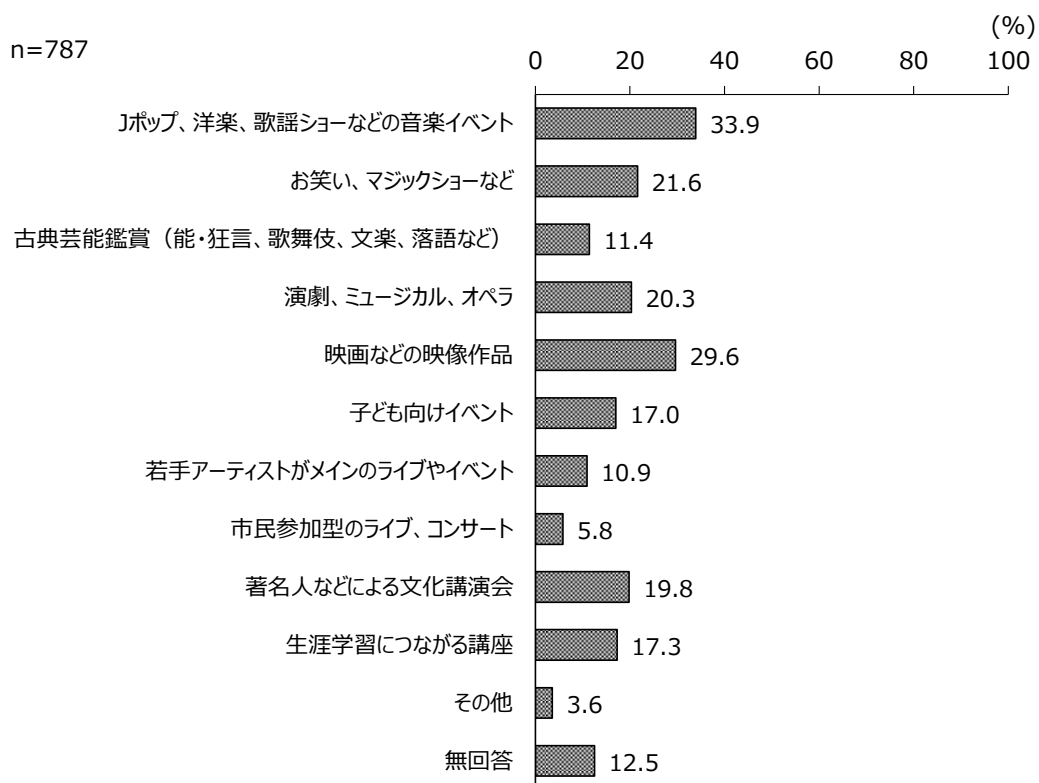
いずれの年代も「特に用事がなかった」の割合が最も高くなっています。



すべての方にお聞きします

問 39 今後、かも〜る（文化会館）にどのようなイベントや催し物を期待しますか（○は複数可）

「J ポップ、洋楽、歌謡ショーなどの音楽イベント」の割合が 33.9%と最も高く、次いで「映画などの映像作品」の割合が 29.6%、「お笑い、マジックショーなど」の割合が 21.6%となっています。



【性別年代別】

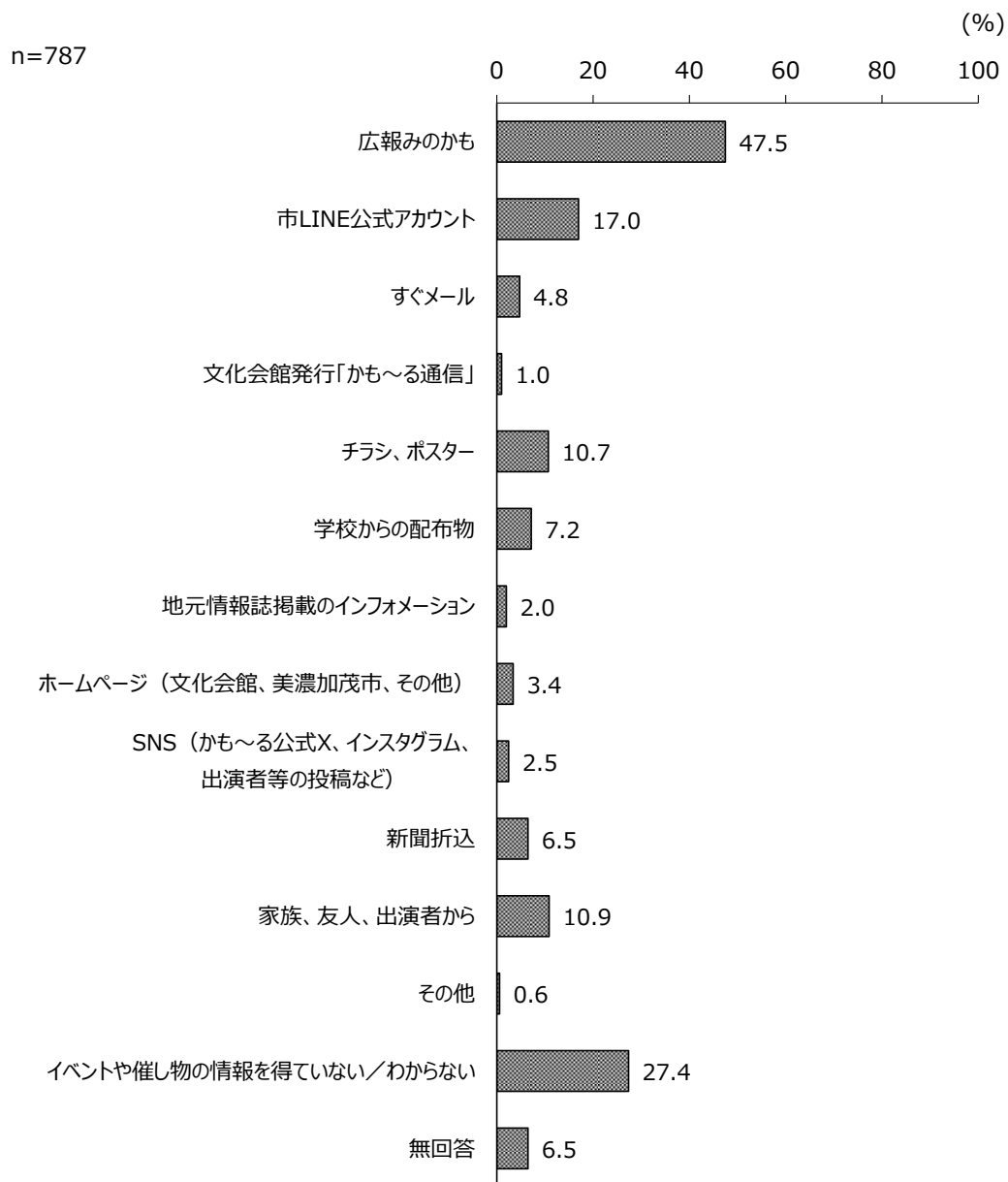
男女別にみると、「J ポップ、洋楽、歌謡ショーなどの音楽イベント」の割合が最も高く、それぞれ 32.6%、35.5%となっています。

(上段:件数 下段:%)

		合計	J ポップ、洋楽、歌謡 ショーなどの音楽イ ベント	お 笑い、マジックショ ーなど	古 典芸能鑑賞(能・狂言、歌 舞伎、文楽、落語など)	演 劇、ミュージカル、オペラ	映 画などの映像作品	子 ども向けイ ベント	若 手ア ー ティ ストがメ インの ライブやイ ベント	市 民参 加型 のライブ、 コン サ ー ト	著 名 人 など による 文化 講演 会	生 涯学 習に つな がる 講座	そ の 他	無 回 答
全 体		787 100.0	267 33.9	170 21.6	90 11.4	160 20.3	233 29.6	134 17.0	86 10.9	46 5.8	156 19.8	136 17.3	28 3.6	98 12.5
性別年代別	男性 合計	337 100.0	110 32.6	72 21.4	37 11.0	48 14.2	95 28.2	49 14.5	39 11.6	23 6.8	67 19.9	52 15.4	19 5.6	42 12.5
	男性 10歳代	3 100.0	- -	1 33.3	- -	- -	- -	1 33.3	1 33.3	- -	- -	- -	- -	- -
	男性 20歳代	19 100.0	4 21.1	2 10.5	2 10.5	4 21.1	7 36.8	1 5.3	1 5.3	1 5.3	2 10.5	3 15.8	2 10.5	1 5.3
	男性 30歳代	31 100.0	11 35.5	8 25.8	6 19.4	9 29.0	9 29.0	9 29.0	7 22.6	- -	5 16.1	5 16.1	1 3.2	1 3.2
	男性 40歳代	55 100.0	16 29.1	12 21.8	6 10.9	7 12.7	17 30.9	18 32.7	10 18.2	3 5.5	10 18.2	10 18.2	2 3.6	6 10.9
	男性 50歳代	55 100.0	20 36.4	7 12.7	6 10.9	8 14.5	15 27.3	9 16.4	8 14.5	4 7.3	12 21.8	10 18.2	3 5.5	6 10.9
	男性 60歳代	65 100.0	20 30.8	12 18.5	7 10.8	11 16.9	15 23.1	6 9.2	6 9.2	8 12.3	14 21.5	7 10.8	5 7.7	6 9.2
	男性 70歳代	72 100.0	27 37.5	21 29.2	6 8.3	6 8.3	23 31.9	4 5.6	5 6.9	5 6.9	15 20.8	13 18.1	5 6.9	11 15.3
	男性 80歳以上	36 100.0	11 30.6	8 22.2	4 11.1	3 8.3	9 25.0	1 2.8	1 2.8	2 5.6	9 25.0	4 11.1	1 2.8	11 30.6
	女性 合計	434 100.0	154 35.5	92 21.2	53 12.2	111 25.6	136 31.3	81 18.7	46 10.6	22 5.1	88 20.3	81 18.7	7 1.6	54 12.4
	女性 10歳代	2 100.0	1 50.0	- -	- -	- -	1 50.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	女性 20歳代	23 100.0	10 43.5	4 17.4	2 8.7	7 30.4	4 17.4	9 39.1	10 43.5	- -	4 17.4	- -	2 8.7	- -
	女性 30歳代	50 100.0	15 30.0	12 24.0	3 6.0	12 24.0	17 34.0	25 50.0	9 18.0	4 8.0	5 10.0	5 10.0	3 6.0	1 2.0
	女性 40歳代	73 100.0	26 35.6	26 35.6	9 12.3	21 28.8	23 31.5	23 31.5	8 11.0	2 2.7	18 24.7	9 12.3	- -	3 4.1
	女性 50歳代	76 100.0	28 36.8	12 15.8	10 13.2	22 28.9	27 35.5	8 10.5	5 6.6	10 13.2	19 25.0	23 30.3	2 2.6	7 9.2
	女性 60歳代	84 100.0	39 46.4	18 21.4	12 14.3	26 31.0	26 31.0	11 13.1	8 9.5	- -	19 22.6	17 20.2	- -	10 11.9
	女性 70歳代	81 100.0	24 29.6	14 17.3	11 13.6	18 22.2	26 32.1	4 4.9	4 4.9	5 6.2	19 23.5	19 23.5	- -	21 25.9
	女性 80歳以上	45 100.0	11 24.4	6 13.3	6 13.3	5 11.1	12 26.7	1 2.2	2 4.4	1 2.2	4 8.9	8 17.8	- -	12 26.7

問 40 かも〜る（文化会館）のイベントや催し物の情報をどのように得ていますか（○は複数可）

「広報みのかも」の割合が 47.5%と最も高く、次いで「イベントや催し物の情報を得ていない／わからない」の割合が 27.4%、「市 LINE 公式アカウント」の割合が 17.0%となっています。



【性別年代別】

男性では 60 歳代以上、女性では 40 歳代以上で「広報みのかも」の割合が最も高くなっています。それ以外は「イベントや催し物の情報を得ていない／わからない」が最も高くなっています。

(上段:件数 下段:%)

		合計	広報みのかも	公式市LINEアカウント	すぐメール	文化会館発行「かもしる通信」	チラシ、ポスター	学校からの配布物	地元情報誌掲載のインフォメーション	ホームページ（文化会館、美濃加茂市、その他）	SNS（かもしる公式X、インスタグラム、出演者等の投稿など）	新聞折込	家族、友人、出演者から	その他	イベントや催し物の情報を得ていない／わからない	無回答
全 体		787 100.0	374 47.5	134 17.0	38 4.8	8 1.0	84 10.7	57 7.2	16 2.0	27 3.4	20 2.5	51 6.5	86 10.9	5 0.6	216 27.4	51 6.5
性別年代別	男性 合計	337 100.0	148 43.9	50 14.8	12 3.6	3 0.9	37 11.0	15 4.5	5 1.5	13 3.9	6 1.8	16 4.7	33 9.8	1 0.3	111 32.9	25 7.4
	男性 10歳代	3 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3 100.0	-
	男性 20歳代	19 100.0	2 10.5	3 15.8	-	-	1 5.3	-	-	-	-	-	1 5.3	-	12 63.2	2 10.5
	男性 30歳代	31 100.0	8 25.8	7 22.6	-	-	7 22.6	2 6.5	2 6.5	-	1 3.2	-	6 19.4	-	11 35.5	1 3.2
	男性 40歳代	55 100.0	16 29.1	10 18.2	4 7.3	-	5 9.1	10 18.2	-	1 1.8	3 5.5	2 3.6	11 20.0	-	18 32.7	4 7.3
	男性 50歳代	55 100.0	20 36.4	8 14.5	-	-	4 7.3	1 1.8	2 3.6	5 9.1	1 1.8	1 1.8	3 5.5	1 1.8	21 38.2	4 7.3
	男性 60歳代	65 100.0	32 49.2	11 16.9	5 7.7	1 1.5	5 7.7	1 1.5	1 1.5	1 1.5	1 1.5	2 3.1	2 3.1	-	24 36.9	3 4.6
	男性 70歳代	72 100.0	44 61.1	10 13.9	2 2.8	1 1.4	10 13.9	1 1.4	-	5 6.9	-	6 8.3	5 6.9	-	15 20.8	6 8.3
	男性 80歳以上	36 100.0	25 69.4	1 2.8	1 2.8	-	4 11.1	-	-	1 2.8	-	5 13.9	5 13.9	-	7 19.4	5 13.9
	女性 合計	434 100.0	222 51.2	80 18.4	25 5.8	5 1.2	46 10.6	40 9.2	11 2.5	14 3.2	14 3.2	34 7.8	51 11.8	4 0.9	97 22.4	25 5.8
	女性 10歳代	2 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 50.0	-	1 50.0	-
	女性 20歳代	23 100.0	2 8.7	6 26.1	-	-	1 4.3	-	1 4.3	1 4.3	3 13.0	1 4.3	4 17.4	-	10 43.5	1 4.3
	女性 30歳代	50 100.0	14 28.0	12 24.0	2 4.0	1 2.0	4 8.0	15 30.0	2 4.0	-	2 4.0	1 2.0	3 6.0	-	18 36.0	-
	女性 40歳代	73 100.0	30 41.1	13 17.8	4 5.5	-	6 8.2	19 26.0	2 2.7	3 4.1	6 8.2	2 2.7	8 11.0	-	18 24.7	2 2.7
	女性 50歳代	76 100.0	42 55.3	19 25.0	9 11.8	-	11 14.5	4 5.3	2 2.6	3 3.9	1 1.3	5 6.6	4 5.3	2 2.6	17 22.4	4 5.3
	女性 60歳代	84 100.0	51 60.7	17 20.2	7 8.3	2 2.4	9 10.7	2 2.4	3 3.6	4 4.8	1 1.2	4 4.8	10 11.9	1 1.2	20 23.8	3 3.6
	女性 70歳代	81 100.0	55 67.9	12 14.8	2 2.5	2 2.5	7 8.6	-	1 1.2	3 3.7	1 1.2	14 17.3	11 13.6	-	11 13.6	7 8.6
	女性 80歳以上	45 100.0	28 62.2	1 2.2	1 2.2	-	8 17.8	-	-	-	-	7 15.6	10 22.2	1 2.2	2 4.4	8 17.8

問 41 かも〜る（文化会館）のイベントや催し物の効果的な PR 方法について、アイデアがあれば自由に記入してください

※主な意見を抜粋して掲載しています。

■ SNS の活用

- ・ TikTok やインスタなどの SNS で動画による宣伝。
- ・ YouTube、Instagram 等、SNS 等を活用する。
- ・ 市 LINE での PR がベストだと思う。
- ・ 市長の SNS に載せる。
- ・ #かも〜るでつぶやいて！拡散してもらう。
- ・ LINE で気になる内容を登録して、自動にお知らせ。前日、1 ヶ月前に見られると予定を立てやすい。お値打ちにみられるように、ボランティアをしたらポイントがついて無料鑑賞できるようにするとか。

■ 掲示物や回覧板での宣伝

- ・ スーパーなどの商業施設に掲示。
- ・ 自治会で回す回覧板にチラシを入れるといいのでは？意外と見る方が多い様に思う。次に回さないといけないから、ざっと見るけど、気になるものは、指が止まる気がする。
- ・ ゴミ出しのボックスに美濃加茂市の広告を貼り付けたりすると市民は必ず見ると思います。
- ・ 飲食店、コンビニ、スーパーなどチラシを貼る。

■ メディアの活用

- ・ 関心が湧くような魅力的な定期通信を各戸に配布。
- ・ 広報みのかもなどに掲載してもらい、パンフレットをはさみ込む。
- ・ テレビやケーブルテレビ、FM ららなどのメディアでも PR する。
- ・ 地域情報紙に載せてもらえると、家に届くので目に入ります。
- ・ 防災無線での呼びかけ。アドトラックの運行。
- ・ アパートは広報が入らないので、市のアナウンスしてほしいです。

■ その他

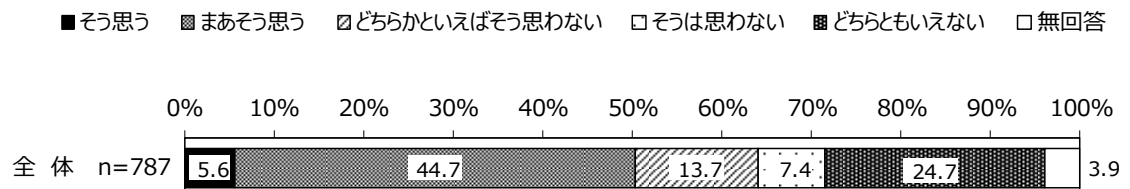
- ・ そもそもどのような施設でどう利用できるかの周知が必要だと感じる。
- ・ 美濃加茂市に縁のある著名人やアーティストを呼ぶとして、誰を呼びたいかの市民からの提案を募集する。
- ・ 幼稚園や小学校等で子供達に配布する。
- ・ 学校からの配布物は必ず目を通すので、これからも配布してほしいです。
- ・ 高齢化社会（将来の高齢化社会に備えて）なので、資産運用の講義、フィッシング詐欺等の対策の教育、美濃加茂市ならではの食（B 級グルメの推進、開発含む）、酒や伝統品を大々的に推進してみてもと思います。
- ・ 子ども向けの催しもの舞台劇などは、おやこ劇場の情報を借りる。或いは共催すれば人は集まると思う。
- ・ 駐車場も広く、著名人もたまに呼んだりしてるのでそこをうまく利用できれば。

(11) 人権施策の推進について（ひとづくり課）

問 42 美濃加茂市は人権が尊重されている地域であると思いますか（○は1つ）

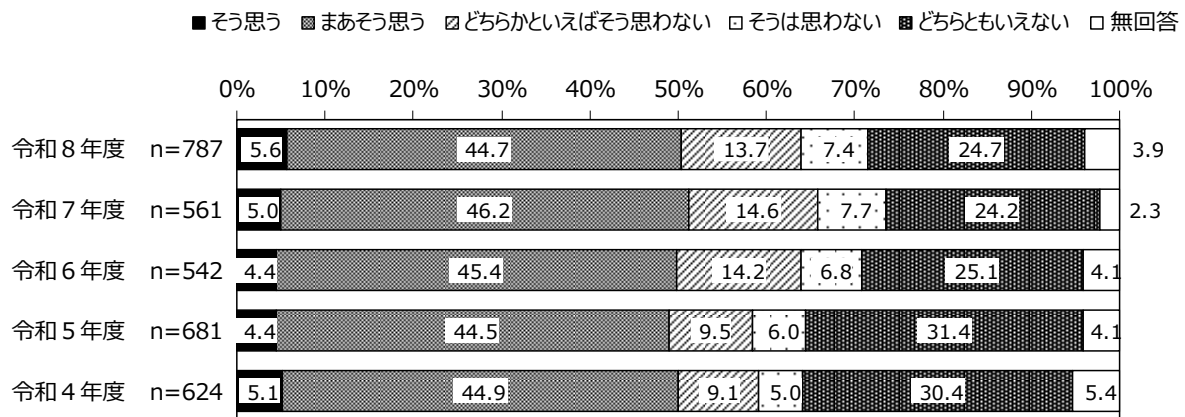
「まあそう思う」の割合が 44.7%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が 24.7%となっています。

「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた割合は 50.3%となっています。



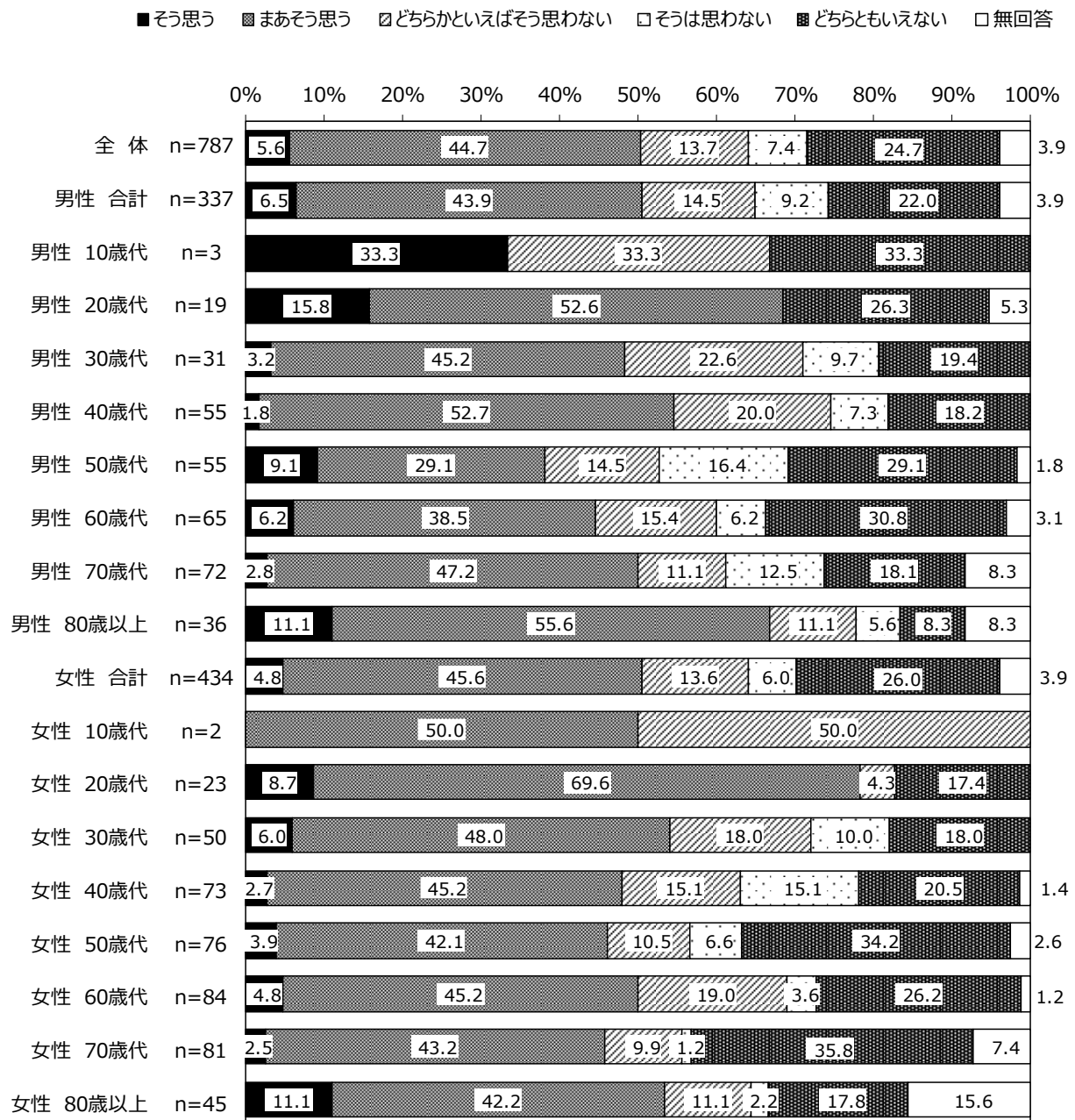
【経年比較】

令和7年度と比較すると、「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた割合は、概ね横ばいとなっています。



【性別年代別】

「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた割合は、20歳代の女性が78.3%で最も高くなっています。



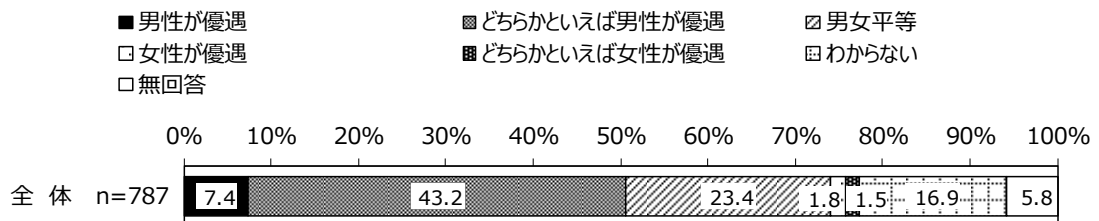
(12) 男女共同参画社会の推進について（ひとづくり課）

問 43 ①～⑥にあげる分野については男女平等になっていると思いますか
(それぞれ○は1つ)

① 社会全体では

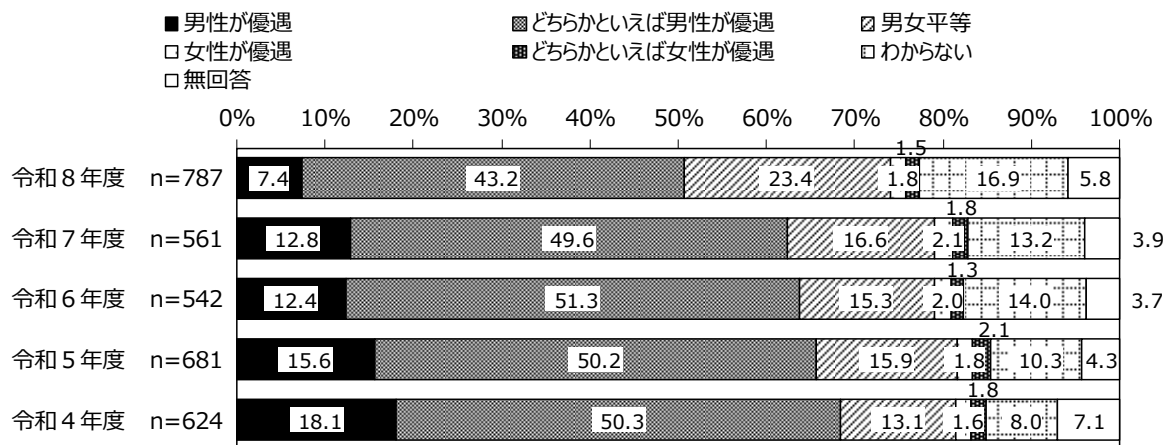
「どちらかといえば男性が優遇」の割合が 43.2%と最も高く、次いで「男女平等」の割合が 23.4%、「わからない」の割合が 16.9%となっています。

「男性が優遇」と「どちらかといえば男性が優遇」を合わせた割合は 50.6%となっています。



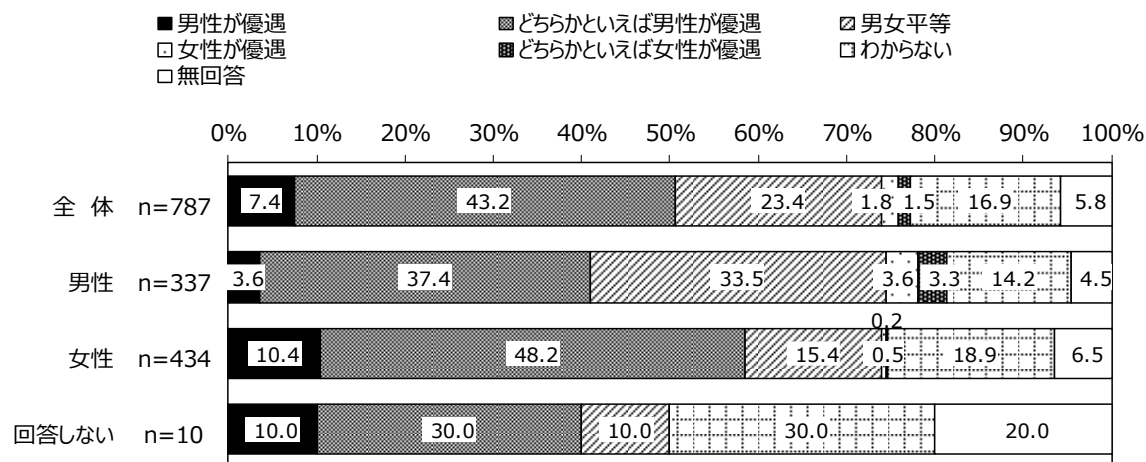
【経年比較】

令和7年度と比較すると、「男性が優遇」と「どちらかといえば男性が優遇」を合わせた割合が 11.8 ポイント低下しています。また、同割合は低下傾向となっています。



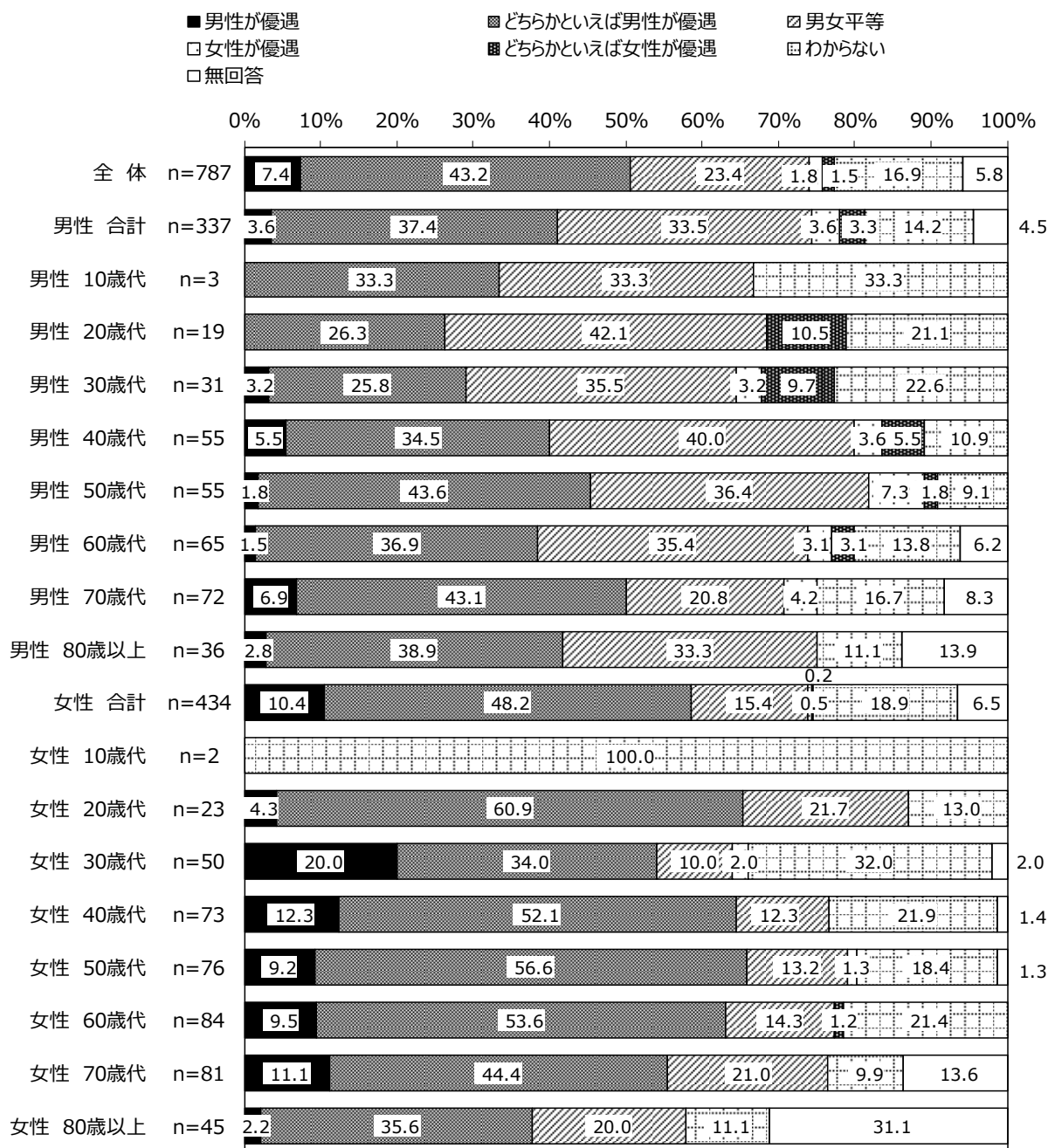
【性別】

男女ともに「どちらかといえば男性が優遇」の割合が最も高くなっています。また、「男性が優遇」と「どちらかといえば男性が優遇」を合わせた割合は、男性が41.0%、女性が58.6%と、女性が17.6ポイント上回っています。



【性別年代別】

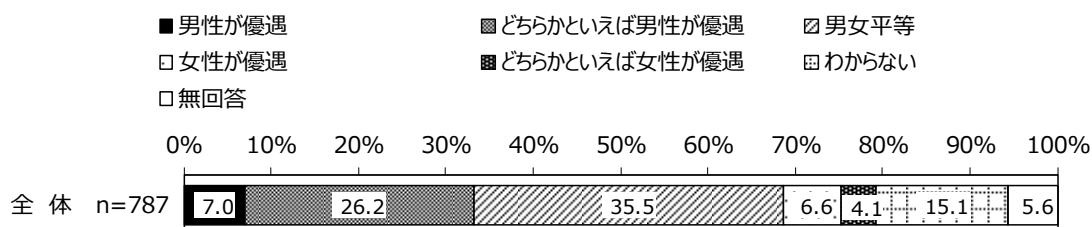
「男性が優遇」と「どちらかといえば男性が優遇」を合わせた割合は、男性では年代が上がるにつれて高くなっています。女性では同割合は70歳代以下で5割を超えています。



② 家庭生活では

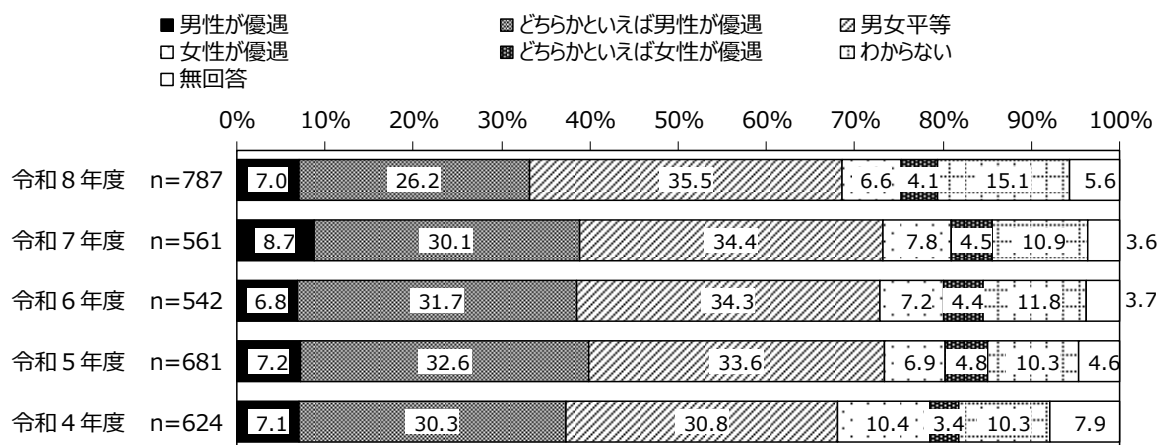
「男女平等」の割合が 35.5%と最も高く、次いで「どちらかといえば男性が優遇」の割合が 26.2%、「わからない」の割合が 15.1%となっています。

「男性が優遇」と「どちらかといえば男性が優遇」を合わせた割合は 33.2%となっています。



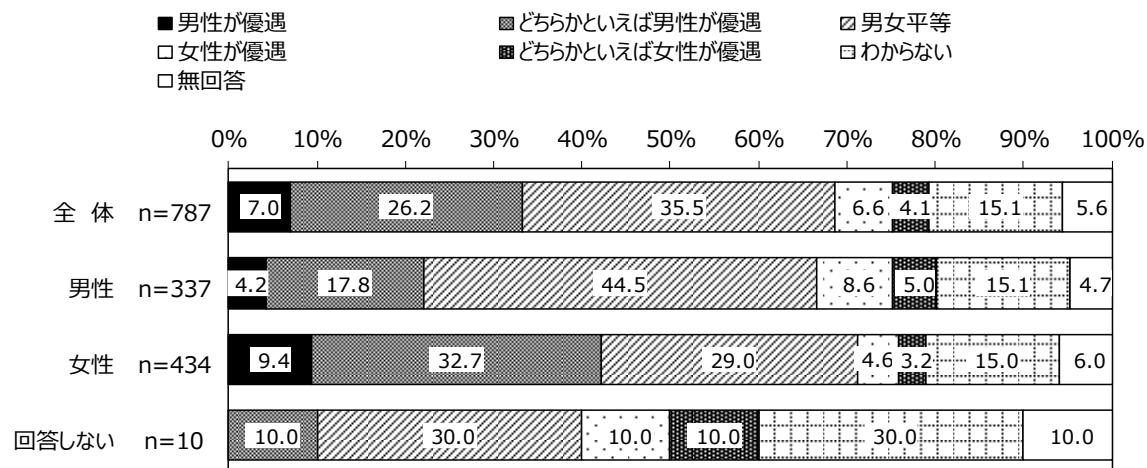
【経年比較】

令和7年度と比較すると、「男性が優遇」と「どちらかといえば男性が優遇」を合わせた割合が 5.6 ポイント低下しています。



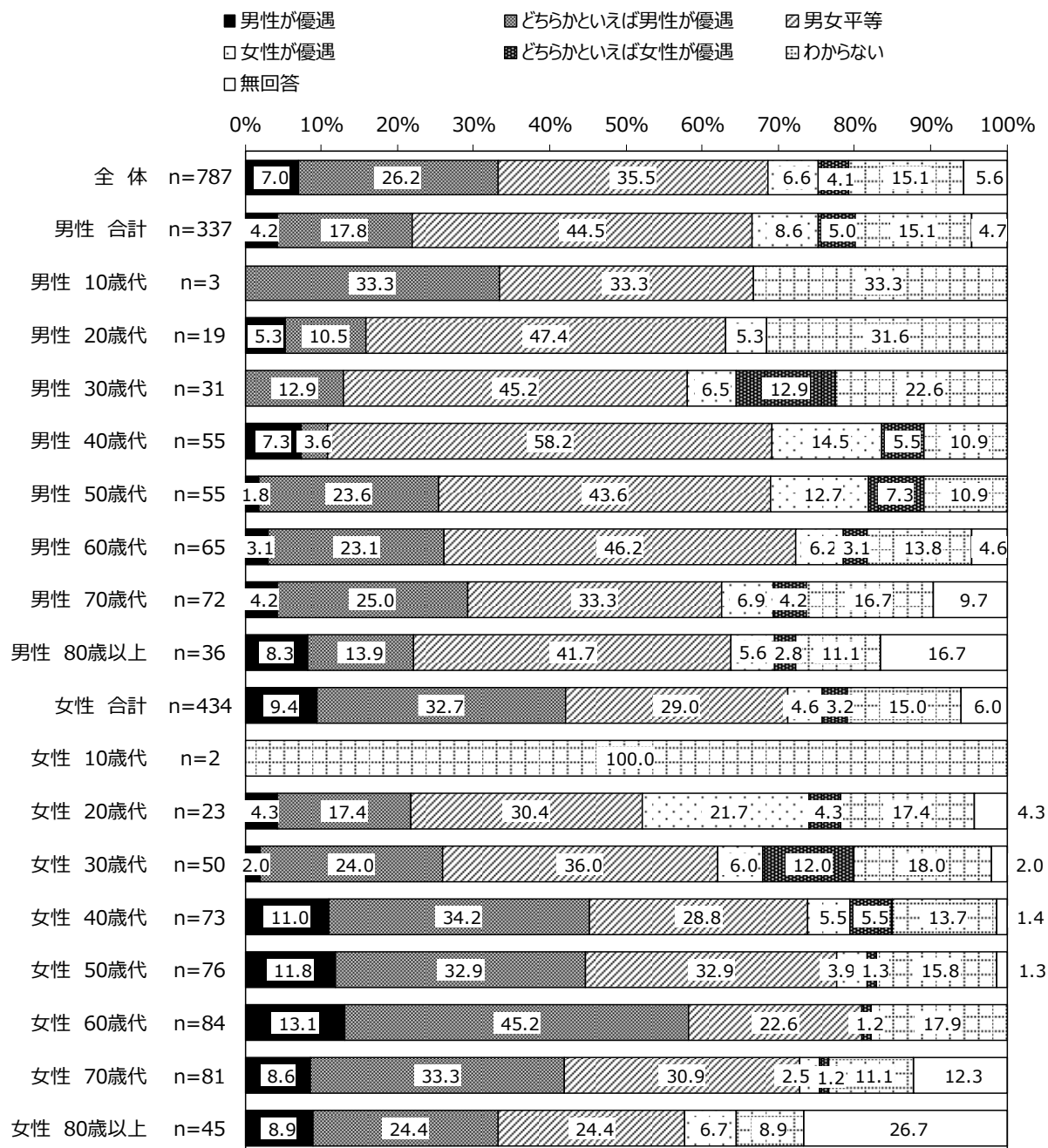
【性別】

男性は「男女平等」、女性は「どちらかといえば男性が優遇」の割合が最も高くなっています。また、「男性が優遇」と「どちらかといえば男性が優遇」を合わせた割合は、男性が22.0%、女性が42.1%と、女性が20.1ポイント上回っています。



【性別年代別】

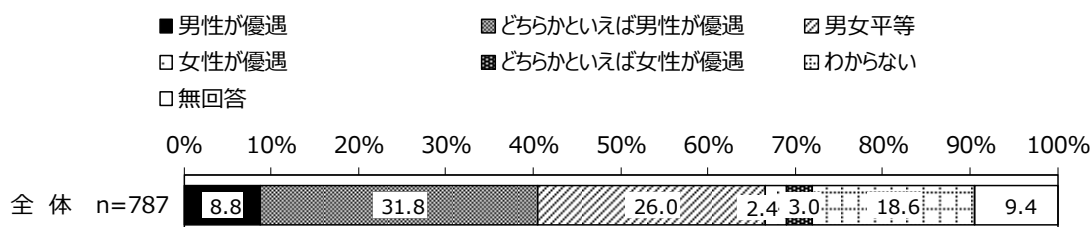
「男女平等」は40歳代の男性が58.2%で最も高くなっています。また、「男性が優遇」と「どちらかといえば男性が優遇」を合わせた割合は、60歳代の女性が58.3%で最も高くなっています。



③ 職場では

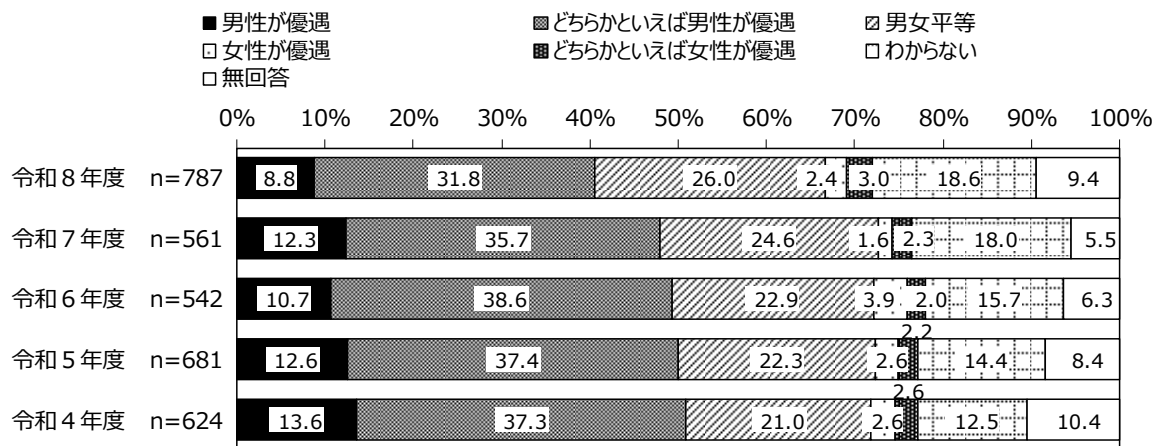
「どちらかといえば男性が優遇」の割合が 31.8%と最も高く、次いで「男女平等」の割合が 26.0%、「わからない」の割合が 18.6%となっています。

「男性が優遇」と「どちらかといえば男性が優遇」を合わせた割合は 40.6%となっています。



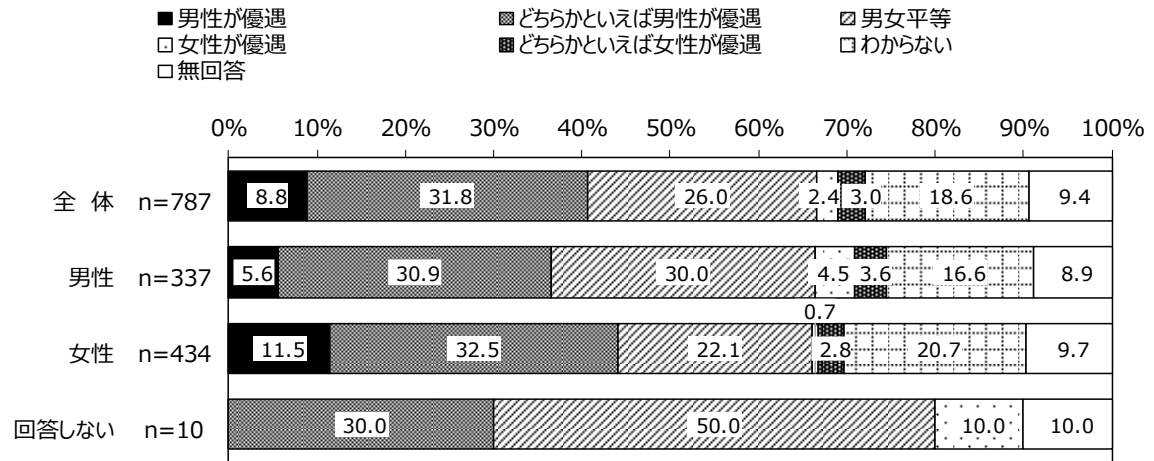
【経年比較】

令和7年度と比較すると、「男性が優遇」と「どちらかといえば男性が優遇」を合わせた割合が 7.4 ポイント低下しています。



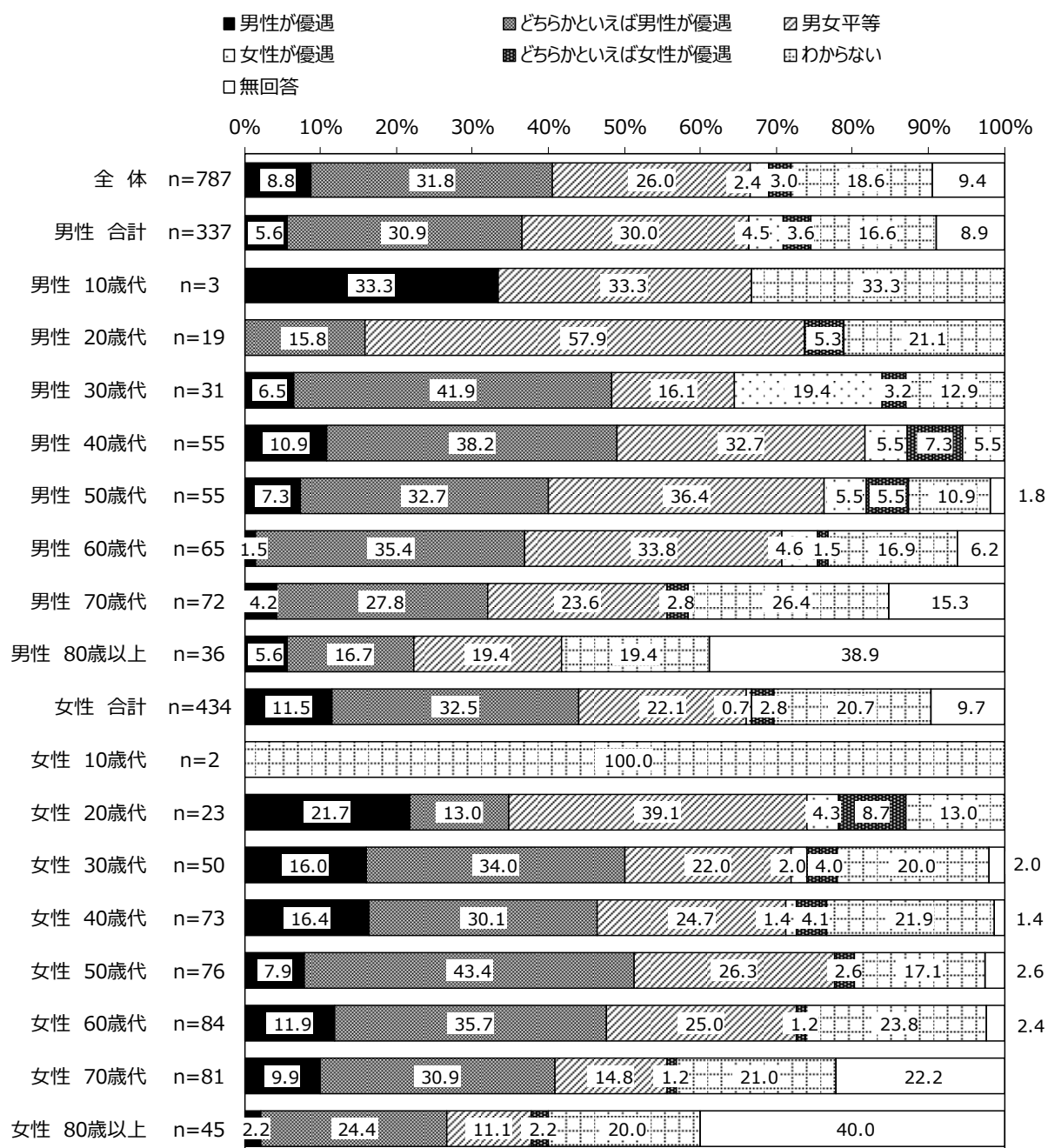
【性別】

男女ともに「どちらかといえば男性が優遇」の割合が最も高くなっています。また、「男性が優遇」と「どちらかといえば男性が優遇」を合わせた割合は、男性が36.5%、女性が44.0%と、女性が7.5ポイント上回っています。



【性別年代別】

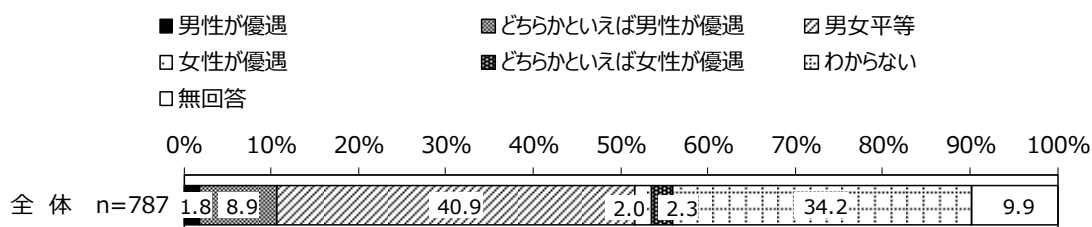
「男性が優遇」と「どちらかといえば男性が優遇」を合わせた割合は、男性では年代が下がるにつれて高くなっています。女性では同割合は30歳代から70歳代で4割を超えています。



④ 学校教育の場では

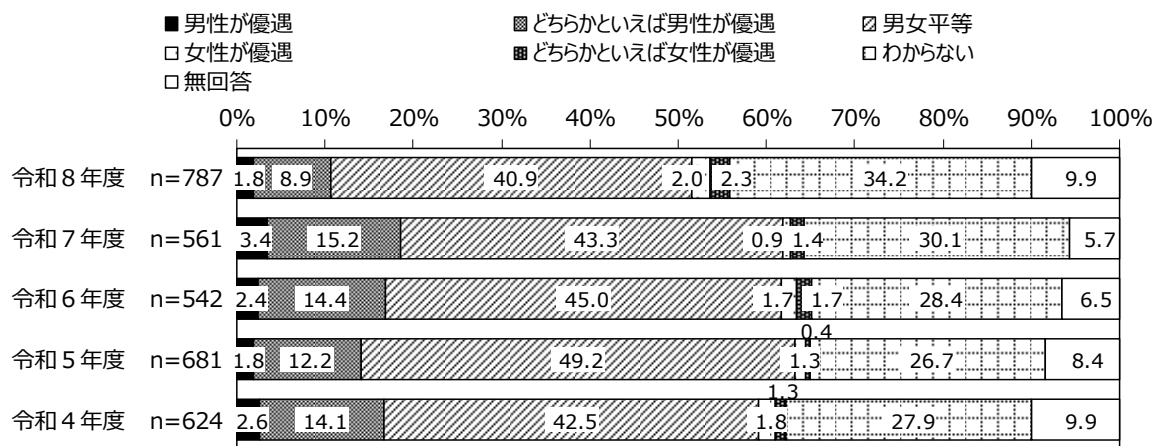
「男女平等」の割合が40.9%と最も高く、次いで「わからない」の割合が34.2%、「どちらかといえば男性が優遇」といえば男性が優遇」の割合が8.9%となっています。

「男性が優遇」と「どちらかといえば男性が優遇」を合わせた割合は10.7%となっています。



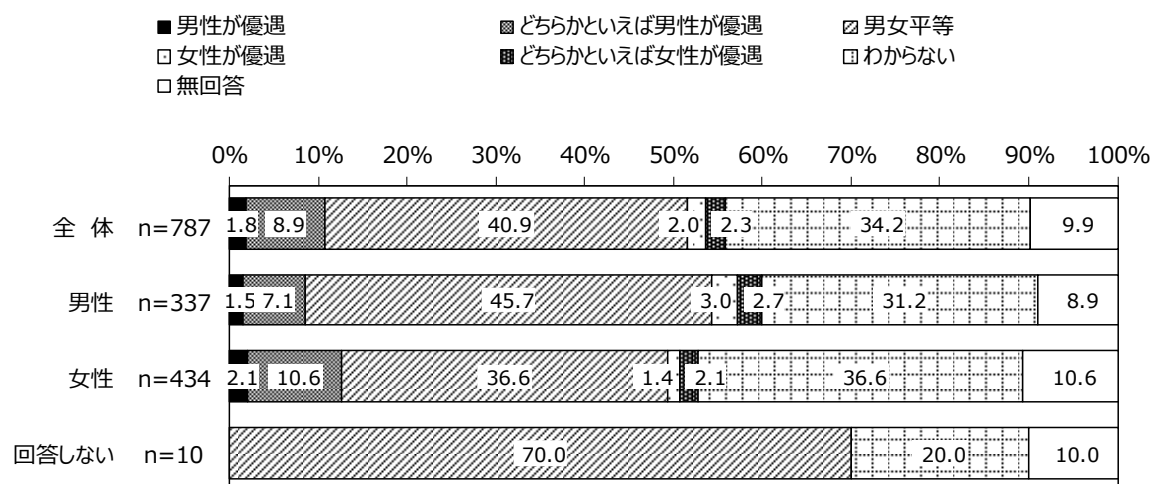
【経年比較】

令和7年度と比較すると、「男性が優遇」と「どちらかといえば男性が優遇」を合わせた割合が7.9ポイント低下しています。



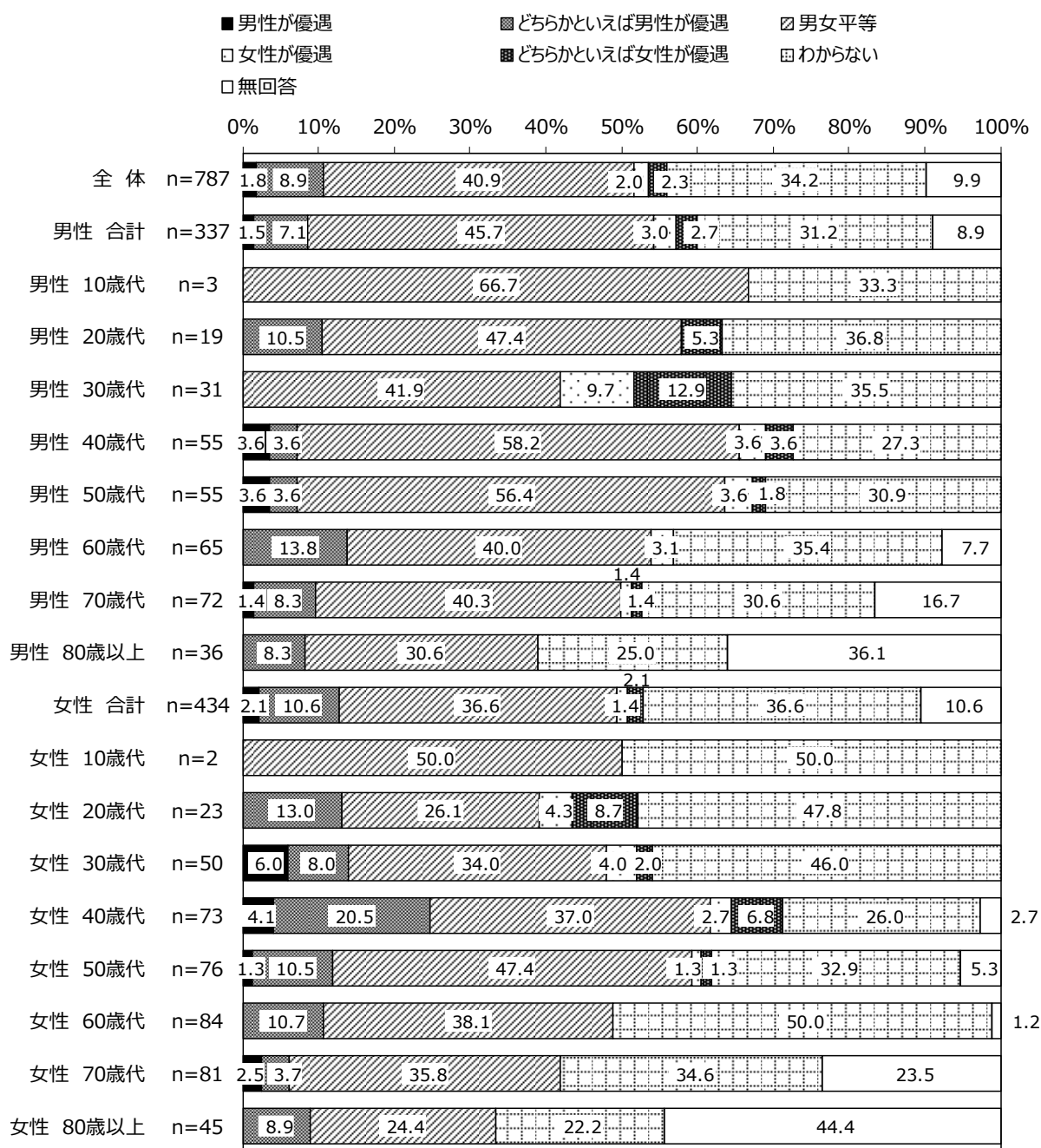
【性別】

男性は「男女平等」、女性は「男女平等」と「わからない」の割合が同率で最も高くなっています。



【性別年代別】

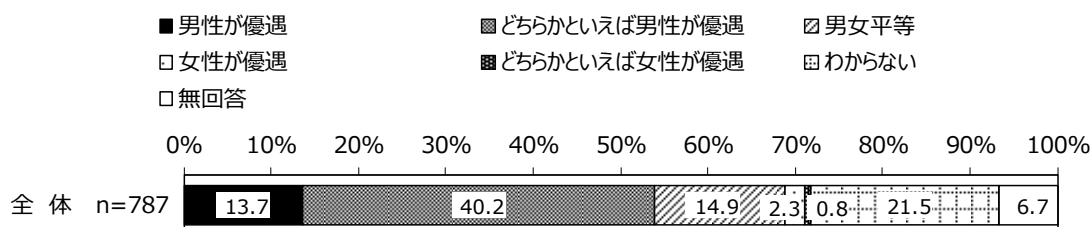
男性ではいずれの年代も「男女平等」の割合が最も高くなっています。女性では「男女平等」と「わからない」が高くなっています。



⑤ しきたりや慣習では

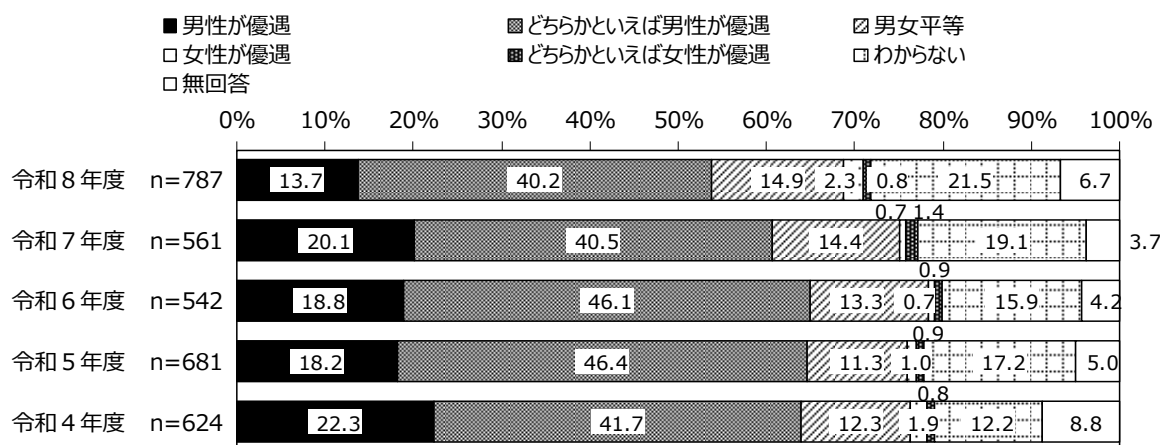
「どちらかといえば男性が優遇」の割合が 40.2%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 21.5%、「男女平等」の割合が 14.9%となっています。

「男性が優遇」と「どちらかといえば男性が優遇」を合わせた割合は 53.9%となっています。



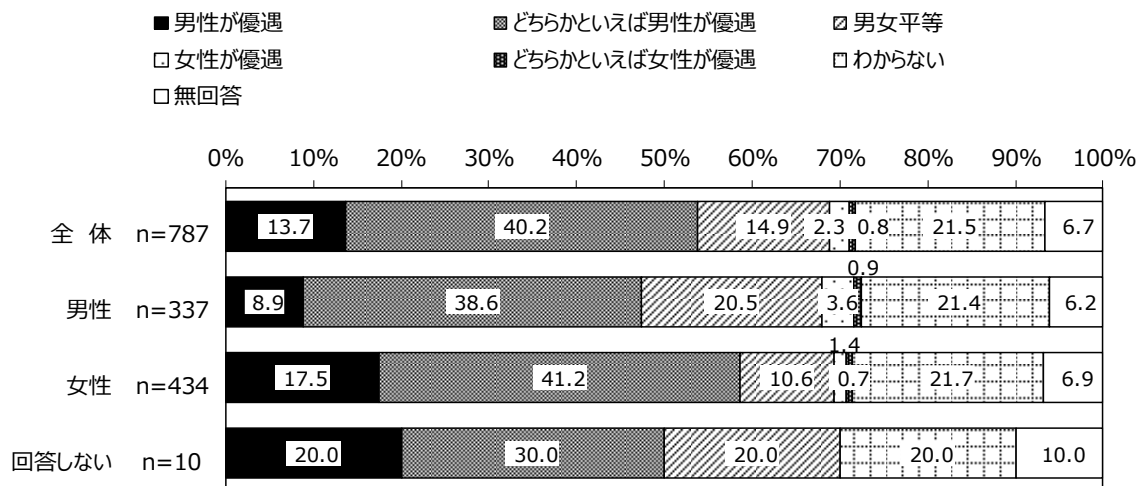
【経年比較】

令和7年度と比較すると、「男性が優遇」と「どちらかといえば男性が優遇」を合わせた割合が 6.7ポイント低下しています。



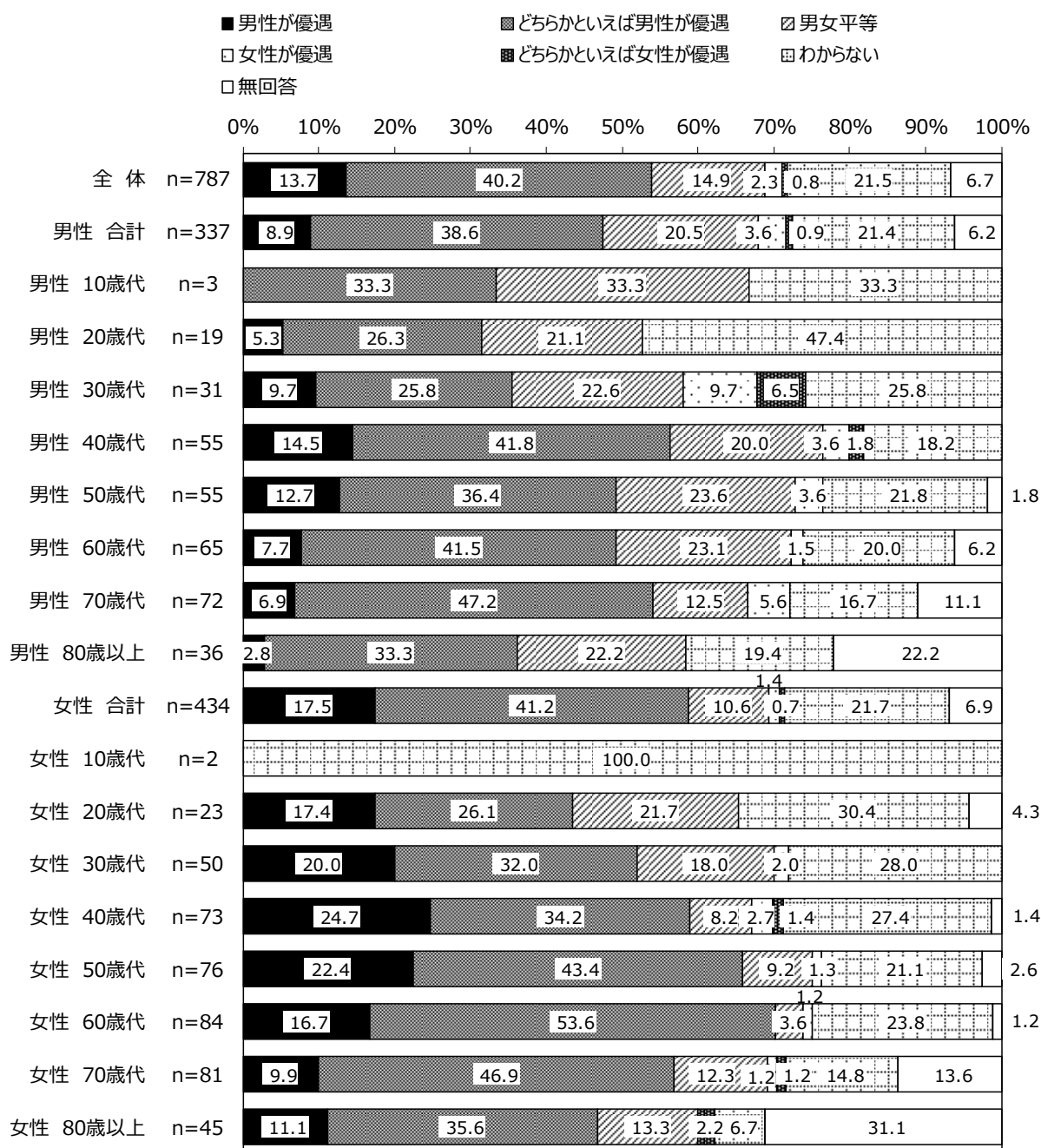
【性別】

男女ともに「どちらかといえば男性が優遇」の割合が最も高くなっています。また、「男性が優遇」と「どちらかといえば男性が優遇」を合わせた割合は、男性が47.5%、女性が58.7%と、女性が11.2ポイント上回っています。



【性別年代別】

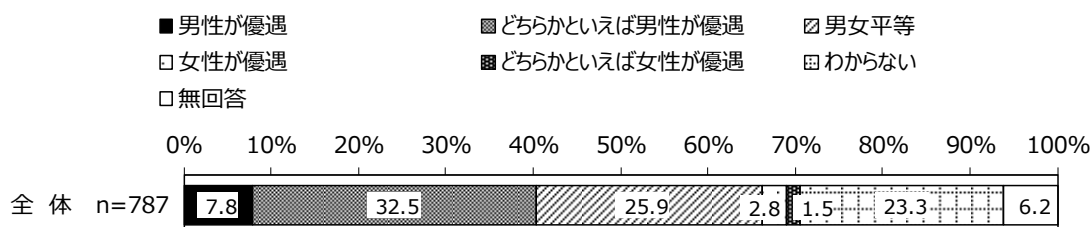
「男性が優遇」と「どちらかといえば男性が優遇」を合わせた割合は、男性では 40 歳代から 70 歳代で 4 割を超えています。女性では同割合は 60 歳代が 70.3%で最も高くなっています。



⑥ 地域活動の場では

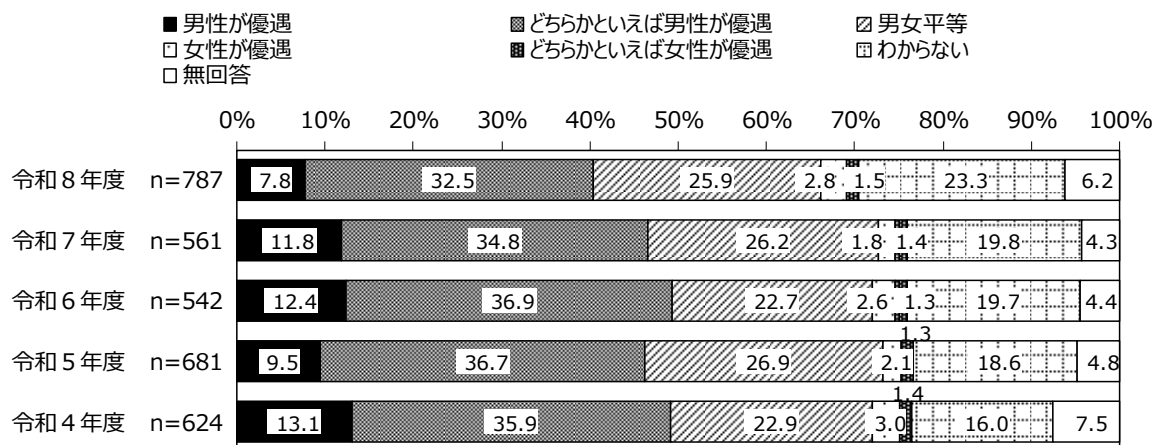
「どちらかといえば男性が優遇」の割合が 32.5%と最も高く、次いで「男女平等」の割合が 25.9%、「わからない」の割合が 23.3%となっています。

「男性が優遇」と「どちらかといえば男性が優遇」を合わせた割合は 40.3%となっています。



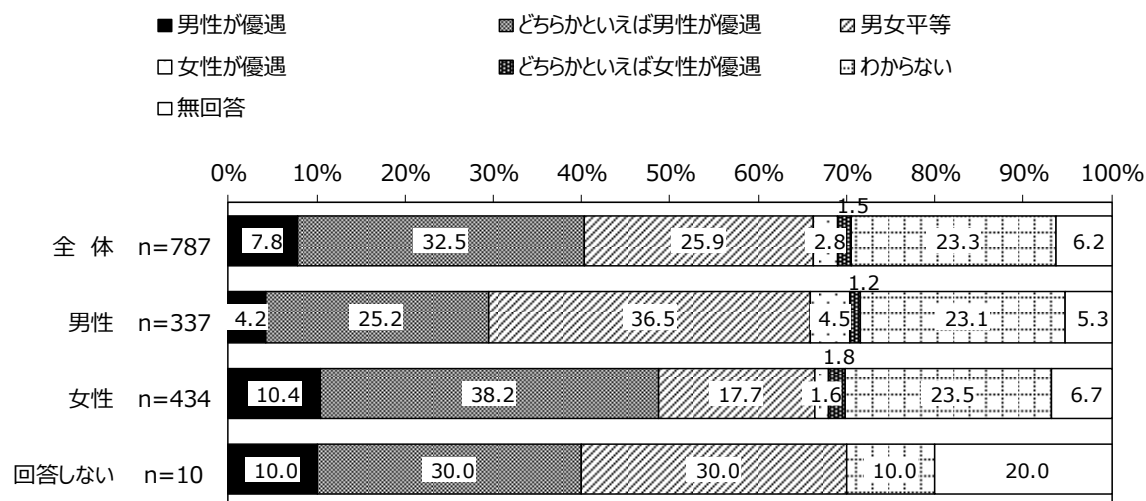
【経年比較】

令和7年度と比較すると、「男性が優遇」と「どちらかといえば男性が優遇」を合わせた割合が 6.3ポイント低下しています。



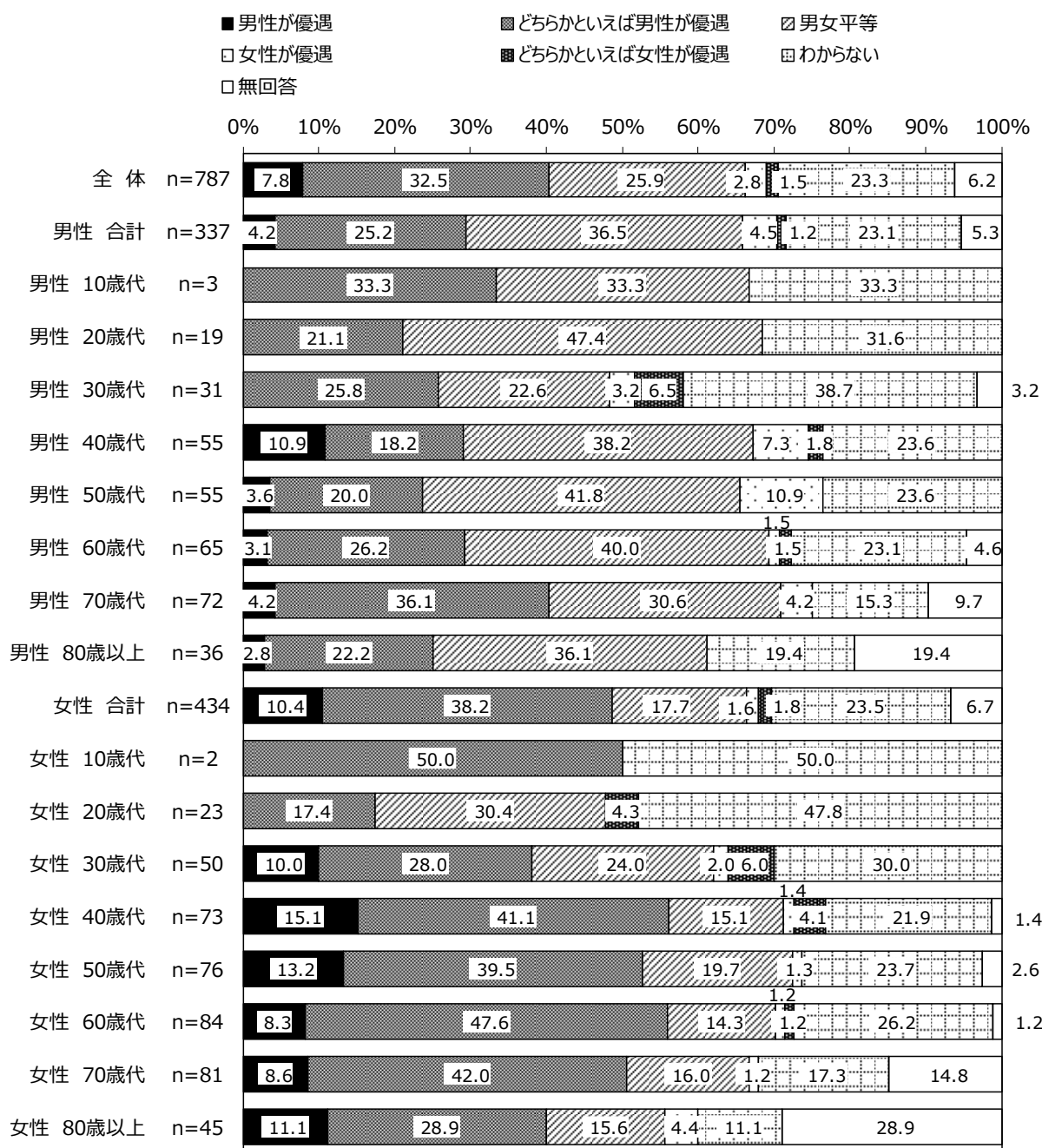
【性別】

男性は「男女平等」、女性は「どちらかといえば男性が優遇」の割合が最も高くなっています。また、「男性が優遇」と「どちらかといえば男性が優遇」を合わせた割合は、男性が29.4%、女性が48.6%と、女性が19.2ポイント上回っています。



【性別年代別】

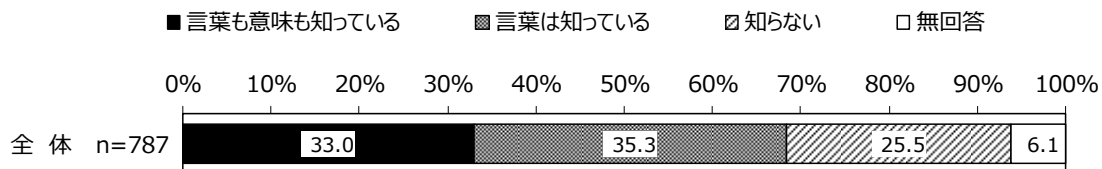
「男性が優遇」と「どちらかといえば男性が優遇」を合わせた割合は、女性では 40 歳代から 70 歳代で 5 割を超えています。



問 44 あなたは「ワーク・ライフ・バランス」という言葉を知っていますか（○は1つ）

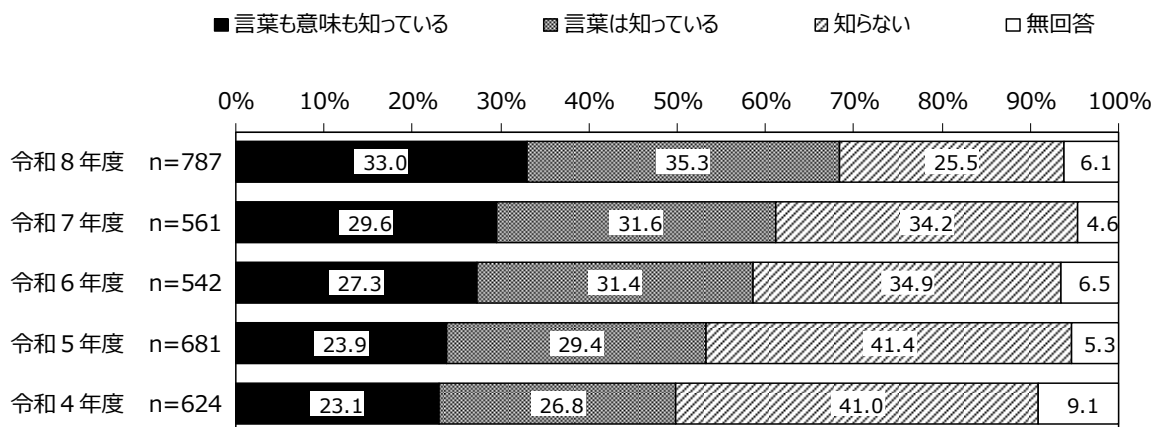
「言葉は知っている」の割合が 35.3%と最も高く、次いで「言葉も意味も知っている」の割合が 33.0%、「知らない」の割合が 25.5%となっています。

「言葉も意味も知っている」と「言葉は知っている」を合わせた割合は 68.3%となっています。



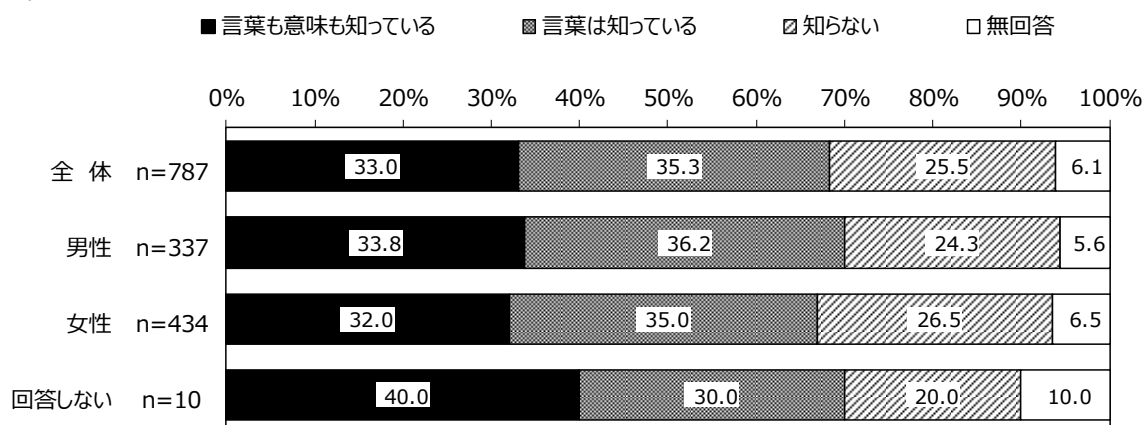
【経年比較】

「言葉も意味も知っている」と「言葉は知っている」を合わせた割合は上昇傾向となっています。



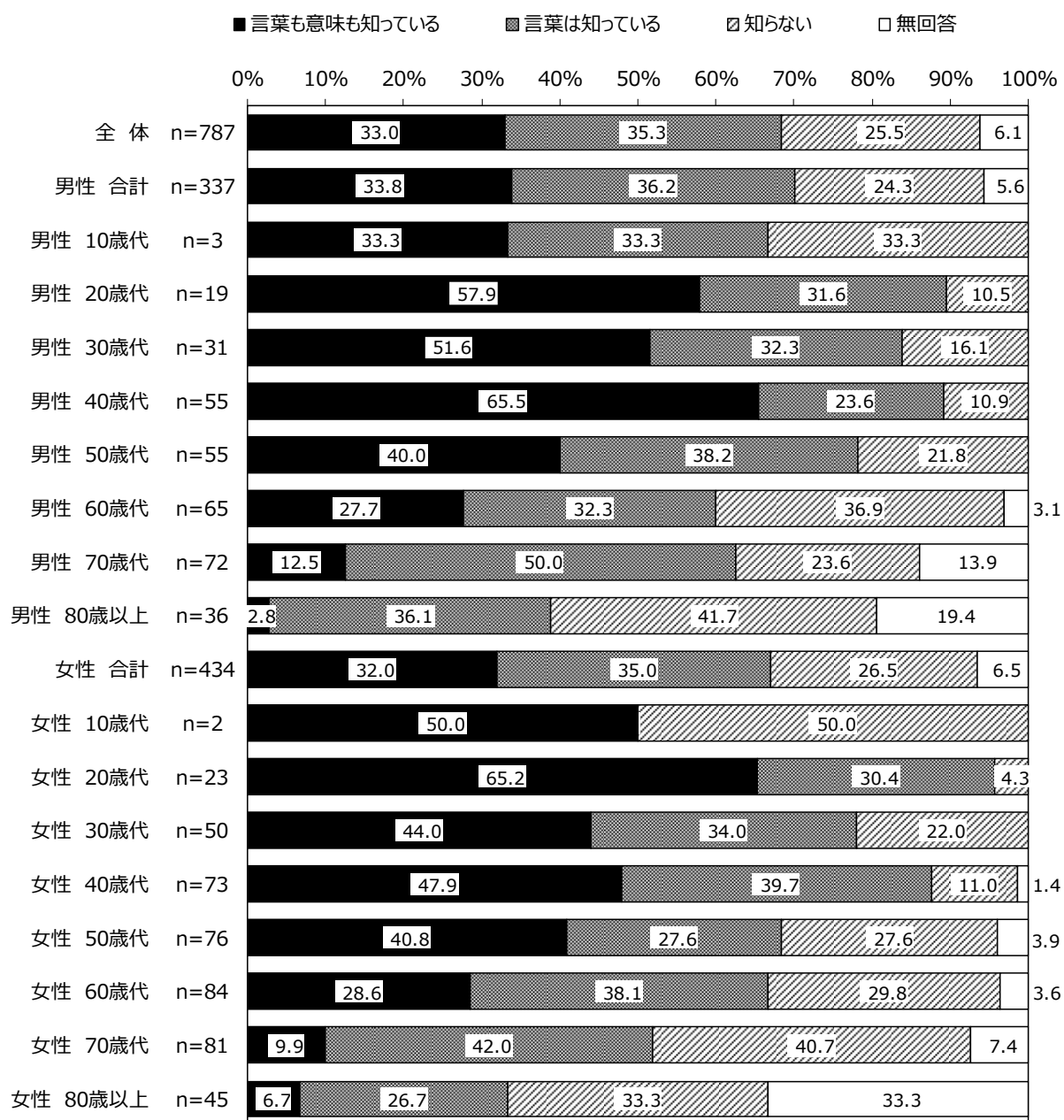
【性別】

「言葉も意味も知っている」と「言葉は知っている」を合わせた割合は、男女ともに6割を超えています。



【性別年代別】

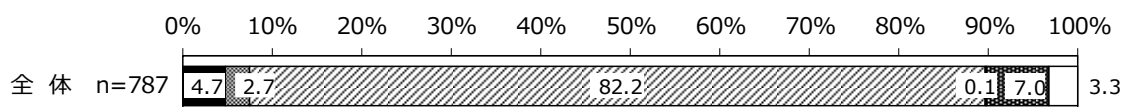
「言葉も意味も知っている」と「言葉は知っている」を合わせた割合は、男女ともに 80 歳以上で最も低くなっています。



問 45 「男は仕事、女は家庭」に代表されるように、性別によって男女の役割を決めるような考え方についてどのように思いますか（○は1つ）

「男女とも仕事をし、家事・育児・介護も分かち合うのがよい」の割合が82.2%と最も高くなっています。

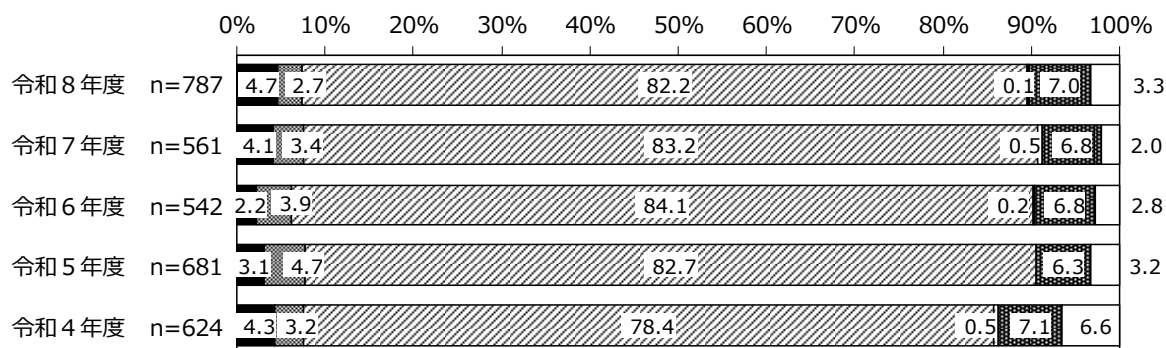
- 「男は仕事、女は家庭」がよい
- ▣男女とも仕事をし、家事・育児・介護も分かち合うのがよい
- その他
- ▣男女とも仕事をするが、家事・育児・介護は女性の役割である
- 「女は仕事、男は家庭」がよい
- 無回答



【経年比較】

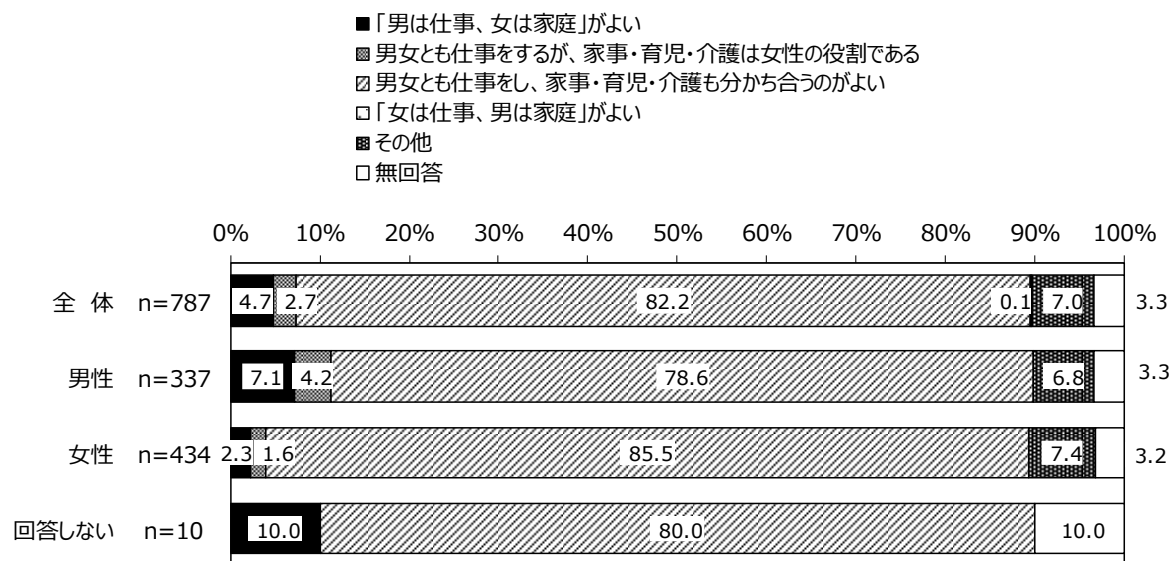
いずれの調査も「男女とも仕事をし、家事・育児・介護も分かち合うのがよい」の割合が最も高くなっています。

- 「男は仕事、女は家庭」がよい
- ▣男女とも仕事をし、家事・育児・介護も分かち合うのがよい
- その他
- ▣男女とも仕事をするが、家事・育児・介護は女性の役割である
- 「女は仕事、男は家庭」がよい
- 無回答



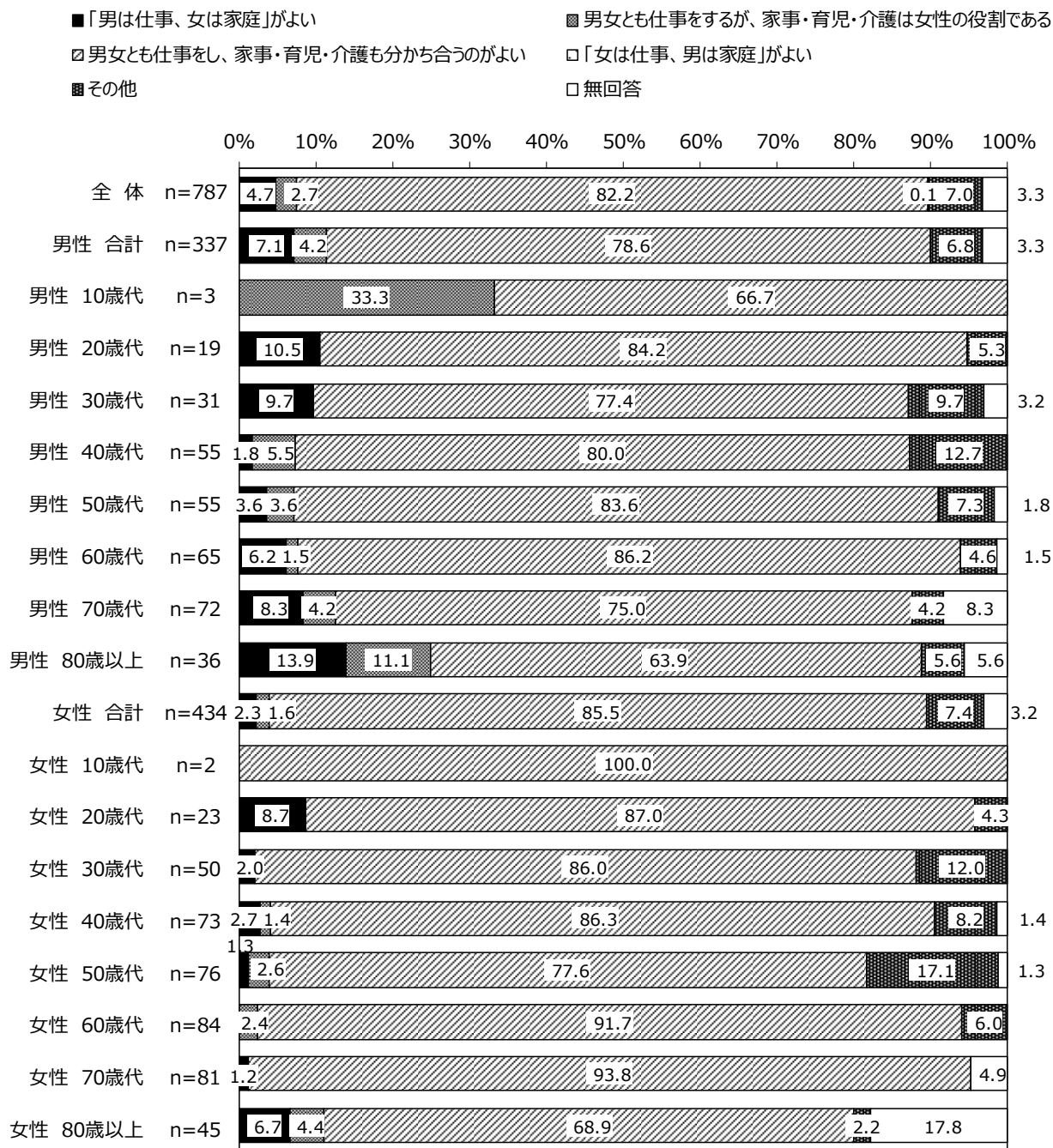
【性別】

男女ともに「男女とも仕事をし、家事・育児・介護も分かち合うのがよい」の割合が最も高くなっています。



【性別年代別】

いずれも「男女とも仕事をし、家事・育児・介護も分かち合うのがよい」の割合が最も高くなっています。

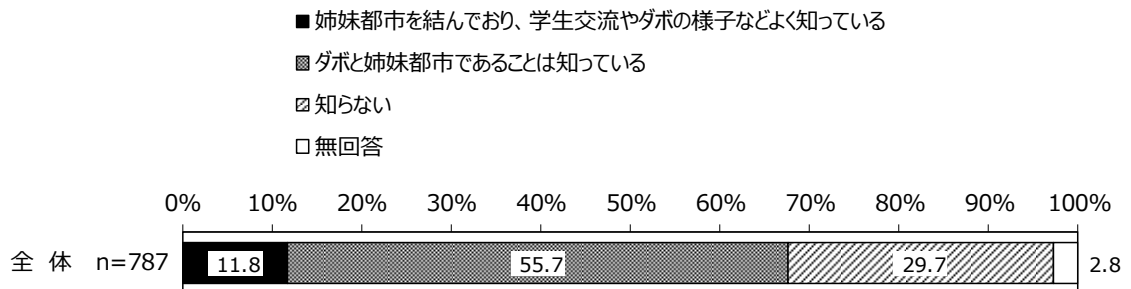


(13) 国際交流・姉妹都市について（多文化共創課）

問 46 オーストラリア国ダボ・リージョンと美濃加茂市は1989年に姉妹都市となり、以後毎年交流をしています。ダボとの姉妹都市提携についてどの程度知っていますか（○は1つ）

「ダボと姉妹都市であることは知っている」の割合が55.7%と最も高く、次いで「知らない」の割合が29.7%となっています。

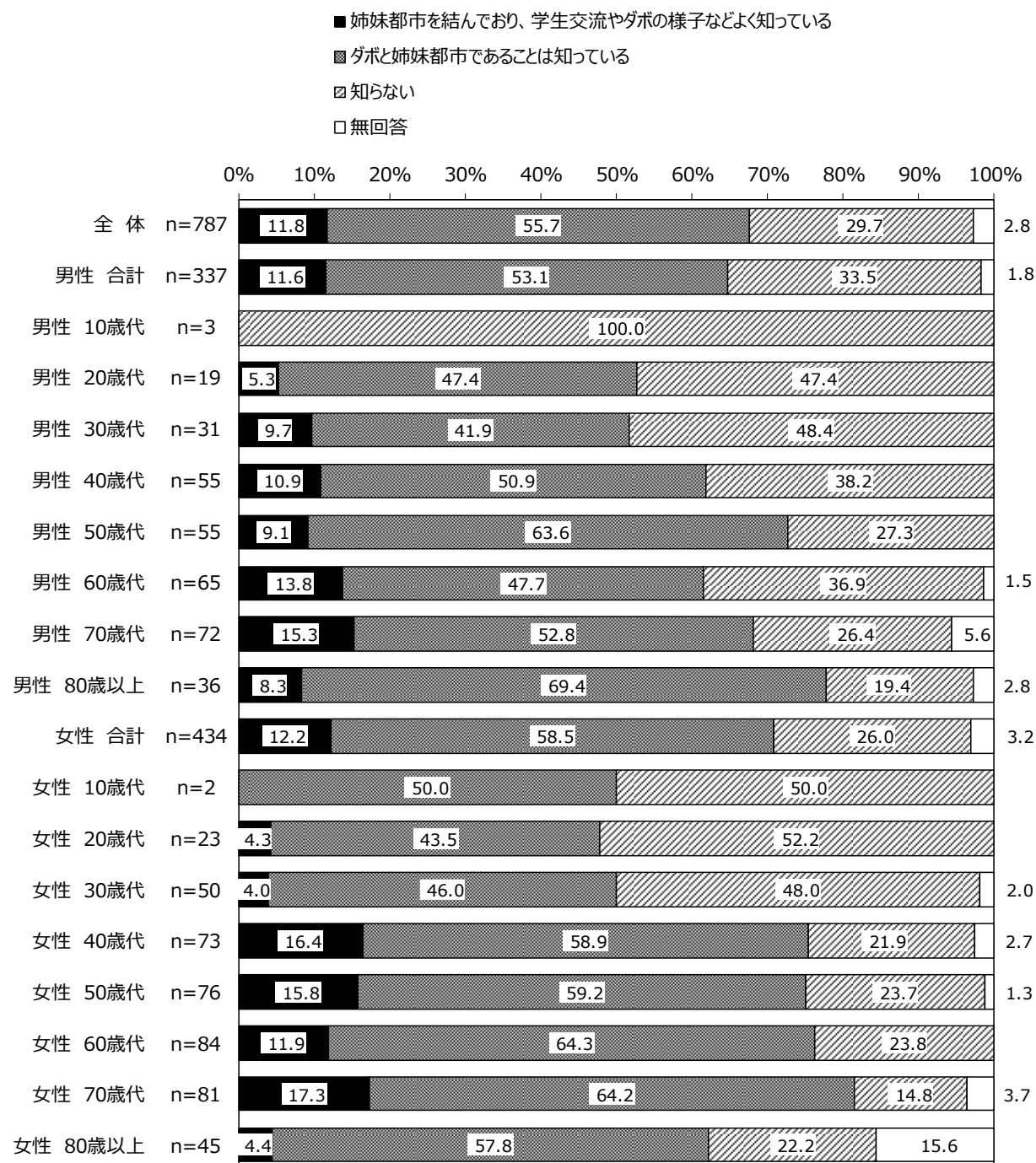
「姉妹都市を結んでおり、学生交流やダボの様子などよく知っている」と「ダボと姉妹都市であることは知っている」を合わせた割合は67.5%となっています。



【性別年代別】

「姉妹都市を結んでおり、学生交流やダボの様子などよく知っている」と「ダボと姉妹都市であることは知っている」を合わせた割合は、男性では40歳代以上で6割を超えています。女性では同割合は40歳代から70歳代で7割を超えています。

また、「知らない」の割合は男女ともに30歳代以下で4割以上となっています。

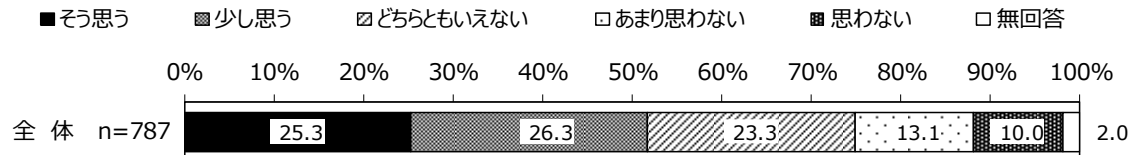


(14) 自治会について（まちづくり課）

問 47 自治会等の地域コミュニティは重要だと思いますか（○は1つ）

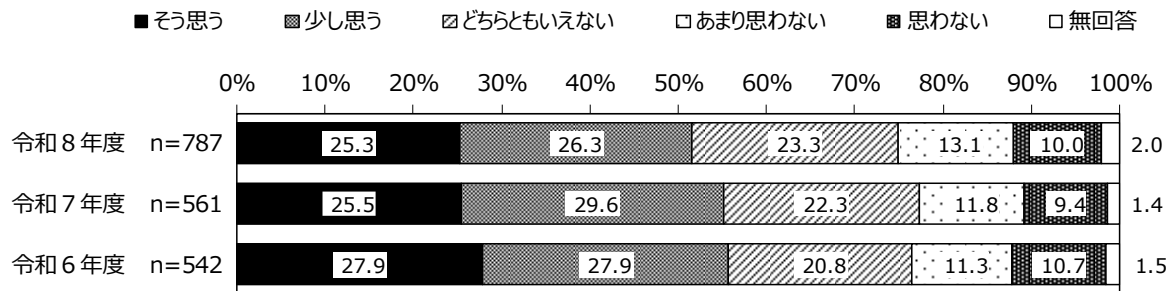
「少し思う」の割合が 26.3%と最も高く、次いで「そう思う」の割合が 25.3%、「どちらともいえない」の割合が 23.3%となっています。

「そう思う」と「少し思う」を合わせた割合は 51.6%となっています。



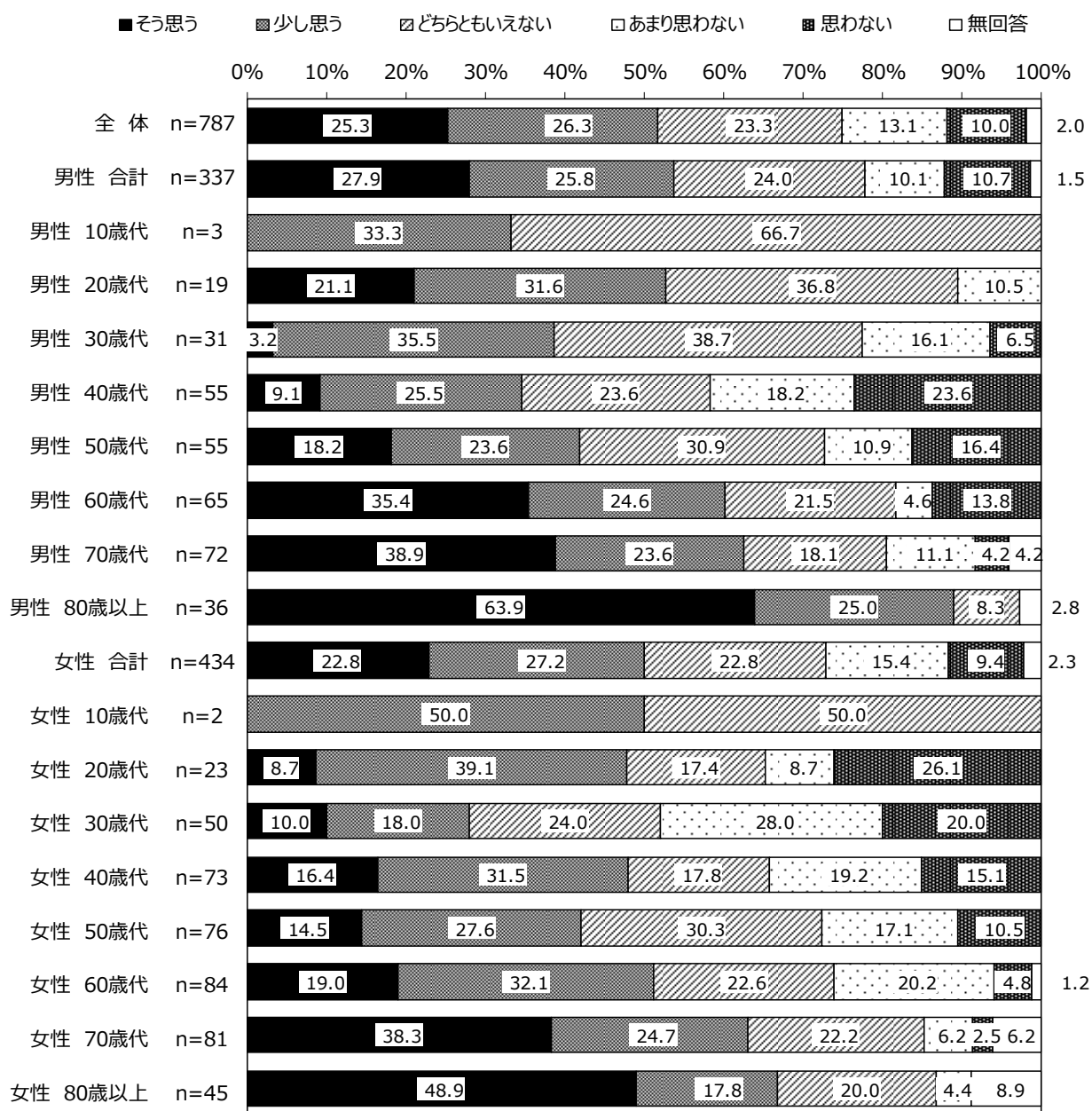
【経年比較】

令和7年度と比較すると、「そう思う」と「少し思う」を合わせた割合に大きな差はみられません。



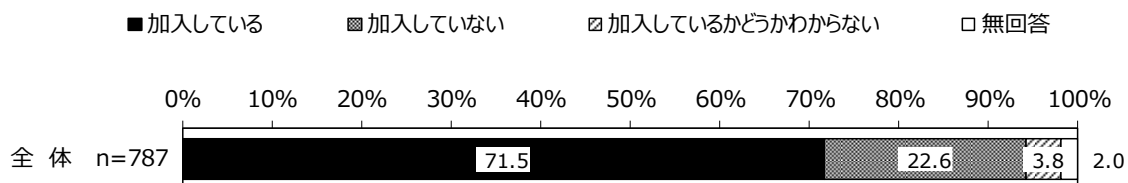
【性別年代別】

「そう思う」と「少し思う」を合わせた割合は、男女ともに概ね年代が上がるにつれて高くなっています。また、同割合は、80歳以上の男性が88.9%で最も高くなっています。



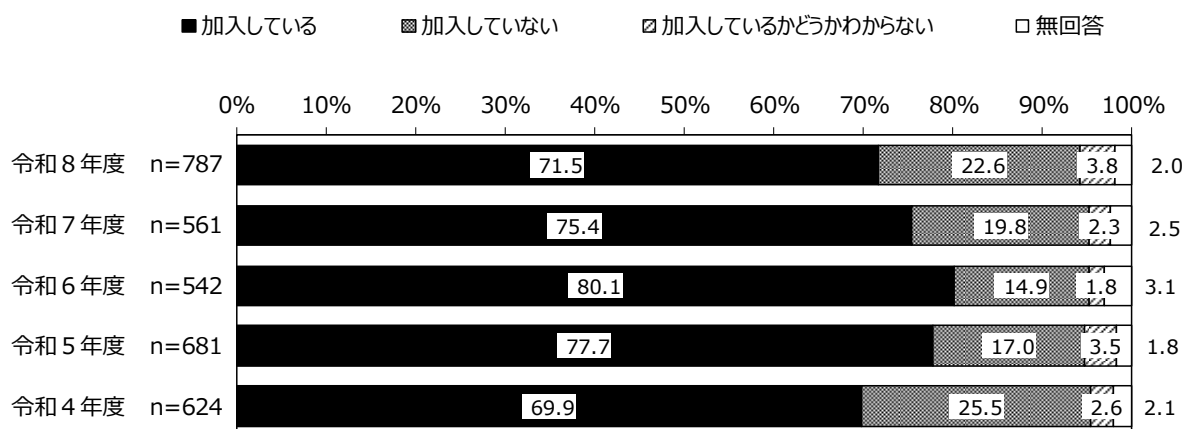
問 48 自治会に加入していますか（○は1つ）

「加入している」の割合が 71.5%と最も高く、次いで「加入していない」の割合が 22.6%となっています。



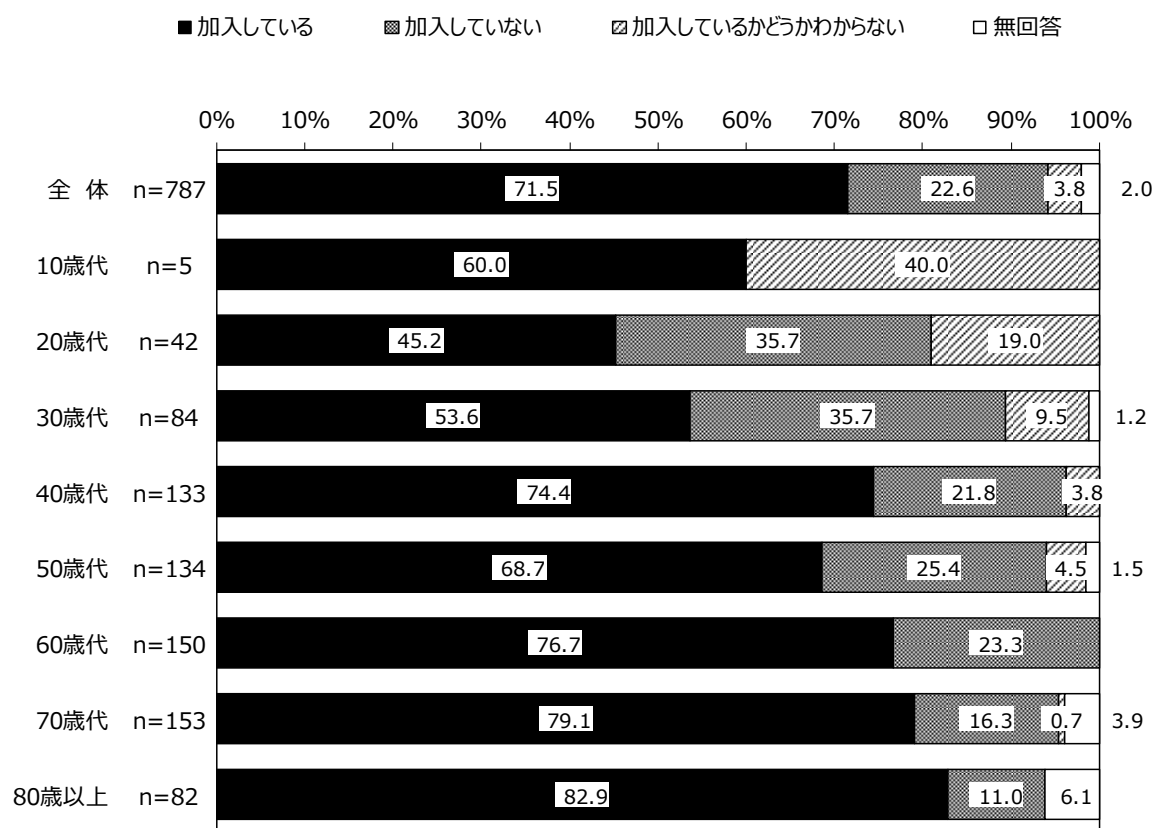
【経年比較】

「加入している」の割合は令和 6 年度を境に低下傾向となっています。



【年代別】

全ての年代で「加入している」の割合が最も高くなっています。一方、20 歳代と 30 歳代の「加入している」の割合は 5 割以下となっています。

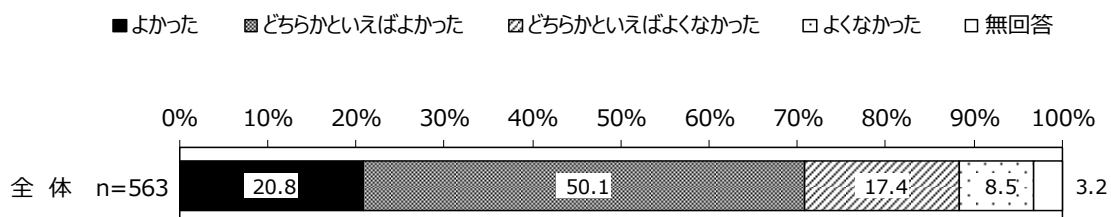


問 48 で「1. 加入している」とお答えの方にお聞きします

問 49 自治会に加入してよかったと思いますか（○は1つ）

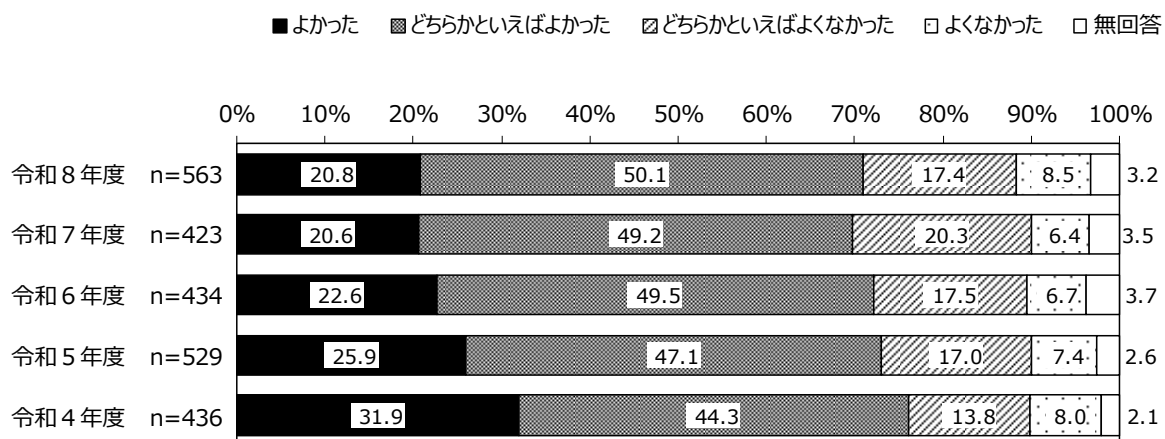
「どちらかといえばよかった」の割合が 50.1%と最も高く、次いで「よかった」の割合が 20.8%、「どちらかといえばよくなかった」の割合が 17.4%となっています。

「よかった」と「どちらかといえばよかった」を合わせた割合は 70.9%となっています。



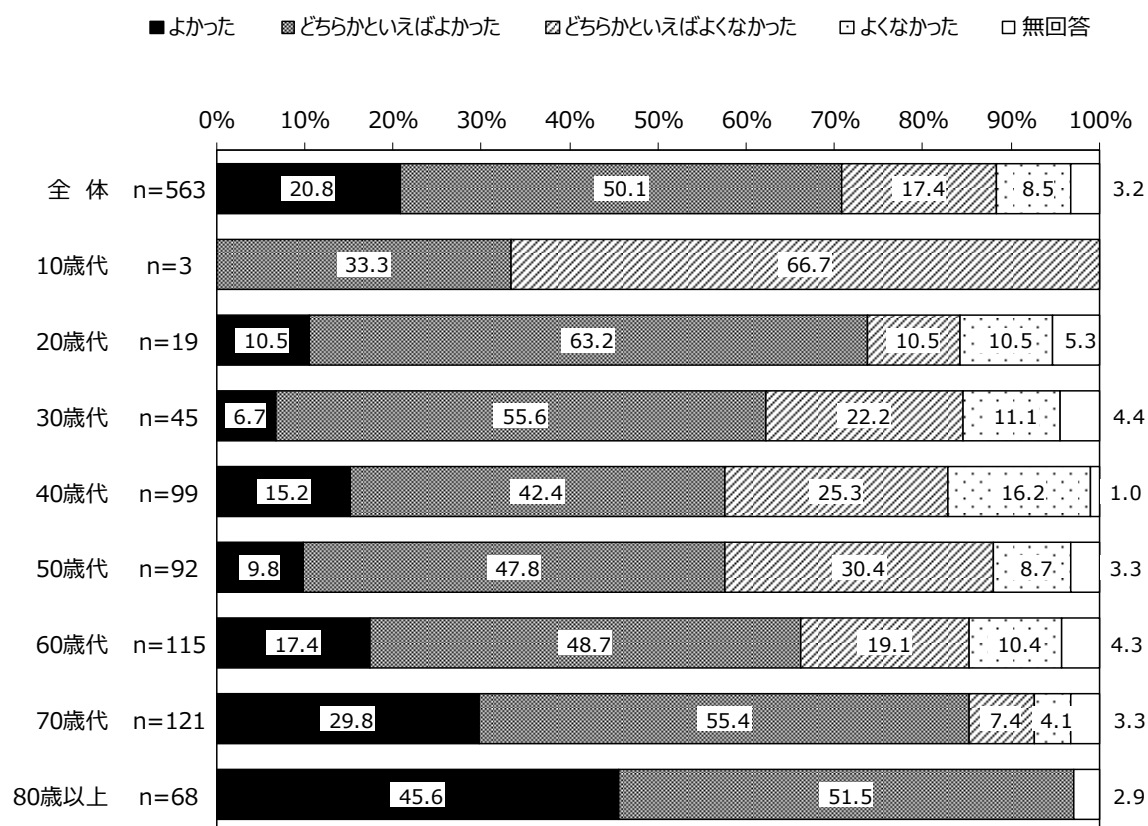
【経年比較】

令和7年度と比較すると、「よかった」と「どちらかといえばよかった」を合わせた割合は概ね横ばいとなっています。



【年代別】

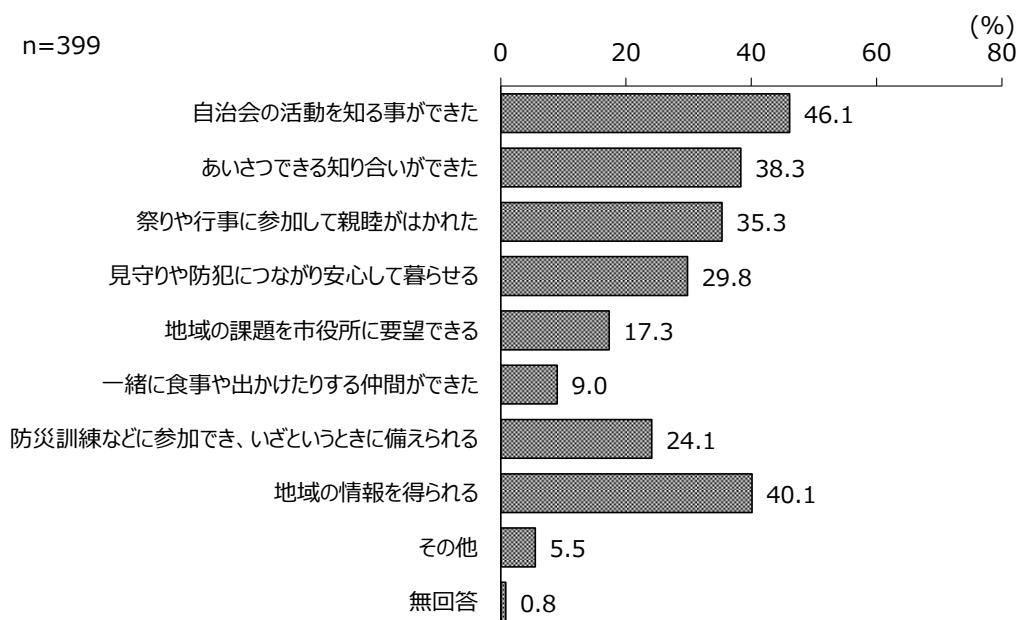
「よかった」と「どちらかといえばよかった」を合わせた割合は、80歳以上が97.1%で最も高くなっています。



問 49 で「1. よかった」「2. どちらかといえばよかった」とお答えの方にお聞きします

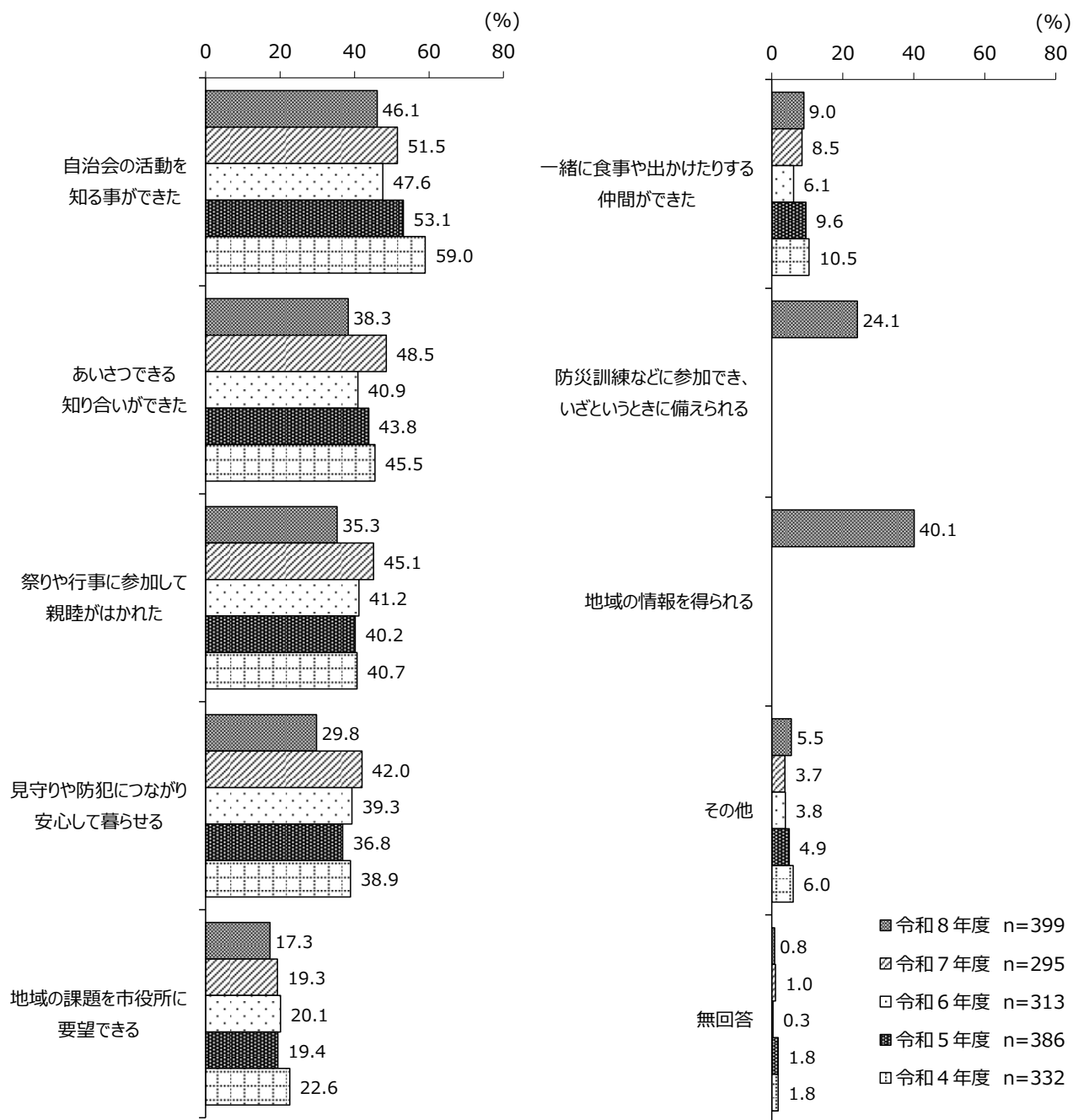
問 50 自治会に加入してよかった理由は何ですか（○は複数可）

「自治会の活動を知ることができた」の割合が 46.1%と最も高く、次いで「地域の情報を得られる」の割合が 40.1%、「あいさつできる知り合いができた」の割合が 38.3%となっています。



【経年比較】

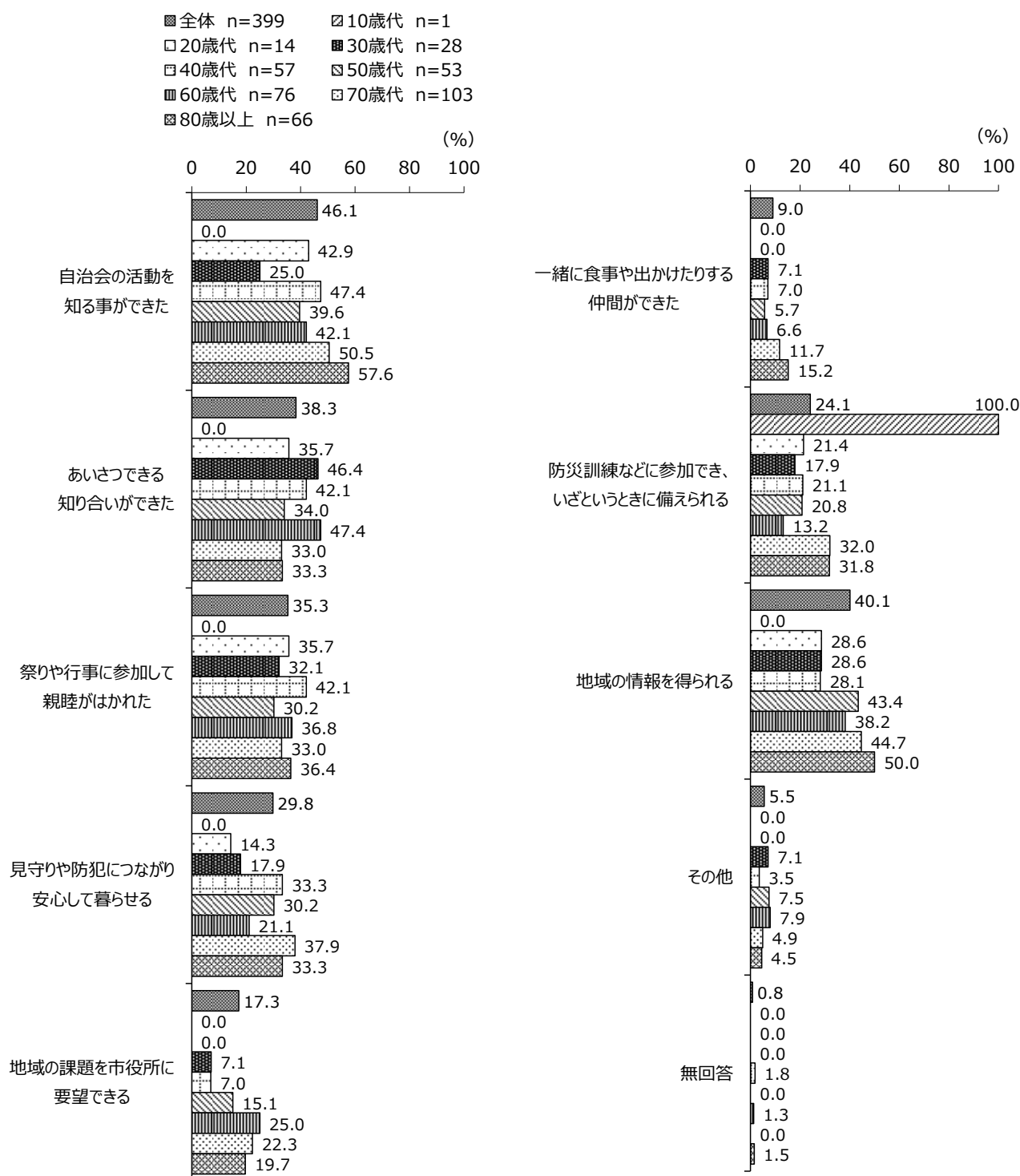
いずれの調査も「自治会の活動を知ることができた」の割合が最も高くなっています。



※令和8年度より「防災訓練などに参加でき、いざというときに備えられる」「地域の情報を得られる」を追加

【年代別】

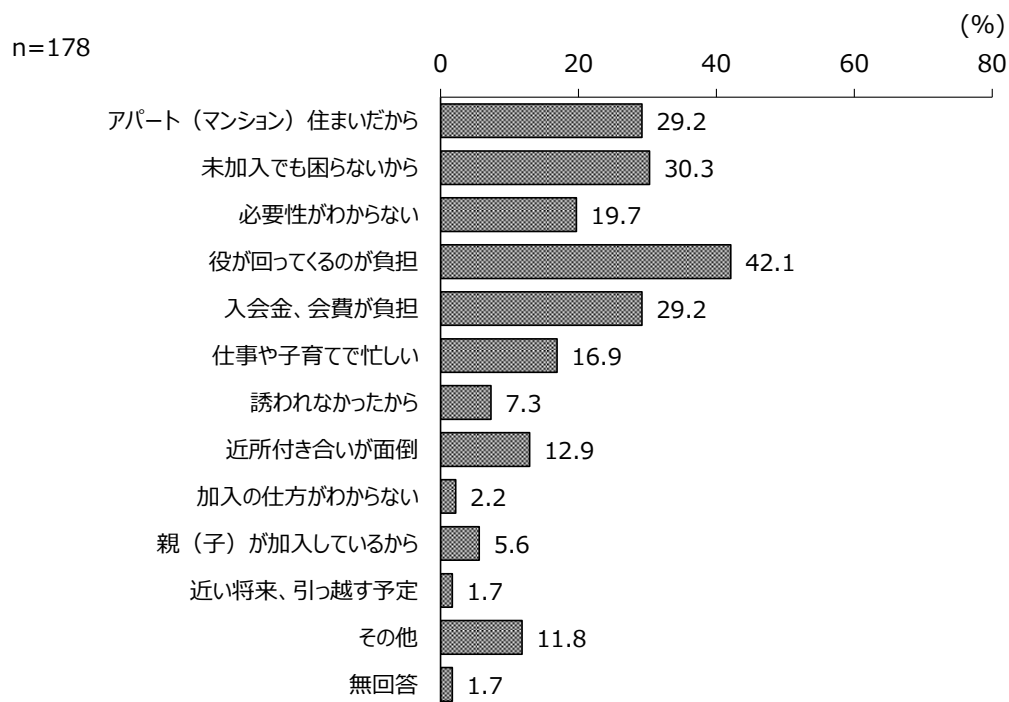
令和8年度より新たに追加した「地域の情報を得られる」の割合は、50歳代以上で比較的高くなっています。



問 48 で「2. 加入していない」とお答えの方にお聞きます

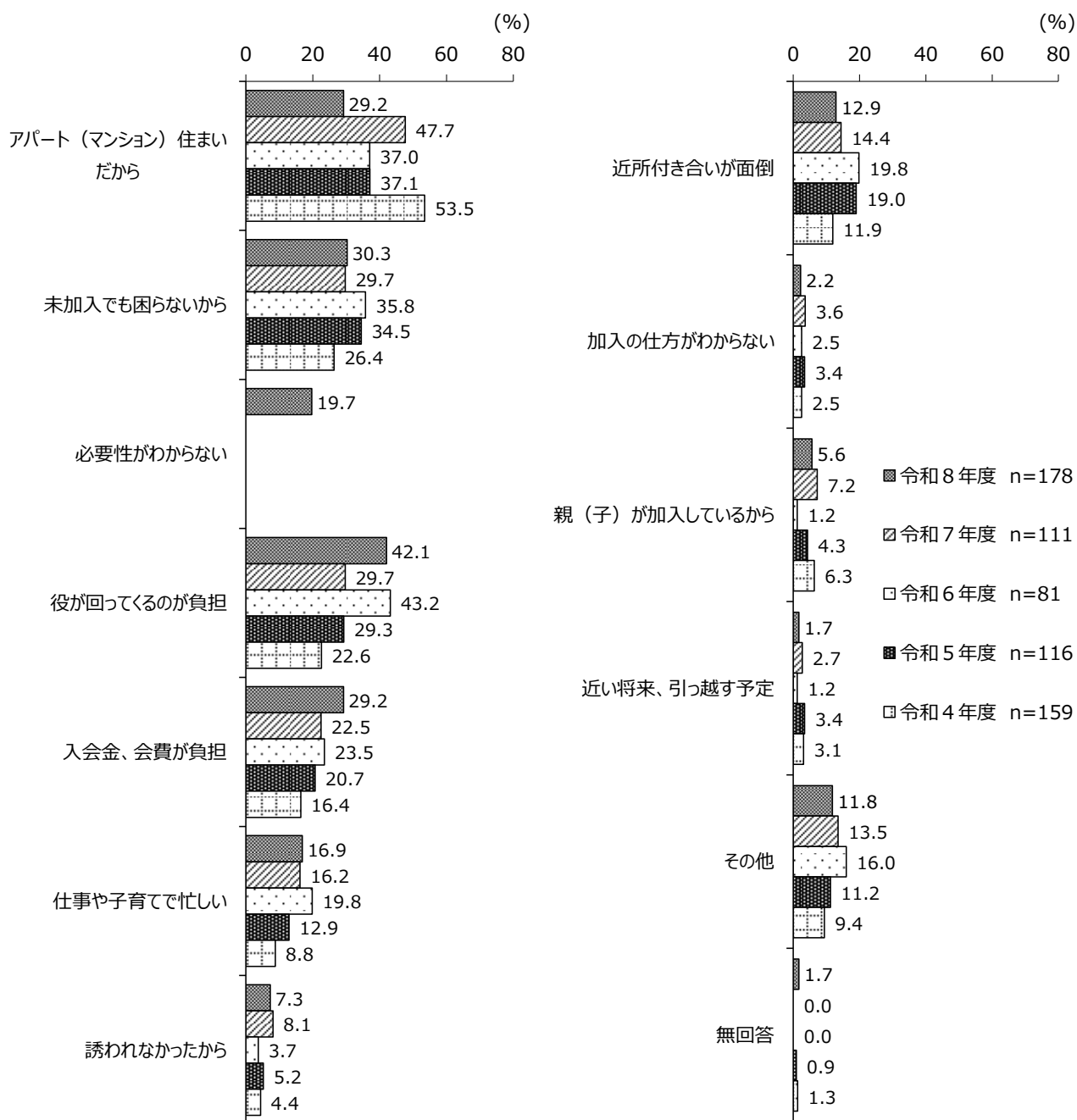
問 51 自治会に加入していない理由は何ですか（○は複数可）

「役が回ってくるのが負担」の割合が 42.1%と最も高く、次いで「未加入でも困らないから」の割合が 30.3%、「アパート（マンション）住まいだから」「入会金、会費が負担」の割合が同率で 29.2%となっています。



【経年比較】

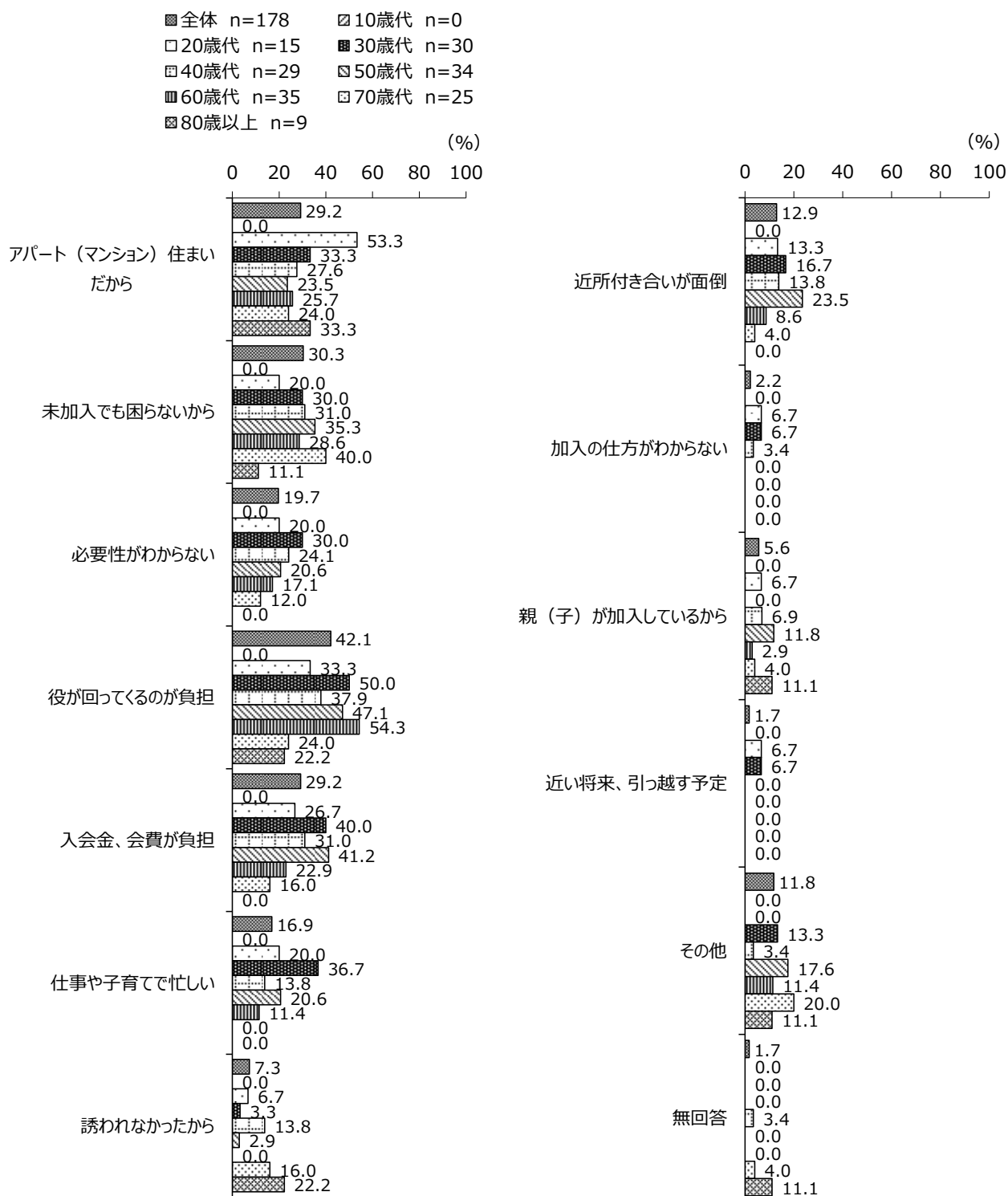
令和7年度と比較すると、「役が回ってくるのが負担」の割合が12.4ポイント上昇した一方、「アパート（マンション）住まいだから」が18.5ポイント低下しています。



※令和8年度より「必要性がわからない」を追加

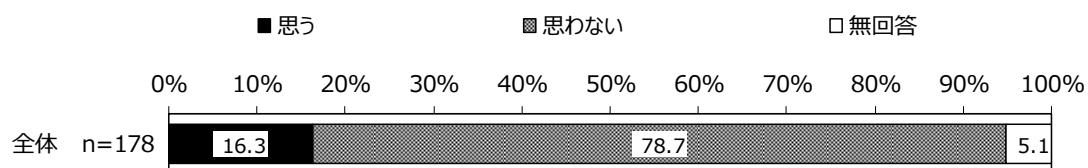
【年代別】

「役が回ってくるのが負担」の割合は60歳代以下で比較的高くなっています。



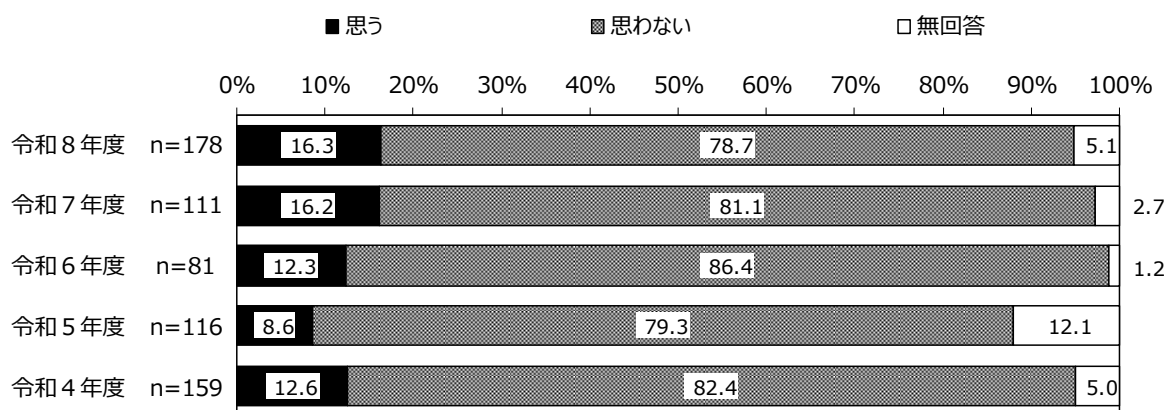
問 52 何かきっかけがあれば、自治会に加入したいと思いますか（○は1つ）

「思う」の割合が 16.3%、「思わない」の割合が 78.7%となっています。



【経年比較】

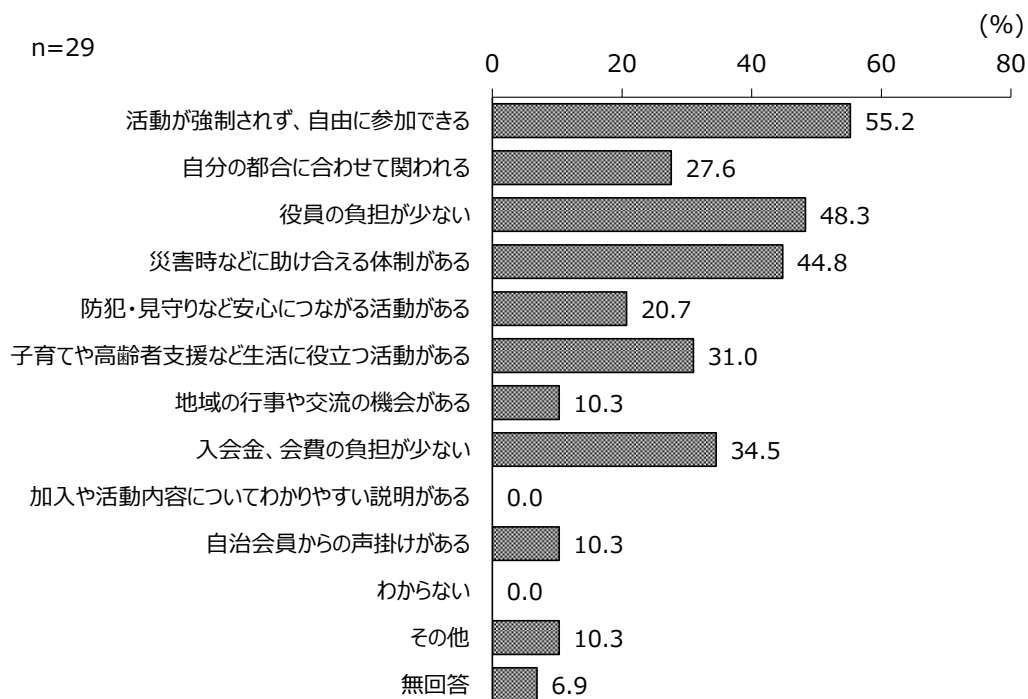
いずれの調査も「思わない」の割合が最も高くなっています。



問 52 で「1. 思う」とお答えの方にお聞きします

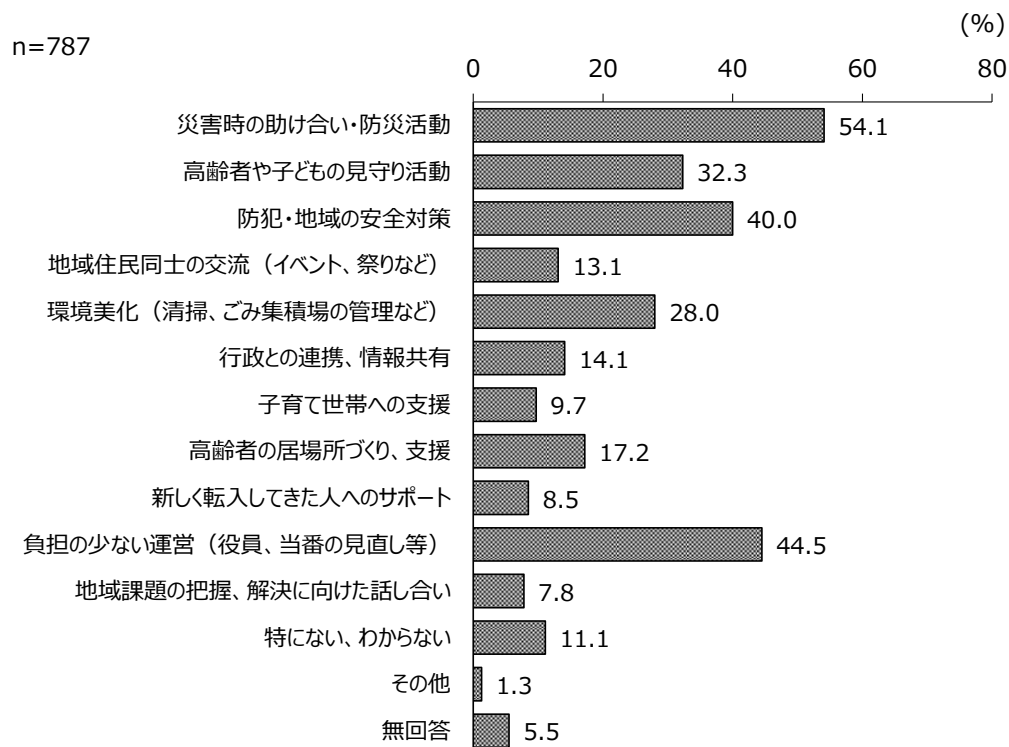
問 53 どのような自治会であれば加入したいと思いますか（○は複数可）

「活動が強制されず、自由に参加できる」の割合が 55.2%と最も高く、次いで「役員の負担が少ない」の割合が 48.3%、「災害時などに助け合える体制がある」の割合が 44.8%となっています。



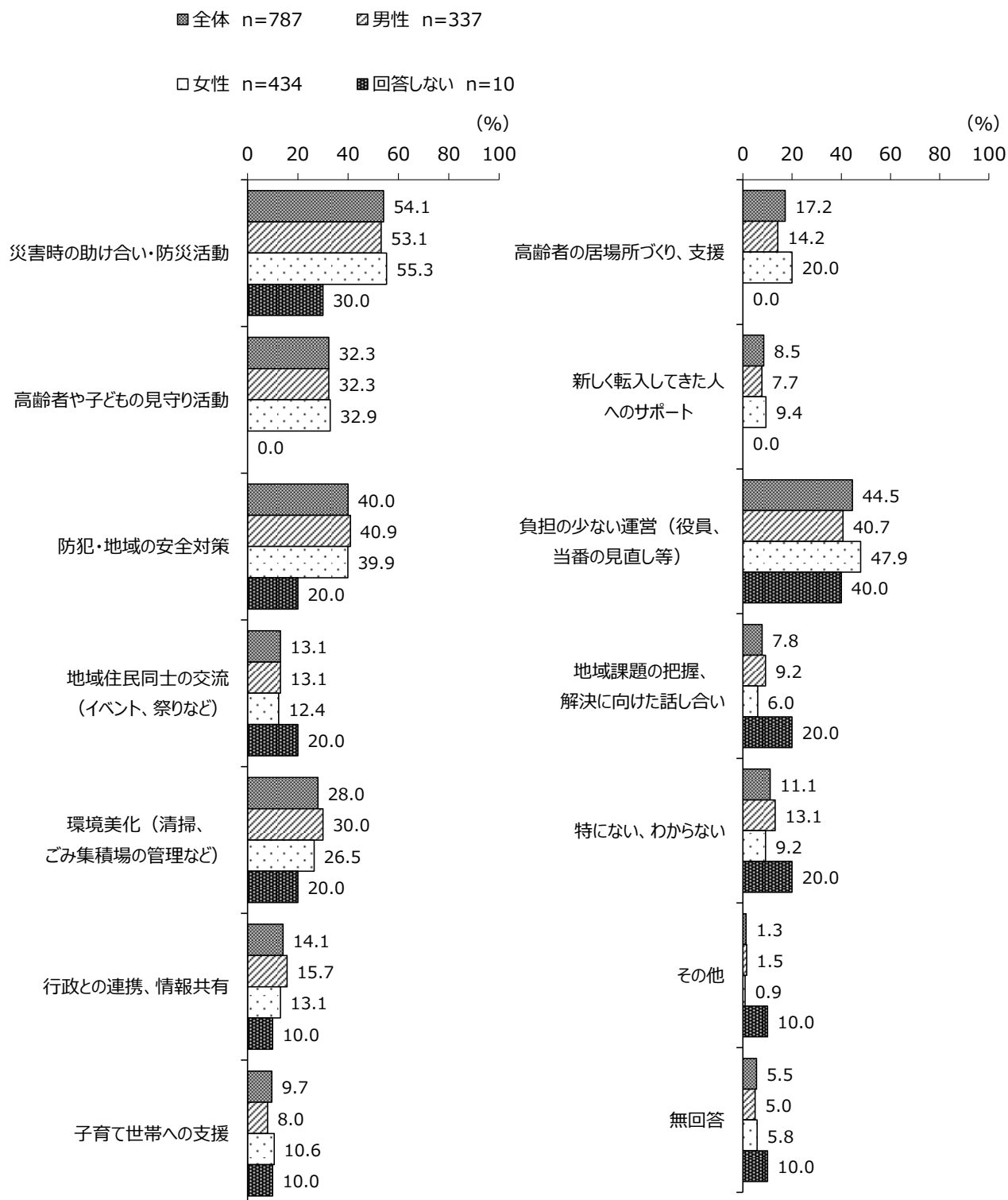
問 54 住民にとって、本来の自治会活動の中で力を入れて取り組んでいくとよいと思うものは何ですか（○は複数可）

「災害時の助け合い・防災活動」の割合が 54.1%と最も高く、次いで「負担の少ない運営（役員、当番の見直し等）」の割合が 44.5%、「防犯・地域の安全対策」の割合が 40.0%となっています。



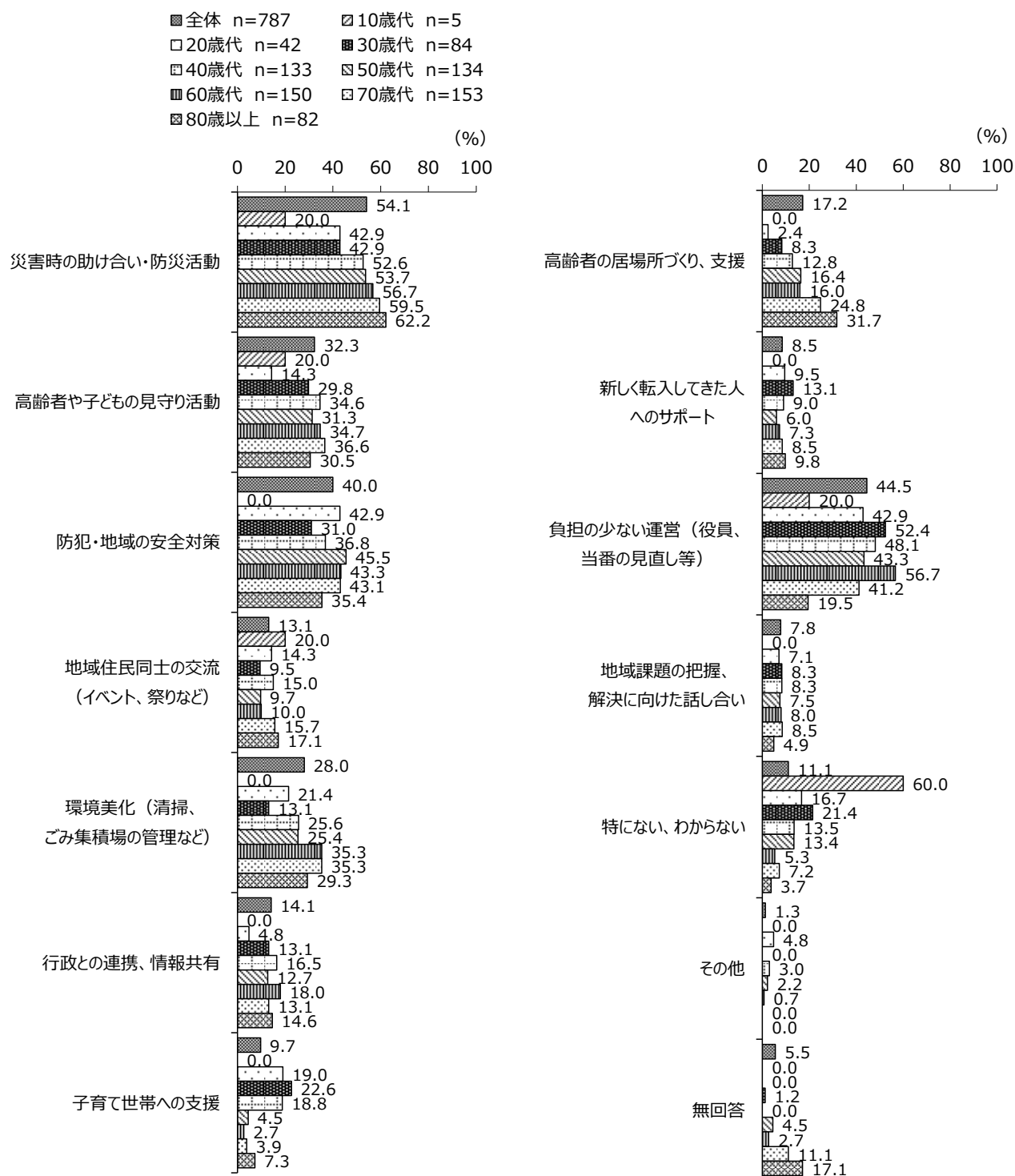
【性別】

男女ともに「災害時の助け合い・防災活動」の割合が最も高くなっています。



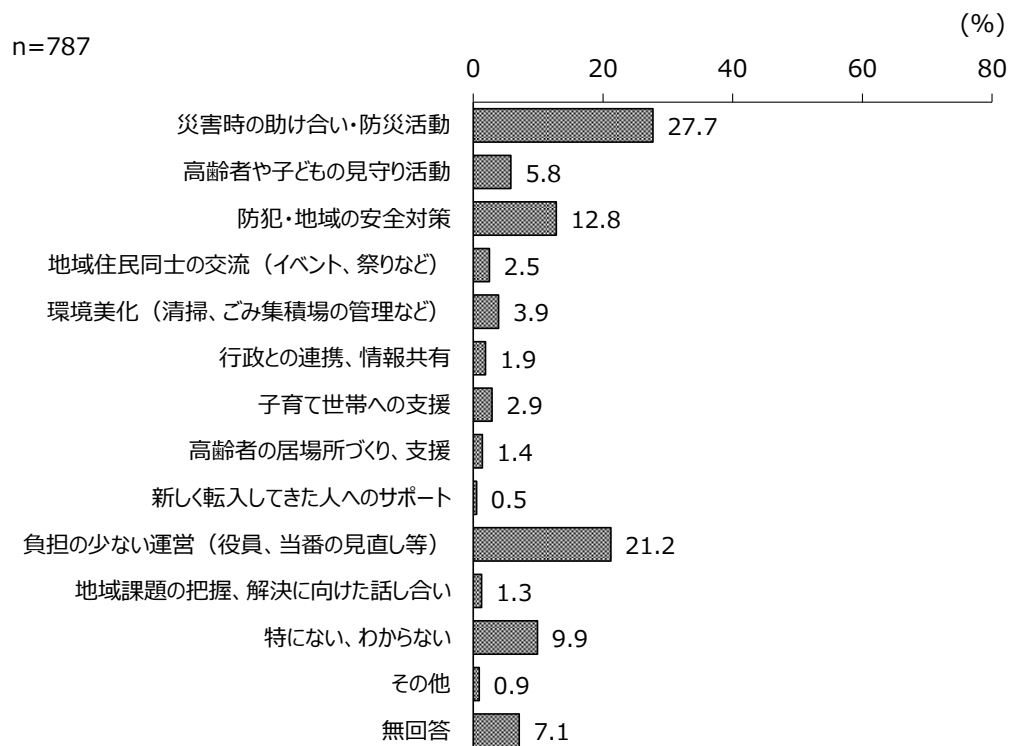
【年代別】

「災害時の助け合い・防災活動」の割合は概ね年代が上がるにつれて高くなっています。また、「負担の少ない運営（役員、当番の見直し等）」の割合は20歳から70歳代で比較的高くなっています。



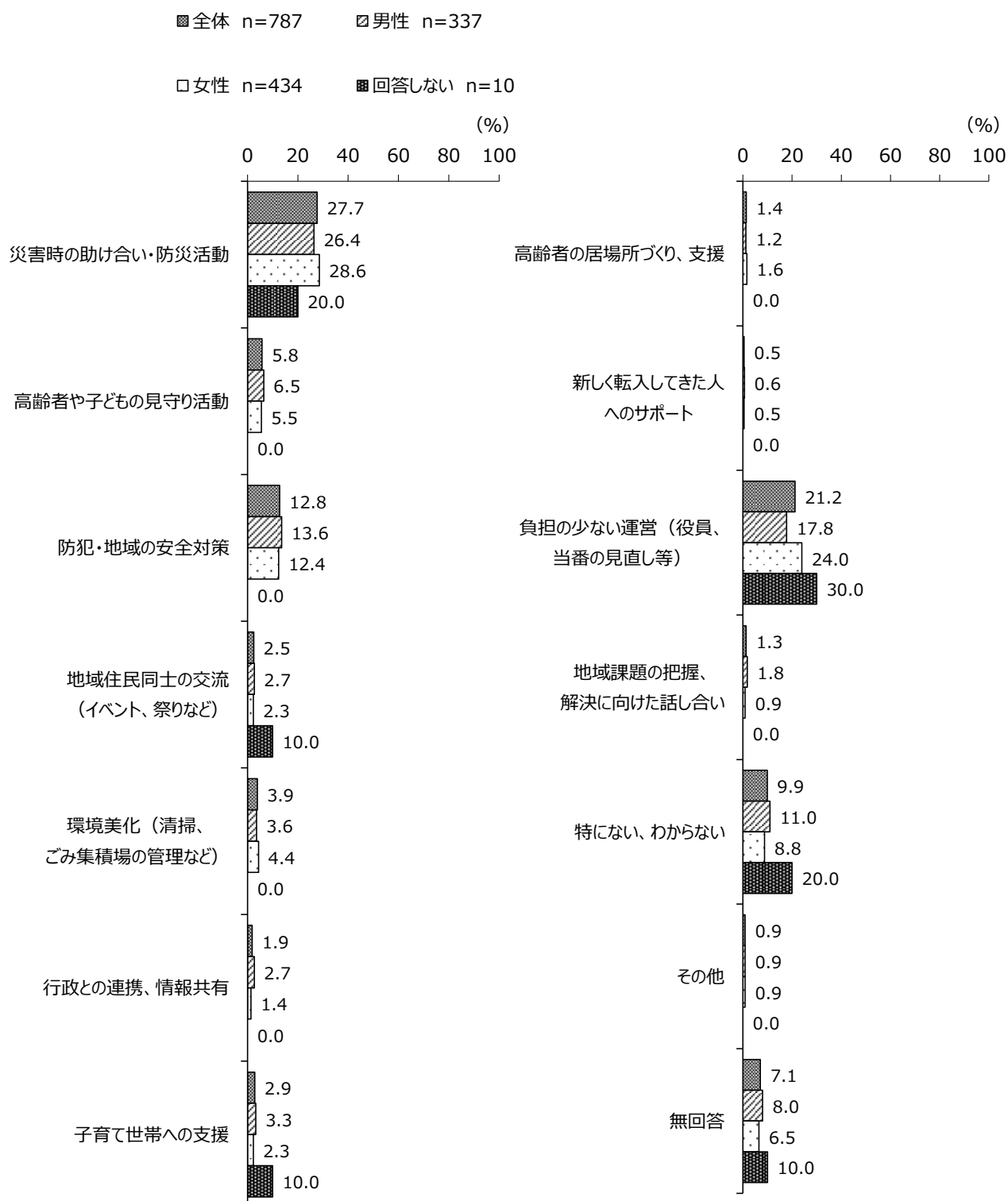
問 55 上記で選択した中で、最も重要だと思うものを1つ選んでください（○は1つ）

「災害時の助け合い・防災活動」の割合が27.7%と最も高く、次いで「負担の少ない運営（役員、当番の見直し等）」の割合が21.2%、「防犯・地域の安全対策」の割合が12.8%となっています。



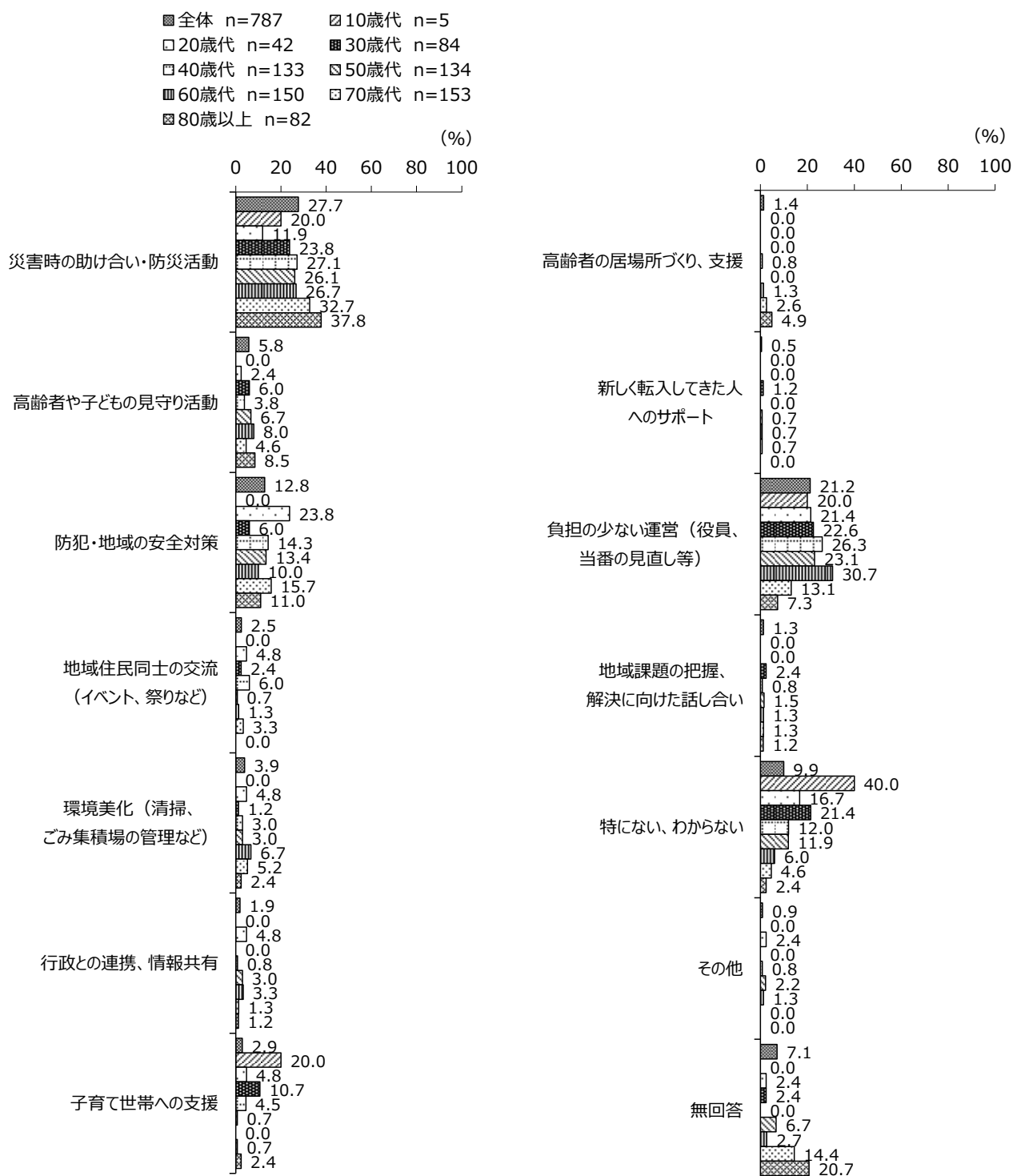
【性別】

男女ともに「災害時の助け合い・防災活動」の割合が最も高くなっています。



【年代別】

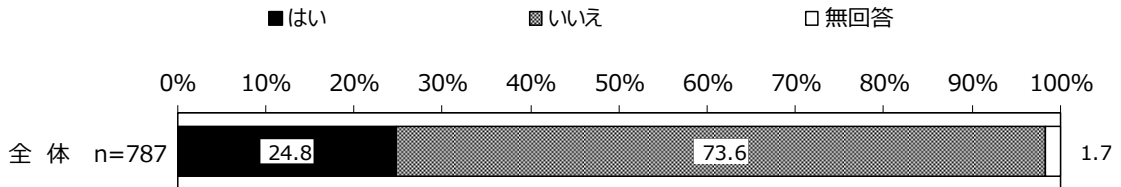
20 歳代は「防犯・地域の安全対策」、30 歳代、40 歳代、50 歳代、70 歳代、80 歳以上は「災害時の助け合い・防災活動」、60 歳代は「負担の少ない運営（役員、当番の見直し等）」の割合が最も高くなっています。



(15) あい愛バスについて（まちづくり課）

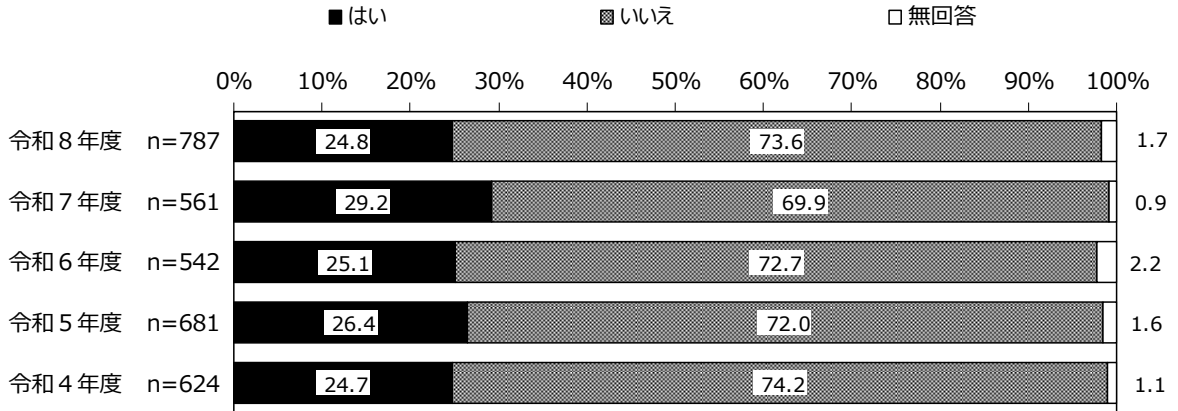
問 56 あい愛バスを利用したことがありますか（○は1つ）

「はい」の割合が24.8%、「いいえ」の割合が73.6%となっています。



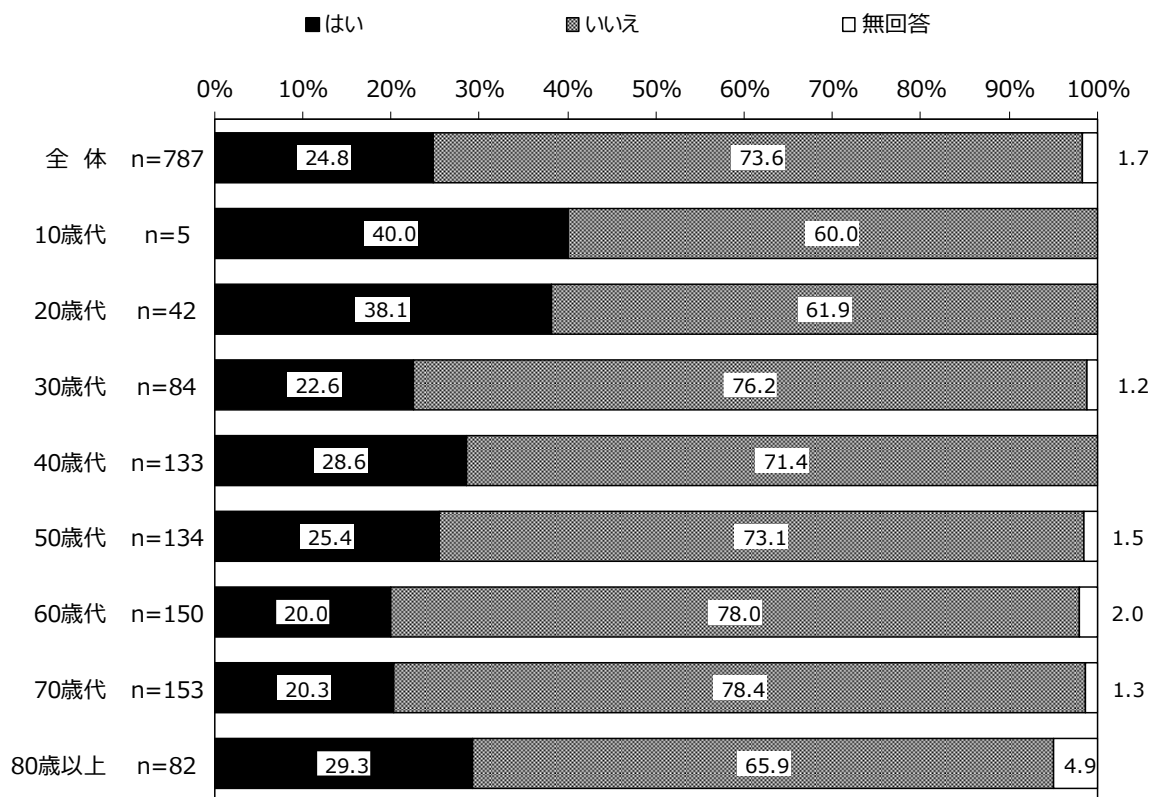
【経年比較】

いずれの調査も「いいえ」の割合が最も高くなっています。



【年代別】

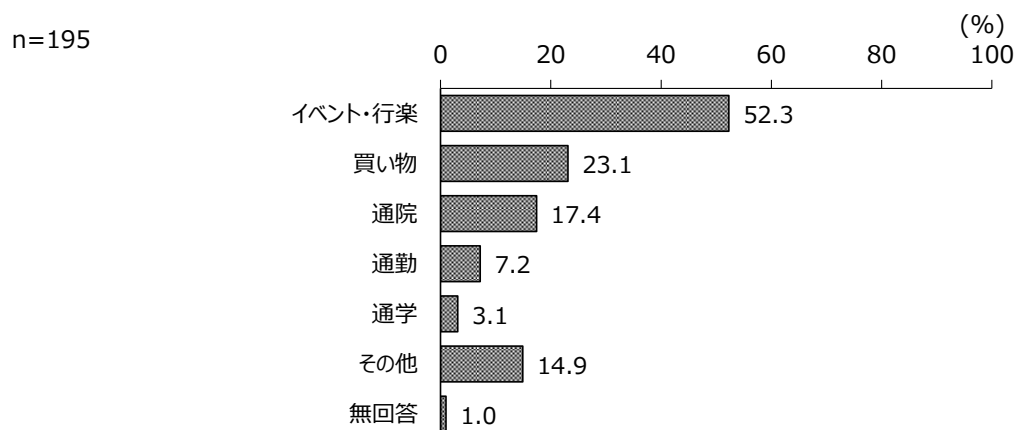
いずれの年代も「いいえ」の割合が最も高くなっています。「はい」の割合が最も高いのは20歳代で38.1%となっています。



問 56 で「1. はい」とお答えの方にお聞きします

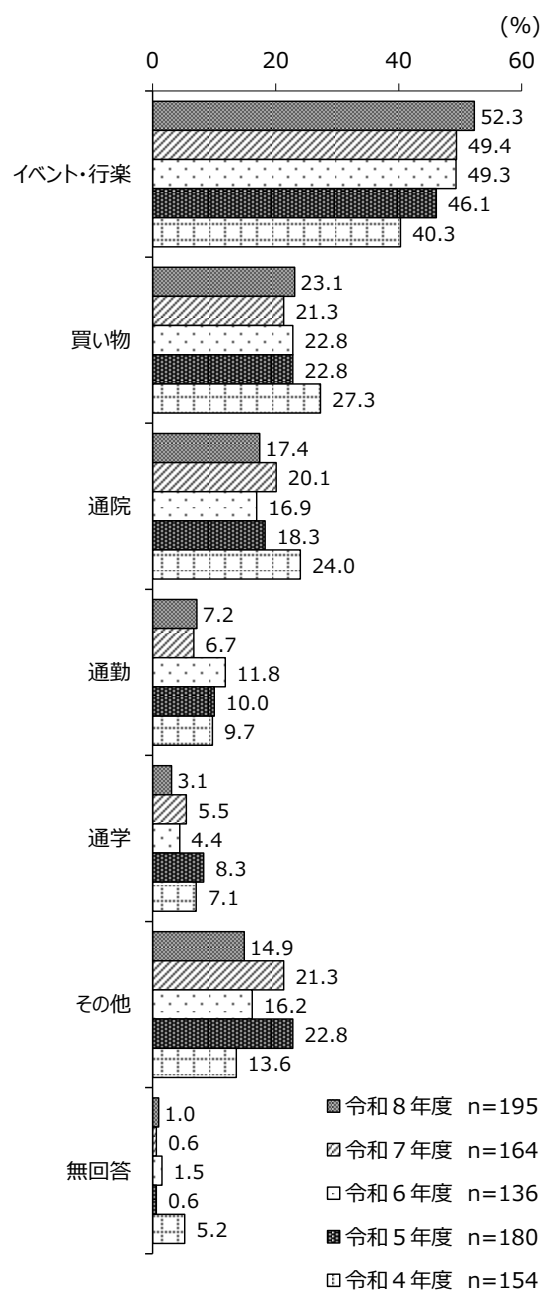
問 57 利用の目的はどのようなことですか（○は複数可）

「イベント・行楽」の割合が52.3%と最も高く、次いで「買い物」の割合が23.1%、「通院」の割合が17.4%となっています。



【経年比較】

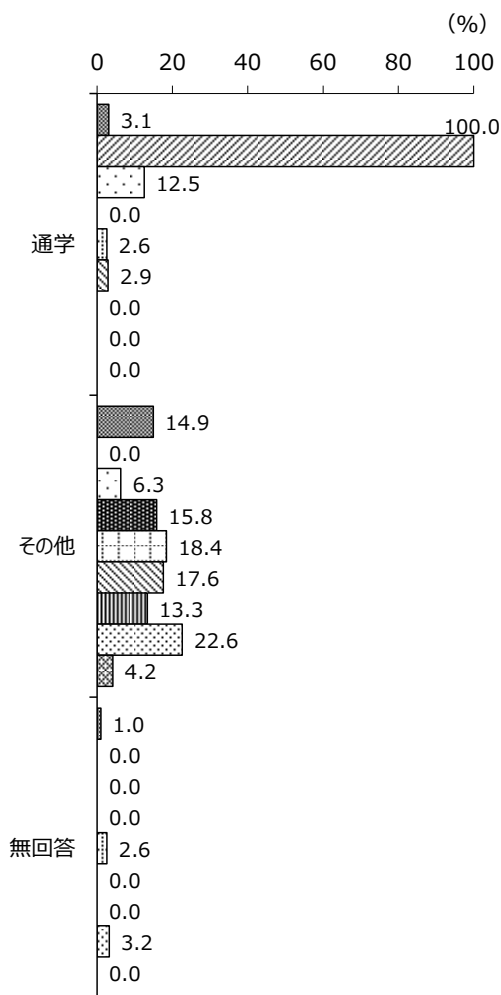
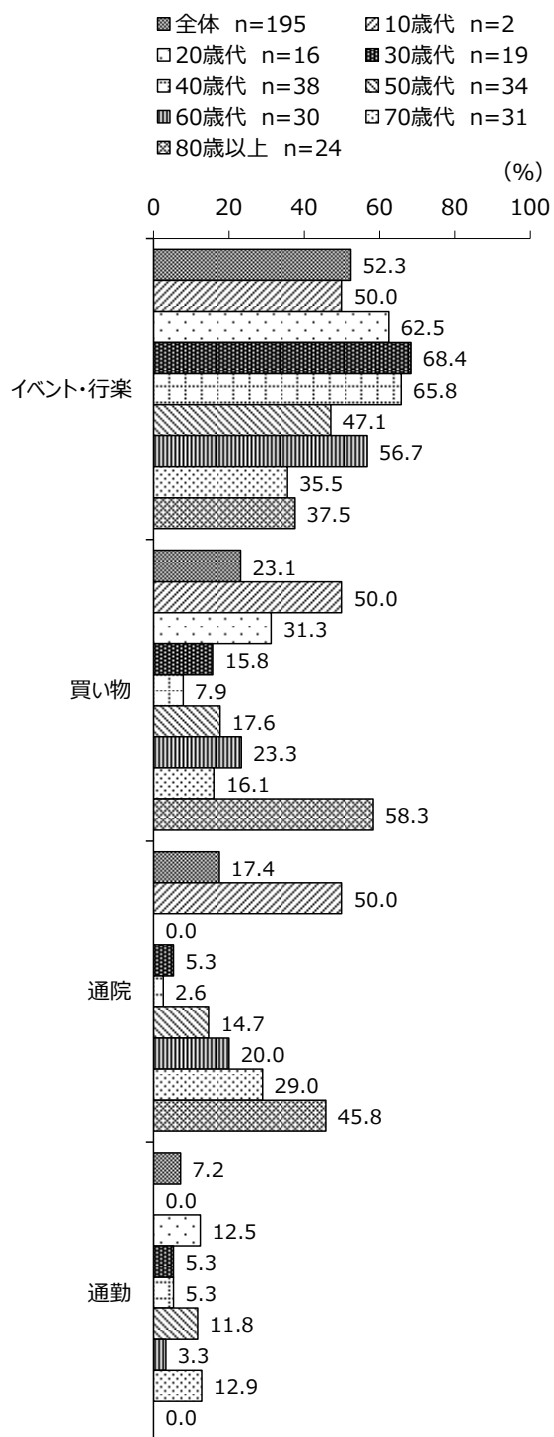
「イベント・行楽」の割合は上昇傾向となっています。



※令和8年度より「病院（通院）」を「通院」に変更

【年代別】

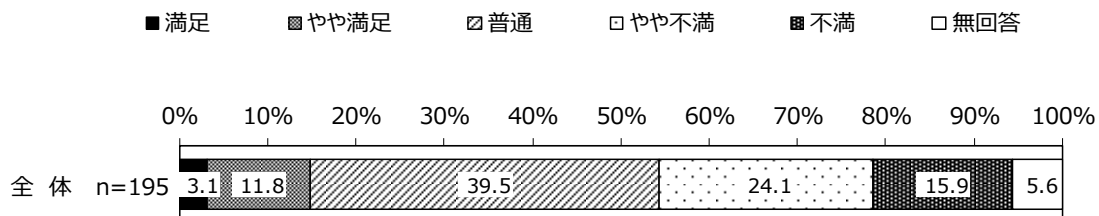
80歳以上は「買い物」、それ以外は「イベント・行楽」の割合が最も高くなっています。



問 58 美濃太田駅で他のあい愛バスや鉄道などに乗り換える場合、乗り継ぎの際の待ち時間はいかがですか（○は1つ）

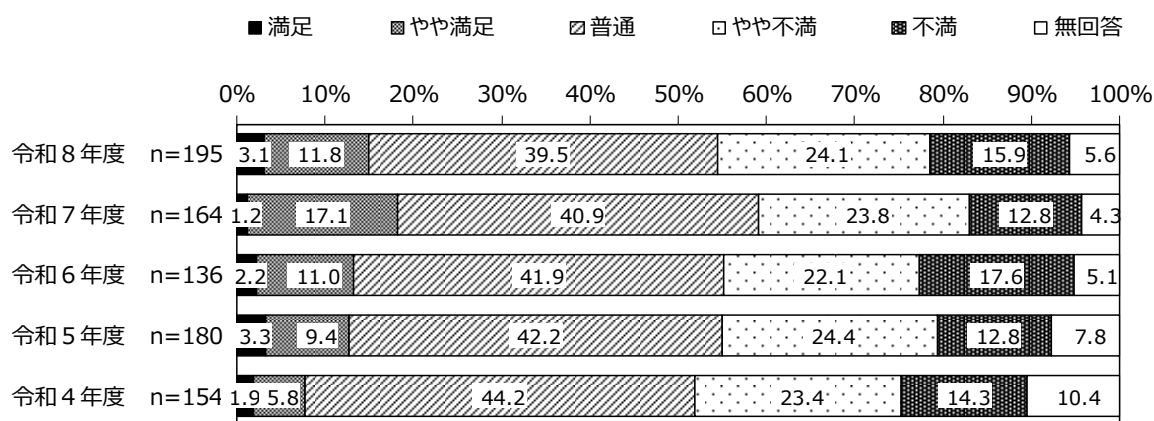
「普通」の割合が 39.5%と最も高く、次いで「やや不満」の割合が 24.1%、「不満」の割合が 15.9%となっています。

「満足」と「やや満足」を合わせた割合は 14.9%となっています。



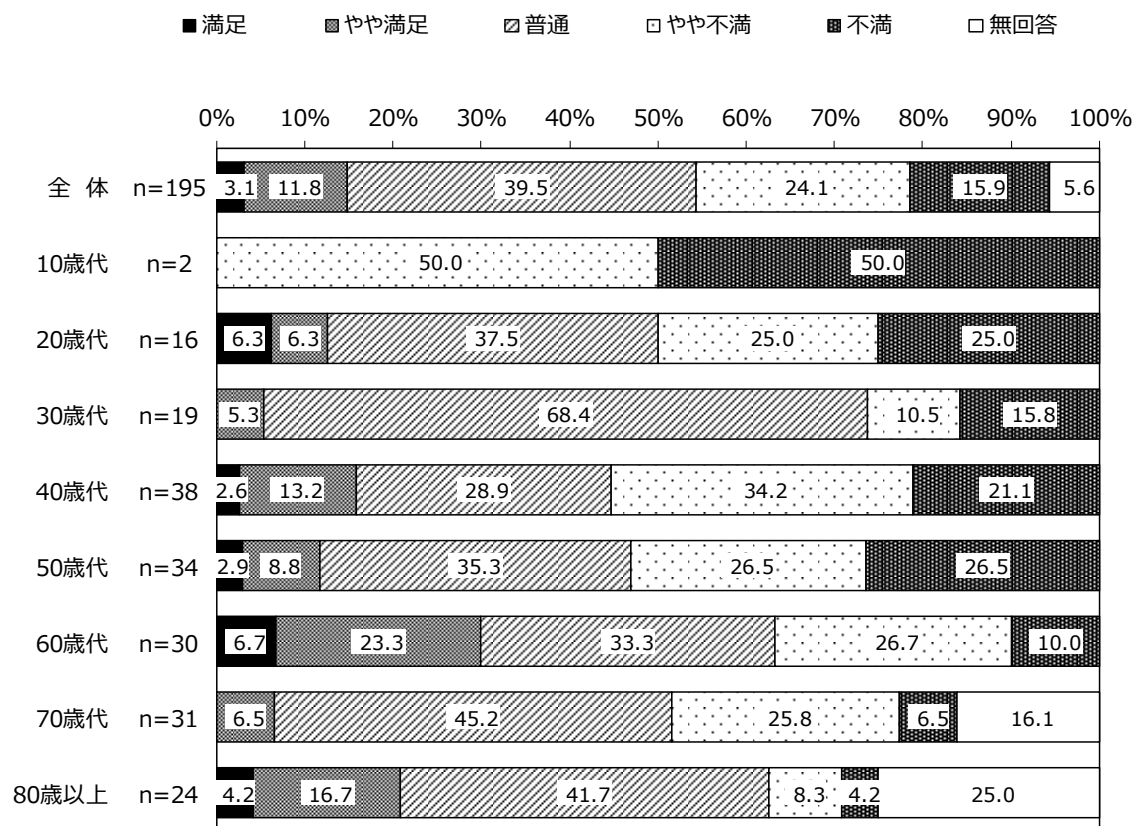
【経年比較】

いずれの調査も「普通」の割合が最も高くなっています。



【年代別】

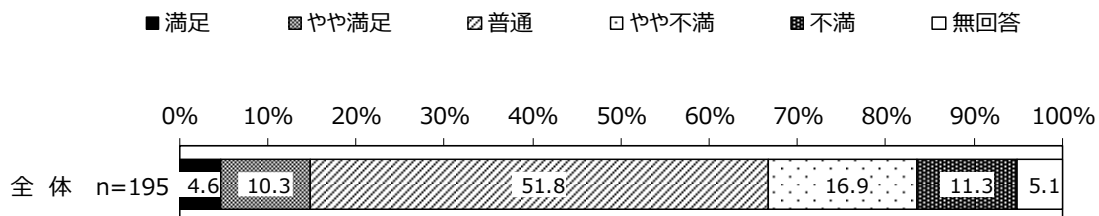
「やや不満」と「不満」を合わせた割合は、40歳代と50歳代で5割を超えています。



問 59 乗り継ぎに関する情報や案内はわかりやすいですか（○は1つ）

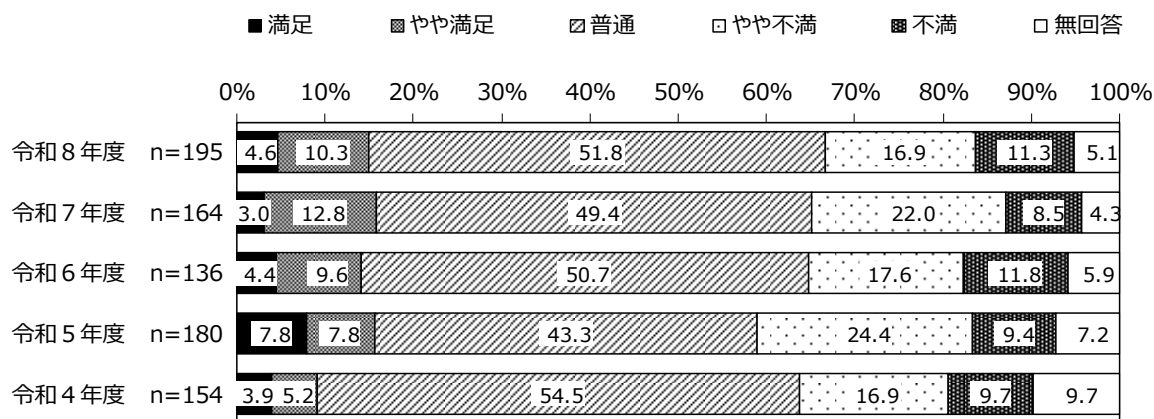
「普通」の割合が51.8%と最も高く、次いで「やや不満」の割合が16.9%、「不満」の割合が11.3%となっています。

「満足」と「やや満足」を合わせた割合は14.9%となっています。



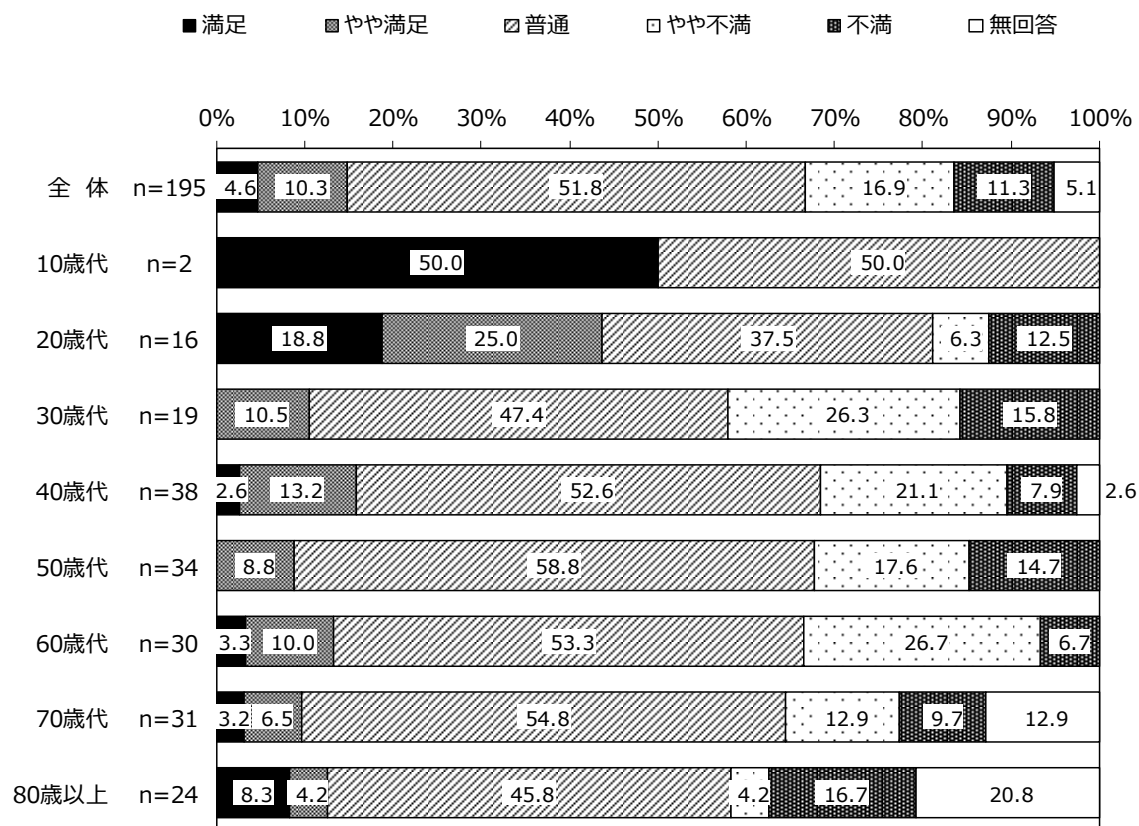
【経年比較】

いずれの調査も「普通」の割合が最も高くなっています。



【年代別】

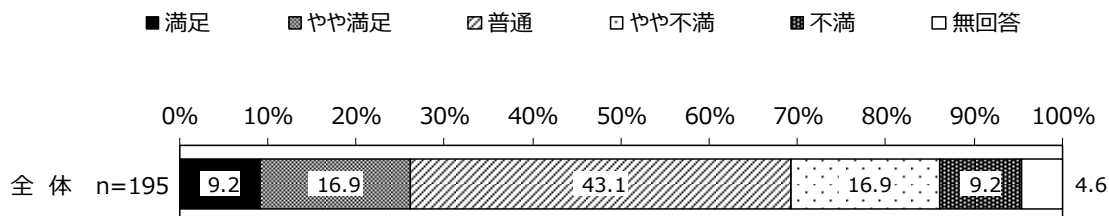
「やや不満」と「不満」を合わせた割合は、50歳代と60歳代で3割を超えています。



問 60 あい愛バスは平成 2 9 年 1 0 月から毎日運行、1 日 8 便となるなど大幅な運行の見直しを行い、以降も定期的にダイヤ改正を行っていますが、利用のしやすさはいかがですか（○は 1 つ）

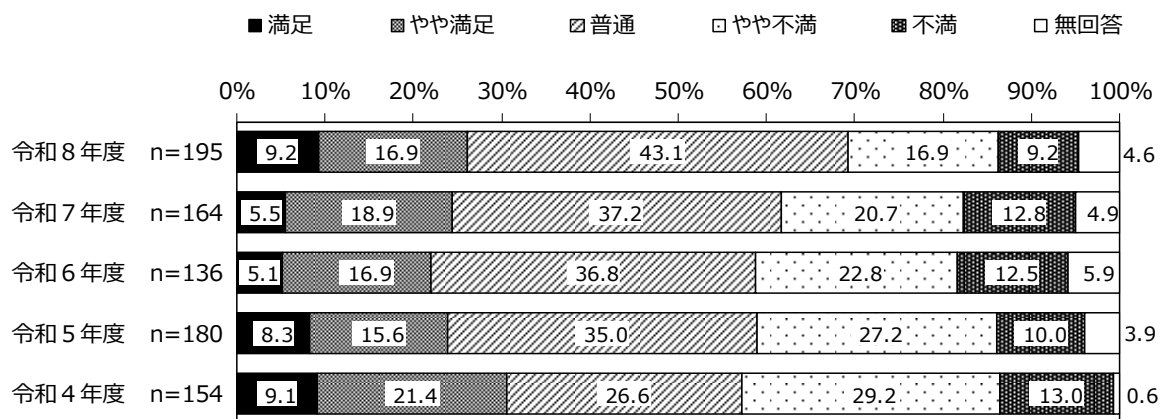
「普通」の割合が 43.1%と最も高く、次いで「やや満足」と「やや不満」の割合が同率で 16.9%となっています。

「満足」と「やや満足」を合わせた割合は 26.1%となっています。



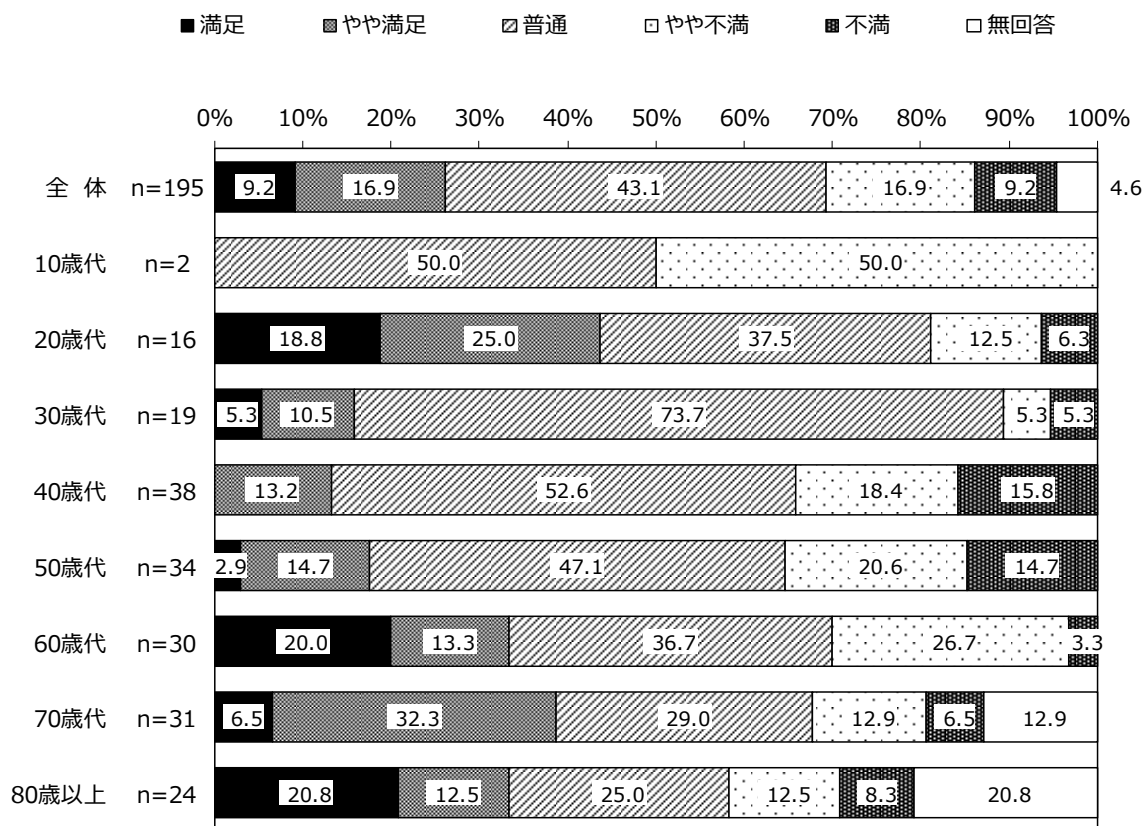
【経年比較】

「満足」と「やや満足」を合わせた割合は、令和 6 年度を境に上昇傾向となっています。



【年代別】

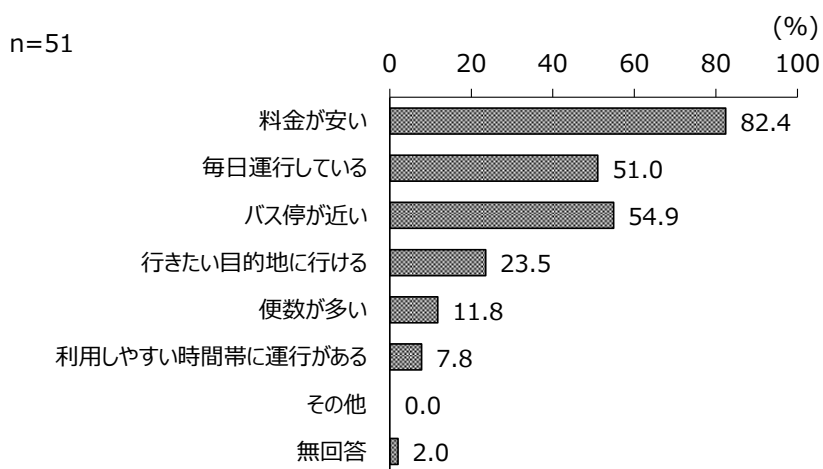
「やや不満」と「不満」を合わせた割合は40歳代から60歳代で3割を超えています。



問 60 で「1. 満足」「2. やや満足」とお答えの方にお聞きします

問 61 その理由はどのようなことですか（○は複数可）

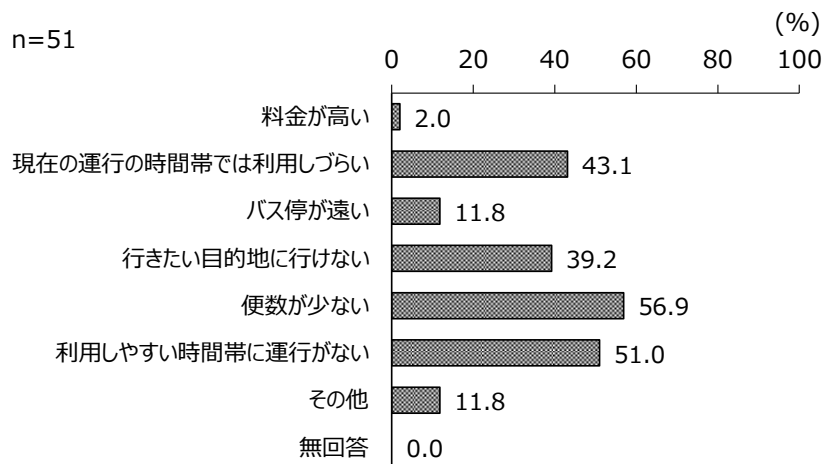
「料金が安い」の割合が82.4%と最も高く、次いで「バス停が近い」の割合が54.9%、「毎日運行している」の割合が51.0%となっています。



問 60 で「4. やや不満」「5. 不満」とお答えの方にお聞きします

問 62 その理由はどのようなことですか（○は複数可）

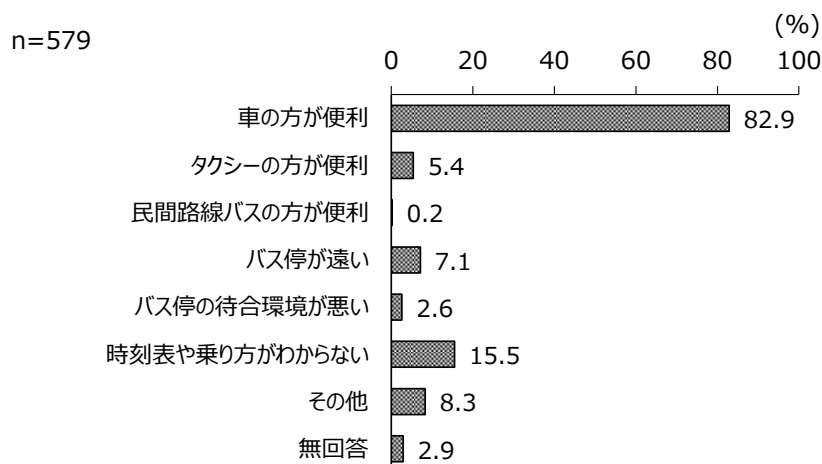
「便数が足りない」の割合が 56.9%と最も高く、次いで「利用しやすい時間帯に運行がない」の割合が 51.0%、「現在の運行の時間帯では利用しづらい」の割合が 43.1%となっています。



問 56 で「2. いいえ」とお答えの方にお聞きします

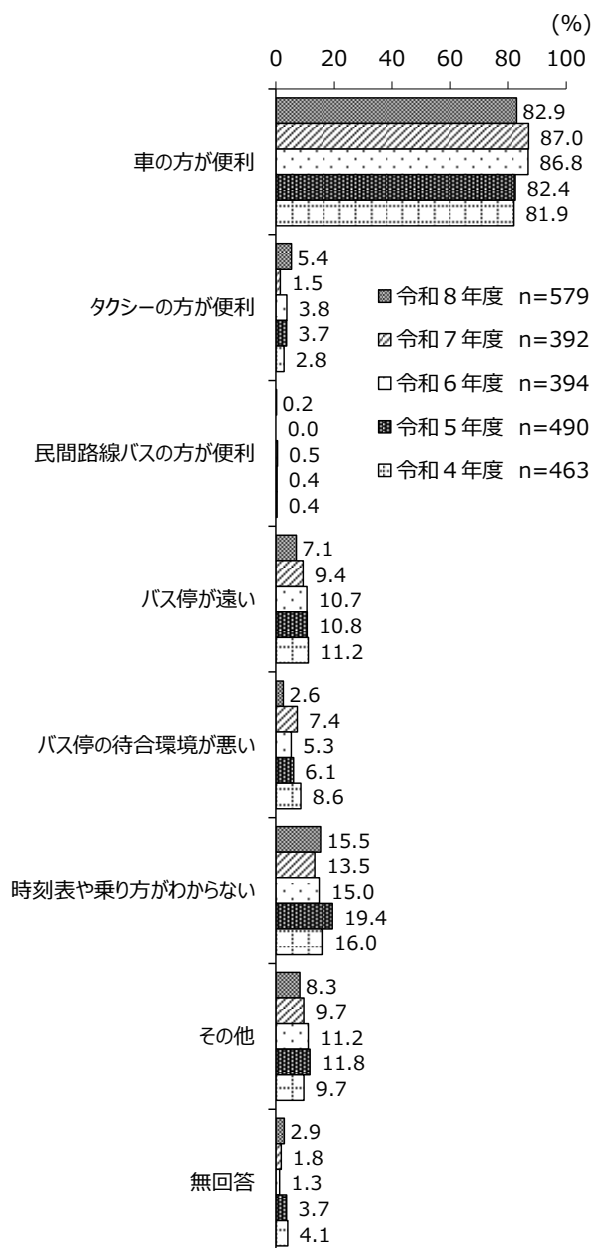
問 63 あい愛バスを利用しない理由をお聞かせください（○は複数可）

「車の方が便利」の割合が 82.9%と最も高く、次いで「時刻表や乗り方がわからない」の割合が 15.5%、「バス停が遠い」の割合が 7.1%となっています。



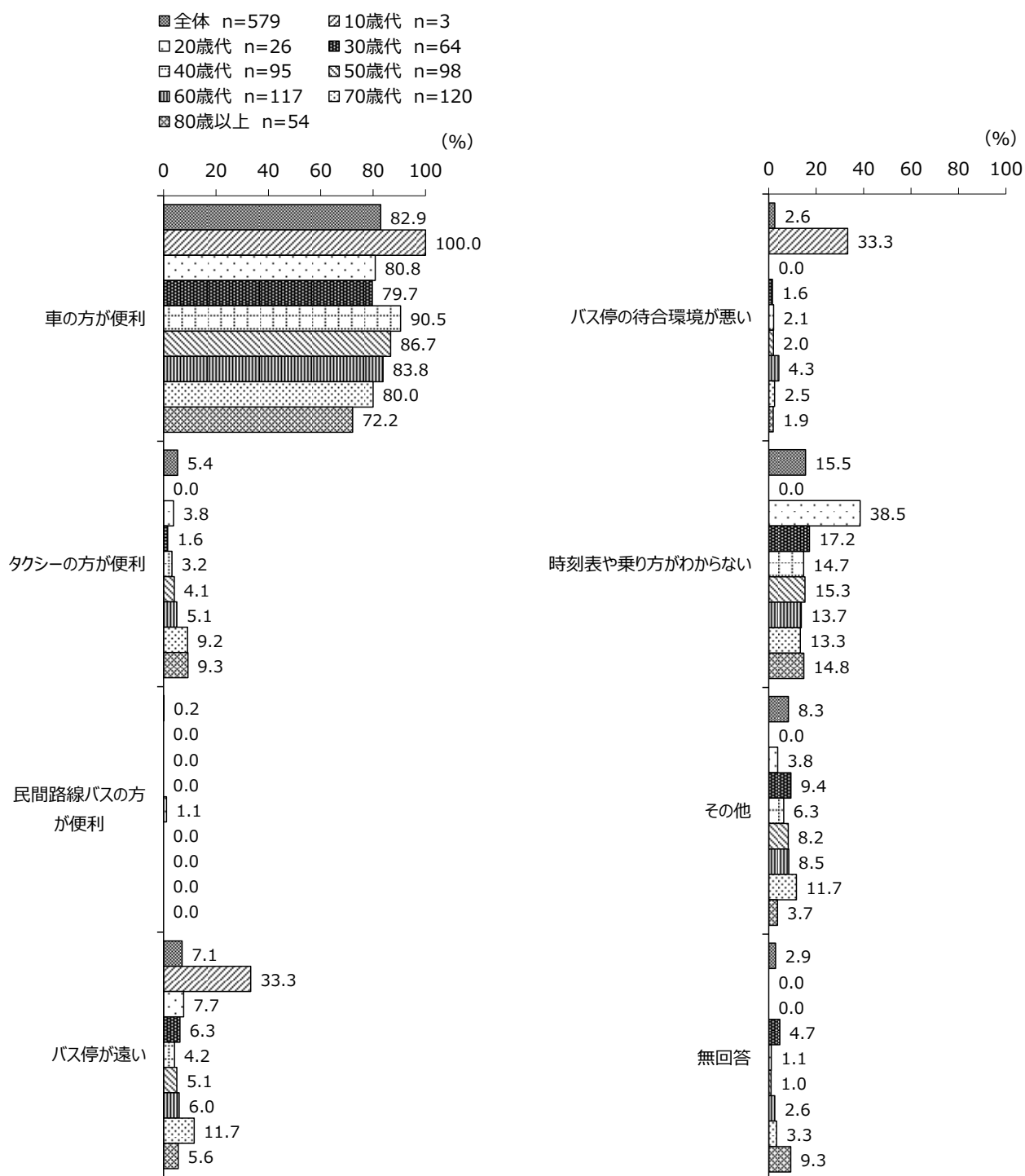
【経年比較】

いずれの調査も「車の方が便利」の割合が最も高くなっています。



【年代別】

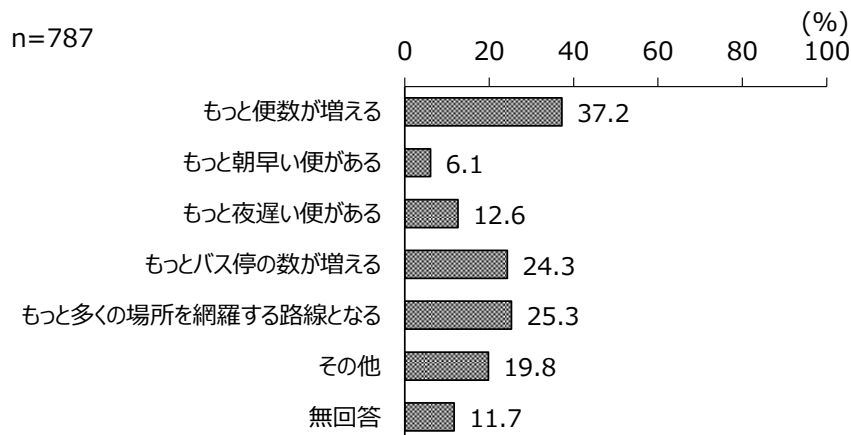
いずれの年代も「車の方が便利」の割合が最も高くなっています。また、20歳代は「時刻表や乗り方がわからない」の割合が高くなっています。



すべての方にお聞きします

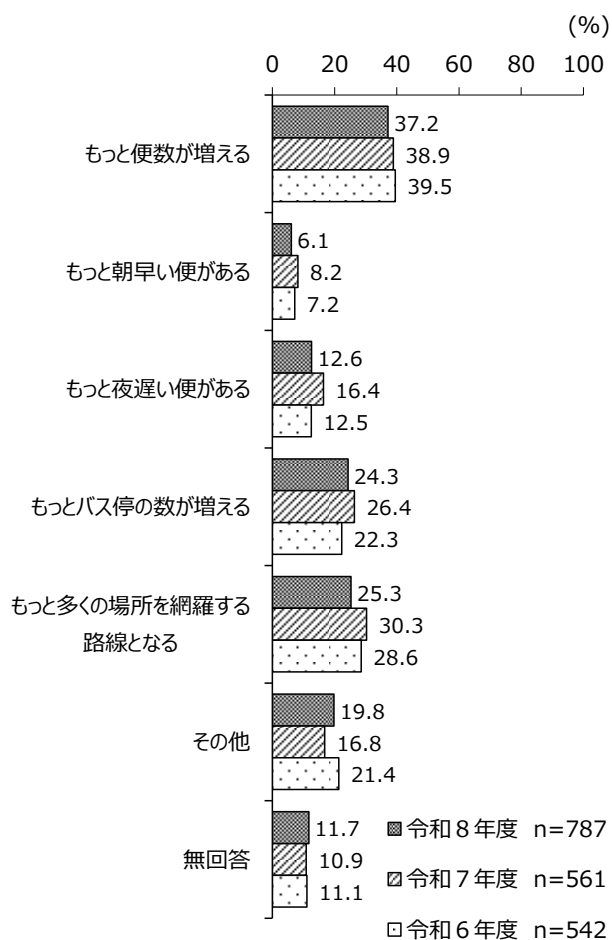
問 64 どうなれば、あい愛バスを利用したいと思いますか（○は複数可）

「もっと便数が増える」の割合が 37.2%と最も高く、次いで「もっと多くの場所を網羅する路線となる」の割合が 25.3%、「もっとバス停の数が増える」の割合が 24.3%となっています。



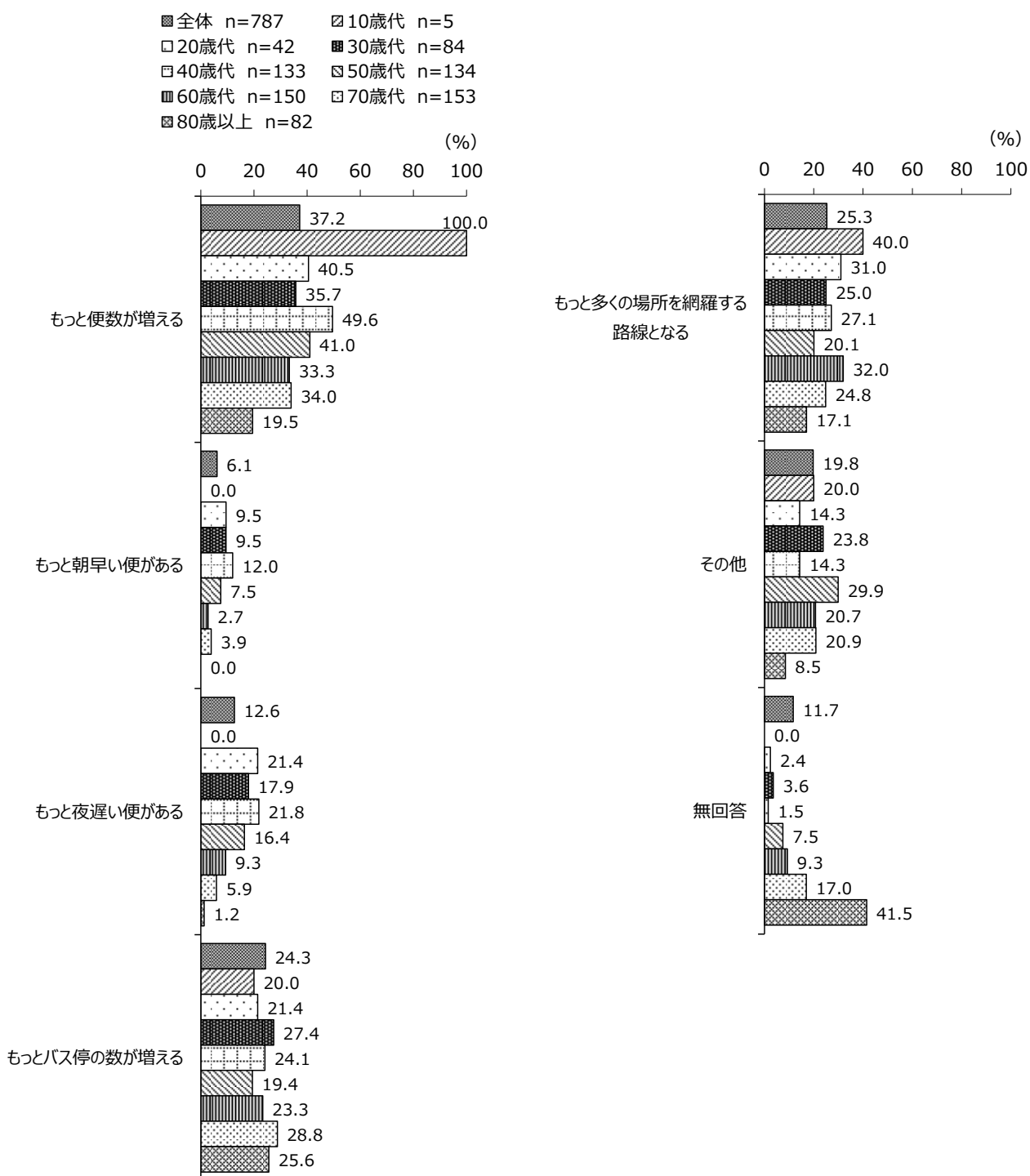
【経年比較】

いずれの調査も「もっと便数が増える」の割合が最も高くなっています。



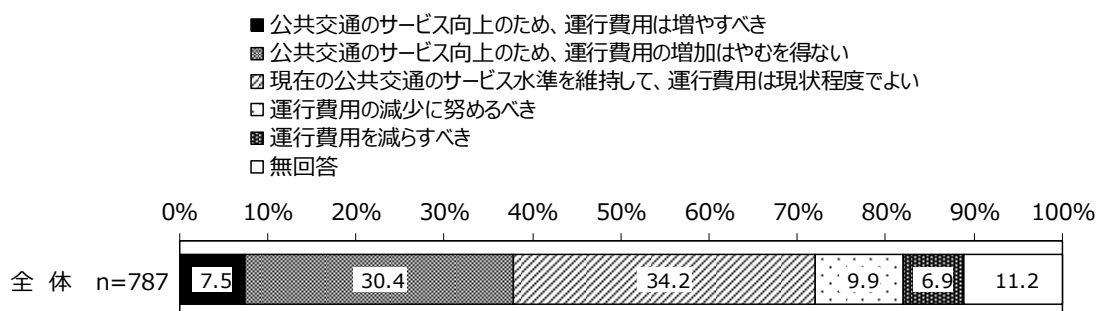
【年代別】

80 歳以上は「もっとバス停の数が増える」、それ以外は「もっと便数が増える」の割合が最も高くなっています。



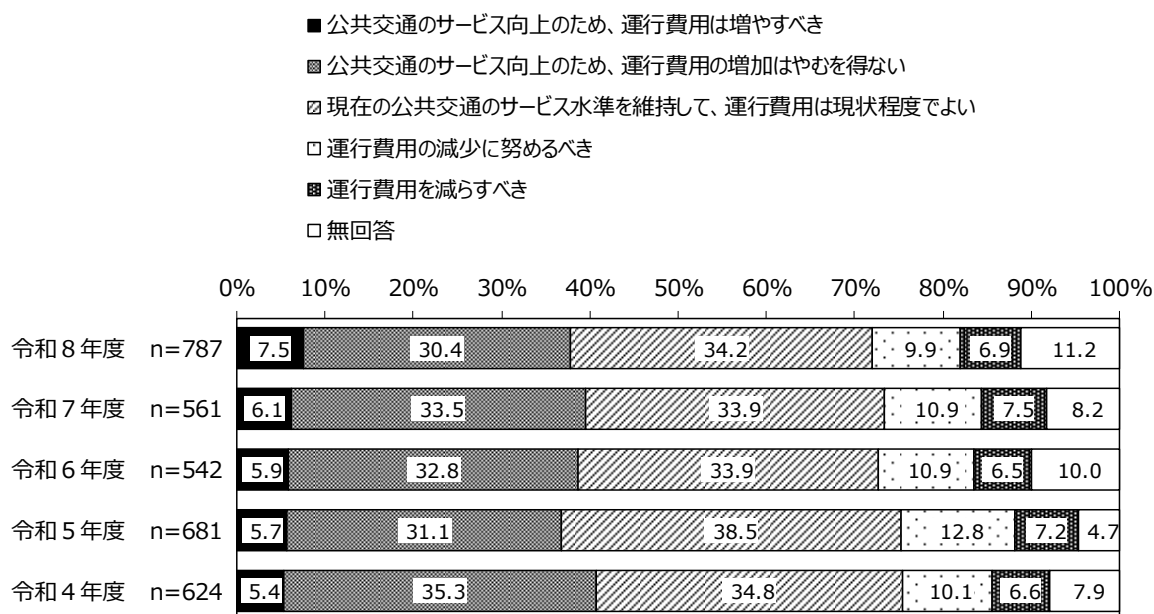
問 65 現在、あい愛バスは年間約 17 万人に利用される一方、年間約 1 億 9 千万円(市民一人当たり約 1,074 円)の運行経費がかかっています。今後の美濃加茂市の公共交通のあり方を検討するにあたり、公共交通の費用負担に対するあなたの考えに近いもの 1 つに○をつけてください

「現在の公共交通のサービス水準を維持して、運行費用は現状程度でよい」の割合が 34.2%と最も高く、次いで「公共交通サービス向上のため、運行費用の増加はやむを得ない」の割合が 30.4%、「運行費用の減少に努めるべき」の割合が 9.9%となっています。



【経年比較】

いずれの調査も「現在の公共交通のサービス水準を維持して、運行費用は現状程度でよい」「公共交通サービス向上のため、運行費用の増加はやむを得ない」の割合が 3 割となっています。

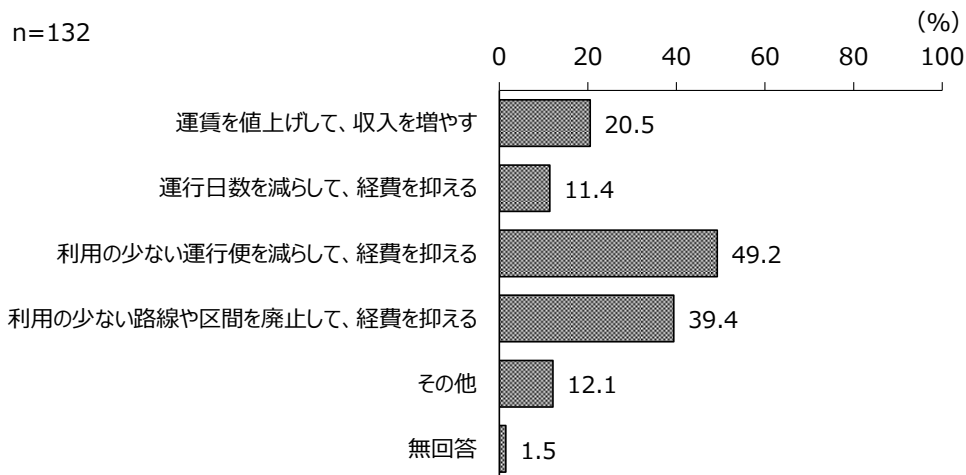


※令和 8 年度より「運行費用の減少に努める」を「運行費用の減少に努めるべき」に変更

問 65 で「4. 運行費用の減少に努めるべき」または「5. 運行費用を減らすべき」とお答えの方にお聞きします

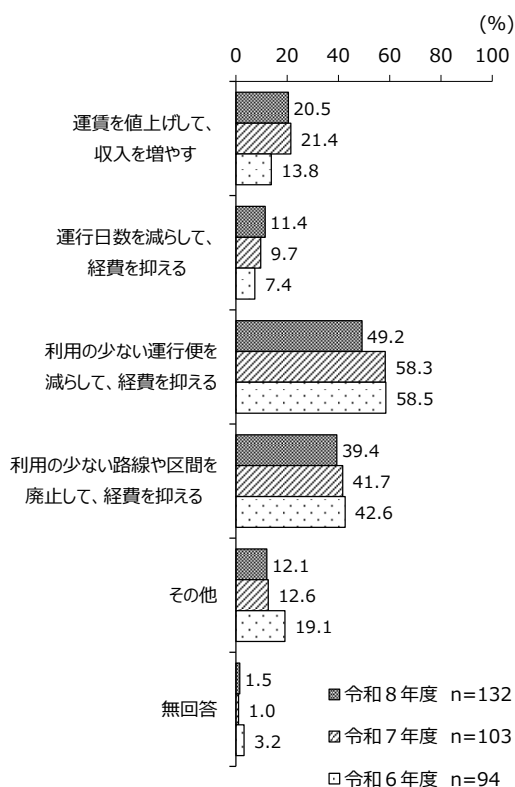
問 66 あなたが効果的と思う対策として、該当する番号 2 つまで○をつけてください

「利用の少ない運行便を減らして、経費を抑える」の割合が 49.2%と最も高く、次いで「利用の少ない路線や区間を廃止して、経費を抑える」の割合が 39.4%、「運賃を値上げして、収入を増やす」の割合が 20.5%となっています。



【経年比較】

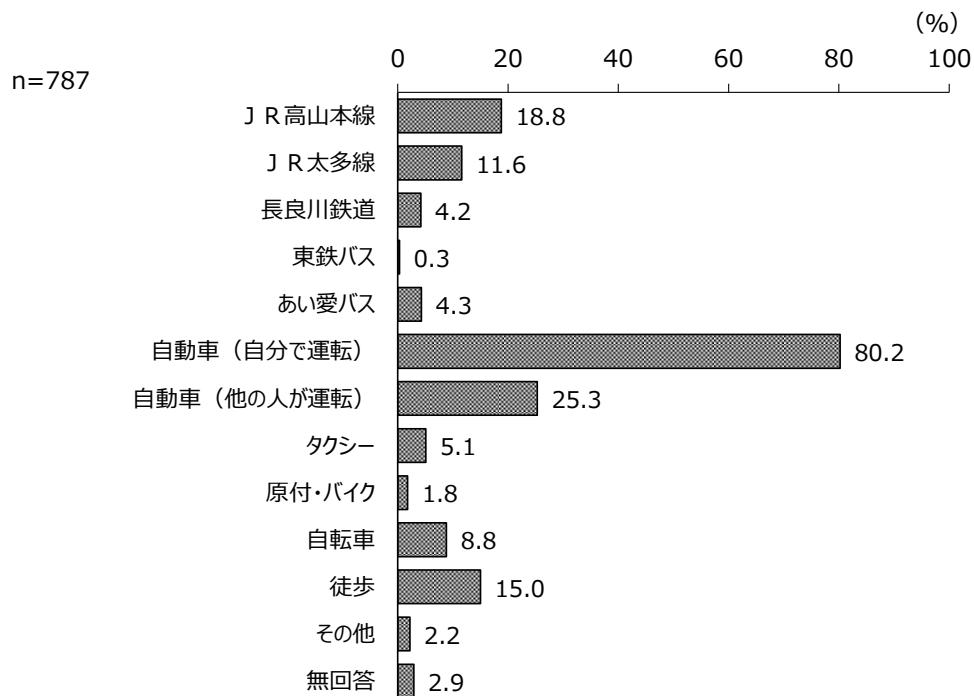
令和 7 年度と比較すると、「利用の少ない運行便を減らして、経費を抑える」の割合が 9.1 ポイント低下しています。



すべての方にお聞きします

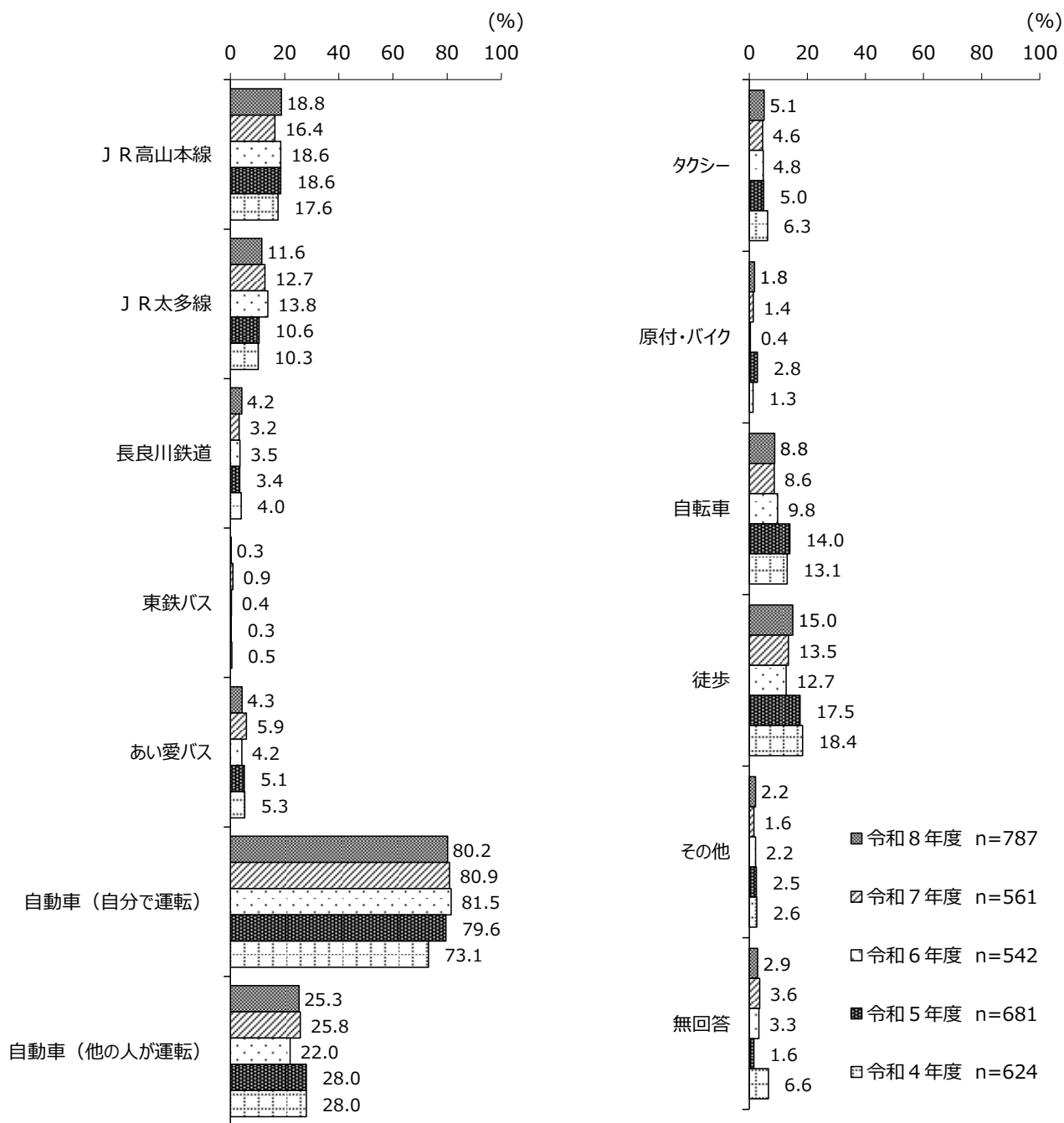
問 67 普段のお出かけにおいてどのような移動手段を利用しますか（○は複数可）

「自動車（自分で運転）」の割合が 80.2%と最も高く、次いで「自動車（他の人が運転）」の割合が 25.3%、「JR 高山本線」の割合が 18.8%となっています。



【経年比較】

いずれの調査も「自動車（自分で運転）」の割合が最も高くなっています。



問 68 公共交通の利便性を高めるアイデアやご意見・ご希望を自由に記入してください

※主な意見を抜粋して掲載しています。

■ 便数・運行時間の改善（19 件）

- ・ 通学、通勤時間帯にあい愛バスが来てほしい。朝夜、通学通勤時間帯だけお金多く請求しても構わないのであってほしい。働く世代夫婦は便利の方がありがたい。
- ・ あい愛バスを夜も運行して欲しい。
- ・ イベント時（花火、まつり）の臨時バス。バスと電車の接続時刻を調整。

■ バス停・路線の見直し・利便性（14 件）

- ・ 同一路線でも、バス停を増やして、時間帯によって、経路を 2 種類くらいにすれば、バス停が遠くて利用できない人も、利用可能になるかもしれないと思います。
- ・ 年配の方や運転のできない方など、病院（通院）への乗車に活用できる、又、買い物に活用できるコース作り。
- ・ あい愛バスについて。駅周辺の路線は充実しているが、駅から遠い地域（加茂野町、蜂屋など）は路線が少ない。利用しようと思っても、本数が少ないため諦めてしまう。

■ 鉄道・名鉄連携・駅アクセス（14 件）

- ・ JR は本数が少ないので、名鉄に乗りやすくできるように日本ライン今渡や新可児へバスを運行してもいいのではないかな？ 電車通勤、遊びに名古屋方面に行く方にとっては美濃加茂に住む選択肢になると思う。
- ・ 鉄道との時間を合わせてほしい（特に夜 7：00 まで）。
- ・ 田舎なので仕方がないのですが、県外の人でもなく、岐阜市の人にバスもないの？と驚かれました。岐阜駅へのルートくらいは何か手段があるといいと思います。

■ 予約制・デマンド交通（10 件）

- ・ あい愛バスに関して、運営費用に課題があるなら定期便は減らすが、簡単に利用できる予約システムなどを提供し、効率的に運用できるようにするなど。
- ・ 免許返納後の生活が不便になりそうで心配です。利用料が少々高くても良いので、利用しやすいオンデマンドバスの充実を望みます。
- ・ 定期運行の本数を減らして、アプリなどで予約し目的地が近い人同士を乗せる乗合バスのようなことができれば利用したいと思うかもしれない。
- ・ AI を導入して、利用頻度の少ない時間帯の線は予約制にする。

■ 情報提供・周知（時刻表、アプリ、地図等）（10 件）

- ・ バスの走ってる現在位置をアプリで見れる。
- ・ あい愛バスのアプリ。時刻表、バス停場所、乗り換え方法、金額表示、到着時間や出発時間など電車みたいに検索機能。
- ・ あい愛バスの通行経路が分かりにくい。分かり易いルート図が欲しい。

■ 子ども・学生対応（9 件）

- ・ 年々夏の暑さが増しているの、特に長距離を歩く生徒(小、中、高)には登下校でも利用できるようにスクールバスのような利用もいいと思う。値段設定にもよるが電車の利用と同じように定期を設けるのもいいのではないか。
- ・ 学校が遠い子が夏場にバスが利用できたらいいと思う。たぶんお金かかってでも乗りたいと思う。暑すぎて。
- ・ 私はあい愛バスを利用していませんが、J Rとの連携が出来ておらずバスにのれないと学生が困ってる、通学（朝）バスにのれない事があると聞いたので、今後利用するのに少し不安が…。

■ ポイント制・乗り放題等（7 件）

- ・ あい愛バス、本数が少なすぎて行っても帰って来れなくなってしまう。1 日乗り放題いくらを作って、観光のパンフレットと一緒に渡して、美濃加茂観光出来るようにする。お土産のお菓子付きとか。
- ・ 利用するたびにポイントが貯まり、そのポイントが買い物先で使用できるようにすることで循環が生まれ利用者増、リピーター確保に繋がると考える。
- ・ イベントがあれば公共交通を利用したい（P Rしてもらえば）。お得なパック等があれば利用したい、知らせてほしい。

■ 利用者の調査・把握（5 件）

- ・ 現在どのくらいの利用者がいて、どの時間帯が利用者が多いのか把握すべきだと思う。
- ・ 利用客の人数・行先再チェック。
- ・ 使用者の年令、目的をしっかりと調査してからでないかとまらない。そうでないと無駄が増えるだけ。

■ その他（46 件）

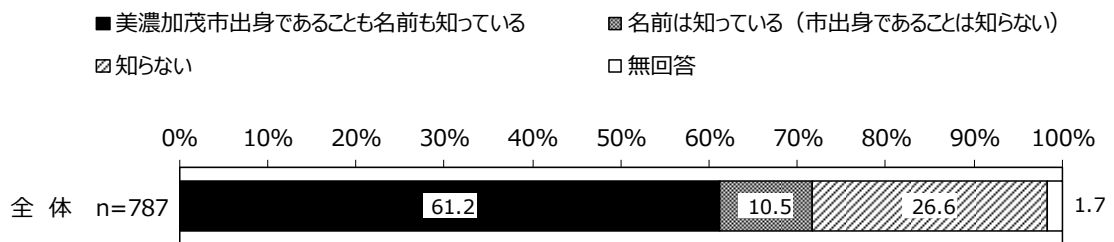
- ・ のり、おりに段差があり、高齢者には不便です。歩行器を持つのり、おりは大変です。
- ・ 少人数が乗れる自動運転の EV 車両を導入し、便数を増やす。太陽光発電でランニングコストを下げつつ、乗務員を減らして人件費を削減する。
- ・ 交通系 IC が使えたら便利。
- ・ あい愛バスに億単位の税金が使われていると聞いている。そのお金をもっと有効に使える方法を、他の市町村から学ぶべき。
- ・ 財政から公共交通の利便性を高める事は将来的に難しい。市として方向性の明確化と税収増（法人税）と他県からの人の移住、郊外地の活用（市北部）。伊深、三和。
- ・ 駐車場を増やす、もっと安くする。
- ・ タクシー券を配布する。

(16) 市の偉人について（文化振興課）

問 69 小説家・劇作家で近代文学の礎を築いた坪内逍遙が、美濃加茂市出身であることを知っていますか（○は1つ）

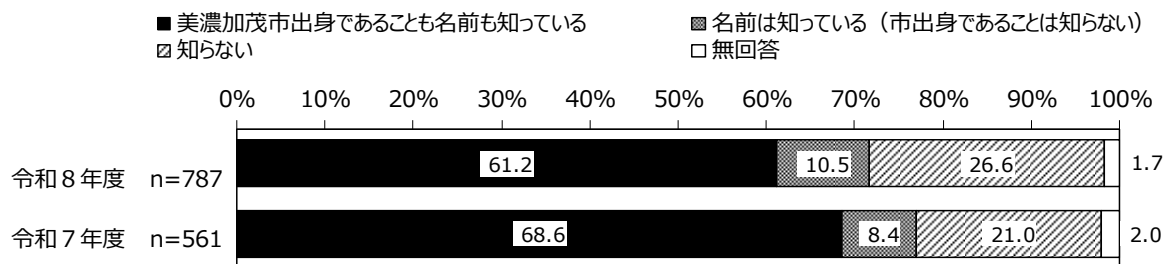
「美濃加茂市出身であることも名前も知っている」の割合が 61.2%と最も高く、次いで「知らない」の割合が 26.6%、「名前は知っている（市出身であることは知らない）」の割合が 10.5%となっています。

「美濃加茂市出身であることも名前も知っている」と「名前は知っている（市出身であることは知らない）」を合わせた割合は 71.7%となっています。



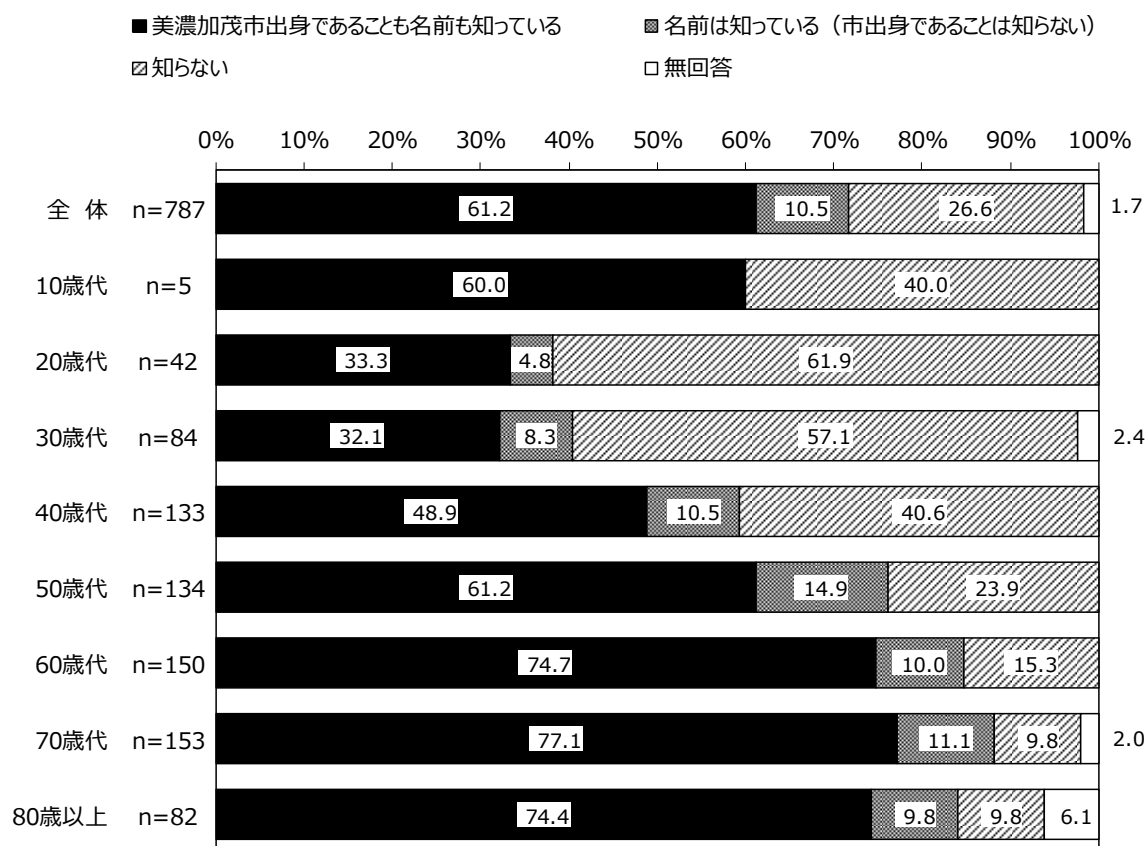
【経年比較】

令和7年度と比較すると、「美濃加茂市出身であることも名前も知っている」の割合は 7.4 ポイント低下しています。



【年代別】

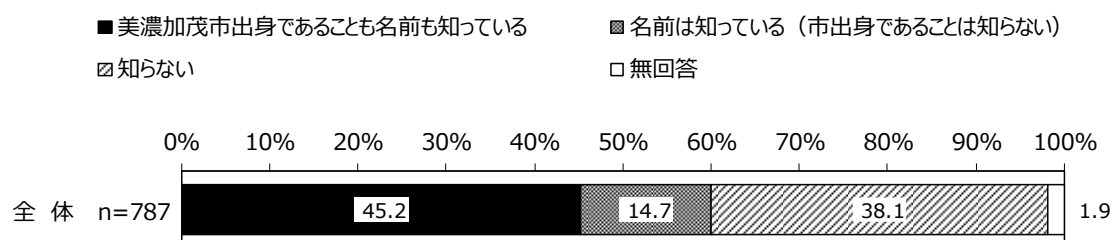
「美濃加茂市出身であることも名前も知っている」の割合は、50 歳代以上で 6 割を超えています。



問 70 歴史学者の津田左右吉が、美濃加茂市出身であることを知っていますか（○は1つ）

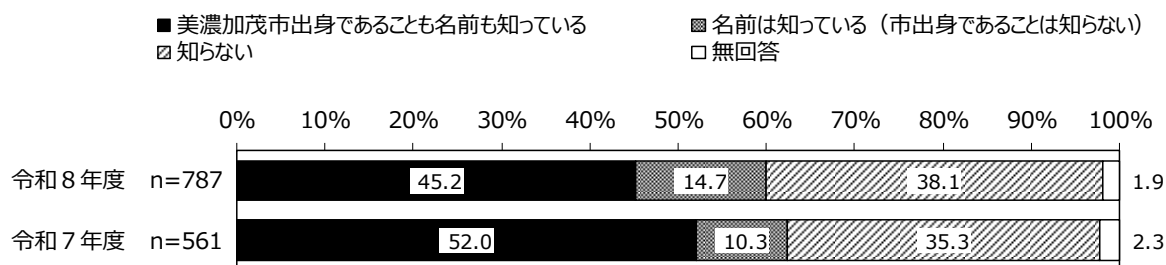
「美濃加茂市出身であることも名前も知っている」の割合が 45.2%と最も高く、次いで「知らない」の割合が 38.1%、「名前は知っている（市出身であることは知らない）」の割合が 14.7%となっています。

「美濃加茂市出身であることも名前も知っている」と「名前は知っている（市出身であることは知らない）」を合わせた割合は 59.9%となっています。



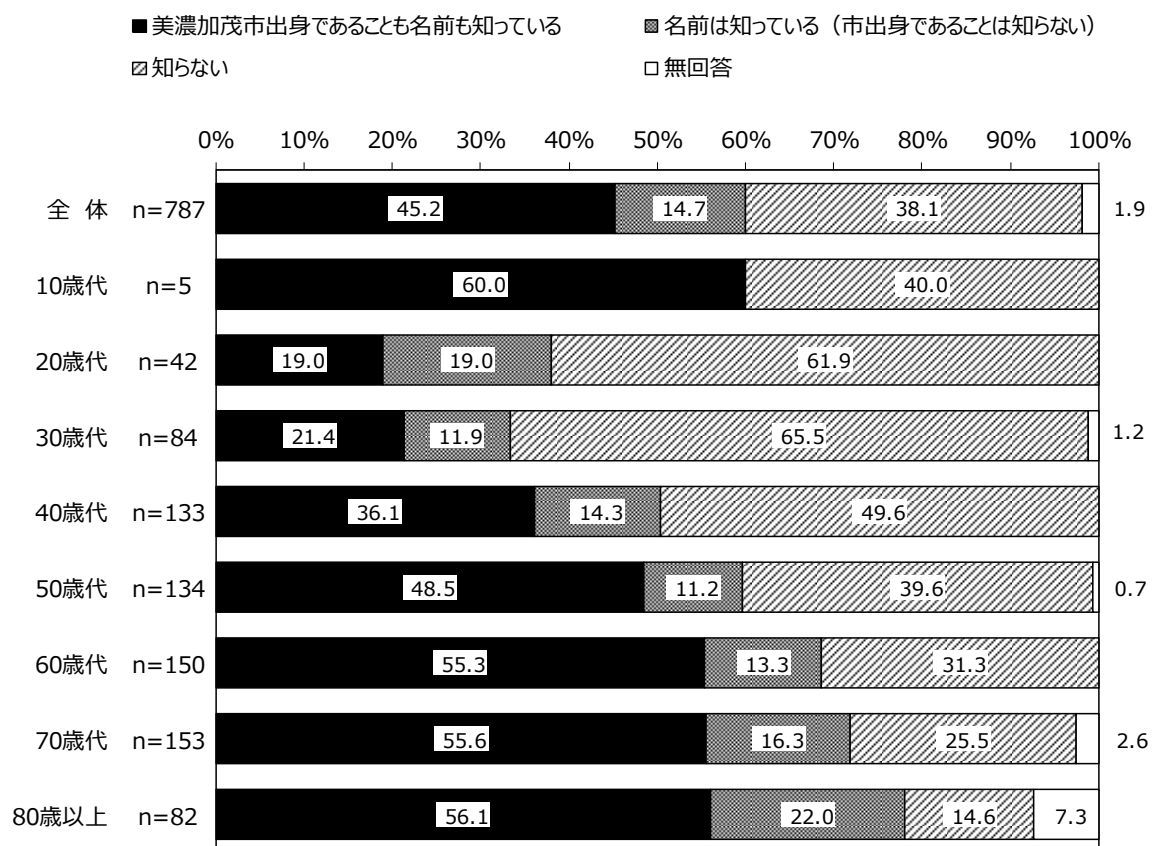
【経年比較】

令和7年度と比較すると、「美濃加茂市出身であることも名前も知っている」の割合は 6.8 ポイント低下しています。



【年代別】

「美濃加茂市出身であることも名前も知っている」の割合は、50歳代以上で4割を超えています。

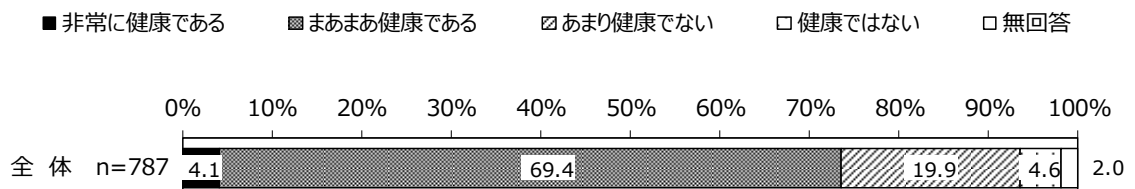


(17) 健康について（健康課）

問 71 あなたは日頃の自分の健康状態について、どのように感じていますか（○は1つ）

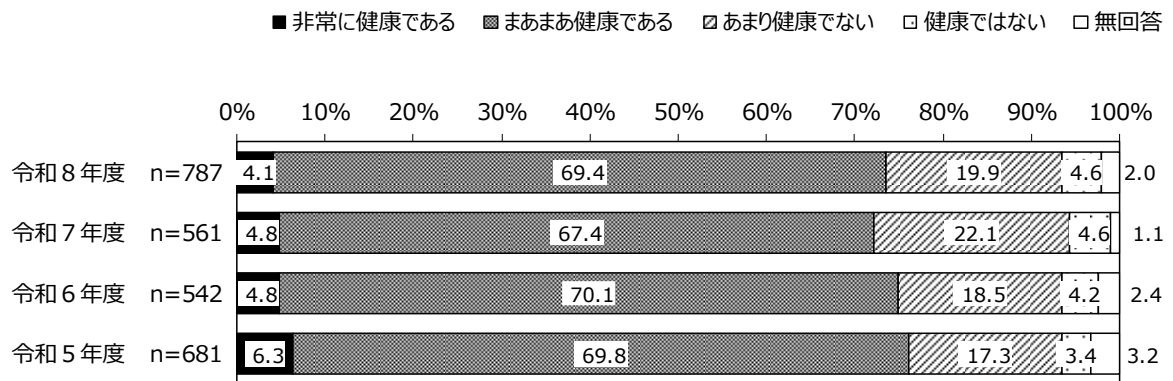
「まあまあ健康である」の割合が 69.4%と最も高く、次いで「あまり健康ではない」の割合が 19.9%となっています。

「非常に健康である」と「まあまあ健康である」を合わせた割合は 73.5%となっています。



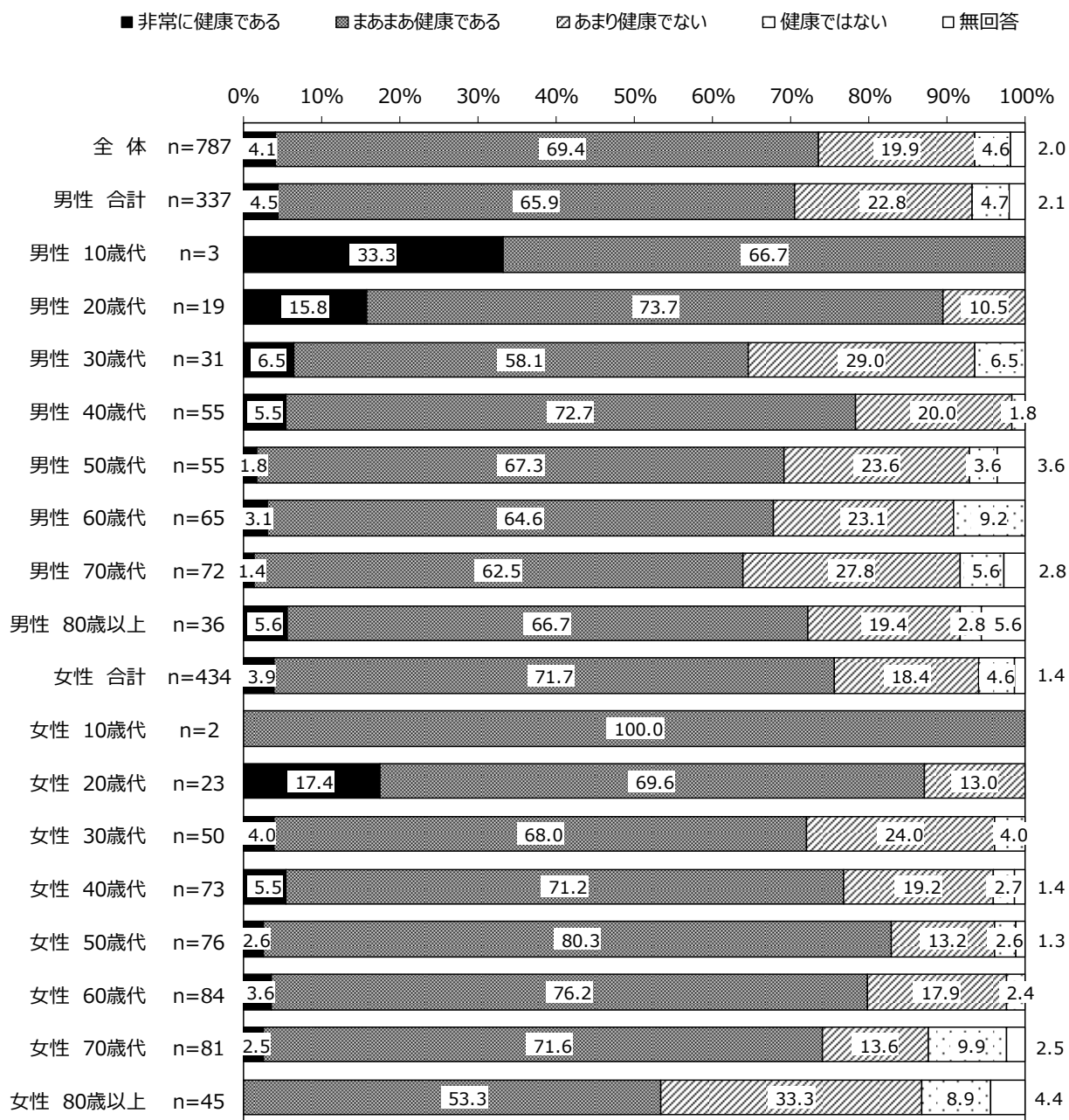
【経年比較】

いずれの調査も「まあまあ健康である」の割合が最も高くなっています。



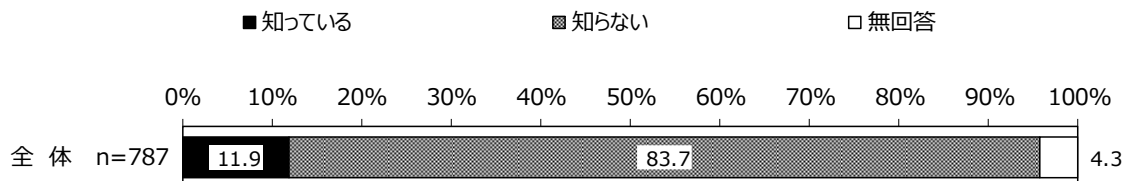
【性別年代別】

いずれも「まあまあ健康である」の割合が最も高くなっています。



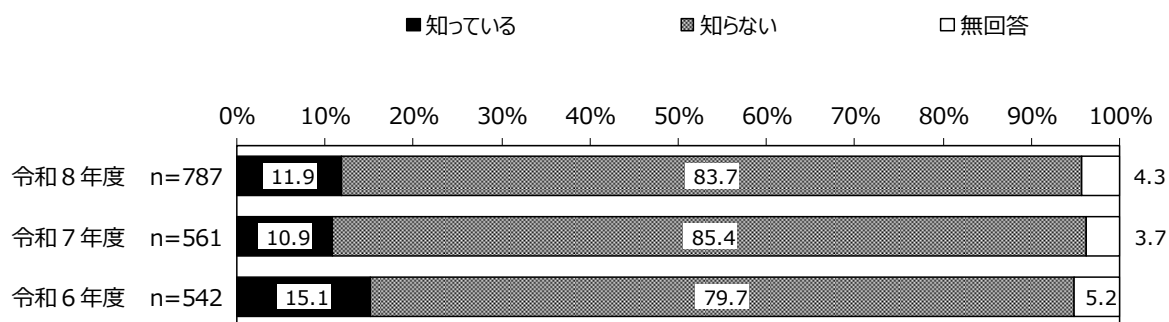
問 72 市では、市民の皆さんが健康に向き合い、意識を持って健康づくりに取り組んでもらうためのわかりやすい指標として「みのかも健康10か条」を作成し、推進していることを知っていますか（○は1つ）

「知っている」の割合が11.9%、「知らない」の割合が83.7%となっています。



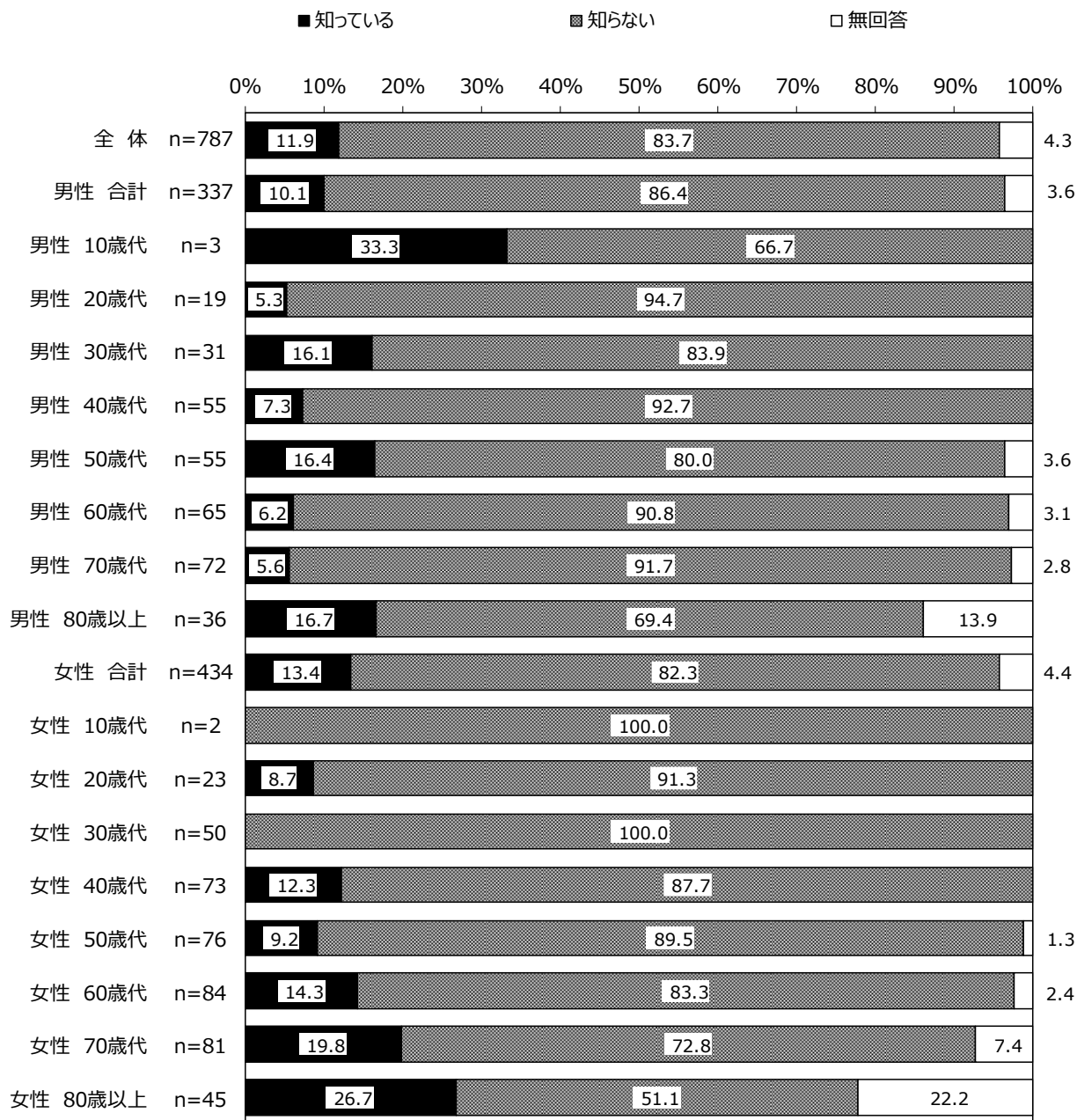
【経年比較】

いずれの調査も「知らない」の割合が最も高くなっています。



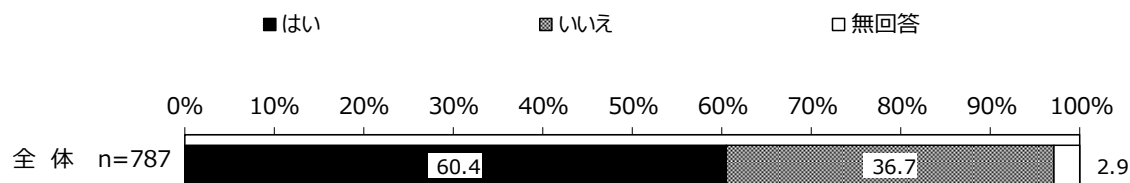
【性別年代別】

いずれも「知らない」の割合が最も高くなっています。



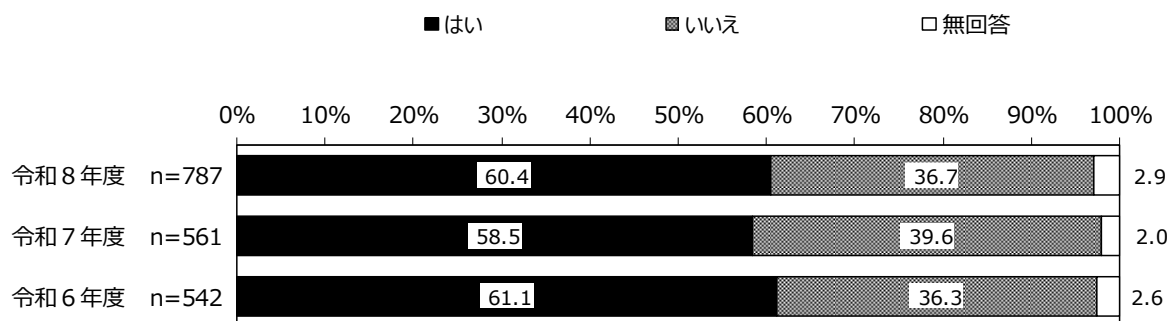
問 73 この1年間に歯科健診を受けましたか（○は1つ）

「はい」の割合が60.4%、「いいえ」の割合が36.7%となっています。



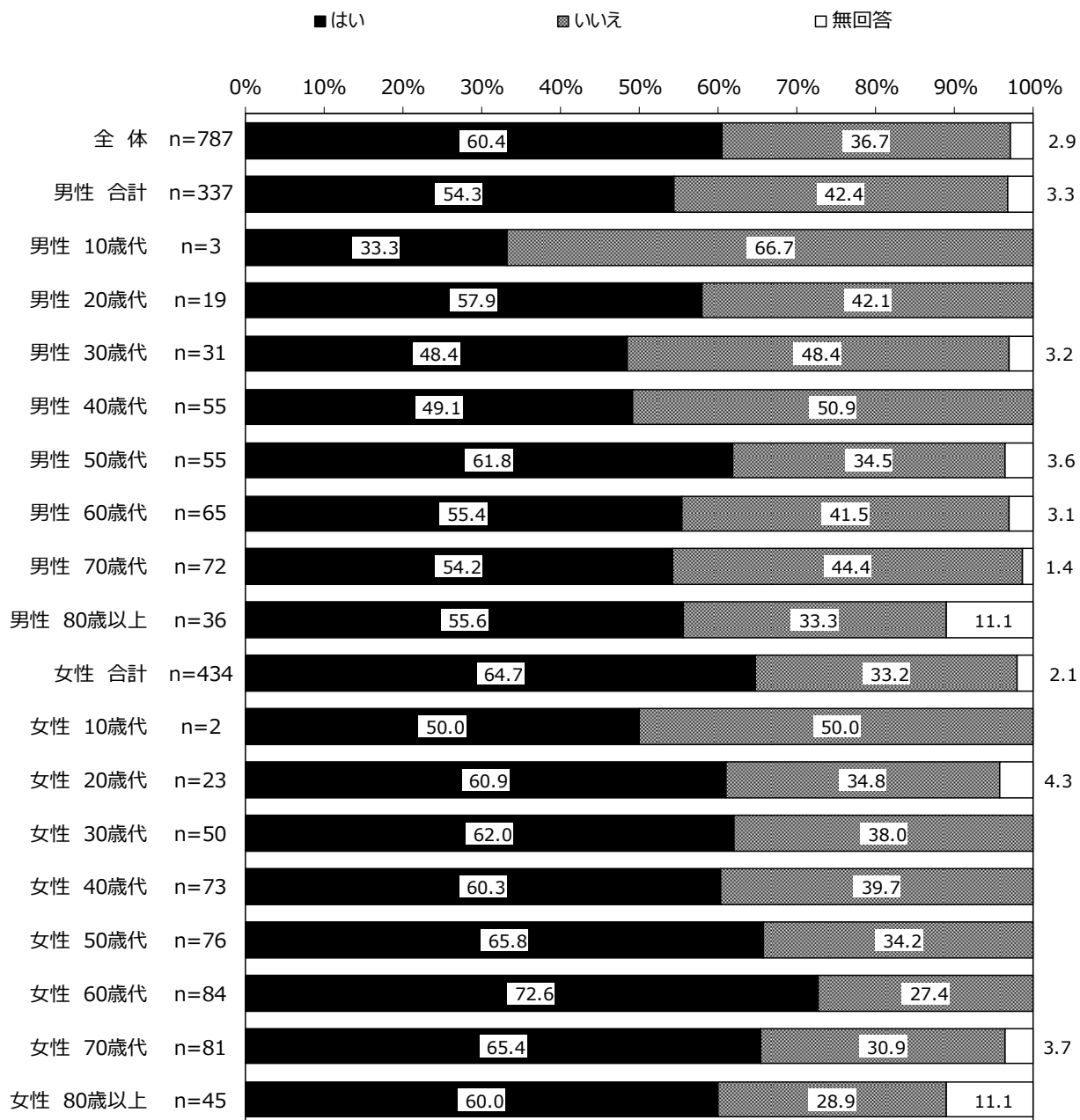
【経年比較】

いずれの調査も「はい」の割合が最も高くなっています。



【性別年代別】

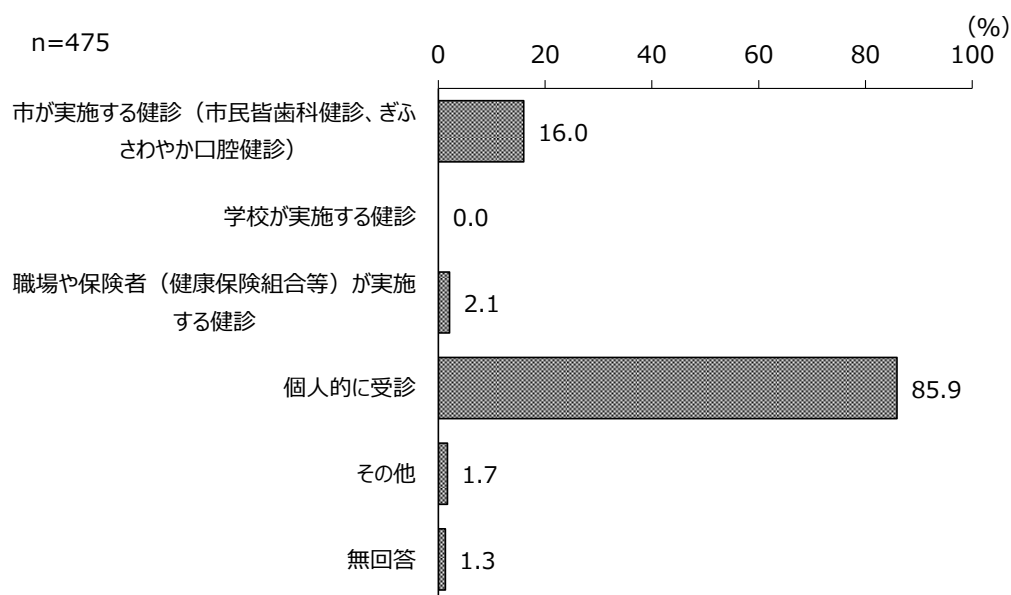
「はい」の割合は、30歳代と40歳の男性で比較的低くなっています。



問 73 で「1. はい」とお答えの方にお聞きます

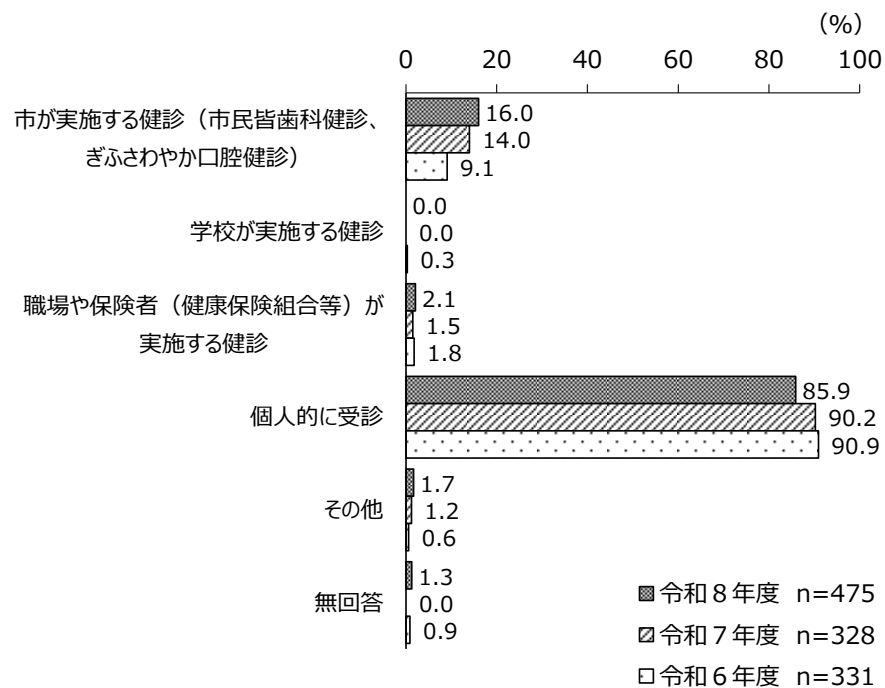
問 74 どのように歯科健診を受けましたか（○は複数可）

「個人的に受診」の割合が 85.9%と最も高く、次いで「市が実施する健診（市民皆歯科健診、ぎふさわやか口腔健診）」の割合が 16.0%となっています。



【経年比較】

いずれの調査も「個人的に受診」の割合が最も高くなっています。



【性別年代別】

いずれも「個人的に受診」の割合が最も高くなっています。

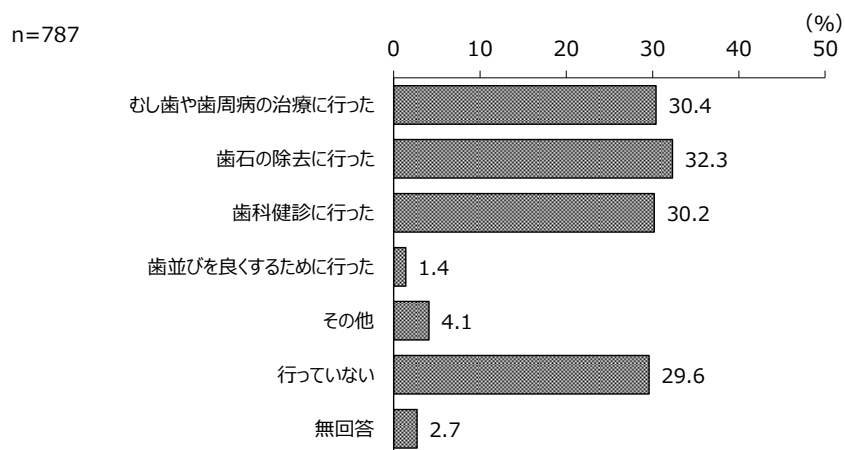
(上段:件数 下段:%)

		合計	市が実施する健診（市民皆健歯） 科健診、ぎふさわやか口腔健歯	学校が実施する健診	職場や保険者（健康保険組合等）が実施する健診	個人的に受診	その他	無回答
全 体		475 100.0	76 16.0	— —	10 2.1	408 85.9	8 1.7	6 1.3
性別年代別	男性 合計	183 100.0	26 14.2	— —	6 3.3	149 81.4	4 2.2	3 1.6
	男性 10歳代	1 100.0	— —	— —	— —	1 100.0	— —	— —
	男性 20歳代	11 100.0	— —	— —	2 18.2	8 72.7	— —	1 9.1
	男性 30歳代	15 100.0	3 20.0	— —	1 6.7	11 73.3	— —	— —
	男性 40歳代	27 100.0	— —	— —	1 3.7	24 88.9	1 3.7	1 3.7
	男性 50歳代	34 100.0	5 14.7	— —	— —	27 79.4	2 5.9	— —
	男性 60歳代	36 100.0	6 16.7	— —	1 2.8	30 83.3	— —	1 2.8
	男性 70歳代	39 100.0	9 23.1	— —	1 2.6	30 76.9	1 2.6	— —
	男性 80歳以上	20 100.0	3 15.0	— —	— —	18 90.0	— —	— —
	女性 合計	281 100.0	47 16.7	— —	4 1.4	249 88.6	4 1.4	3 1.1
	女性 10歳代	1 100.0	— —	— —	— —	1 100.0	— —	— —
	女性 20歳代	14 100.0	2 14.3	— —	— —	11 78.6	1 7.1	— —
	女性 30歳代	31 100.0	5 16.1	— —	— —	28 90.3	1 3.2	— —
	女性 40歳代	44 100.0	8 18.2	— —	1 2.3	39 88.6	— —	— —
	女性 50歳代	50 100.0	7 14.0	— —	2 4.0	46 92.0	— —	1 2.0
	女性 60歳代	61 100.0	18 29.5	— —	1 1.6	51 83.6	— —	— —
	女性 70歳代	53 100.0	1 1.9	— —	— —	52 98.1	2 3.8	— —
	女性 80歳以上	27 100.0	6 22.2	— —	— —	21 77.8	— —	2 7.4

すべての方にお聞きします

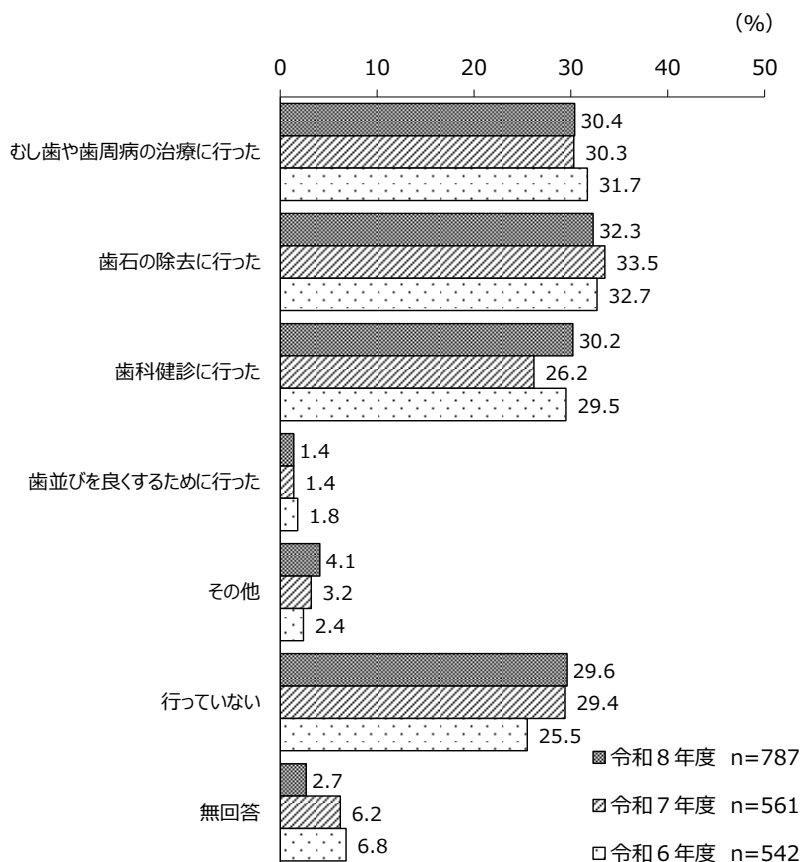
問 75 この1年間に歯科医院に行きましたか（○は複数可）

「歯石の除去に行った」の割合が 32.3%と最も高く、次いで「むし歯や歯周病の治療に行った」の割合が 30.4%、「歯科検診に行った」の割合が 30.2%となっています。



【経年比較】

いずれの調査も「歯石の除去に行った」「むし歯や歯周病の治療に行った」「歯科検診に行った」の割合が高くなっています。



【性別年代別】

男女別にみると、「行っていない」の割合は男性が 35.9%、女性が 25.6%と、男性が 10.3 ポイント上回っています。

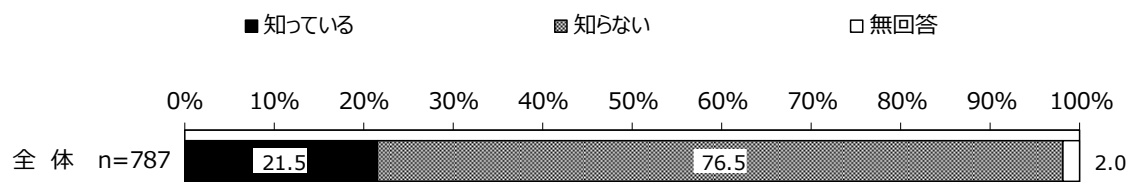
(上段: 件数 下段: %)

		合 計	の む 治 し 療 歯 に や 行 歯 っ 周 た 病	歯 石 の 除 去 に 行 っ た	歯 科 健 診 に 行 っ た	歯 並 び を 良 く す る た め に 行 っ た	そ の 他	行 っ て い な い	無 回 答
全 体		787 100.0	239 30.4	254 32.3	238 30.2	11 1.4	32 4.1	233 29.6	21 2.7
性 別 年 代 別	男性 合計	337 100.0	105 31.2	88 26.1	84 24.9	2 0.6	13 3.9	121 35.9	9 2.7
	男性 10歳代	3 100.0	1 33.3	- -	- -	- -	- -	2 66.7	- -
	男性 20歳代	19 100.0	4 21.1	1 5.3	6 31.6	- -	1 5.3	8 42.1	- -
	男性 30歳代	31 100.0	7 22.6	6 19.4	10 32.3	- -	1 3.2	13 41.9	1 3.2
	男性 40歳代	55 100.0	15 27.3	12 21.8	15 27.3	- -	1 1.8	23 41.8	1 1.8
	男性 50歳代	55 100.0	19 34.5	21 38.2	13 23.6	1 1.8	3 5.5	14 25.5	2 3.6
	男性 60歳代	65 100.0	25 38.5	19 29.2	18 27.7	- -	- -	24 36.9	- -
	男性 70歳代	72 100.0	22 30.6	18 25.0	14 19.4	1 1.4	6 8.3	28 38.9	- -
	男性 80歳以上	36 100.0	12 33.3	11 30.6	8 22.2	- -	1 2.8	9 25.0	4 11.1
	女性 合計	434 100.0	130 30.0	161 37.1	146 33.6	9 2.1	19 4.4	111 25.6	10 2.3
	女性 10歳代	2 100.0	- -	- -	1 50.0	- -	- -	1 50.0	- -
	女性 20歳代	23 100.0	5 21.7	2 8.7	9 39.1	4 17.4	- -	9 39.1	- -
	女性 30歳代	50 100.0	10 20.0	18 36.0	22 44.0	2 4.0	1 2.0	15 30.0	- -
	女性 40歳代	73 100.0	15 20.5	28 38.4	23 31.5	2 2.7	3 4.1	26 35.6	- -
	女性 50歳代	76 100.0	28 36.8	25 32.9	21 27.6	- -	1 1.3	20 26.3	- -
	女性 60歳代	84 100.0	35 41.7	39 46.4	31 36.9	- -	6 7.1	15 17.9	- -
	女性 70歳代	81 100.0	24 29.6	36 44.4	24 29.6	1 1.2	5 6.2	16 19.8	4 4.9
	女性 80歳以上	45 100.0	13 28.9	13 28.9	15 33.3	- -	3 6.7	9 20.0	6 13.3

問 76 ゲートキーパーを知っていますか（○は1つ）

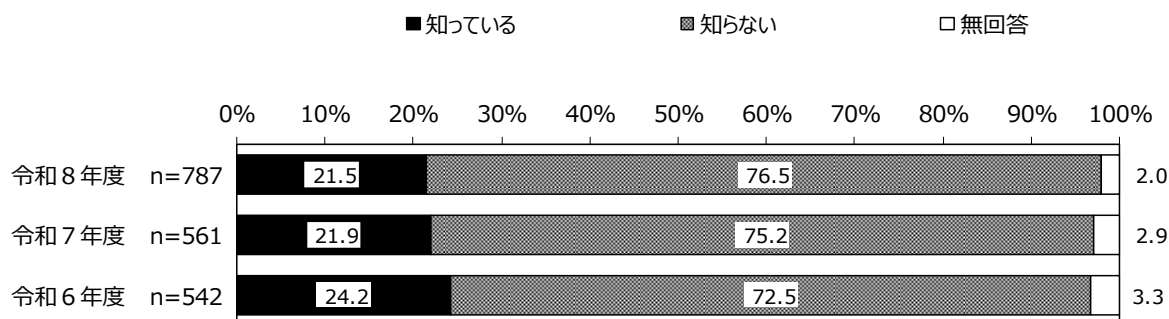
※ゲートキーパーとは、自殺の危険を示すサインに気づき、適切な対応（悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守ること）を図ることができる人のことです。

「知っている」の割合が 21.5%、「知らない」の割合が 76.5%となっています。



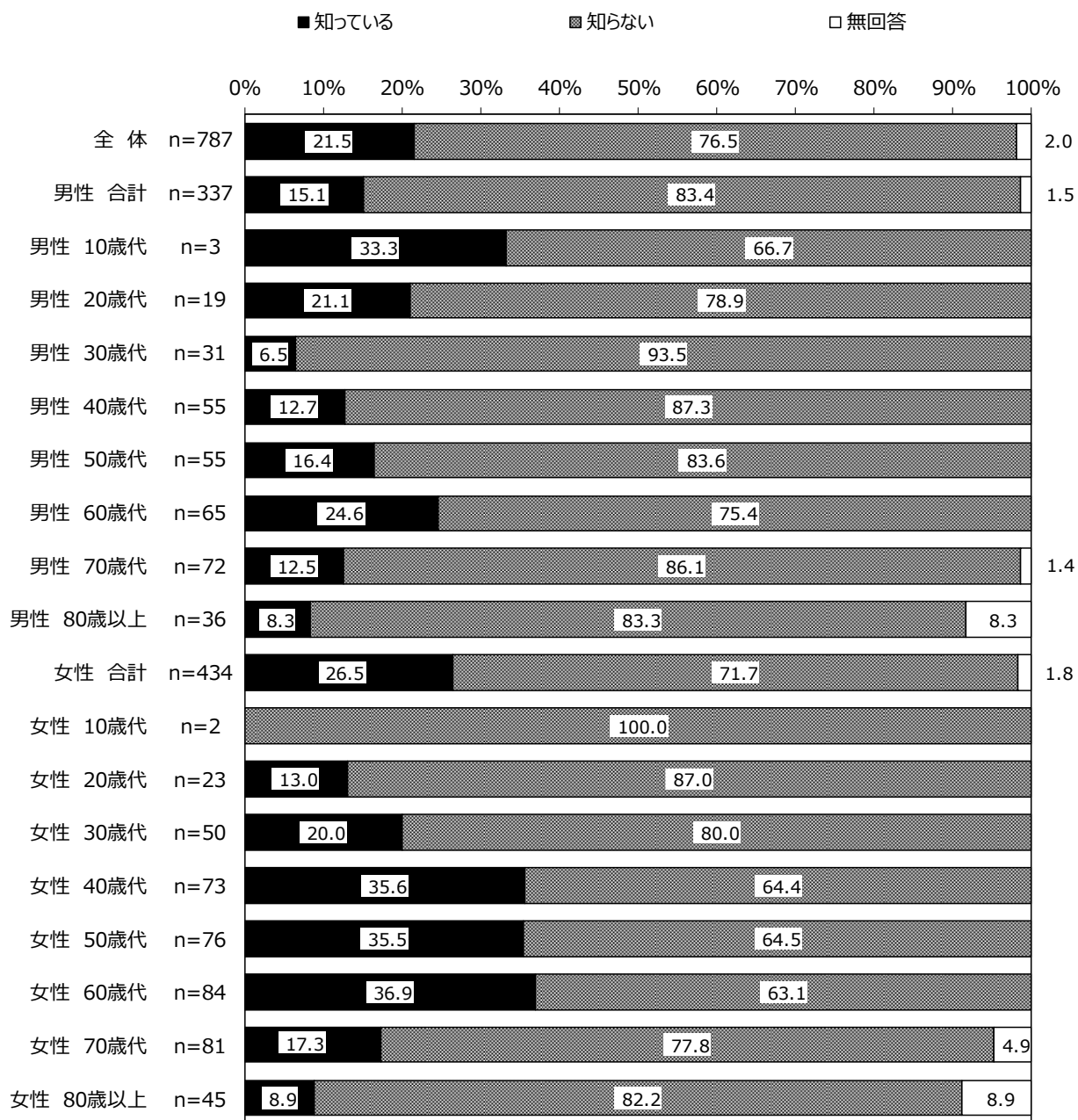
【経年比較】

いずれの調査も「知らない」の割合が7割となっています。



【性別年代別】

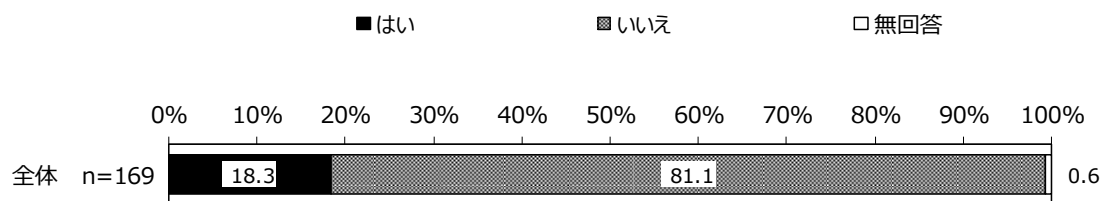
男女別にみると、「知っている」の割合は男性が 15.1%、女性が 26.5%と、女性が 11.4 ポイント上回っています。また、女性では同割合は 40 歳代から 60 歳代で 3 割を超えています。



問 76 で「1. 知っている」とお答えの方にお聞きします

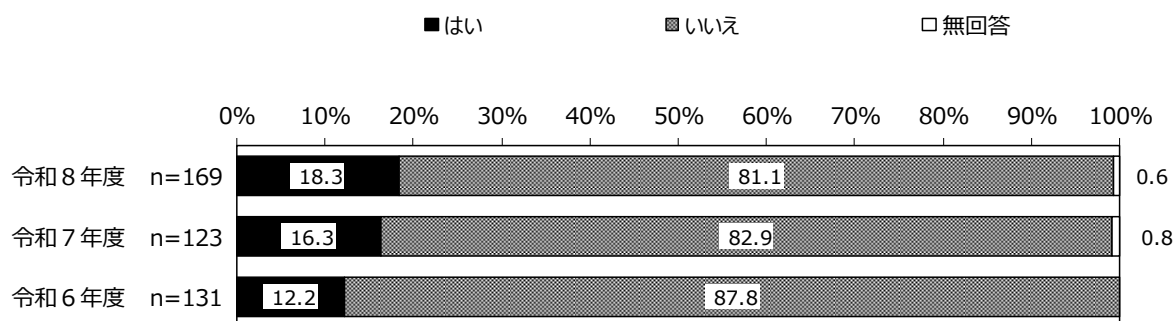
問 77 ゲートキーパー養成講座を受けたことがありますか（○は1つ）

「はい」の割合が 18.3%、「いいえ」の割合が 81.1%となっています。



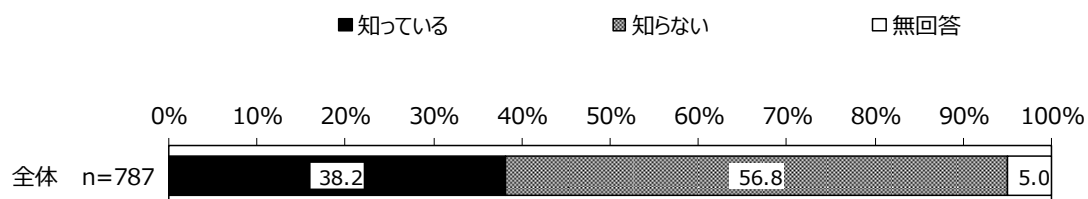
【経年比較】

「はい」の割合は上昇傾向となっています。



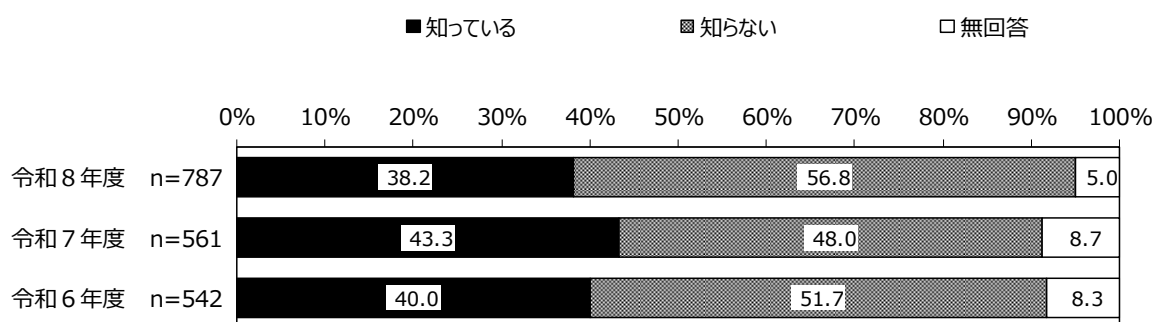
問 78 悩みを相談できる窓口があることを知っていますか（○は1つ）

「知っている」の割合が 38.2%、「知らない」の割合が 56.8%となっています。



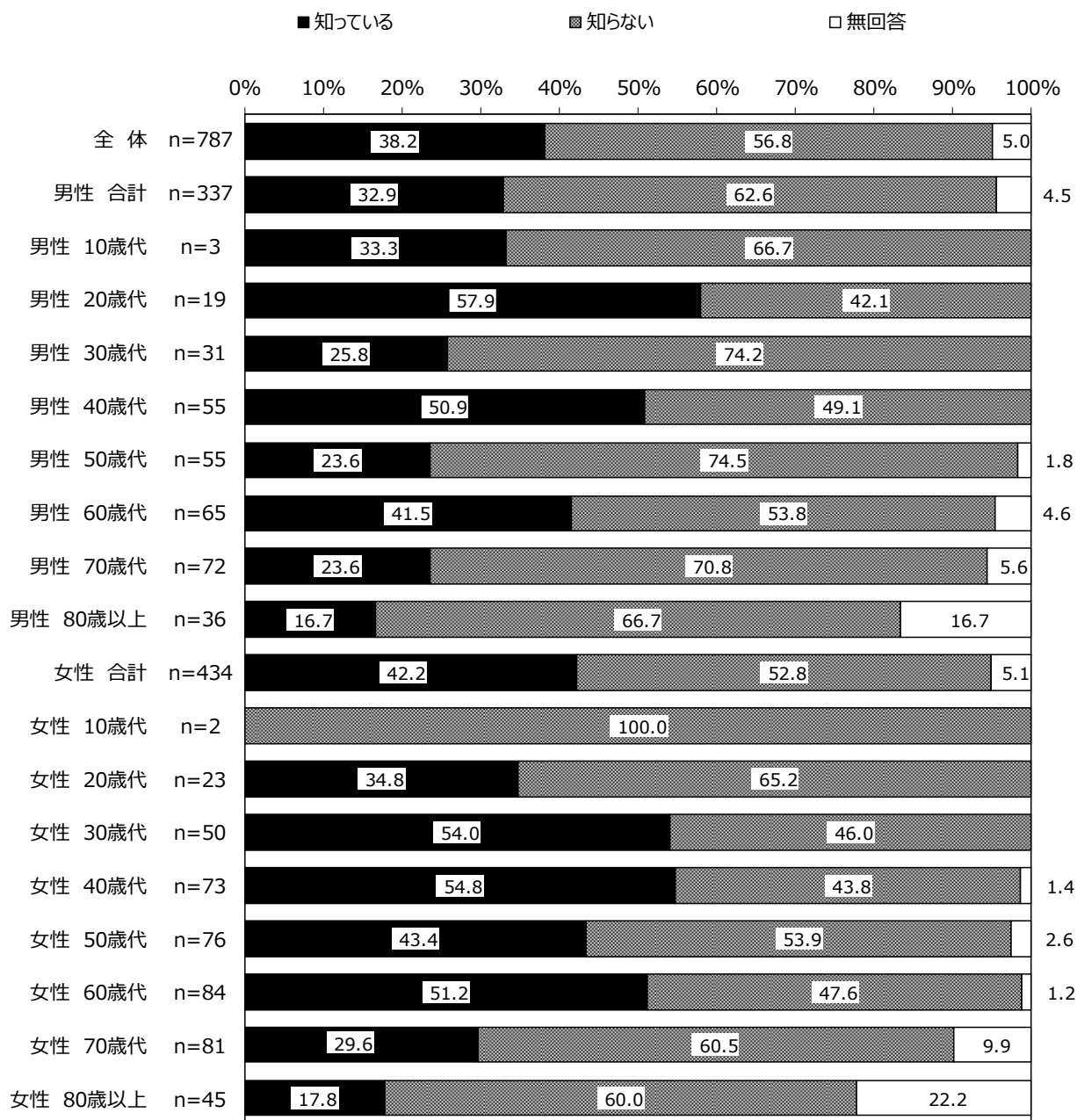
【経年比較】

令和7年度と比較すると、「知っている」の割合は 5.1 ポイント低下しています。



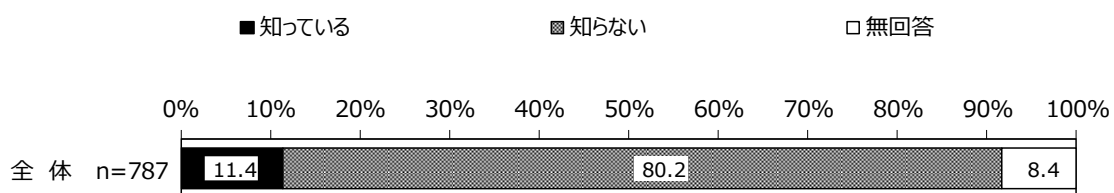
【性別年代別】

男女別にみると、「知っている」の割合は男性が 32.9%、女性が 42.2%と、女性が 9.3 ポイント上回っています。



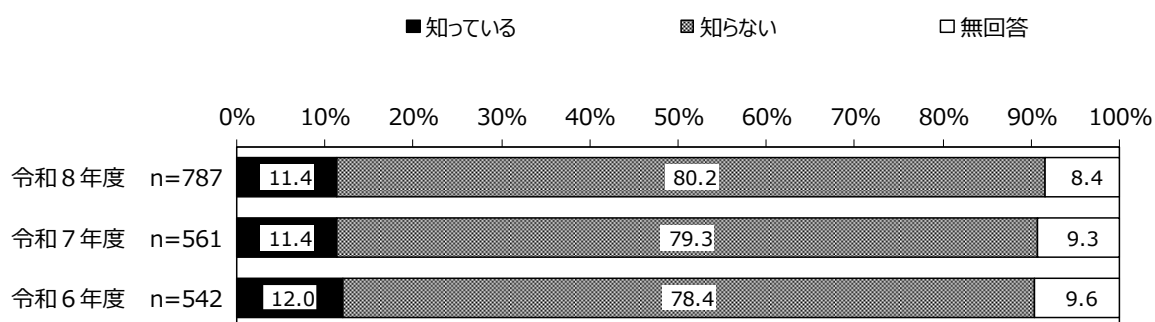
問 79 相談窓口「生きるための支援 ワンストップ窓口健康課」を知っていますか（○は1つ）

「知っている」の割合が 11.4%、「知らない」の割合が 80.2%となっています。



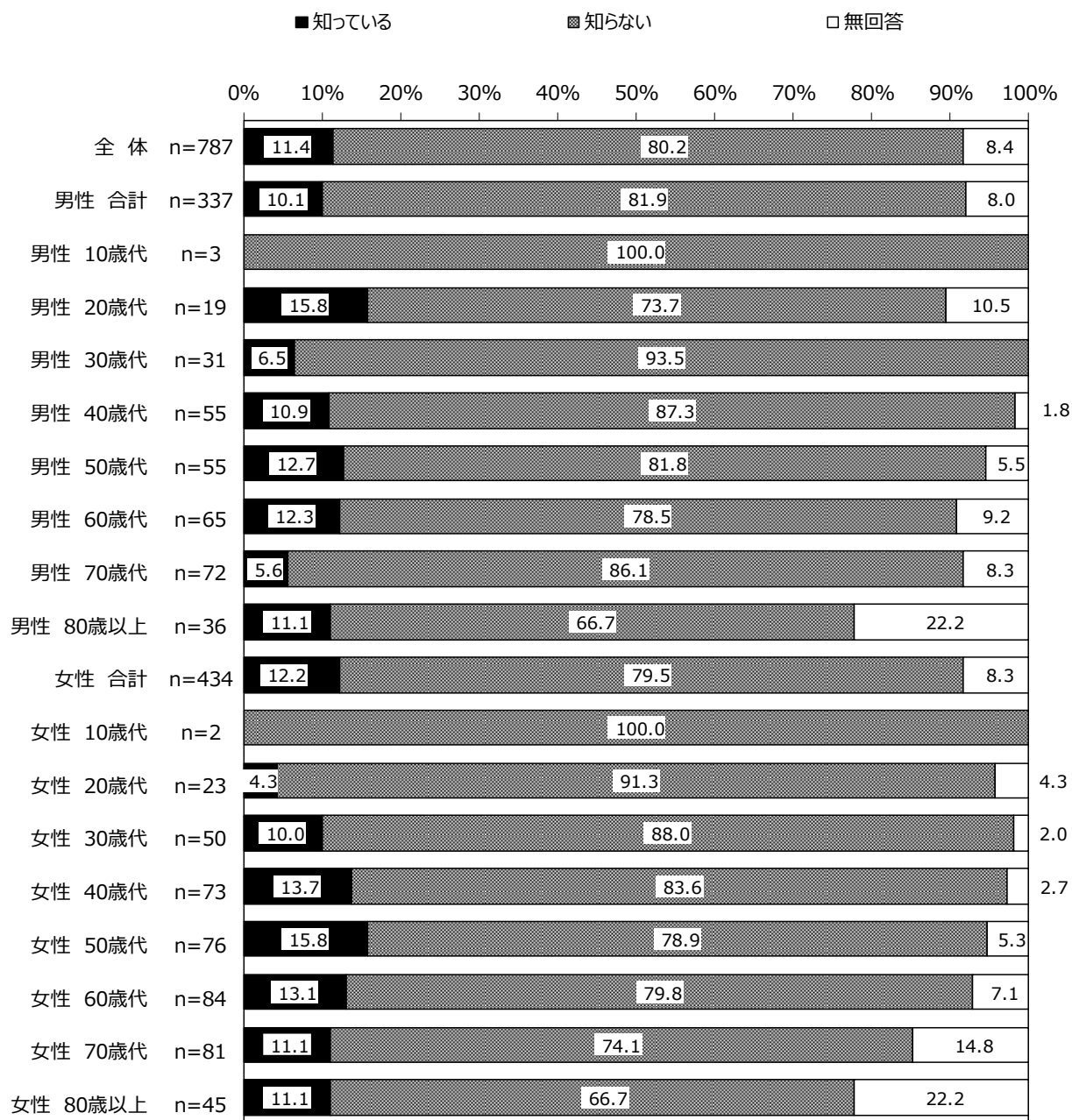
【経年比較】

いずれの調査も「知らない」の割合が最も高くなっています。



【性別年代別】

いずれも「知らない」の割合が最も高くなっています。

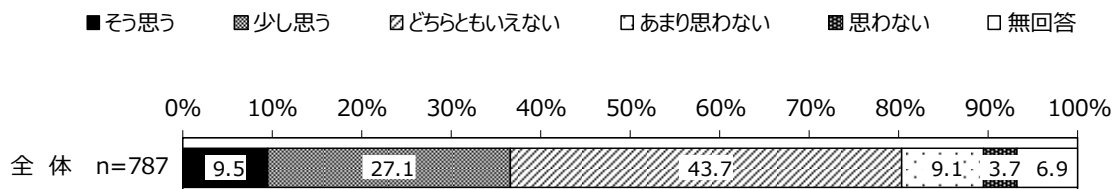


(18) 子育て環境について（子育て支援課・こども未来課）

問 80 美濃加茂市は子育てしやすいまちだと思いますか（○は1つ）

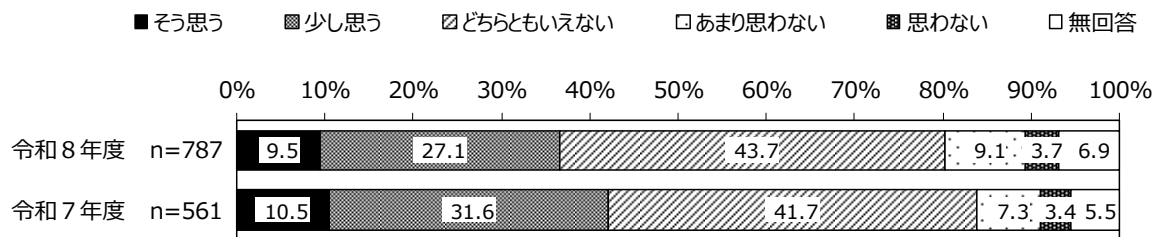
「どちらともいえない」の割合が43.7%と最も高く、次いで「少し思う」の割合が27.1%、「そう思う」の割合が9.5%となっています。

「そう思う」と「少し思う」を合わせた割合は36.6%となっています。



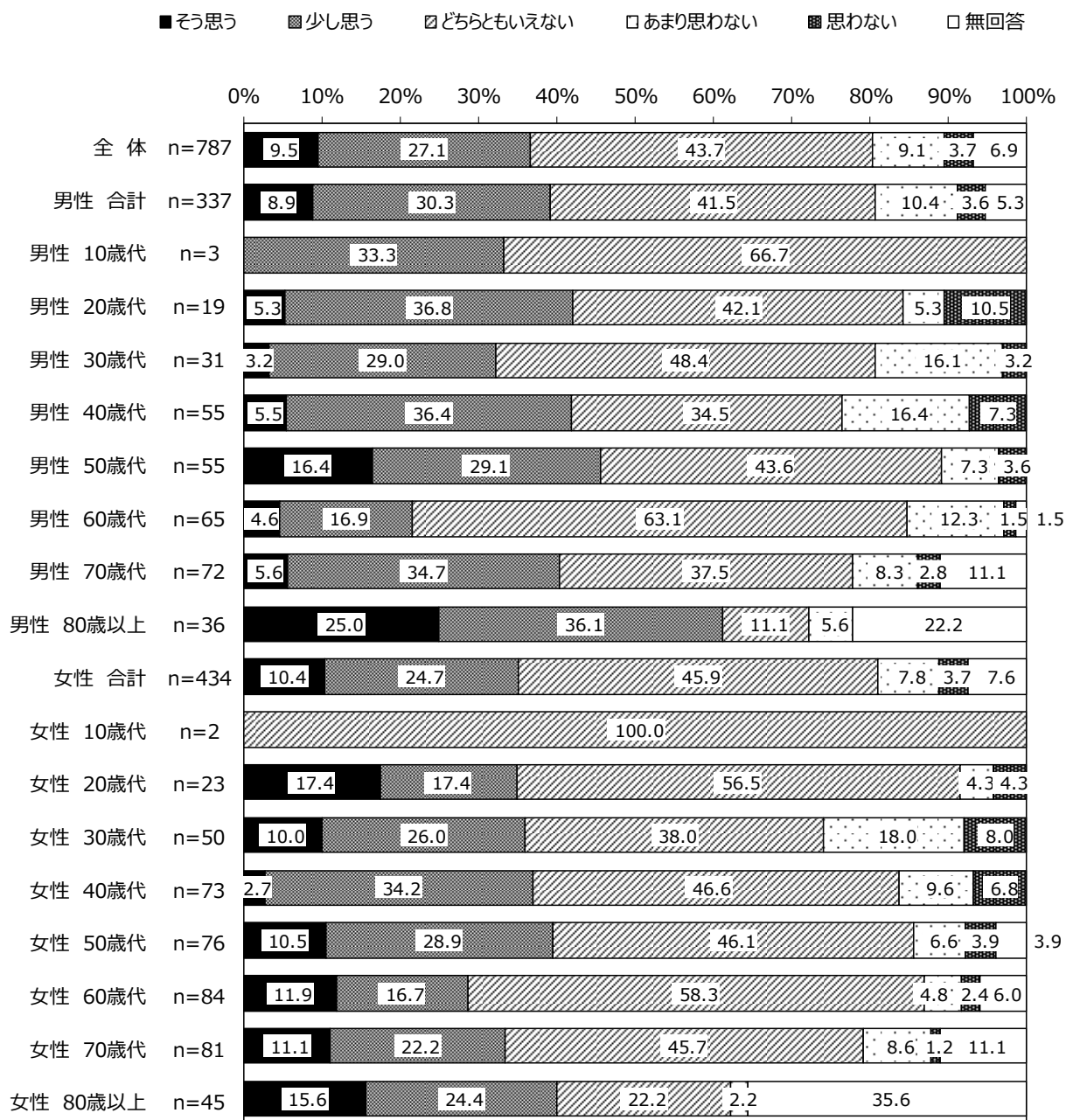
【経年比較】

令和7年度と比較すると、「そう思う」と「少し思う」を合わせた割合は5.5ポイント低下しています。



【性別年代別】

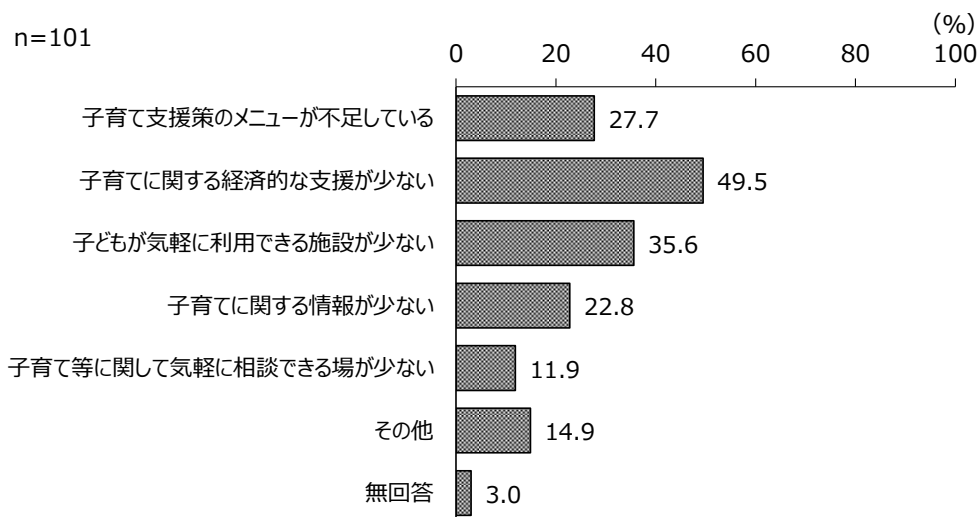
「そう思う」と「少し思う」を合わせた割合は、80 歳以上の男性が 61.1%で最も高くなっています。一方、「あまり思わない」と「思わない」を合わせた割合は、30 歳代の女性が 26.0%で最も高くなっています。



問 80 で「4. あまり思わない」または「5. 思わない」とお答えの方にお聞きします

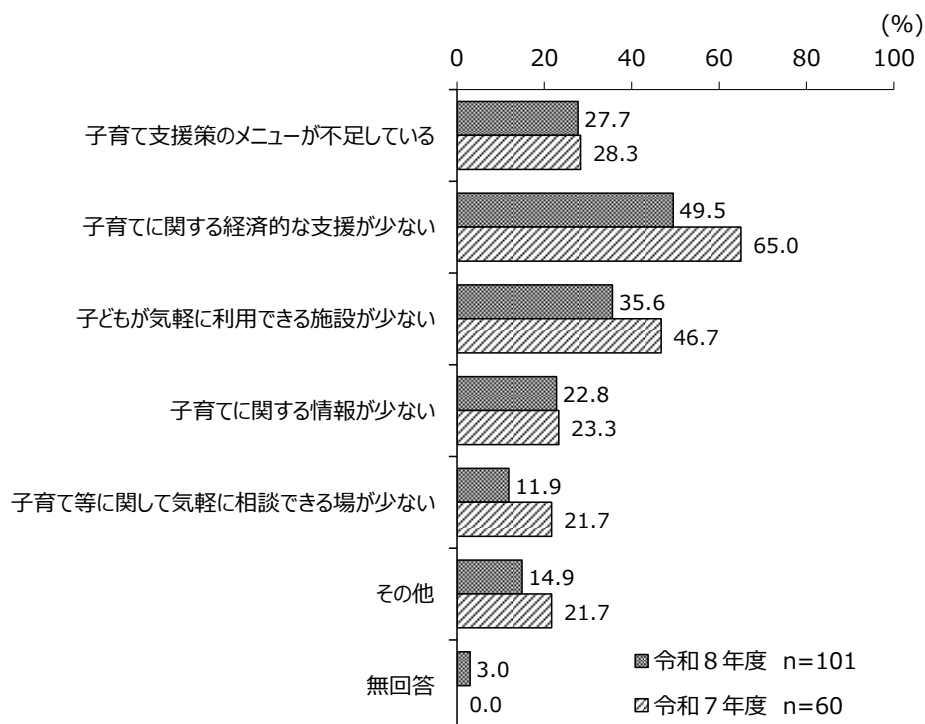
問 81 その理由はどのようなことですか（○は複数可）

「子育てに関する経済的な支援が少ない」の割合が 49.5%と最も高く、次いで「子どもが気軽に利用できる施設が少ない」の割合が 35.6%、「子育て支援策のメニューが不足している」の割合が 27.7%となっています。



【経年比較】

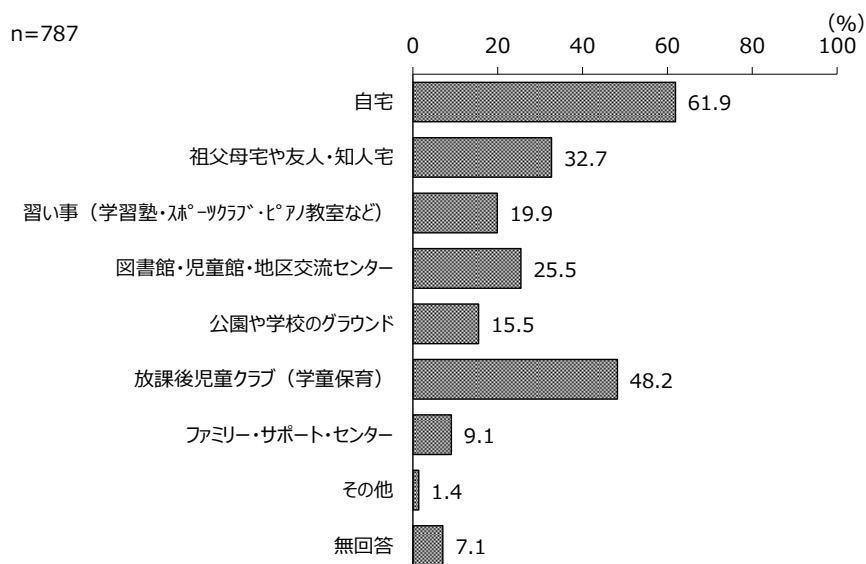
いずれの調査も「子育てに関する経済的な支援が少ない」の割合が最も高くなっています。



すべての方にお聞きします

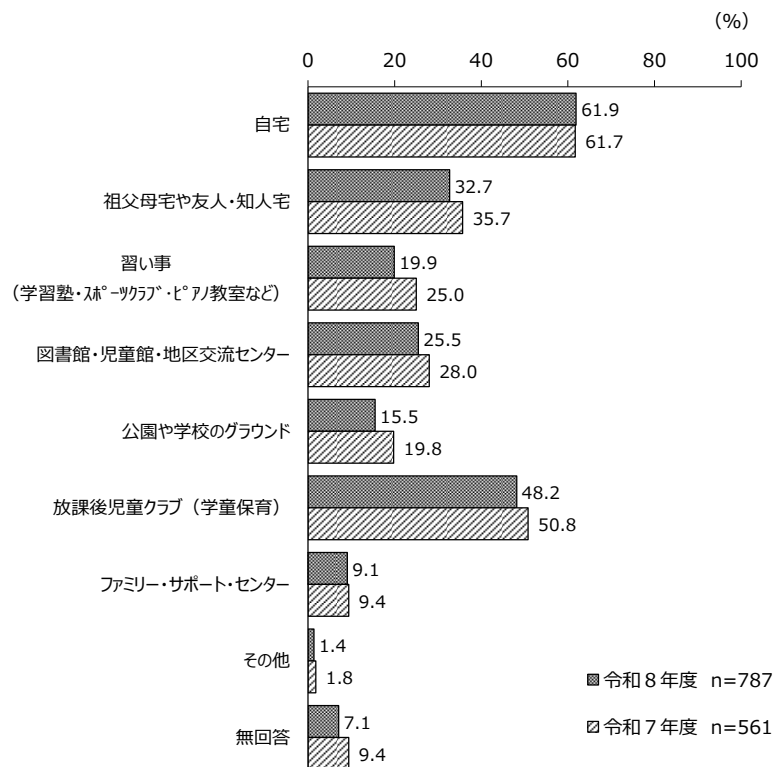
問 82 こどもたちの放課後の過ごし方として安心できるのはどのような場所だと思いますか（○は複数可）

「自宅」の割合が 61.9%と最も高く、次いで「放課後児童クラブ（学童保育）」の割合が 48.2%、「祖父母宅や友人・知人宅」の割合が 32.7%となっています。



【経年比較】

いずれの調査も「自宅」の割合が最も高くなっています。



【性別年代別】

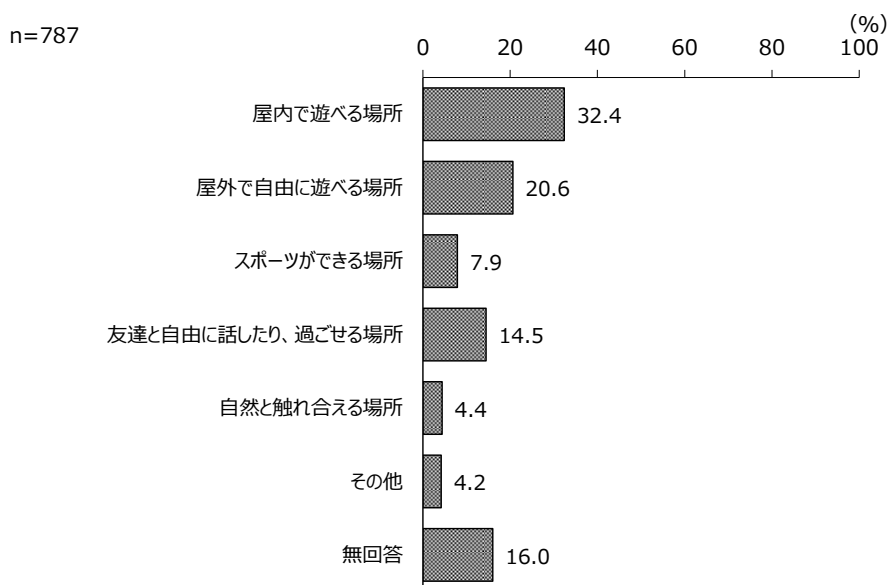
男女別にみると、男女ともに「自宅」の割合が最も高く、それぞれ 63.5%、60.6%となっています。また、「放課後児童クラブ（学童保育）」は、男性が 40.1%、女性が 54.8%と、女性が 14.7 ポイント上回っています。

（上段：件数 下段：%）

		合計	自宅	祖父母 宅や友 人・知人 宅	習い事 （学習 塾・ス ホーッ クラブ・ ピアノ 教室な ど）	図書館・ 児童館・ 地区交 流セン ター	公園や 学校の グラウ ンド	放課後 児童ク ラブ（学 童保 育）	ファミ リー・サ ポート・ センタ ー	その他	無回答
全 体		787 100.0	487 61.9	257 32.7	157 19.9	201 25.5	122 15.5	379 48.2	72 9.1	11 1.4	56 7.1
性別 年代 別	男性 合計	337 100.0	214 63.5	99 29.4	68 20.2	82 24.3	62 18.4	135 40.1	23 6.8	6 1.8	22 6.5
	男性 10歳代	3 100.0	2 66.7	- -	- -	1 33.3	1 33.3	2 66.7	- -	- -	- -
	男性 20歳代	19 100.0	13 68.4	4 21.1	7 36.8	9 47.4	9 47.4	6 31.6	- -	- -	- -
	男性 30歳代	31 100.0	24 77.4	12 38.7	12 38.7	9 29.0	9 29.0	13 41.9	2 6.5	1 3.2	1 3.2
	男性 40歳代	55 100.0	45 81.8	19 34.5	19 34.5	14 25.5	14 25.5	18 32.7	3 5.5	- -	1 1.8
	男性 50歳代	55 100.0	35 63.6	19 34.5	6 10.9	9 16.4	9 16.4	19 34.5	4 7.3	1 1.8	2 3.6
	男性 60歳代	65 100.0	38 58.5	18 27.7	9 13.8	12 18.5	10 15.4	30 46.2	8 12.3	2 3.1	2 3.1
	男性 70歳代	72 100.0	37 51.4	18 25.0	11 15.3	22 30.6	4 5.6	32 44.4	5 6.9	- -	7 9.7
	男性 80歳以上	36 100.0	20 55.6	9 25.0	4 11.1	6 16.7	6 16.7	15 41.7	1 2.8	2 5.6	8 22.2
	女性 合計	434 100.0	263 60.6	157 36.2	88 20.3	114 26.3	56 12.9	238 54.8	49 11.3	5 1.2	31 7.1
	女性 10歳代	2 100.0	1 50.0	2 100.0	1 50.0	1 50.0	- -	- -	- -	- -	- -
	女性 20歳代	23 100.0	15 65.2	10 43.5	5 21.7	5 21.7	7 30.4	13 56.5	2 8.7	- -	1 4.3
	女性 30歳代	50 100.0	40 80.0	26 52.0	22 44.0	16 32.0	9 18.0	29 58.0	8 16.0	- -	- -
	女性 40歳代	73 100.0	54 74.0	32 43.8	21 28.8	20 27.4	12 16.4	36 49.3	6 8.2	- -	- -
	女性 50歳代	76 100.0	50 65.8	22 28.9	14 18.4	23 30.3	9 11.8	42 55.3	9 11.8	2 2.6	4 5.3
	女性 60歳代	84 100.0	54 64.3	30 35.7	14 16.7	23 27.4	9 10.7	51 60.7	8 9.5	1 1.2	4 4.8
	女性 70歳代	81 100.0	31 38.3	25 30.9	9 11.1	18 22.2	7 8.6	46 56.8	11 13.6	1 1.2	8 9.9
	女性 80歳以上	45 100.0	18 40.0	10 22.2	2 4.4	8 17.8	3 6.7	21 46.7	5 11.1	1 2.2	14 31.1

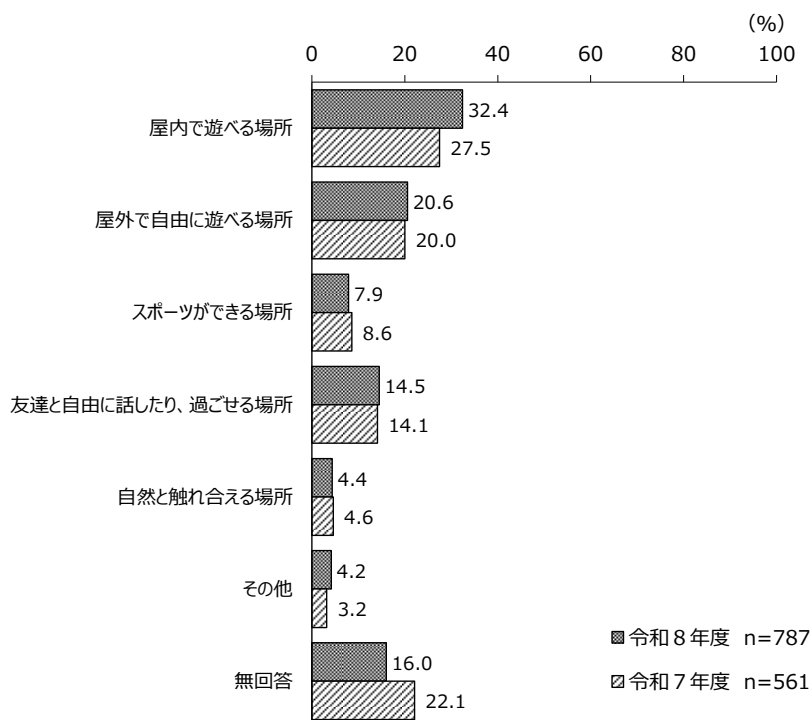
問 83 こどもの遊び場として美濃加茂市にはどのような場所が不足していると思いますか（○は1つ）

「屋内で遊べる場所」の割合が 32.4%と最も高く、次いで「屋外で自由に遊べる場所」の割合が 20.6%、「友達と自由に話したり、過ごせる場所」の割合が 14.5%となっています。



【経年比較】

いずれの調査も「屋内で遊べる場所」の割合が最も高くなっています。



【性別年代別】

男女別にみると、男女ともに「屋内で遊べる場所」の割合が最も高く、それぞれ 30.0%、35.0% となっています。

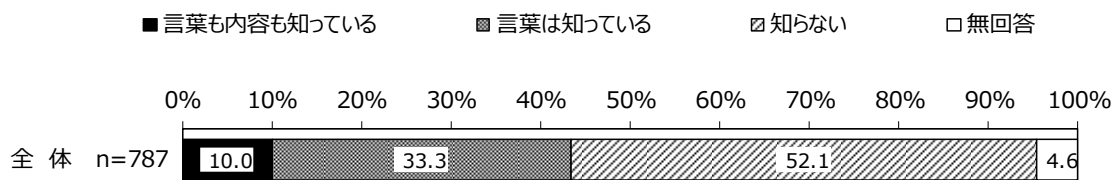
(上段:件数 下段:%)

		合計	屋内で 遊べる 場所	屋外で 自由に 遊べる 場所	スポーツ ができる 場所	友達と 自由に 話したり、過 ごせる場 所	自然と 触れ合 える場 所	その他	無回答
全 体		787 100.0	255 32.4	162 20.6	62 7.9	114 14.5	35 4.4	33 4.2	126 16.0
性別年代別	男性 合計	337 100.0	101 30.0	78 23.1	31 9.2	54 16.0	17 5.0	13 3.9	43 12.8
	男性 10歳代	3 100.0	2 66.7	- -	1 33.3	- -	- -	- -	- -
	男性 20歳代	19 100.0	12 63.2	3 15.8	2 10.5	1 5.3	- -	1 5.3	- -
	男性 30歳代	31 100.0	13 41.9	7 22.6	1 3.2	4 12.9	2 6.5	- -	4 12.9
	男性 40歳代	55 100.0	19 34.5	6 10.9	9 16.4	13 23.6	3 5.5	1 1.8	4 7.3
	男性 50歳代	55 100.0	15 27.3	12 21.8	6 10.9	10 18.2	2 3.6	4 7.3	6 10.9
	男性 60歳代	65 100.0	21 32.3	16 24.6	4 6.2	10 15.4	3 4.6	4 6.2	7 10.8
	男性 70歳代	72 100.0	12 16.7	24 33.3	4 5.6	12 16.7	6 8.3	2 2.8	12 16.7
	男性 80歳以上	36 100.0	7 19.4	10 27.8	4 11.1	4 11.1	1 2.8	1 2.8	9 25.0
	女性 合計	434 100.0	152 35.0	80 18.4	30 6.9	57 13.1	17 3.9	19 4.4	79 18.2
	女性 10歳代	2 100.0	- -	- -	1 50.0	1 50.0	- -	- -	- -
	女性 20歳代	23 100.0	8 34.8	6 26.1	3 13.0	3 13.0	1 4.3	- -	2 8.7
	女性 30歳代	50 100.0	31 62.0	5 10.0	4 8.0	5 10.0	- -	2 4.0	3 6.0
	女性 40歳代	73 100.0	28 38.4	12 16.4	14 19.2	10 13.7	3 4.1	3 4.1	3 4.1
	女性 50歳代	76 100.0	27 35.5	15 19.7	4 5.3	13 17.1	1 1.3	6 7.9	10 13.2
	女性 60歳代	84 100.0	34 40.5	21 25.0	2 2.4	9 10.7	1 1.2	5 6.0	12 14.3
	女性 70歳代	81 100.0	18 22.2	16 19.8	2 2.5	11 13.6	6 7.4	3 3.7	25 30.9
	女性 80歳以上	45 100.0	6 13.3	5 11.1	- -	5 11.1	5 11.1	- -	24 53.3

問 84 あなたは里山保育という言葉を知っていますか（○は1つ）

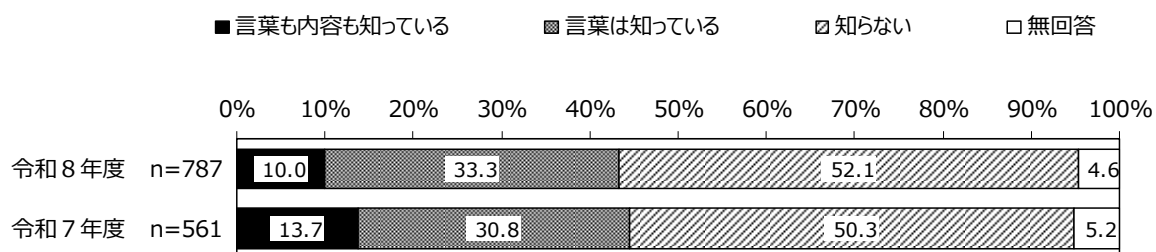
「知らない」の割合が 52.1%と最も高く、次いで「言葉は知っている」の割合が 33.3%、「言葉も内容も知っている」の割合が 10.0%となっています。

「言葉も内容も知っている」と「言葉は知っている」を合わせた割合は 43.3%となっています。



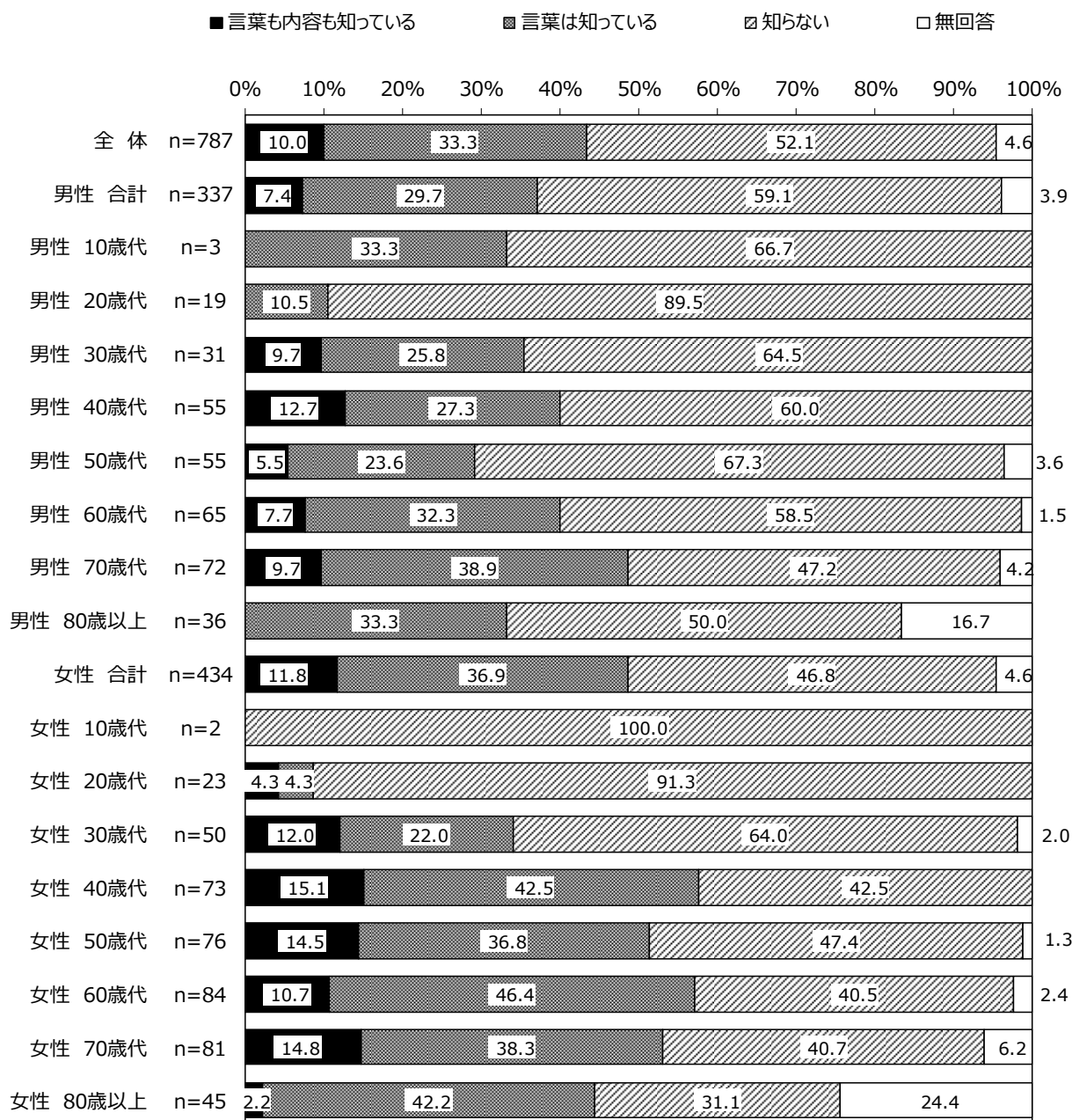
【経年比較】

令和7年度と比較すると、「言葉も内容も知っている」と「言葉は知っている」を合わせた割合は概ね横ばいとなっています。



【性別年代別】

男女別にみると、「言葉も内容も知っている」と「言葉は知っている」を合わせた割合は、男性が 37.1%、女性が 48.7%と、女性が 11.6 ポイント上回っています。また、同割合は 40 歳代から 70 歳代の女性で 5 割を超えています。

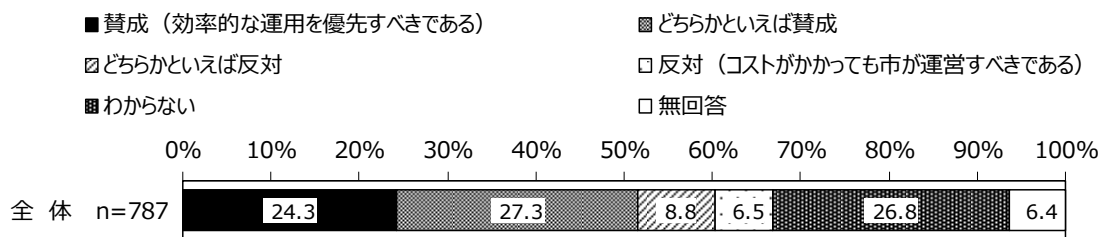


(19) 公立保育園・こども園について（こども未来課）

問 85 市では、公立保育園・こども園の統廃合、民営化を進めています。平成 25 年度に 10 園あった公立保育園・こども園は、現在、6 園となっています。今後、統廃合・民営化を進めていくことについてどう思いますか（○は 1 つ）

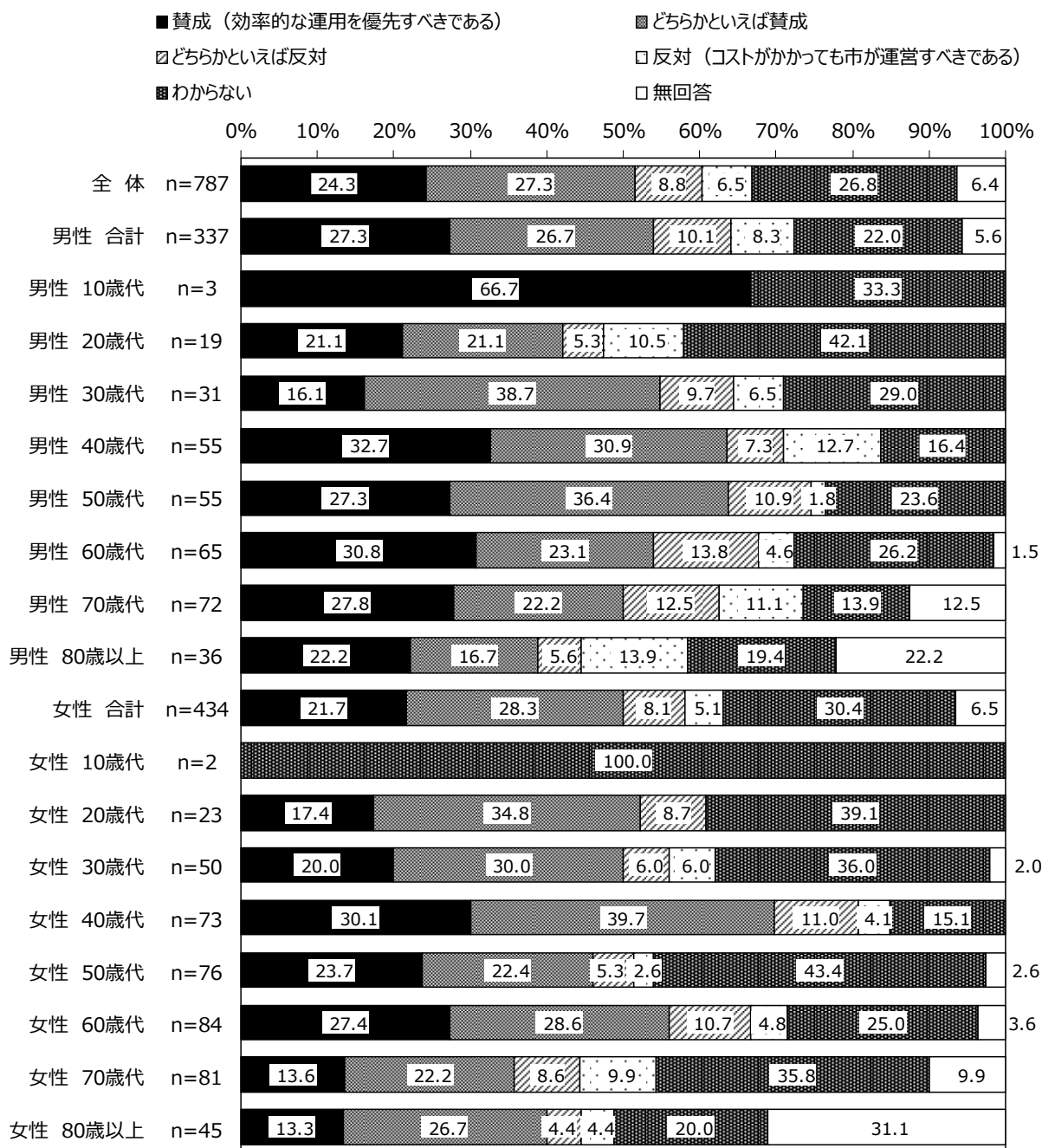
「どちらかといえば賛成」の割合が 27.3%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 26.8%、「賛成（効率的な運用を優先すべきである）」の割合が 24.3%となっています。

「賛成（効率的な運用を優先すべきである）」と「どちらかといえば賛成」を合わせた割合は 51.6%となっています。



【性別年代別】

「賛成（効率的な運用を優先すべきである）」と「どちらかといえば賛成」を合わせた割合は40歳代の女性が69.8%で最も高くなっています。また、同割合は40歳代および50歳代の男性で6割を超えています。



(20) スポーツや運動について（スポーツ振興課）

問 86 この１年間にスポーツや運動※をした頻度は、どれくらいになりますか（○は１つ）

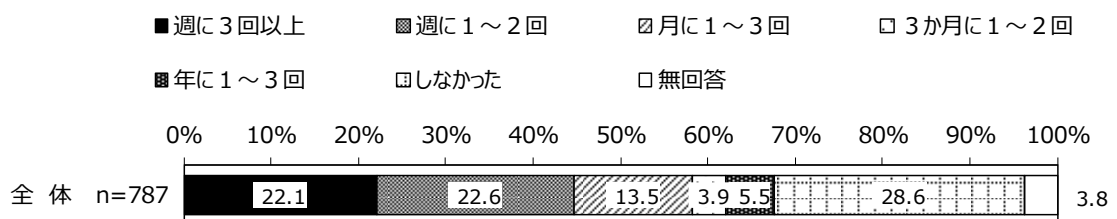
※スポーツや運動には次の種類のものを含みます

（例）・日常生活（通勤、買い物、犬の散歩）における徒歩、自転車利用などの身体活動

- ・ラジオ体操、職場体操、美容体操、フォークダンス、ストレッチ、ヨガ、縄跳びなど
- ・ゴルフ練習場での打ちっ放し
- ・トレーニング（ウォーキング、室内・水中での運動器具を使って行う運動）
- ・レクリエーションスポーツ
- ・自転車、サイクリング、一輪車

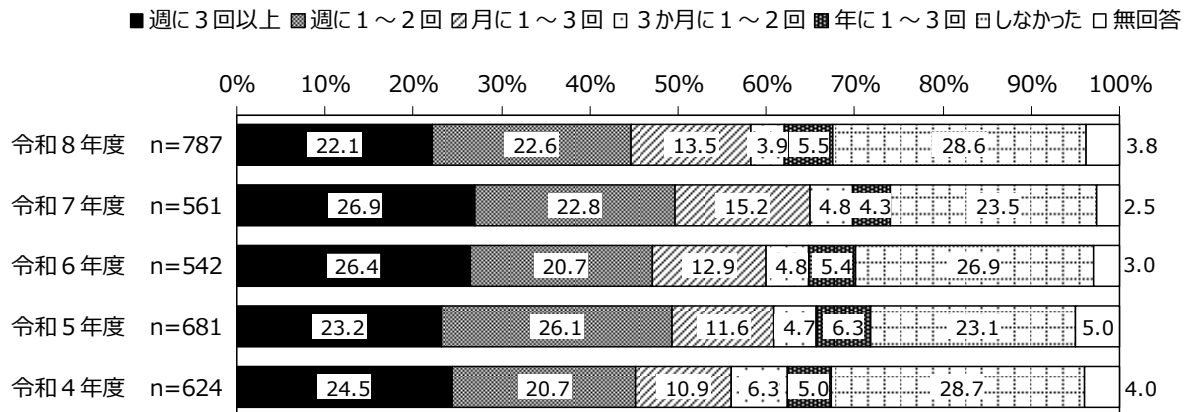
「しなかった」の割合が 28.6%と最も高く、次いで「週に１～２回」の割合が 22.6%、「週に３回以上」の割合が 22.1%となっています。

「週に３回以上」と「週に１～２回」を合わせた割合は 44.7%となっています。



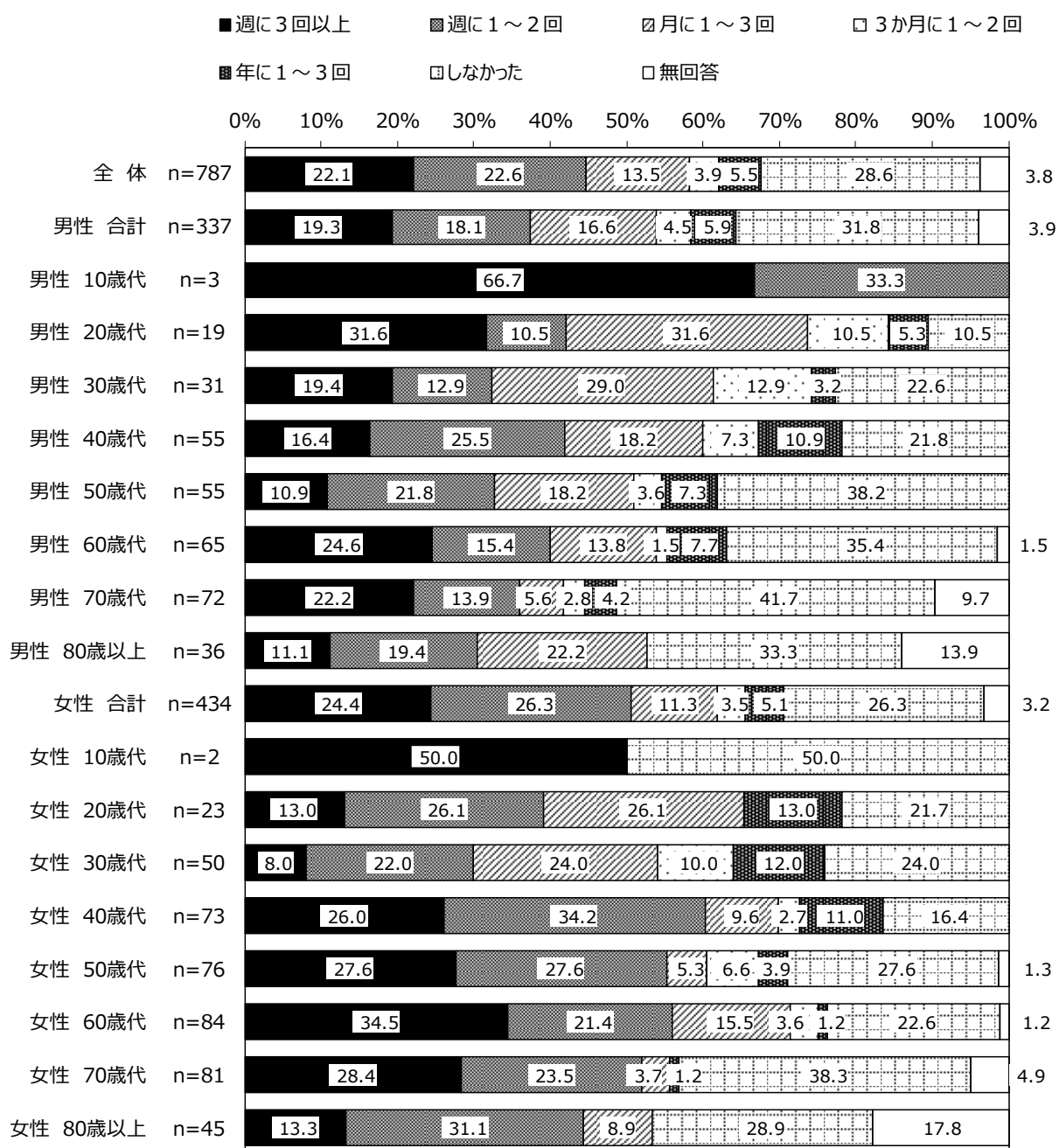
【経年比較】

令和７年度と比較すると、「週に３回以上」と「週に１～２回」を合わせた割合は 5.0 ポイント低下しています。また、「しなかった」の割合は 5.1 ポイント上昇しています。



【性別年代別】

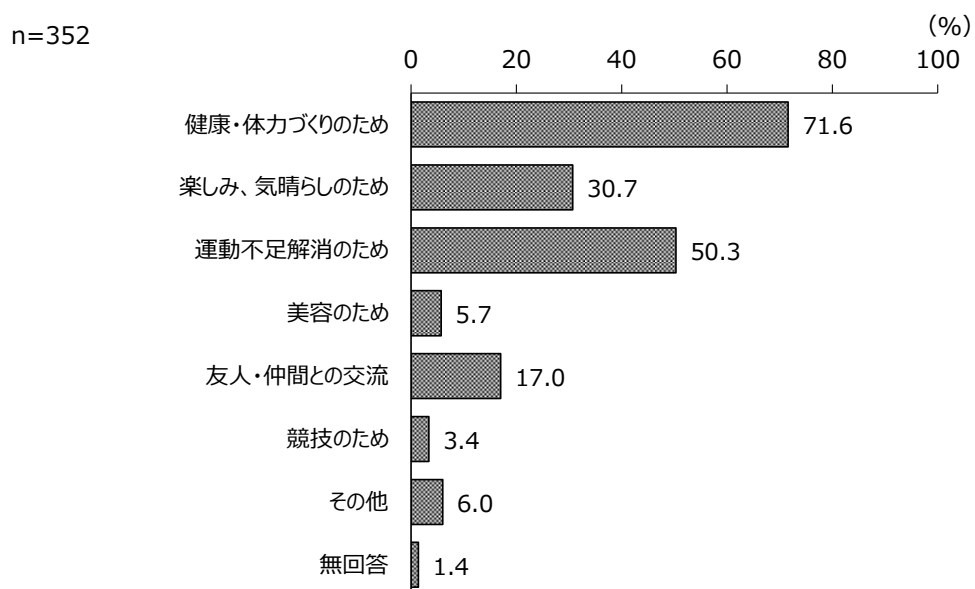
「週に3回以上」と「週に1～2回」を合わせた割合は、40歳代の女性が60.2%で最も高くなっています。



問 86 で「1. 週に3回以上」「2. 週に1～2回」とお答えの方にお聞きします

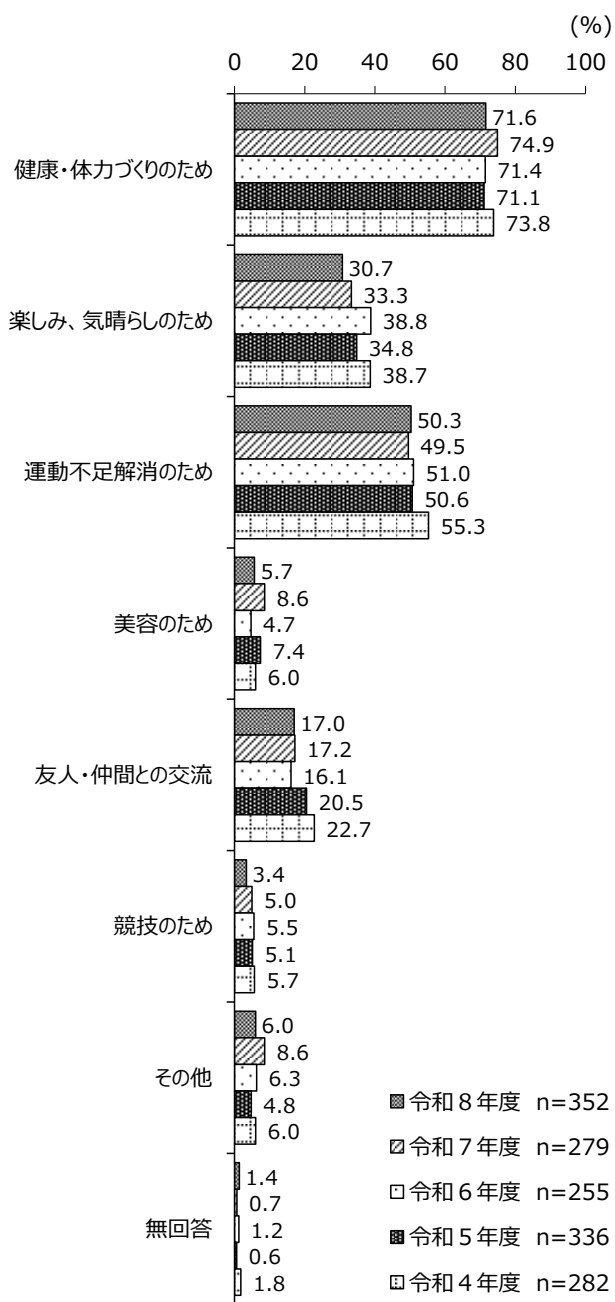
問 87 スポーツや運動をしたのはどのような目的からですか（○は複数可）

「健康・体力づくりのため」の割合が 71.6%と最も高く、次いで「運動不足解消のため」の割合が 50.3%、「楽しみ、気晴らしのため」の割合が 30.7%となっています。



【経年比較】

いずれの調査も「健康・体力づくりのため」の割合が最も高くなっています。



【性別年代別】

男女別にみると、男女ともに「健康・体力づくりのため」の割合が最も高く、それぞれ 72.2%、70.9%となっています。

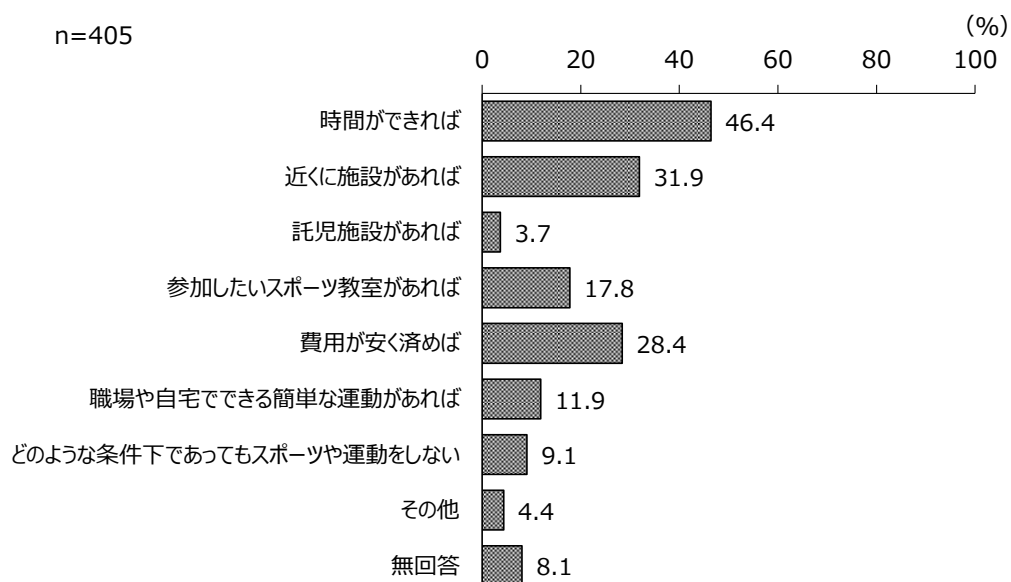
(上段:件数 下段:%)

		合計	健康・体力づくりのため	楽しみ、気晴らしのため	運動不足解消のため	美容のため	友人・仲間との交流	競技のため	その他	無回答
全 体		352 100.0	252 71.6	108 30.7	177 50.3	20 5.7	60 17.0	12 3.4	21 6.0	5 1.4
性別年代別	男性 合計	126 100.0	91 72.2	35 27.8	59 46.8	2 1.6	16 12.7	10 7.9	7 5.6	3 2.4
	男性 10歳代	3 100.0	2 66.7	1 33.3	— —	— —	1 33.3	— —	— —	— —
	男性 20歳代	8 100.0	6 75.0	2 25.0	2 25.0	— —	— —	2 25.0	1 12.5	— —
	男性 30歳代	10 100.0	6 60.0	— —	5 50.0	— —	— —	— —	2 20.0	— —
	男性 40歳代	23 100.0	18 78.3	8 34.8	12 52.2	2 8.7	6 26.1	3 13.0	1 4.3	1 4.3
	男性 50歳代	18 100.0	12 66.7	7 38.9	13 72.2	— —	3 16.7	3 16.7	1 5.6	— —
	男性 60歳代	26 100.0	21 80.8	5 19.2	8 30.8	— —	— —	1 3.8	1 3.8	2 7.7
	男性 70歳代	26 100.0	19 73.1	11 42.3	11 42.3	— —	6 23.1	1 3.8	1 3.8	— —
	男性 80歳以上	11 100.0	6 54.5	1 9.1	8 72.7	— —	— —	— —	— —	— —
	女性 合計	220 100.0	156 70.9	72 32.7	114 51.8	17 7.7	43 19.5	2 0.9	14 6.4	2 0.9
	女性 10歳代	1 100.0	— —	— —	— —	— —	— —	— —	1 100.0	— —
	女性 20歳代	9 100.0	6 66.7	3 33.3	5 55.6	1 11.1	1 11.1	— —	1 11.1	— —
	女性 30歳代	15 100.0	8 53.3	7 46.7	7 46.7	2 13.3	2 13.3	— —	2 13.3	1 6.7
	女性 40歳代	44 100.0	23 52.3	19 43.2	20 45.5	4 9.1	9 20.5	— —	2 4.5	1 2.3
	女性 50歳代	42 100.0	35 83.3	13 31.0	21 50.0	8 19.0	4 9.5	— —	3 7.1	— —
	女性 60歳代	47 100.0	32 68.1	15 31.9	31 66.0	1 2.1	6 12.8	1 2.1	4 8.5	— —
	女性 70歳代	42 100.0	37 88.1	13 31.0	18 42.9	1 2.4	10 23.8	1 2.4	— —	— —
	女性 80歳以上	20 100.0	15 75.0	2 10.0	12 60.0	— —	11 55.0	— —	1 5.0	— —

問 86 で「3. 月に1～3回」「4. 3か月に1～2回」「5. 年に1～3回」「6. しなかった」とお答えの方にお聞きします

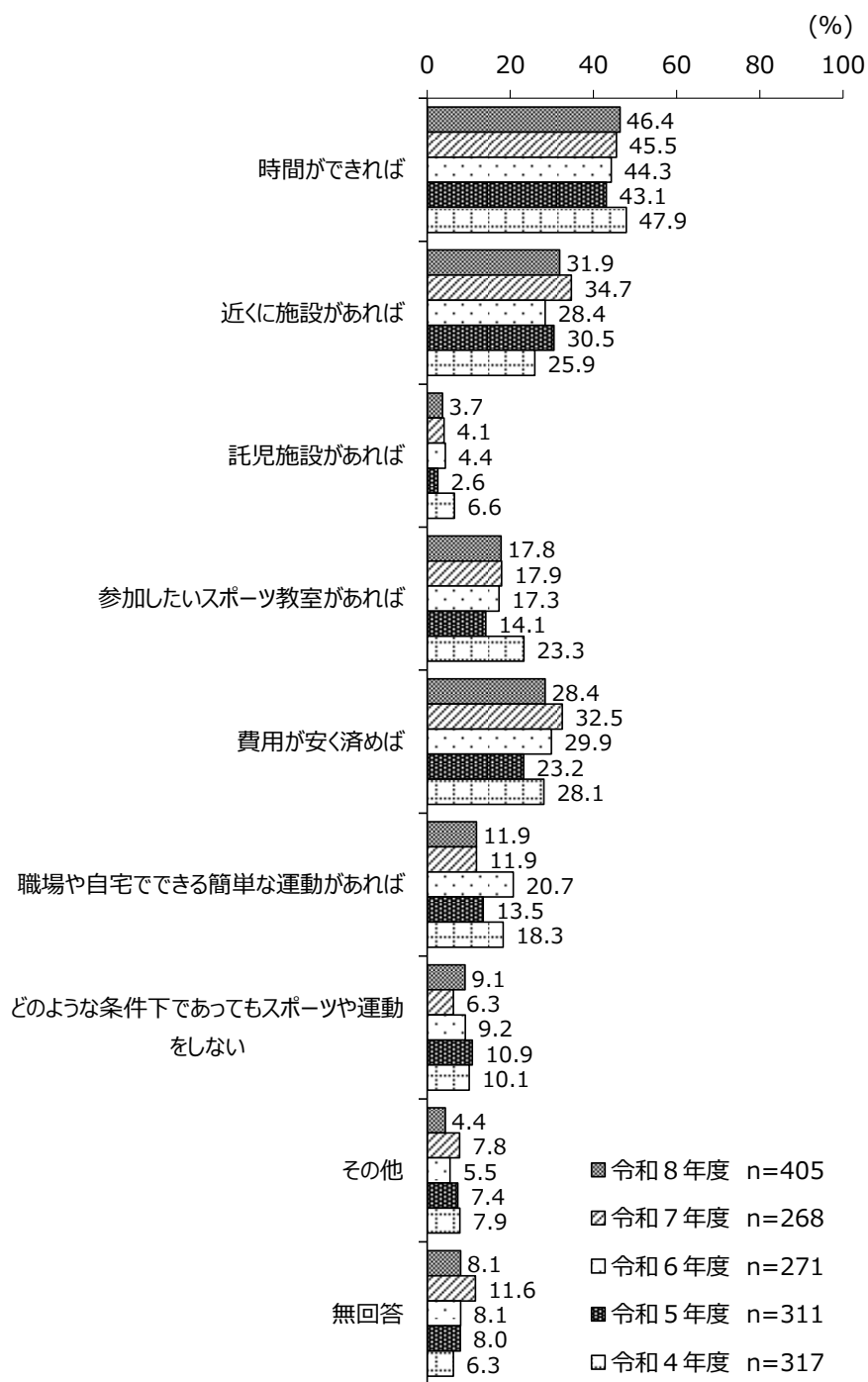
問 88 どのような条件が整えば、週1回程度のスポーツや運動をすることができますか
(○は複数可)

「時間ができれば」の割合が 46.4%と最も高く、次いで「近くに施設があれば」の割合が 31.9%、「費用が安く済めば」の割合が 28.4%となっています。



【経年比較】

いずれの調査も「時間ができれば」の割合が最も高くなっています。



【性別年代別】

男女別にみると、男女ともに「時間ができれば」の割合が最も高く、いずれも 46.0%となっています。

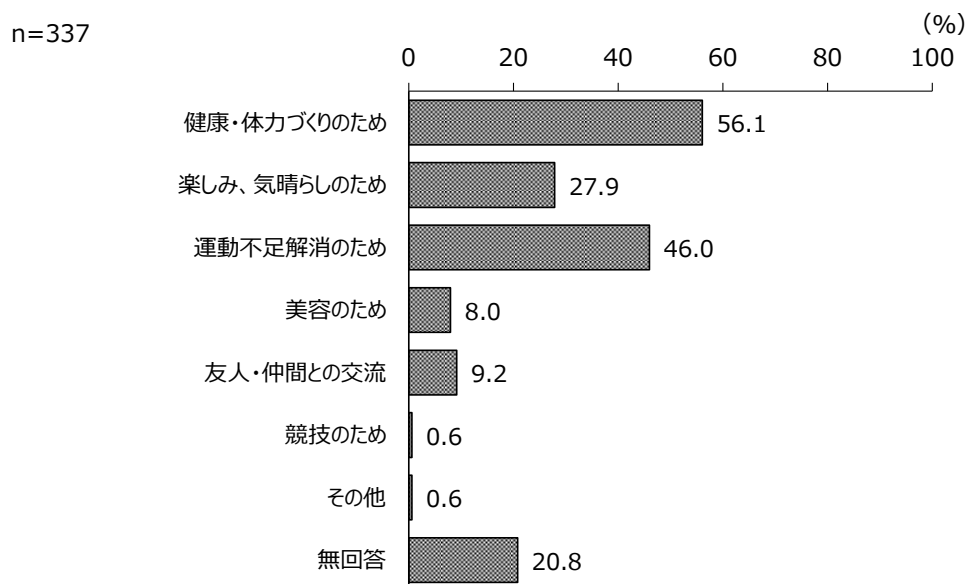
(上段:件数 下段:%)

		合計	時間が できれば	近くに施 設があれば	託児施 設があれば	参加した いスポ ーツ 教室が あれば	費用が 安く済め ば	職場や 自宅で できる簡 単な運 動があ れば	どのよう な条件 下であ ってもス ポーツ や運動 をしない	その他	無回答
全 体		405 100.0	188 46.4	129 31.9	15 3.7	72 17.8	115 28.4	48 11.9	37 9.1	18 4.4	33 8.1
性別 年代別	男性 合計	198 100.0	91 46.0	59 29.8	3 1.5	24 12.1	48 24.2	20 10.1	23 11.6	7 3.5	18 9.1
	男性 10歳代	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	男性 20歳代	11 100.0	7 63.6	1 9.1	- -	1 9.1	4 36.4	2 18.2	1 9.1	- -	- -
	男性 30歳代	21 100.0	16 76.2	9 42.9	2 9.5	1 4.8	6 28.6	1 4.8	- -	- -	1 4.8
	男性 40歳代	32 100.0	19 59.4	11 34.4	1 3.1	4 12.5	10 31.3	4 12.5	5 15.6	- -	1 3.1
	男性 50歳代	37 100.0	18 48.6	11 29.7	- -	5 13.5	11 29.7	4 10.8	2 5.4	1 2.7	2 5.4
	男性 60歳代	38 100.0	19 50.0	13 34.2	- -	5 13.2	9 23.7	5 13.2	5 13.2	- -	1 2.6
	男性 70歳代	39 100.0	11 28.2	10 25.6	- -	6 15.4	6 15.4	3 7.7	7 17.9	5 12.8	5 12.8
	男性 80歳以上	20 100.0	1 5.0	4 20.0	- -	2 10.0	2 10.0	1 5.0	3 15.0	1 5.0	8 40.0
	女性 合計	200 100.0	92 46.0	70 35.0	12 6.0	47 23.5	64 32.0	28 14.0	14 7.0	11 5.5	15 7.5
	女性 10歳代	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 100.0	- -	- -
	女性 20歳代	14 100.0	10 71.4	5 35.7	1 7.1	3 21.4	4 28.6	3 21.4	- -	- -	- -
	女性 30歳代	35 100.0	22 62.9	11 31.4	9 25.7	7 20.0	10 28.6	5 14.3	1 2.9	2 5.7	1 2.9
	女性 40歳代	29 100.0	18 62.1	15 51.7	2 6.9	7 24.1	17 58.6	6 20.7	- -	- -	- -
	女性 50歳代	33 100.0	17 51.5	8 24.2	- -	6 18.2	14 42.4	5 15.2	3 9.1	1 3.0	2 6.1
	女性 60歳代	36 100.0	13 36.1	16 44.4	- -	12 33.3	13 36.1	5 13.9	3 8.3	3 8.3	1 2.8
	女性 70歳代	35 100.0	8 22.9	11 31.4	- -	10 28.6	5 14.3	3 8.6	4 11.4	2 5.7	6 17.1
	女性 80歳以上	17 100.0	4 23.5	4 23.5	- -	2 11.8	1 5.9	1 5.9	2 11.8	3 17.6	5 29.4

問 88 で「7. どのような条件下であってもスポーツや運動をしない」“以外”とお答えの方にお聞
きします

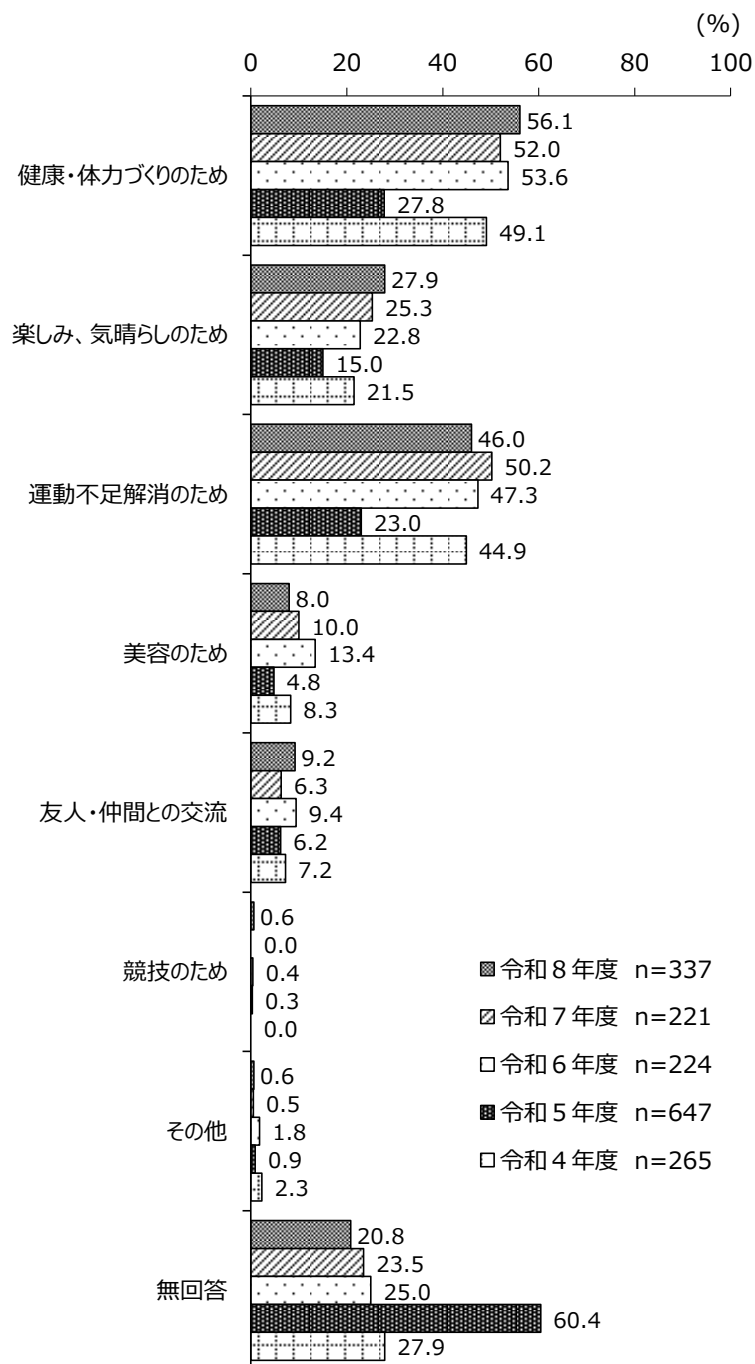
問 89 週 1 回程度のスポーツや運動をやってみたいと思う理由は何ですか（○は複数可）

「健康・体力づくりのため」の割合が 56.1%と最も高く、次いで「運動不足解消のため」の割
合が 46.0%、「楽しみ、気晴らしのため」の割合が 27.9%となっています。



【経年比較】

いずれの調査も「健康・体力づくりのため」「運動不足解消のため」の割合が高くなっています。



【性別年代別】

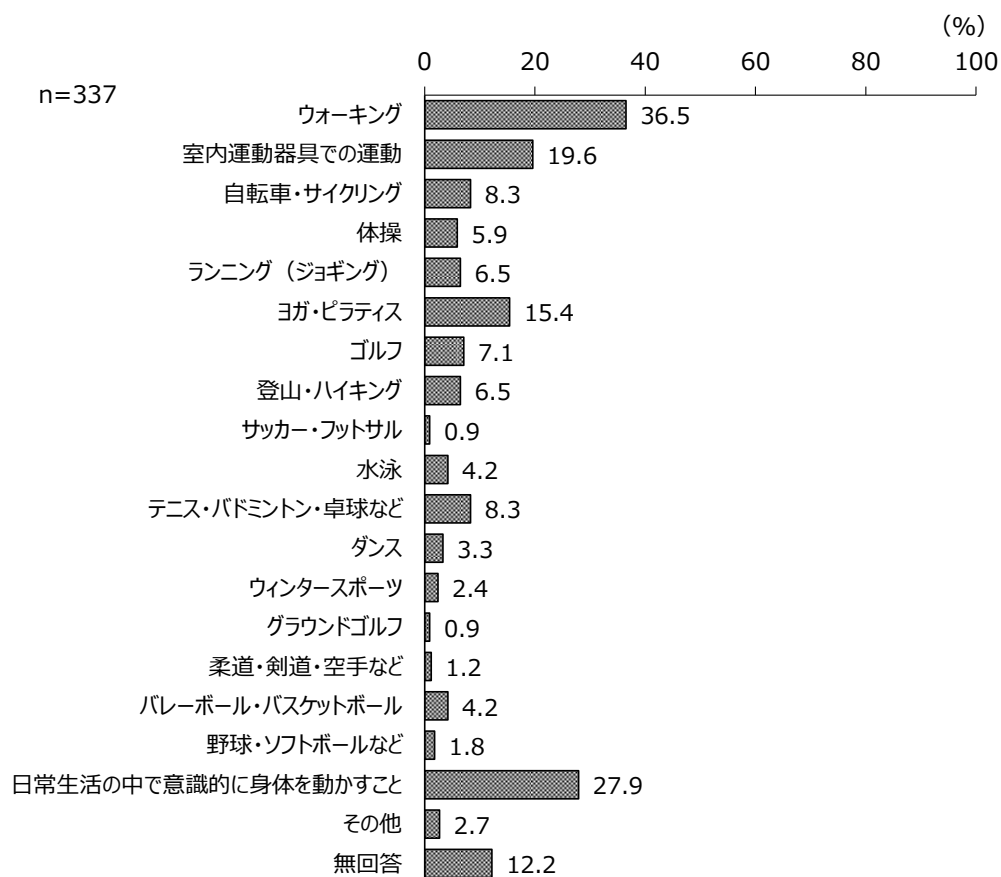
男女別にみると、男女ともに「健康・体力づくりのため」の割合が最も高く、それぞれ 59.7%、53.2%となっています。

(上段:件数 下段:%)

		合計	健康・体力づくりのため	楽しみ、気晴らしのため	運動不足解消のため	美容のため	友人・仲間との交流	競技のため	その他	無回答
全 体		337 100.0	189 56.1	94 27.9	155 46.0	27 8.0	31 9.2	2 0.6	2 0.6	70 20.8
性別年代別	男性 合計	159 100.0	95 59.7	43 27.0	76 47.8	5 3.1	20 12.6	2 1.3	1 0.6	28 17.6
	男性 10歳代	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	男性 20歳代	10 100.0	9 90.0	3 30.0	3 30.0	- -	2 20.0	1 10.0	- -	- -
	男性 30歳代	20 100.0	12 60.0	5 25.0	13 65.0	1 5.0	4 20.0	1 5.0	- -	1 5.0
	男性 40歳代	28 100.0	18 64.3	10 35.7	16 57.1	4 14.3	6 21.4	- -	- -	1 3.6
	男性 50歳代	33 100.0	22 66.7	8 24.2	15 45.5	- -	- -	- -	- -	9 27.3
	男性 60歳代	32 100.0	19 59.4	9 28.1	13 40.6	- -	3 9.4	- -	1 3.1	6 18.8
	男性 70歳代	27 100.0	13 48.1	8 29.6	13 48.1	- -	3 11.1	- -	- -	6 22.2
	男性 80歳以上	9 100.0	2 22.2	- -	3 33.3	- -	2 22.2	- -	- -	5 55.6
	女性 合計	171 100.0	91 53.2	49 28.7	78 45.6	22 12.9	11 6.4	- -	1 0.6	39 22.8
	女性 10歳代	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	女性 20歳代	14 100.0	7 50.0	4 28.6	8 57.1	2 14.3	2 14.3	- -	- -	2 14.3
	女性 30歳代	33 100.0	17 51.5	10 30.3	22 66.7	12 36.4	1 3.0	- -	1 3.0	3 9.1
	女性 40歳代	29 100.0	17 58.6	7 24.1	13 44.8	4 13.8	2 6.9	- -	- -	6 20.7
	女性 50歳代	28 100.0	15 53.6	13 46.4	9 32.1	3 10.7	- -	- -	- -	7 25.0
	女性 60歳代	32 100.0	19 59.4	8 25.0	12 37.5	1 3.1	2 6.3	- -	- -	9 28.1
	女性 70歳代	25 100.0	12 48.0	5 20.0	11 44.0	- -	2 8.0	- -	- -	8 32.0
	女性 80歳以上	10 100.0	4 40.0	2 20.0	3 30.0	- -	2 20.0	- -	- -	4 40.0

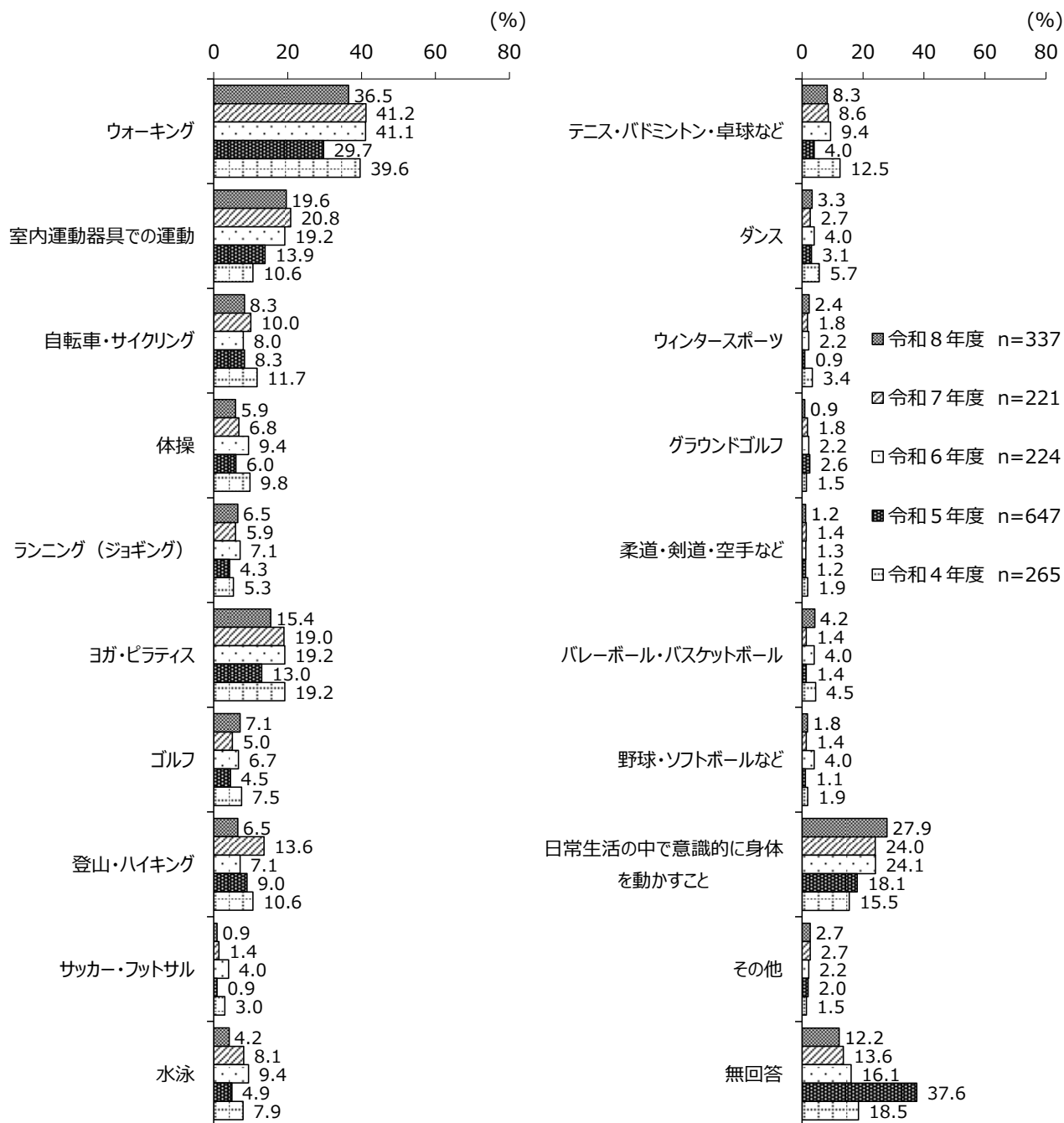
問 90 これからやってみたいと思うスポーツや運動は何ですか（○は複数可）

「ウォーキング」の割合が 36.5%と最も高く、次いで「日常生活の中で意識的に身体を動かすこと」の割合が 27.9%、「室内運動器具での運動」の割合が 19.6%となっています。



【経年比較】

いずれの調査も「ウォーキング」の割合が最も高くなっています。



【性別年代別】

男女別にみると、男女ともに「ウォーキング」の割合が最も高く、それぞれ 37.1%、36.3%となっています。

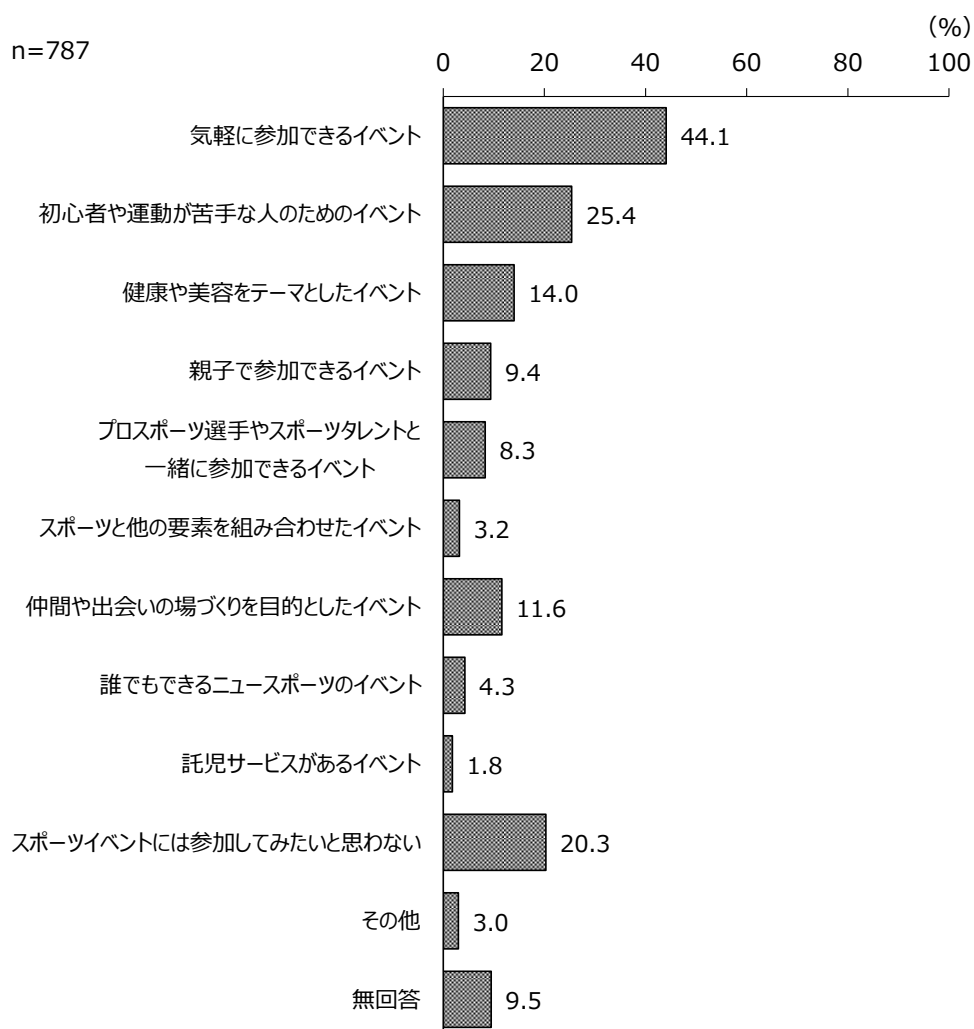
(上段:件数 下段:%)

		合計	ウォーキング	室内運動器具での運動	自転車・サイクリング	体操	ランニング（ジョギング）	ヨガ・ピラティス	ゴルフ	登山・ハイキング	サッカー・フットサル	水泳	テニス・バドミントン・卓球など	ダンス	ウインタースポーツ	グラウンドゴルフ	柔道・剣道・空手など	バレーボール・バスケットボール	野球・ソフトボールなど	日常生活の中で意識的に身体を動かすこと	その他	無回答
全 体		337 100.0	123 36.5	66 19.6	28 8.3	20 5.9	22 6.5	52 15.4	24 7.1	22 6.5	3 0.9	14 4.2	28 8.3	11 3.3	8 2.4	3 0.9	4 1.2	14 4.2	6 1.8	94 27.9	9 2.7	41 12.2
性別年代別	男性 合計	159 100.0	59 37.1	28 17.6	17 10.7	7 4.4	13 8.2	5 3.1	19 11.9	9 5.7	3 1.9	7 4.4	10 6.3	2 1.3	5 3.1	3 1.9	-	5 3.1	6 3.8	45 28.3	4 2.5	16 10.1
	男性 10歳代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男性 20歳代	10 100.0	4 40.0	3 30.0	-	2 20.0	2 20.0	-	-	1 10.0	-	-	-	1 10.0	1 10.0	-	-	-	-	4 40.0	-	-
	男性 30歳代	20 100.0	7 35.0	3 15.0	2 10.0	-	4 20.0	1 5.0	5 25.0	3 15.0	-	1 5.0	1 5.0	1 5.0	1 5.0	-	-	-	2 10.0	4 20.0	1 5.0	-
	男性 40歳代	28 100.0	11 39.3	7 25.0	3 10.7	-	3 10.7	2 7.1	2 7.1	2 7.1	2 7.1	-	5 17.9	-	2 7.1	-	-	4 14.3	2 7.1	3 10.7	-	1 3.6
	男性 50歳代	33 100.0	11 33.3	2 6.1	3 9.1	-	3 9.1	-	4 12.1	-	-	3 9.1	3 9.1	-	1 3.0	-	-	1 3.0	1 3.0	12 36.4	-	7 21.2
	男性 60歳代	32 100.0	11 34.4	6 18.8	4 12.5	2 6.3	1 3.1	2 6.3	3 9.4	3 9.4	1 3.1	2 6.3	-	-	-	-	-	-	-	12 37.5	1 3.1	4 12.5
	男性 70歳代	27 100.0	14 51.9	4 14.8	4 14.8	2 7.4	-	-	3 11.1	-	-	1 3.7	1 3.7	-	-	1 3.7	-	-	1 3.7	6 22.2	2 7.4	3 11.1
	男性 80歳以上	9 100.0	1 11.1	3 33.3	1 11.1	1 11.1	-	-	2 22.2	-	-	-	-	-	-	2 22.2	-	-	-	4 44.4	-	1 11.1
	女性 合計	171 100.0	62 36.3	36 21.1	11 6.4	13 7.6	8 4.7	45 26.3	5 2.9	12 7.0	-	7 4.1	18 10.5	9 5.3	3 1.8	-	4 2.3	9 5.3	-	47 27.5	5 2.9	23 13.5
	女性 10歳代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女性 20歳代	14 100.0	2 14.3	2 14.3	-	-	2 14.3	3 21.4	1 7.1	1 7.1	-	1 7.1	4 28.6	1 7.1	1 7.1	-	-	1 7.1	-	4 28.6	1 7.1	2 14.3
	女性 30歳代	33 100.0	13 39.4	7 21.2	3 9.1	3 9.1	1 3.0	15 45.5	1 3.0	3 9.1	-	3 9.1	3 9.1	2 6.1	1 3.0	-	2 6.1	4 12.1	-	7 21.2	1 3.0	1 3.0
	女性 40歳代	29 100.0	5 17.2	6 20.7	2 6.9	1 3.4	3 10.3	6 20.7	1 3.4	1 3.4	-	-	7 24.1	-	1 3.4	-	-	4 13.8	-	5 17.2	1 3.4	6 20.7
	女性 50歳代	28 100.0	16 57.1	8 28.6	4 14.3	1 3.6	2 7.1	10 35.7	-	4 14.3	-	2 7.1	1 3.6	2 7.1	-	-	2 7.1	-	-	7 25.0	-	4 14.3
	女性 60歳代	32 100.0	11 34.4	7 21.9	2 6.3	3 9.4	-	7 21.9	1 3.1	2 6.3	-	-	2 6.3	3 9.4	-	-	-	-	-	13 40.6	-	4 12.5
	女性 70歳代	25 100.0	13 52.0	6 24.0	-	5 20.0	-	2 8.0	-	-	-	1 4.0	-	1 4.0	-	-	-	-	-	7 28.0	2 8.0	4 16.0
	女性 80歳以上	10 100.0	2 20.0	-	-	-	-	2 20.0	1 10.0	1 10.0	-	-	1 10.0	-	-	-	-	-	-	4 40.0	-	2 20.0

すべての方にお聞きします

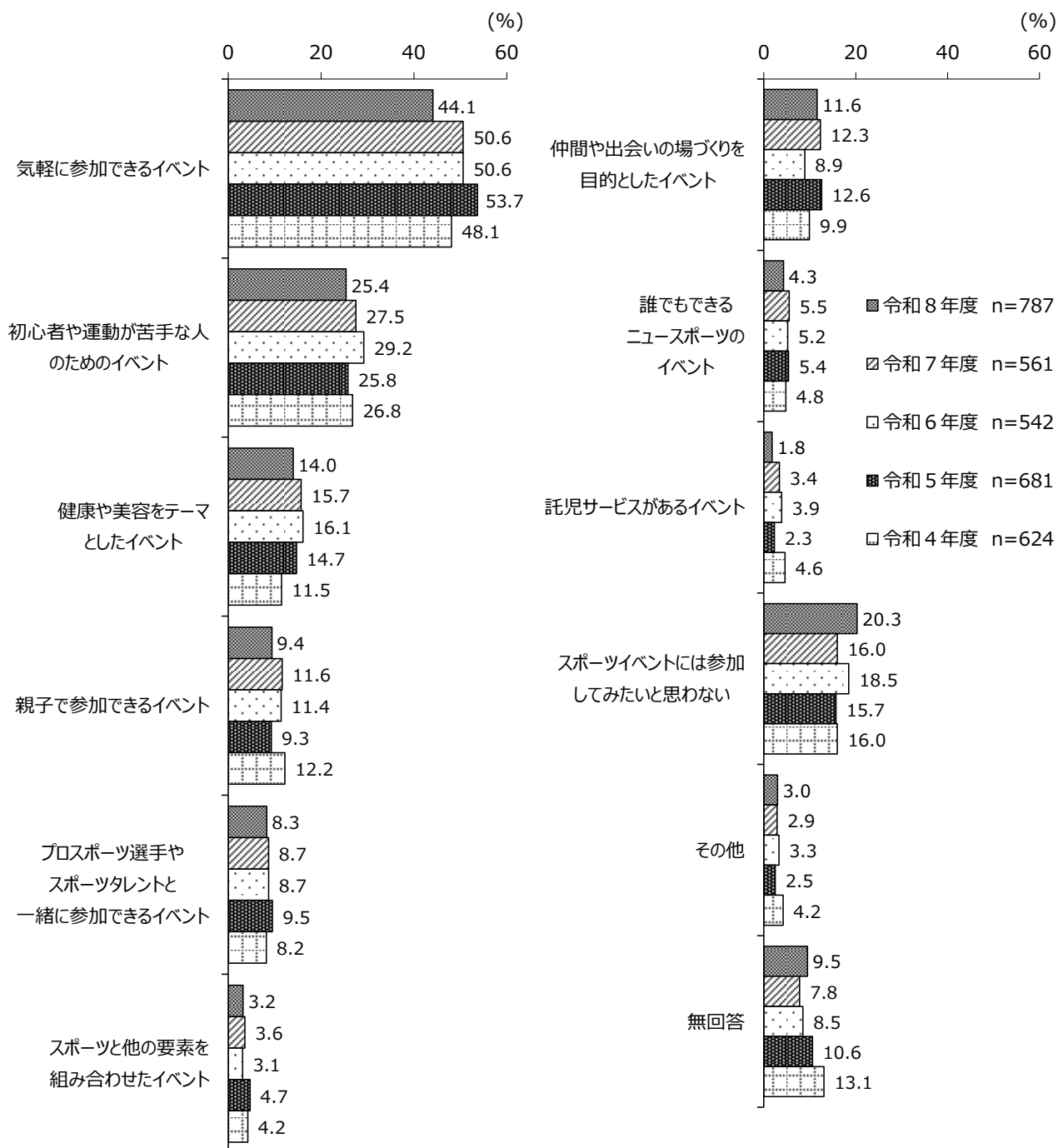
問 91 参加したいと思うスポーツイベントはどのようなイベントですか（○は複数可）

「気軽に参加できるイベント」の割合が 44.1%と最も高く、次いで「初心者や運動が苦手な人のためのイベント」の割合が 25.4%、「スポーツイベントには参加してみたいと思わない」の割合が 20.3%となっています。



【経年比較】

いずれの調査も「気軽に参加できるイベント」の割合が最も高くなっています。



【性別年代別】

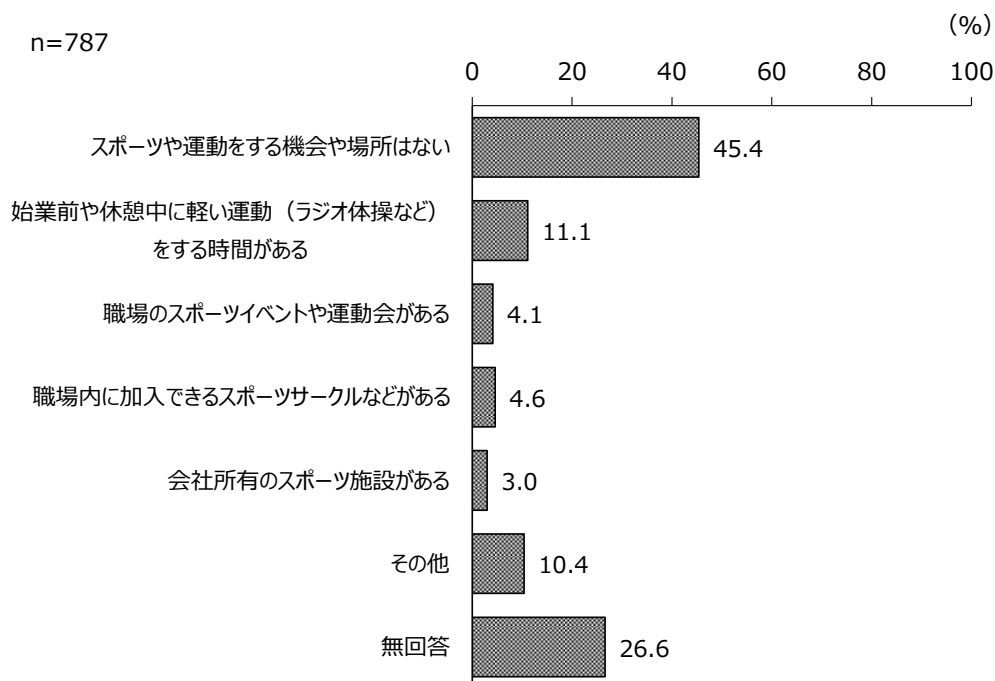
男女別にみると、男女ともに「気軽に参加できるイベント」の割合が最も高く、それぞれ 41.8%、45.6%となっています。

(上段:件数 下段:%)

		合計	気軽に参加できるイベント	初心者や運動が苦手な人のためのイベント	健康や美容をテーマとしたイベント	親子で参加できるイベント	プロスポーツ選手やスポーツタレントと一緒に参加できるイベント	スポーツと他の要素を組み合わせたイベント	仲間や出合いの場づくりを目的としたイベント	誰でもできるニュースポーツのイベント	託児サービスがあるイベント	スポーツイベントには参加してみたいと思わない	その他	無回答
全 体		787 100.0	347 44.1	200 25.4	110 14.0	74 9.4	65 8.3	25 3.2	91 11.6	34 4.3	14 1.8	160 20.3	24 3.0	75 9.5
性別年代別	男性 合計	337 100.0	141 41.8	54 16.0	22 6.5	27 8.0	30 8.9	16 4.7	43 12.8	18 5.3	3 0.9	73 21.7	13 3.9	36 10.7
	男性 10歳代	3 100.0	2 66.7	- -	- -	- -	- -	1 33.3	1 33.3	- -	- -	1 33.3	- -	- -
	男性 20歳代	19 100.0	6 31.6	6 31.6	1 5.3	- -	2 10.5	- -	2 10.5	- -	- -	7 36.8	- -	- -
	男性 30歳代	31 100.0	11 35.5	5 16.1	2 6.5	7 22.6	3 9.7	1 3.2	4 12.9	1 3.2	1 3.2	6 19.4	2 6.5	2 6.5
	男性 40歳代	55 100.0	25 45.5	7 12.7	6 10.9	15 27.3	10 18.2	5 9.1	6 10.9	3 5.5	2 3.6	12 21.8	1 1.8	1 1.8
	男性 50歳代	55 100.0	24 43.6	3 5.5	2 3.6	3 5.5	6 10.9	2 3.6	4 7.3	1 1.8	- -	15 27.3	2 3.6	4 7.3
	男性 60歳代	65 100.0	31 47.7	17 26.2	6 9.2	- -	7 10.8	5 7.7	5 7.7	2 3.1	- -	13 20.0	2 3.1	6 9.2
	男性 70歳代	72 100.0	29 40.3	11 15.3	4 5.6	1 1.4	1 1.4	1 1.4	13 18.1	7 9.7	- -	14 19.4	4 5.6	11 15.3
	男性 80歳以上	36 100.0	13 36.1	4 11.1	1 2.8	- -	1 2.8	1 2.8	7 19.4	4 11.1	- -	5 13.9	2 5.6	12 33.3
	女性 合計	434 100.0	198 45.6	141 32.5	85 19.6	46 10.6	34 7.8	9 2.1	47 10.8	15 3.5	11 2.5	85 19.6	10 2.3	36 8.3
	女性 10歳代	2 100.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	女性 20歳代	23 100.0	6 26.1	5 21.7	2 8.7	4 17.4	3 13.0	2 8.7	2 8.7	- -	- -	4 17.4	2 8.7	1 4.3
	女性 30歳代	50 100.0	19 38.0	17 34.0	12 24.0	19 38.0	2 4.0	1 2.0	2 4.0	1 2.0	5 10.0	14 28.0	1 2.0	- -
	女性 40歳代	73 100.0	31 42.5	25 34.2	18 24.7	14 19.2	12 16.4	3 4.1	10 13.7	2 2.7	5 6.8	20 27.4	- -	- -
	女性 50歳代	76 100.0	41 53.9	24 31.6	18 23.7	4 5.3	7 9.2	1 1.3	6 7.9	2 2.6	- -	17 22.4	2 2.6	3 3.9
	女性 60歳代	84 100.0	45 53.6	32 38.1	18 21.4	3 3.6	4 4.8	- -	9 10.7	6 7.1	- -	16 19.0	1 1.2	1 1.2
	女性 70歳代	81 100.0	42 51.9	29 35.8	13 16.0	2 2.5	3 3.7	1 1.2	9 11.1	4 4.9	1 1.2	11 13.6	1 1.2	14 17.3
	女性 80歳以上	45 100.0	13 28.9	8 17.8	3 6.7	- -	3 6.7	1 2.2	9 20.0	- -	- -	3 6.7	3 6.7	17 37.8

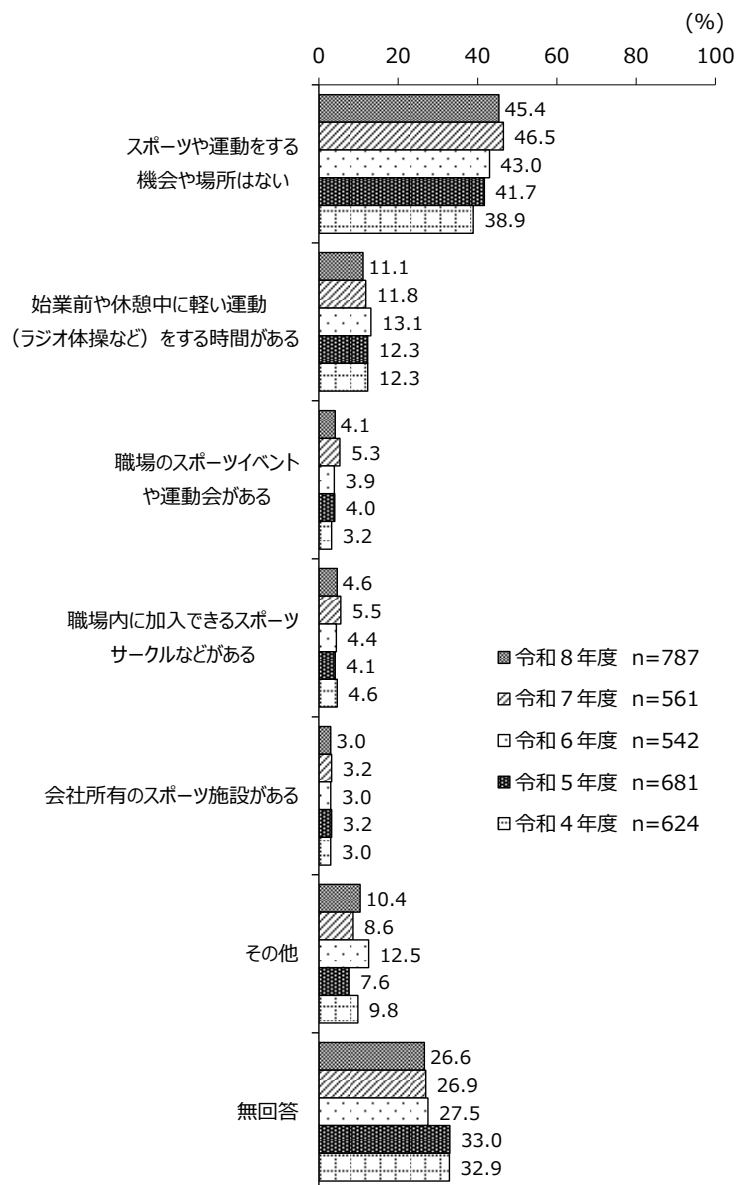
問 92 職場におけるスポーツや運動の環境はどのようなものですか（○は複数可）

「スポーツや運動をする機会や場所はない」の割合が 45.4%と最も高く、次いで「始業前や休憩中に軽い運動（ラジオ体操など）をする時間がある」の割合が 11.1%となっています。



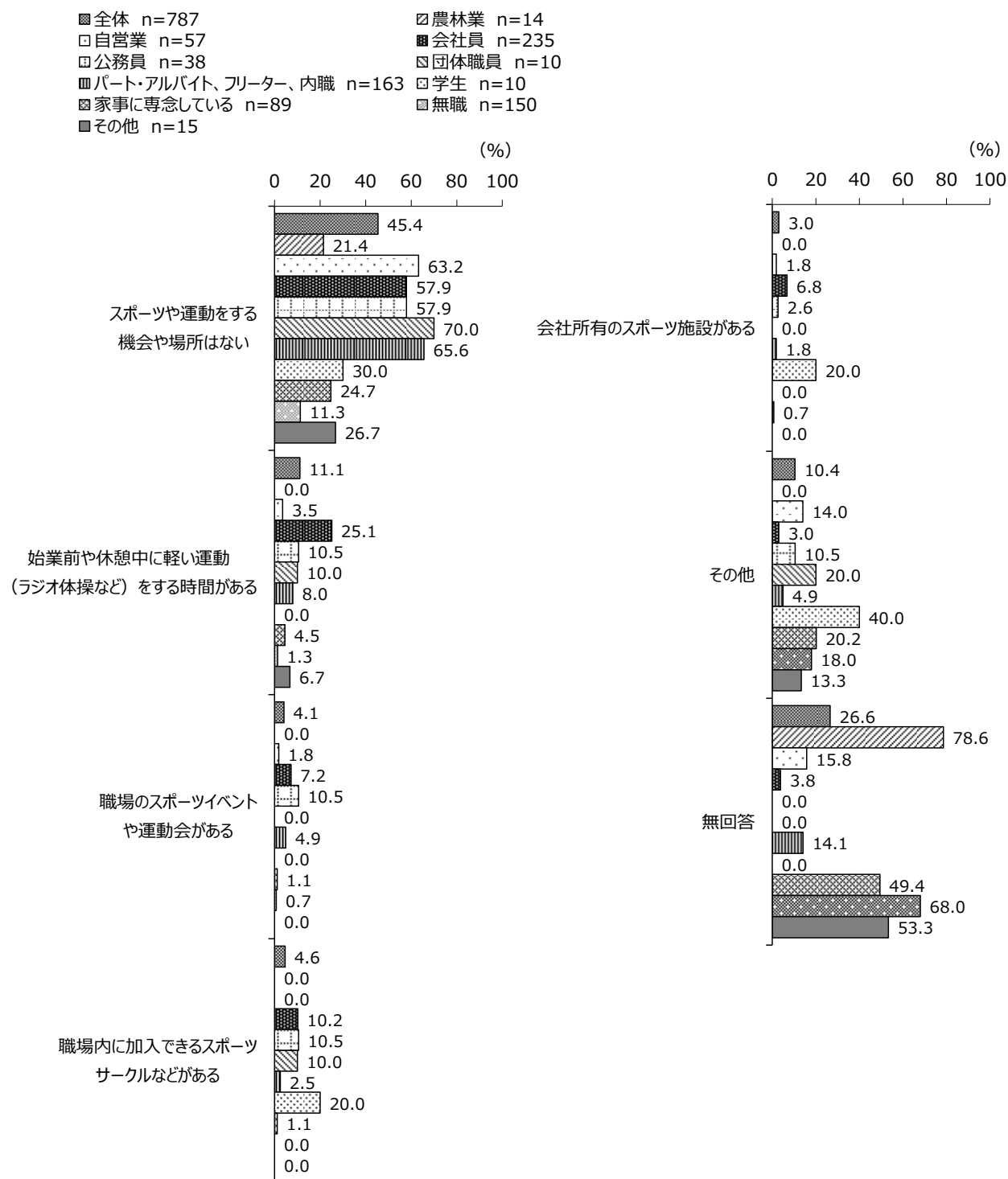
【経年比較】

いずれの調査も「スポーツや運動をする機会や場所はない」の割合が最も高くなっています。



【職業別】

多くの職業で「スポーツや運動をする機会や場所はない」の割合が高くなっています。



【性別年代別】

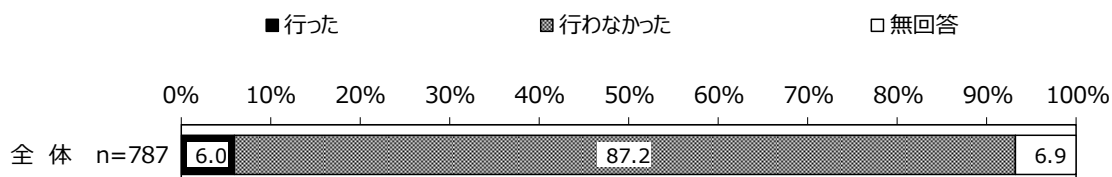
いずれも「スポーツや運動をする機会や場所はない」の割合が最も高くなっています。

(上段:件数 下段:%)

		合計	スポーツや運動をする機会や場所はない	始業前や休憩中に軽い運動(ラジオ体操など)をする時間がある	職場のスポーツイベントや運動会がある	職場内に入入できるスポーツサークルなどがある	会社所有のスポーツ施設がある	その他	無回答
全 体		787 100.0	357 45.4	87 11.1	32 4.1	36 4.6	24 3.0	82 10.4	209 26.6
性別年代別	男性 合計	337 100.0	147 43.6	55 16.3	14 4.2	24 7.1	14 4.2	32 9.5	79 23.4
	男性 10歳代	3 100.0	1 33.3	—	—	1 33.3	—	1 33.3	—
	男性 20歳代	19 100.0	8 42.1	7 36.8	—	3 15.8	3 15.8	1 5.3	—
	男性 30歳代	31 100.0	16 51.6	5 16.1	5 16.1	6 19.4	3 9.7	1 3.2	1 3.2
	男性 40歳代	55 100.0	29 52.7	19 34.5	3 5.5	8 14.5	4 7.3	3 5.5	2 3.6
	男性 50歳代	55 100.0	36 65.5	11 20.0	3 5.5	3 5.5	1 1.8	2 3.6	3 5.5
	男性 60歳代	65 100.0	35 53.8	9 13.8	2 3.1	3 4.6	3 4.6	7 10.8	8 12.3
	男性 70歳代	72 100.0	21 29.2	3 4.2	1 1.4	—	—	15 20.8	32 44.4
	男性 80歳以上	36 100.0	1 2.8	—	—	—	—	2 5.6	33 91.7
	女性 合計	434 100.0	203 46.8	30 6.9	18 4.1	12 2.8	9 2.1	49 11.3	125 28.8
	女性 10歳代	2 100.0	1 50.0	—	—	—	—	1 50.0	—
	女性 20歳代	23 100.0	14 60.9	2 8.7	2 8.7	3 13.0	1 4.3	3 13.0	1 4.3
	女性 30歳代	50 100.0	32 64.0	4 8.0	4 8.0	4 8.0	4 8.0	3 6.0	2 4.0
	女性 40歳代	73 100.0	50 68.5	6 8.2	5 6.8	1 1.4	1 1.4	10 13.7	2 2.7
	女性 50歳代	76 100.0	47 61.8	9 11.8	3 3.9	1 1.3	3 3.9	5 6.6	12 15.8
	女性 60歳代	84 100.0	40 47.6	6 7.1	4 4.8	2 2.4	—	11 13.1	21 25.0
	女性 70歳代	81 100.0	13 16.0	2 2.5	—	1 1.2	—	12 14.8	53 65.4
	女性 80歳以上	45 100.0	6 13.3	1 2.2	—	—	—	4 8.9	34 75.6

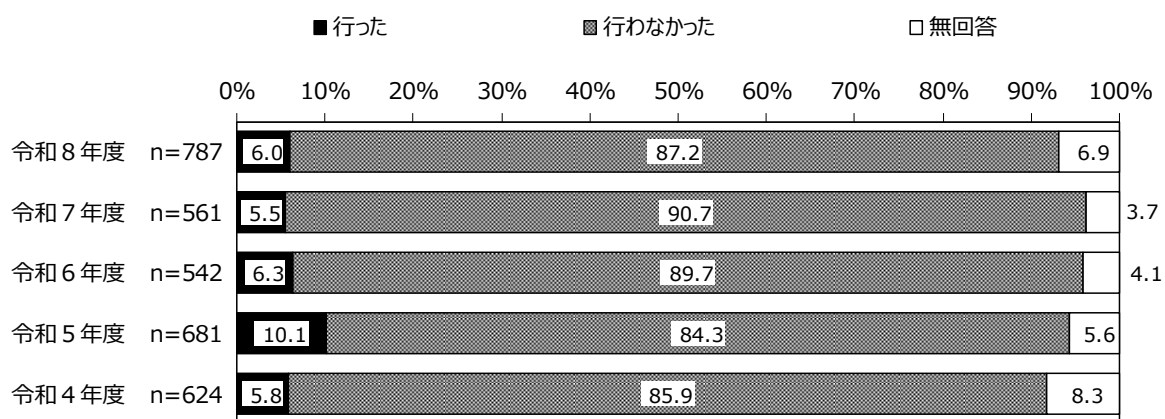
問 93 この1年間にスポーツや運動に関するボランティア活動（スポーツ指導やイベントへの協力など）を行いましたか（○は1つ）

「行った」の割合が6.0%、「行わなかった」の割合が87.2%となっています。



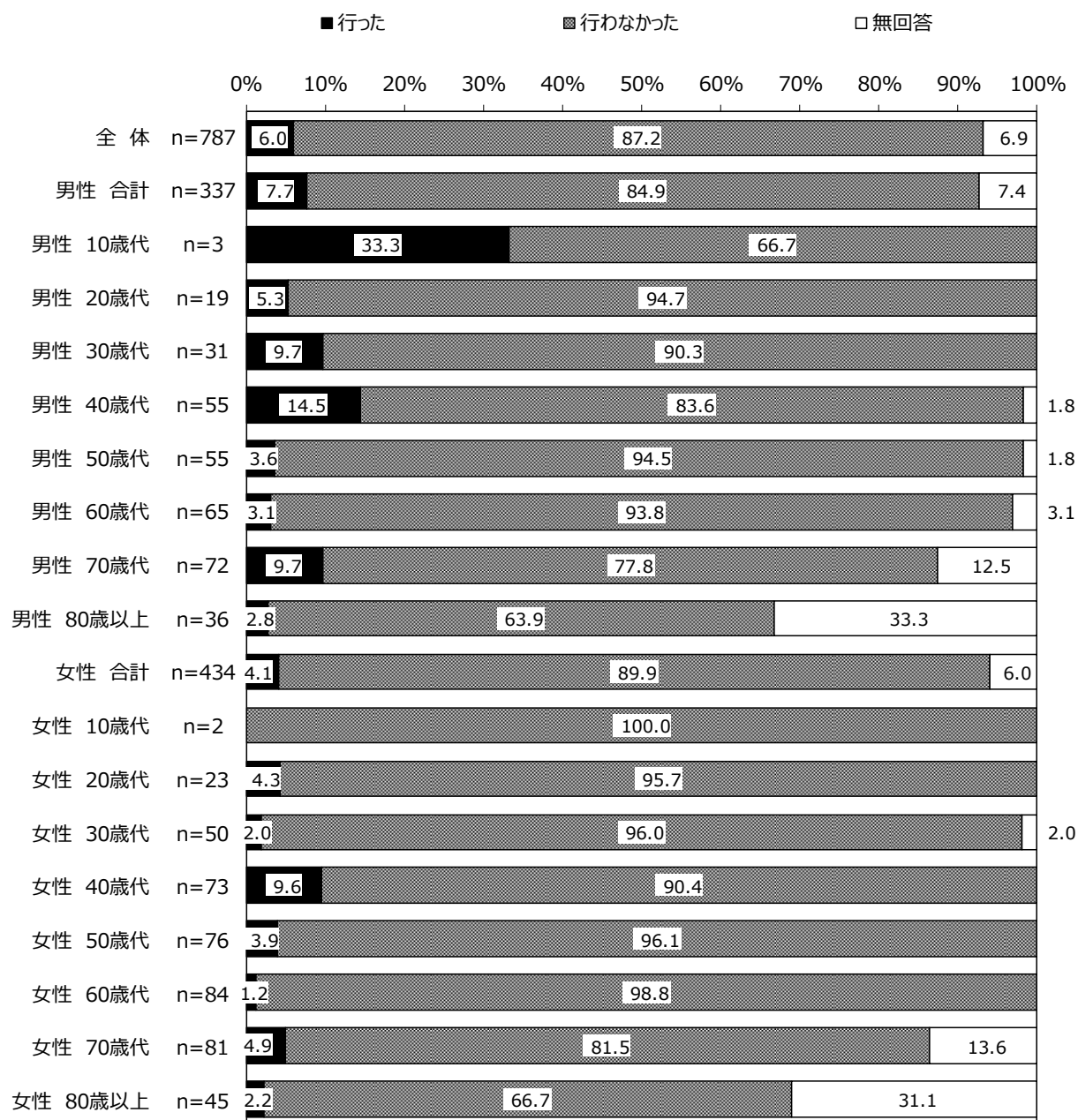
【経年比較】

いずれの調査も「行わなかった」の割合が最も高くなっています。



【性別年代別】

いずれも「行わなかった」の割合が最も高くなっています。

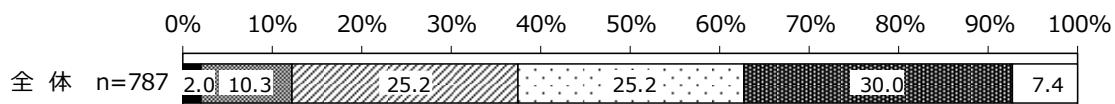


問 94 今後、スポーツや運動に関するボランティア活動（スポーツ指導やイベントへの協力など）を行いたいと思いますか（○は1つ）

「わからない」の割合が30.0%と最も高く、次いで「あまり行いたくない」と「まったく行いたくない」の割合が同率で25.2%となっています。

「ぜひ行いたい」と「できれば行いたい」を合わせた割合は12.3%となっています。

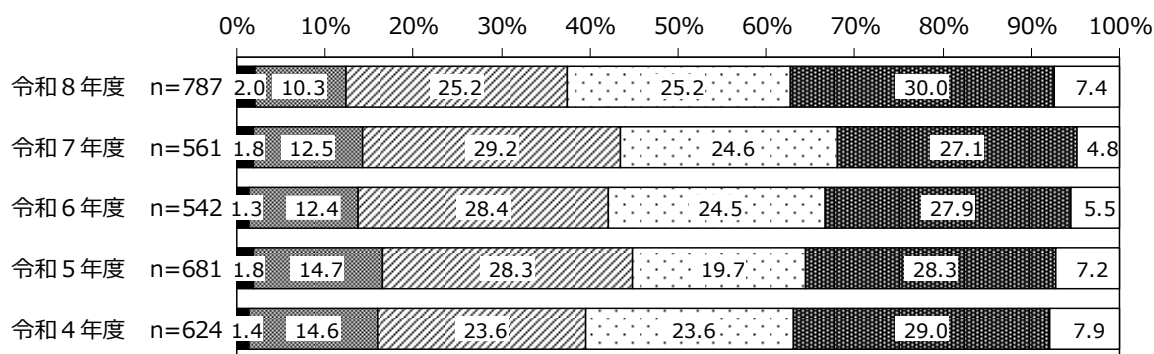
■ぜひ行いたい ■できれば行いたい ▨あまり行いたくない □まったく行いたくない ■わからない □無回答



【経年比較】

いずれの調査も「ぜひ行いたい」と「できれば行いたい」を合わせた割合が1割となっています。

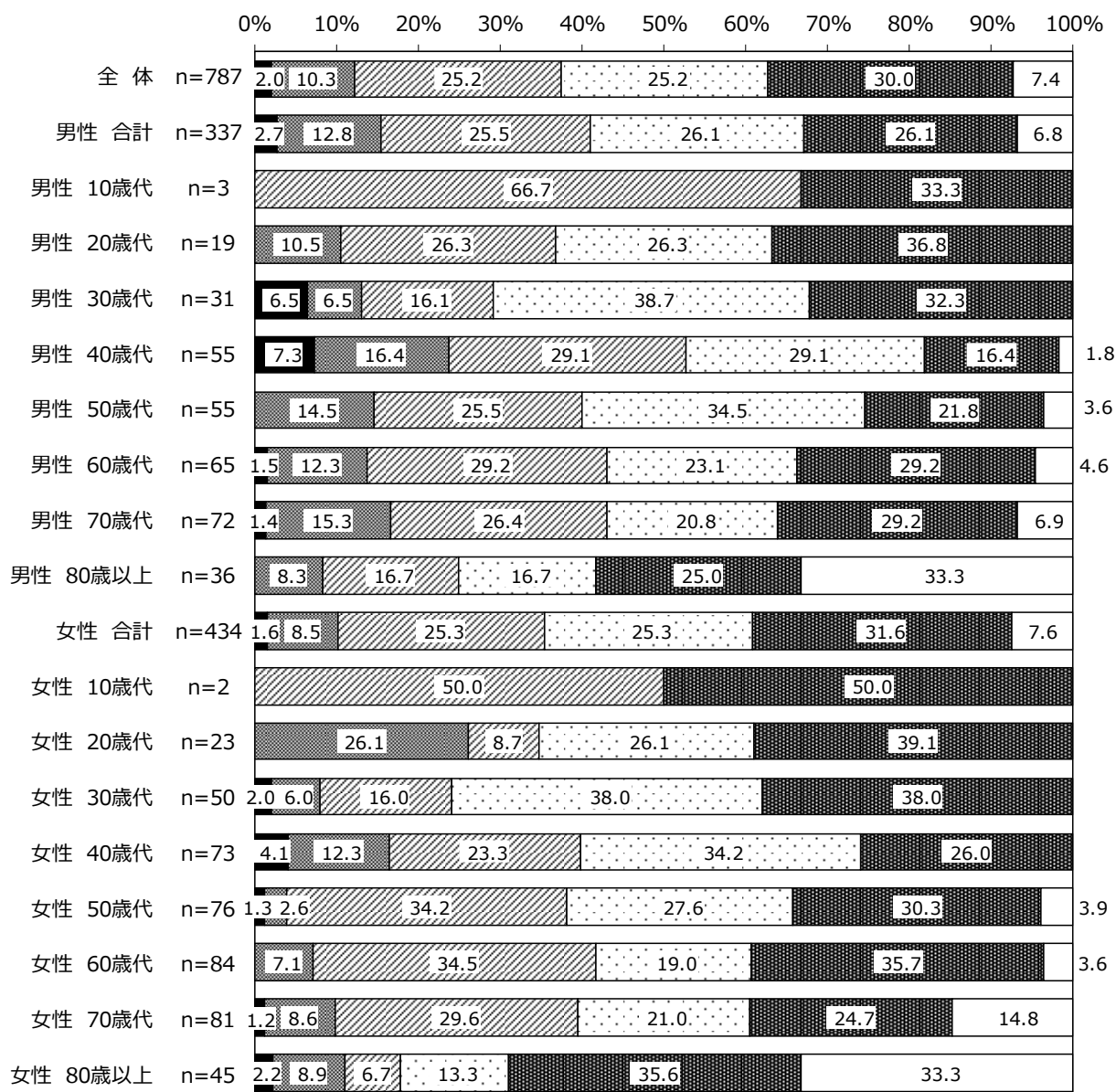
■ぜひ行いたい ■できれば行いたい ▨あまり行いたくない □まったく行いたくない ■わからない □無回答



【性別年代別】

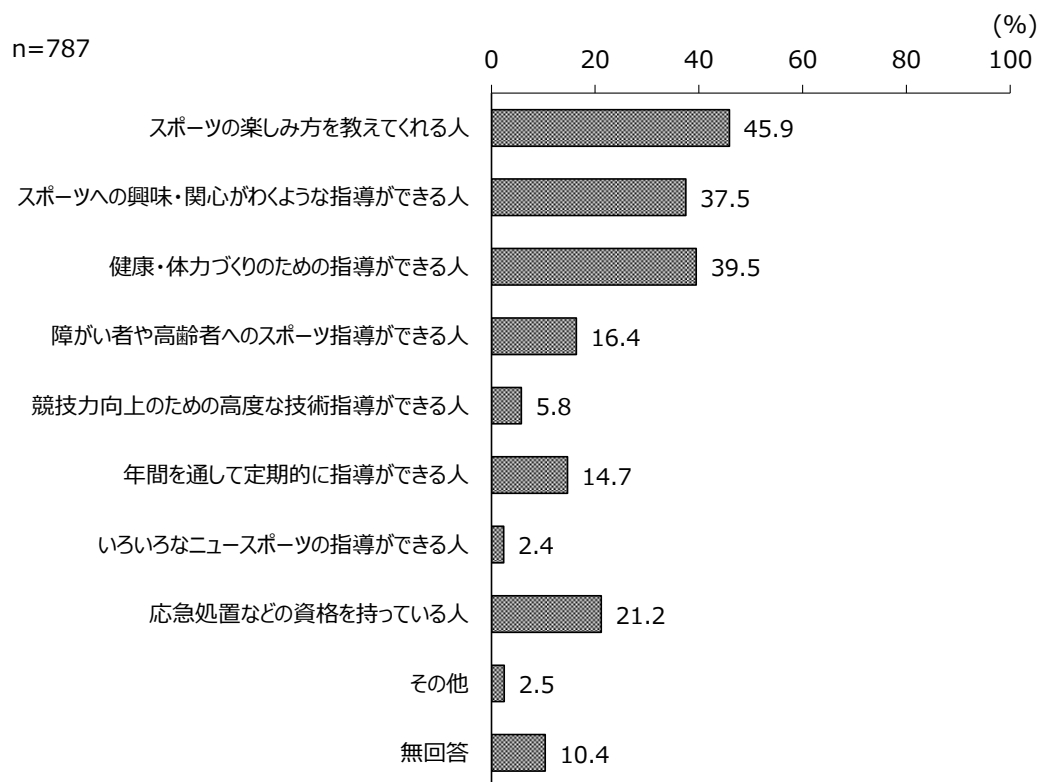
「ぜひ行いたい」と「できれば行いたい」を合わせた割合は、20 歳代の女性が 26.1%で最も高くなっています。

■ぜひ行いたい ■できれば行いたい □あまり行いたくない □まったく行いたくない ■わからない □無回答



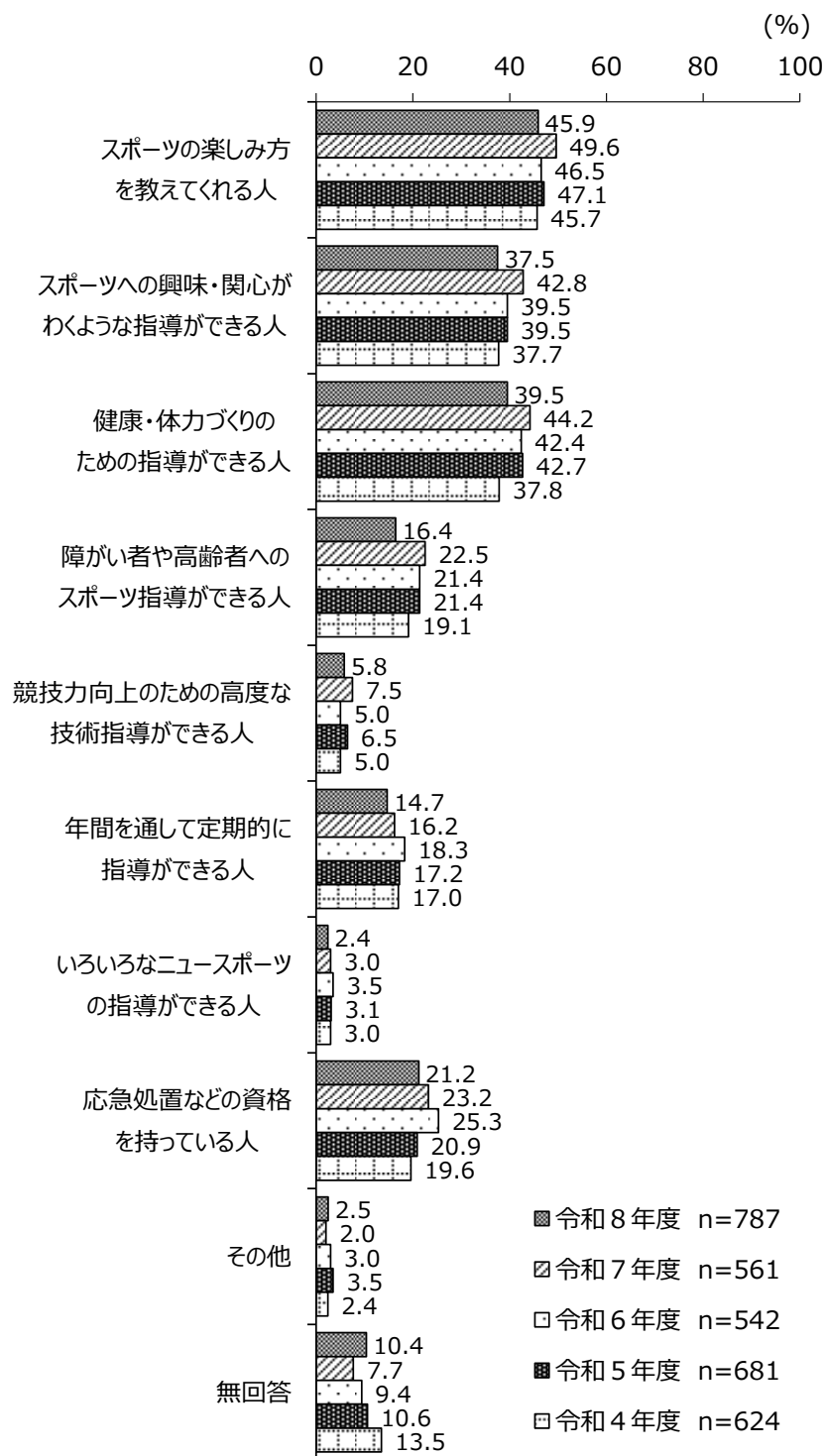
問 95 スポーツや運動を行うにあたってどのようなスポーツ指導者が必要だと思いますか（○は複数可）

「スポーツの楽しみ方を教えてくれる人」の割合が 45.9%と最も高く、次いで「健康・体力づくりのための指導ができる人」の割合が 39.5%、「スポーツへの興味・関心がわくような指導ができる人」の割合が 37.5%となっています。



【経年比較】

いずれの調査も「スポーツの楽しみ方を教えてくれる人」の割合が最も高くなっています。



【性別年代別】

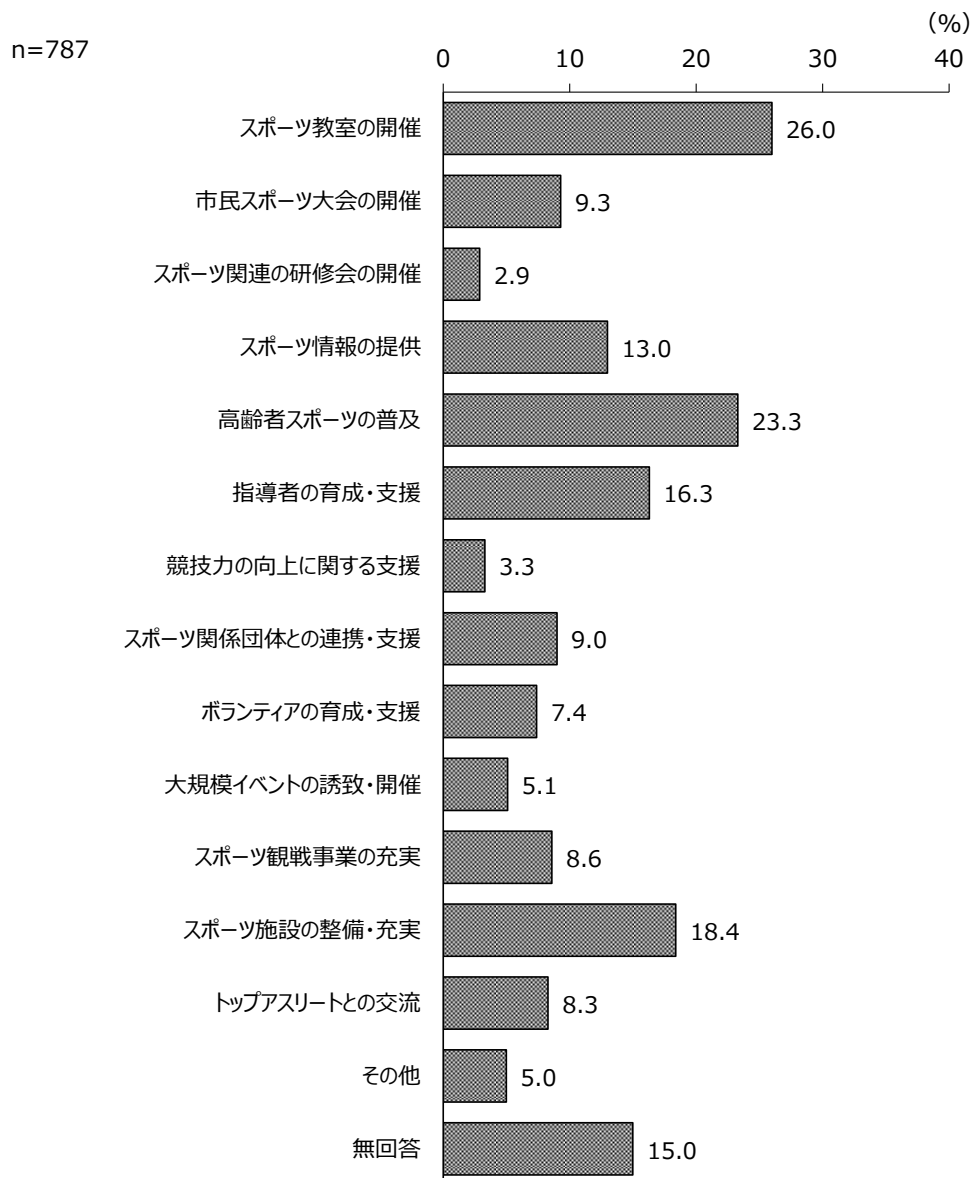
男女別にみると、男女ともに「スポーツの楽しみ方を教えてくれる人」の割合が最も高く、それぞれ46.9%、44.7%となっています。

(上段:件数 下段:%)

		合計	スポーツの楽しみ方を教えてくれる人	スポーツへの興味・関心がわくような指導ができる人	健康・体力づくりのための指導ができる人	障がい者や高齢者へのスポーツ指導ができる人	競技力向上のための高度な技術指導ができる人	年間を通して定期的に指導ができる人	いろいろなニュースポーツの指導ができる人	応急処置などの資格を持っている人	その他	無回答
全 体		787 100.0	361 45.9	295 37.5	311 39.5	129 16.4	46 5.8	116 14.7	19 2.4	167 21.2	20 2.5	82 10.4
性別年代別	男性 合計	337 100.0	158 46.9	120 35.6	126 37.4	53 15.7	22 6.5	44 13.1	11 3.3	66 19.6	10 3.0	33 9.8
	男性 10歳代	3 100.0	2 66.7	1 33.3	1 33.3	2 66.7	1 33.3	- -	- -	1 33.3	- -	- -
	男性 20歳代	19 100.0	12 63.2	10 52.6	6 31.6	1 5.3	2 10.5	4 21.1	- -	3 15.8	- -	- -
	男性 30歳代	31 100.0	18 58.1	17 54.8	14 45.2	1 3.2	1 3.2	3 9.7	- -	6 19.4	- -	1 3.2
	男性 40歳代	55 100.0	35 63.6	29 52.7	21 38.2	8 14.5	7 12.7	10 18.2	3 5.5	11 20.0	2 3.6	1 1.8
	男性 50歳代	55 100.0	25 45.5	22 40.0	17 30.9	8 14.5	3 5.5	6 10.9	1 1.8	13 23.6	1 1.8	4 7.3
	男性 60歳代	65 100.0	27 41.5	23 35.4	25 38.5	9 13.8	6 9.2	8 12.3	5 7.7	15 23.1	3 4.6	4 6.2
	男性 70歳代	72 100.0	29 40.3	12 16.7	29 40.3	15 20.8	1 1.4	9 12.5	2 2.8	15 20.8	2 2.8	12 16.7
	男性 80歳以上	36 100.0	9 25.0	6 16.7	12 33.3	9 25.0	1 2.8	3 8.3	- -	2 5.6	2 5.6	11 30.6
	女性 合計	434 100.0	194 44.7	169 38.9	183 42.2	75 17.3	22 5.1	69 15.9	8 1.8	99 22.8	10 2.3	46 10.6
	女性 10歳代	2 100.0	1 50.0	- -	1 50.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	女性 20歳代	23 100.0	14 60.9	8 34.8	5 21.7	1 4.3	- -	3 13.0	- -	5 21.7	- -	1 4.3
	女性 30歳代	50 100.0	29 58.0	29 58.0	21 42.0	6 12.0	7 14.0	10 20.0	2 4.0	19 38.0	2 4.0	- -
	女性 40歳代	73 100.0	43 58.9	36 49.3	22 30.1	13 17.8	7 9.6	22 30.1	- -	18 24.7	2 2.7	- -
	女性 50歳代	76 100.0	35 46.1	35 46.1	39 51.3	9 11.8	4 5.3	12 15.8	2 2.6	27 35.5	2 2.6	5 6.6
	女性 60歳代	84 100.0	29 34.5	37 44.0	44 52.4	15 17.9	3 3.6	13 15.5	1 1.2	15 17.9	2 2.4	8 9.5
	女性 70歳代	81 100.0	27 33.3	19 23.5	33 40.7	23 28.4	- -	4 4.9	1 1.2	11 13.6	2 2.5	18 22.2
	女性 80歳以上	45 100.0	16 35.6	5 11.1	18 40.0	8 17.8	1 2.2	5 11.1	2 4.4	4 8.9	- -	14 31.1

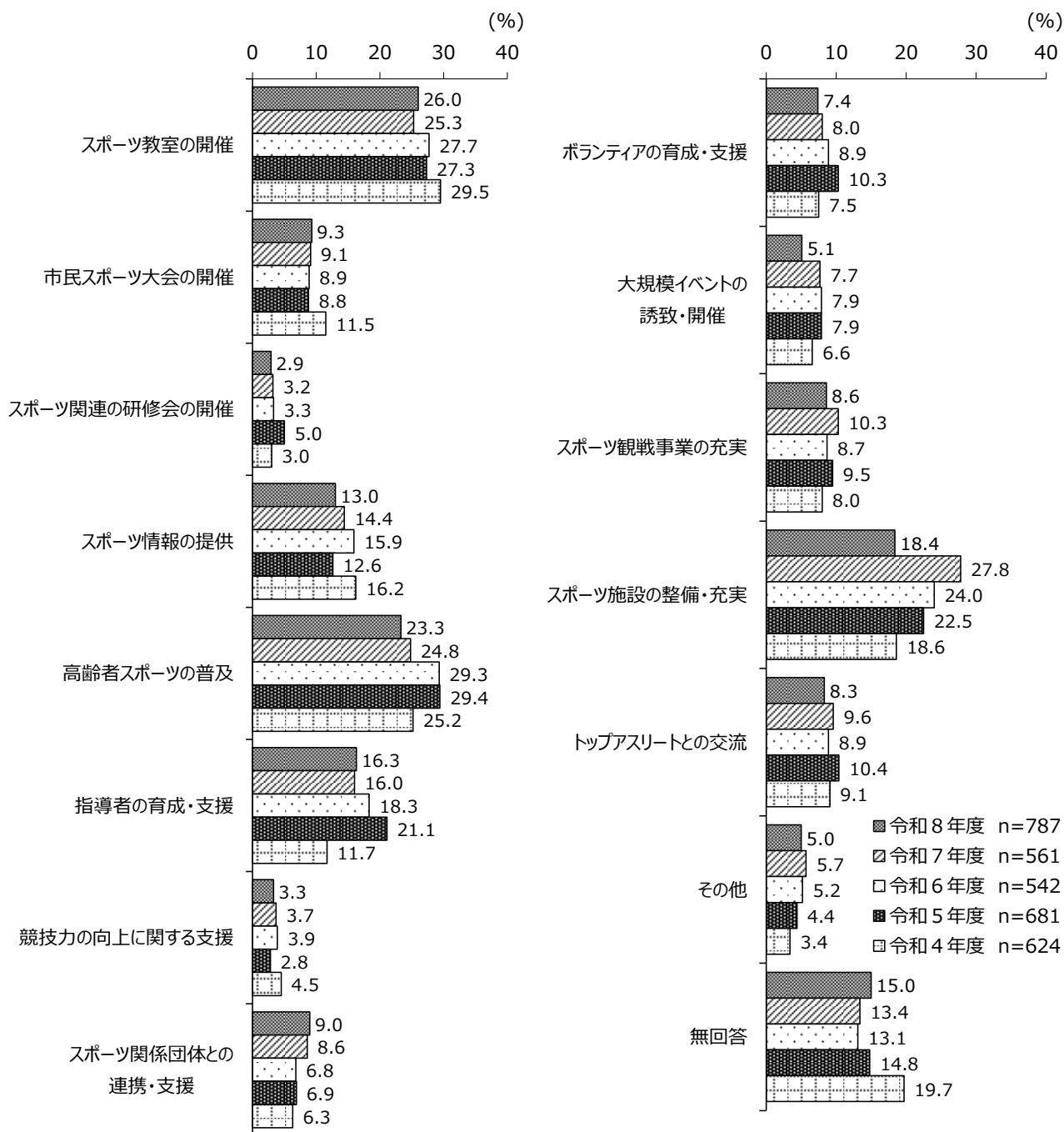
問 96 スポーツや運動を振興させるため、市はどのようなことに力を入れるべきだと思いますか
(○は複数可)

「スポーツ教室の開催」の割合が 26.0%と最も高く、次いで「高齢者スポーツの普及」の割合が 23.3%、「スポーツ施設の整備・充実」の割合が 18.4%となっています。



【経年比較】

令和7年度と比較すると、「スポーツ施設の整備・充実」が9.4ポイント低下しています。



【性別年代別】

男女別にみると、男性は「高齢者スポーツの普及」が23.4%、女性は「スポーツ教室の開催」が30.4%で最も高くなっています。

(上段:件数 下段:%)

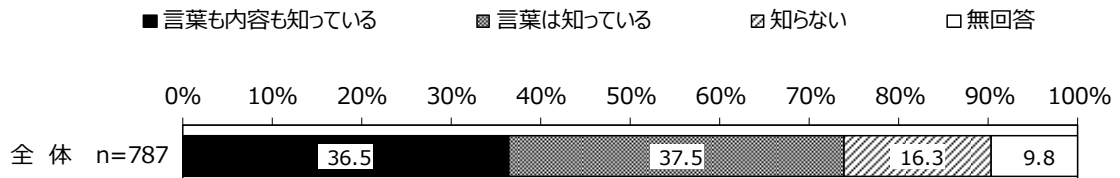
		合計	スポーツ教室の開催	市民スポーツ大会の開催	スポーツ関連の研修会の開催	スポーツ情報の提供	高齢者スポーツの普及	指導者の育成・支援	競技力の向上に関する支援	スポーツ関係団体との連携・支援	ボランティアの育成・支援	大規模イベントの誘致・開催	スポーツ観戦事業の充実	スポーツ施設の整備・充実	トップアスリートとの交流	その他	無回答
全 体		787 100.0	205 26.0	73 9.3	23 2.9	102 13.0	183 23.3	128 16.3	26 3.3	71 9.0	58 7.4	40 5.1	68 8.6	145 18.4	65 8.3	39 5.0	118 15.0
性別年代別	男性 合計	337 100.0	65 19.3	43 12.8	17 5.0	40 11.9	79 23.4	60 17.8	14 4.2	36 10.7	20 5.9	20 5.9	37 11.0	62 18.4	28 8.3	12 3.6	44 13.1
	男性 10歳代	3 100.0	1 33.3	-	-	-	1 33.3	-	-	-	-	-	-	-	1 33.3	-	-
	男性 20歳代	19 100.0	4 21.1	3 15.8	1 5.3	2 10.5	1 5.3	2 10.5	2 10.5	5 26.3	-	1 5.3	3 15.8	7 36.8	4 21.1	1 5.3	-
	男性 30歳代	31 100.0	11 35.5	6 19.4	3 9.7	3 9.7	-	6 19.4	-	3 9.7	2 6.5	4 12.9	3 9.7	6 19.4	3 9.7	1 3.2	1 3.2
	男性 40歳代	55 100.0	16 29.1	11 20.0	3 5.5	12 21.8	7 12.7	10 18.2	4 7.3	10 18.2	5 9.1	6 10.9	7 12.7	14 25.5	8 14.5	2 3.6	2 3.6
	男性 50歳代	55 100.0	10 18.2	10 18.2	1 1.8	10 18.2	9 16.4	12 21.8	3 5.5	7 12.7	2 3.6	2 3.6	6 10.9	10 18.2	4 7.3	1 1.8	5 9.1
	男性 60歳代	65 100.0	7 10.8	2 3.1	4 6.2	7 10.8	14 21.5	13 20.0	4 6.2	5 7.7	6 9.2	1 1.5	11 16.9	10 15.4	5 7.7	3 4.6	10 15.4
	男性 70歳代	72 100.0	9 12.5	6 8.3	5 6.9	5 6.9	27 37.5	13 18.1	1 1.4	4 5.6	3 4.2	5 6.9	6 8.3	11 15.3	2 2.8	2 2.8	13 18.1
	男性 80歳以上	36 100.0	6 16.7	4 11.1	-	1 2.8	19 52.8	3 8.3	-	2 5.6	2 5.6	1 2.8	1 2.8	4 11.1	1 2.8	2 5.6	13 36.1
	女性 合計	434 100.0	132 30.4	28 6.5	6 1.4	62 14.3	104 24.0	67 15.4	10 2.3	34 7.8	36 8.3	19 4.4	31 7.1	80 18.4	34 7.8	26 6.0	71 16.4
	女性 10歳代	2 100.0	1 50.0	-	-	1 50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女性 20歳代	23 100.0	5 21.7	4 17.4	-	2 8.7	4 17.4	2 8.7	1 4.3	-	2 8.7	3 13.0	1 4.3	8 34.8	2 8.7	2 8.7	1 4.3
	女性 30歳代	50 100.0	19 38.0	7 14.0	1 2.0	12 24.0	3 6.0	6 12.0	1 2.0	2 4.0	1 2.0	3 6.0	5 10.0	12 24.0	6 12.0	4 8.0	1 2.0
	女性 40歳代	73 100.0	35 47.9	6 8.2	-	10 13.7	14 19.2	13 17.8	3 4.1	18 24.7	4 5.5	5 6.8	10 13.7	17 23.3	11 15.1	5 6.8	1 1.4
	女性 50歳代	76 100.0	25 32.9	2 2.6	1 1.3	12 15.8	11 14.5	10 13.2	1 1.3	6 7.9	12 15.8	4 5.3	7 9.2	15 19.7	4 5.3	7 9.2	8 10.5
	女性 60歳代	84 100.0	23 27.4	1 1.2	3 3.6	16 19.0	27 32.1	22 26.2	1 1.2	5 6.0	9 10.7	2 2.4	6 7.1	15 17.9	6 7.1	3 3.6	11 13.1
	女性 70歳代	81 100.0	17 21.0	6 7.4	-	6 7.4	31 38.3	9 11.1	-	1 1.2	7 8.6	1 1.2	1 1.2	10 12.3	2 2.5	4 4.9	30 37.0
	女性 80歳以上	45 100.0	7 15.6	2 4.4	1 2.2	3 6.7	14 31.1	5 11.1	3 6.7	2 4.4	1 2.2	1 2.2	1 2.2	3 6.7	3 6.7	1 2.2	19 42.2

(21) S D G s について（環境課）

問 97 「S D G s（持続可能な開発目標）」について、どの程度知っていますか（○は1つ）

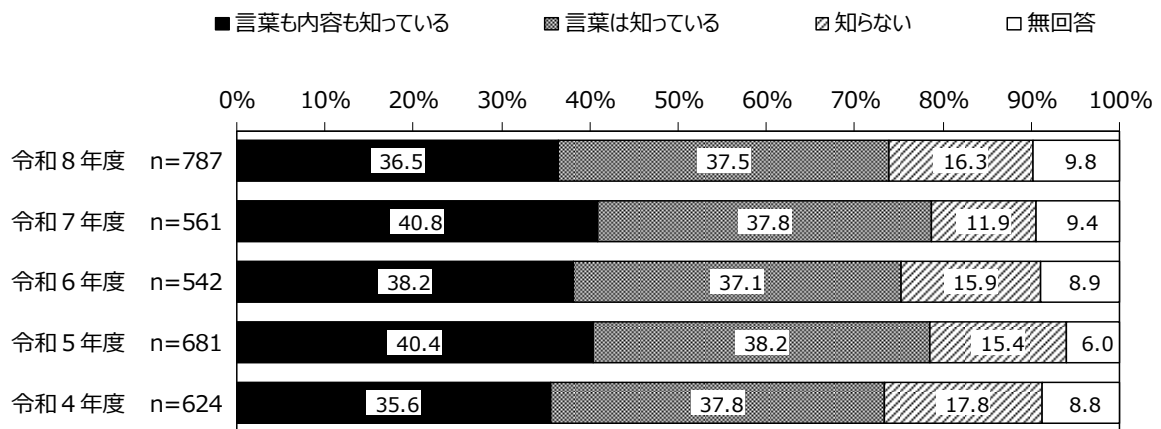
「言葉は知っている」の割合が 37.5%と最も高く、次いで「言葉も内容も知っている」の割合が 36.5%、「知らない」の割合が 16.3%となっています。

「言葉も内容も知っている」と「言葉は知っている」を合わせた割合は 74.0%となっています。



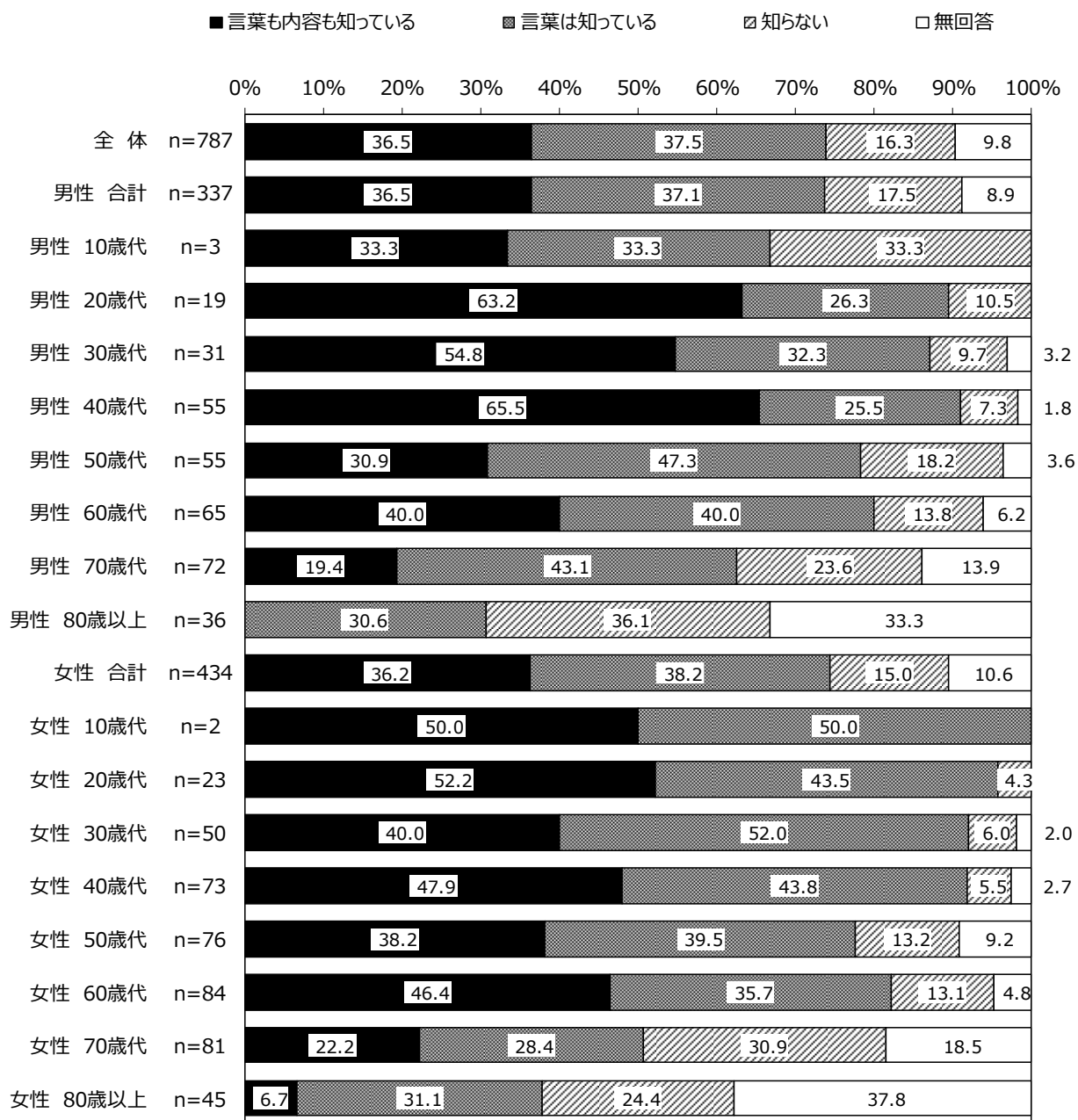
【経年比較】

いずれの調査も「言葉も内容も知っている」と「言葉は知っている」を合わせた割合は7割を超えています。



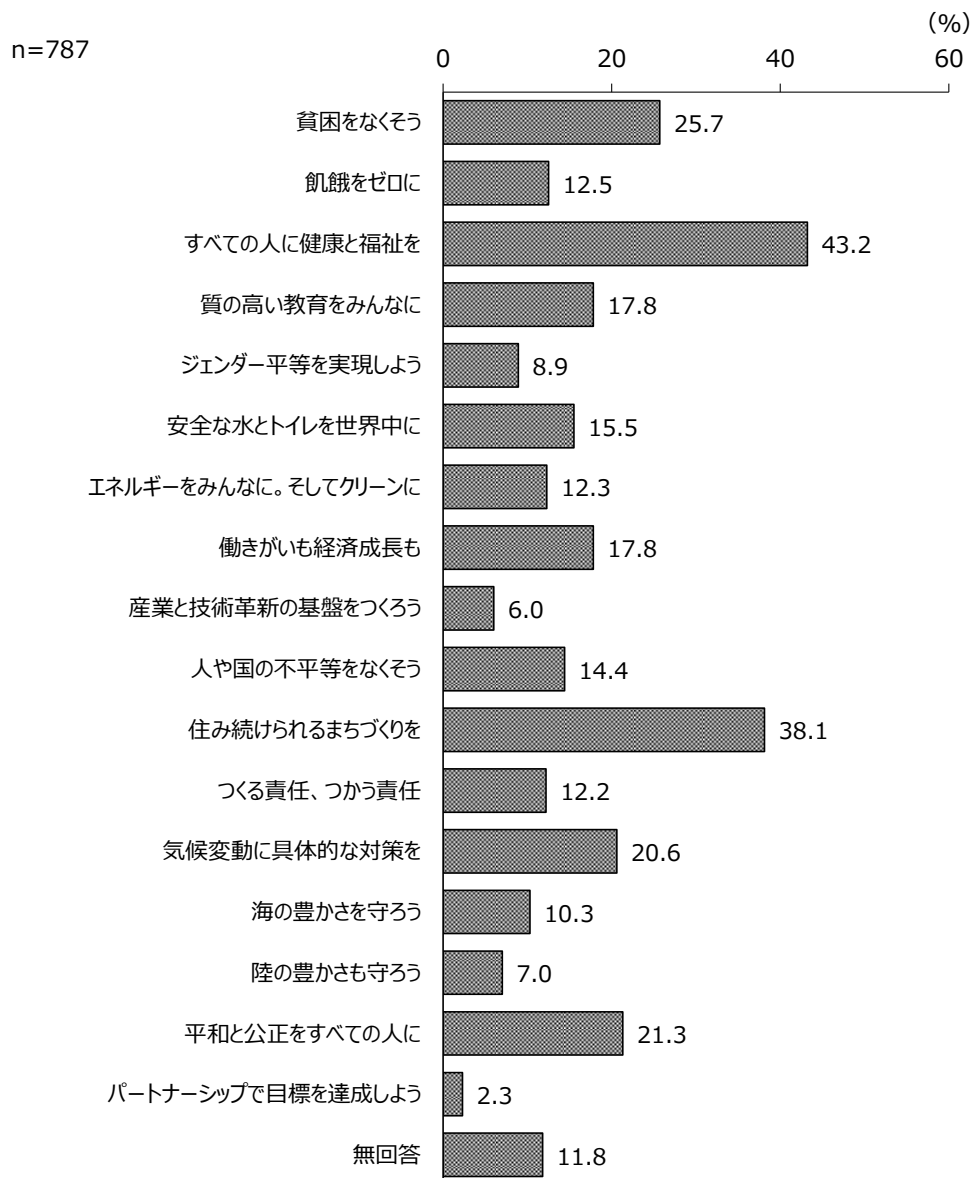
【性別年代別】

「言葉も内容も知っている」の割合は、70 歳代以上で 2 割以下となっています。



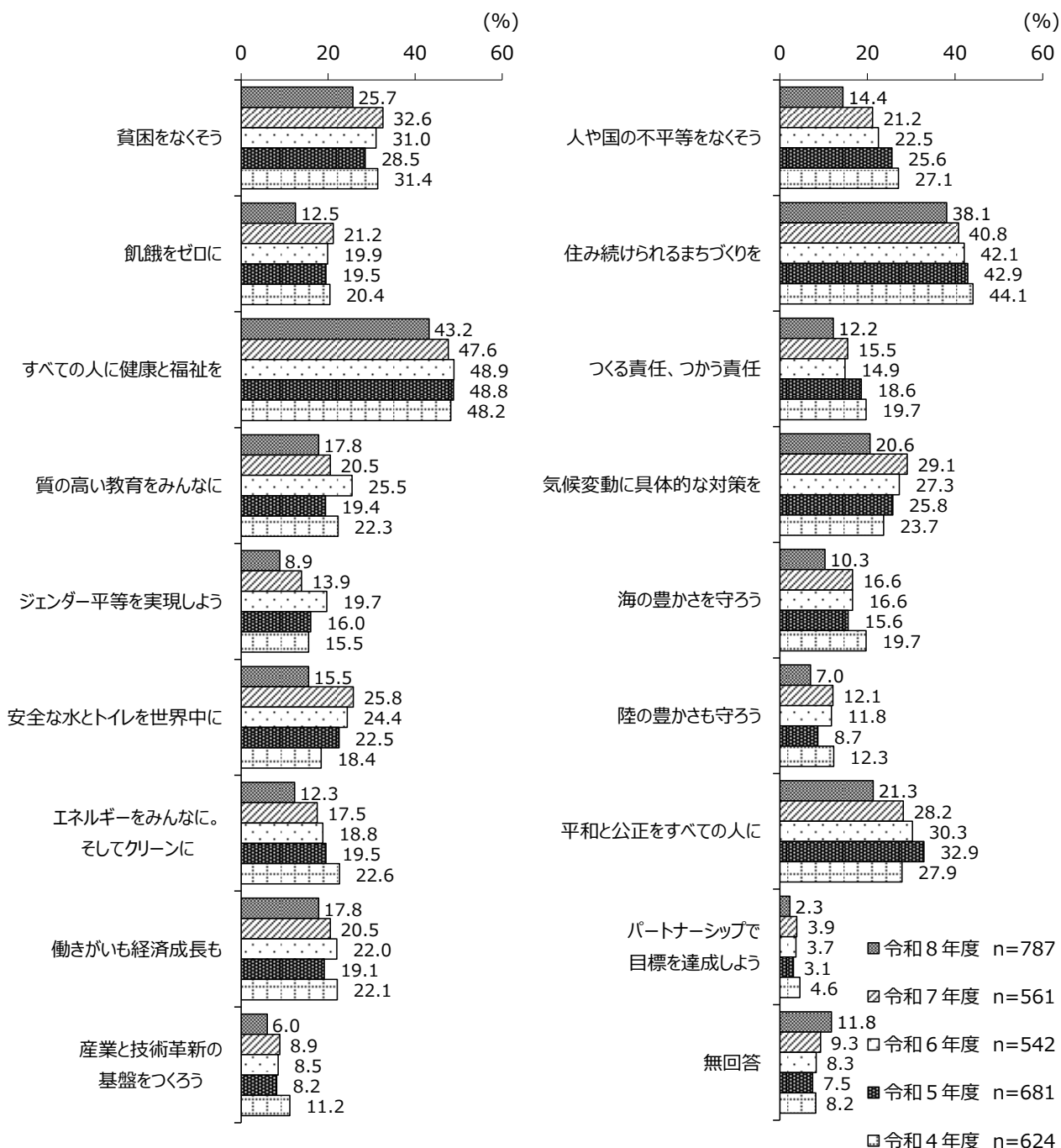
問 98 次の「SDGs 17の目標」の中で、関心のあるものに○をつけてください
(○は複数可)

「すべての人に健康と福祉を」の割合が 43.2%と最も高く、次いで「住み続けられるまちづくりを」の割合が 38.1%、「貧困をなくそう」の割合が 25.7%となっています。



【経年比較】

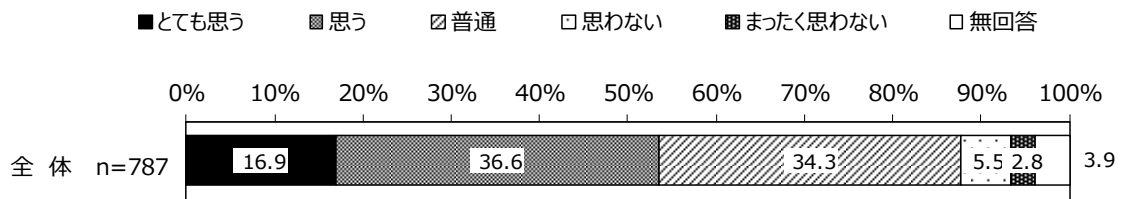
いずれの調査も「すべての人に健康と福祉を」の割合が最も高くなっています。



(22) ごみについて（環境課）

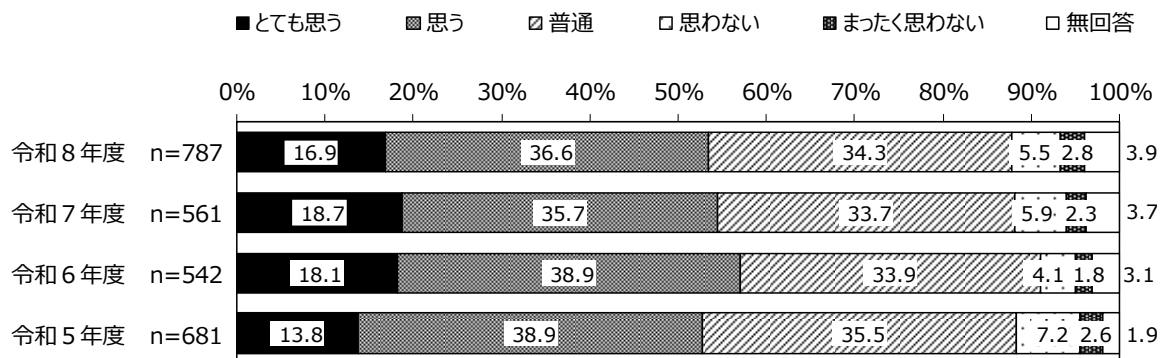
問 99 あなたにとってごみ集積所は使いやすいと思いますか（○は1つ）

「思う」の割合が 36.6%と最も高く、次いで「普通」の割合が 34.3%となっています。
「とても思う」と「思う」を合わせた割合は 53.5%となっています。



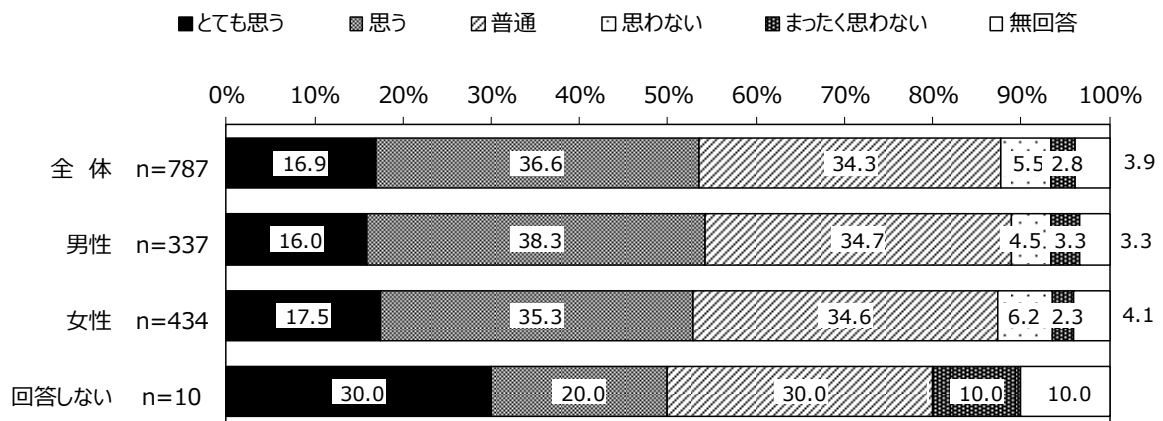
【経年比較】

いずれの調査も「とても思う」と「思う」を合わせた割合は5割を超えています。



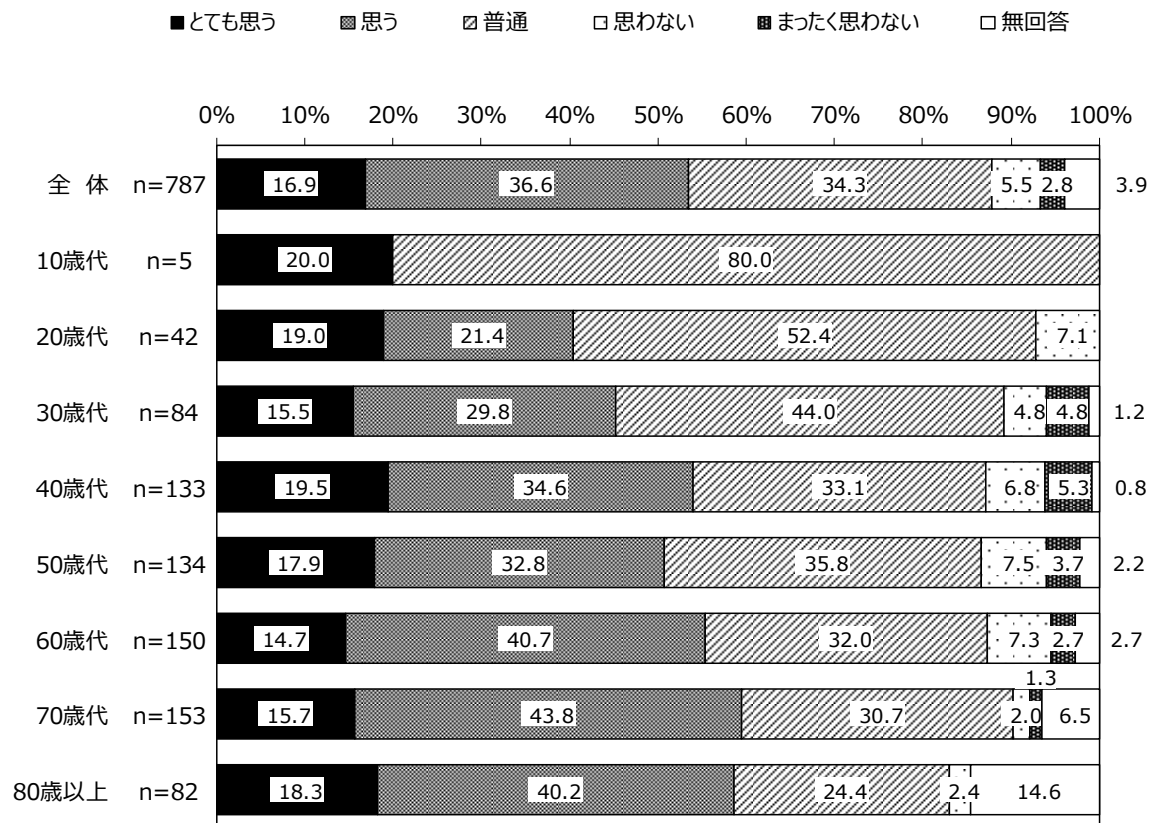
【性別】

「とても思う」と「思う」を合わせた割合は、男女ともに5割を超えています。



【年代別】

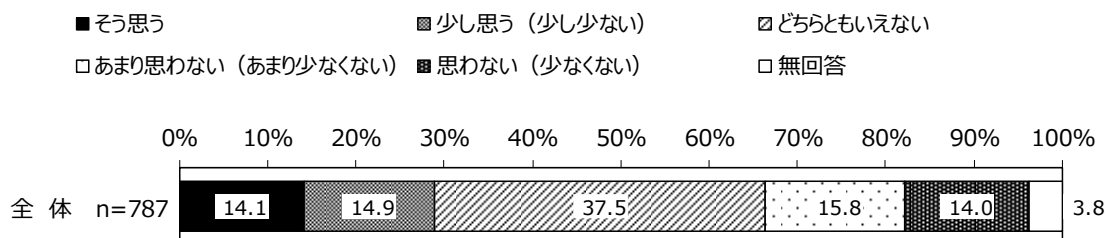
「とても思う」と「思う」を合わせた割合は、40歳代以上で5割を超えています。



問 100 美濃加茂市のごみの分別区分は少ないと思いますか（○は1つ）

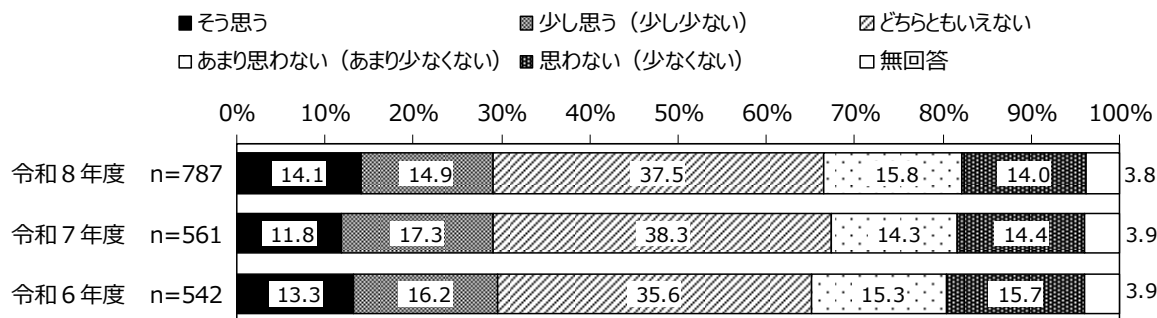
「どちらともいえない」の割合が 37.5%と最も高く、次いで「あまり思わない（あまり少ない）」の割合が 15.8%、「少し思う（少し少ない）」の割合が 14.9%となっています。

「そう思う」と「少し思う（少し少ない）」を合わせた割合は 29.0%となっています。



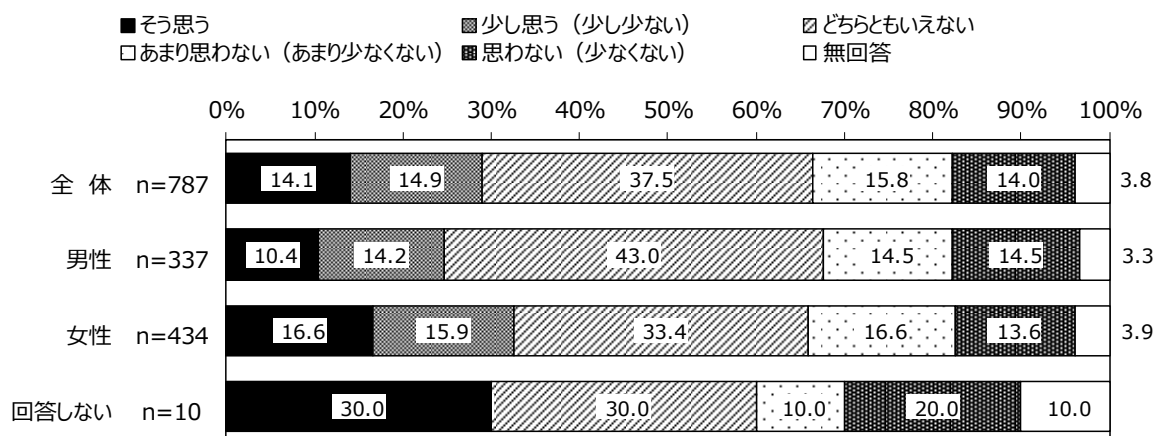
【経年比較】

令和7年度と比較すると、「そう思う」と「少し思う（少し少ない）」を合わせた割合は概ね横ばいとなっています。



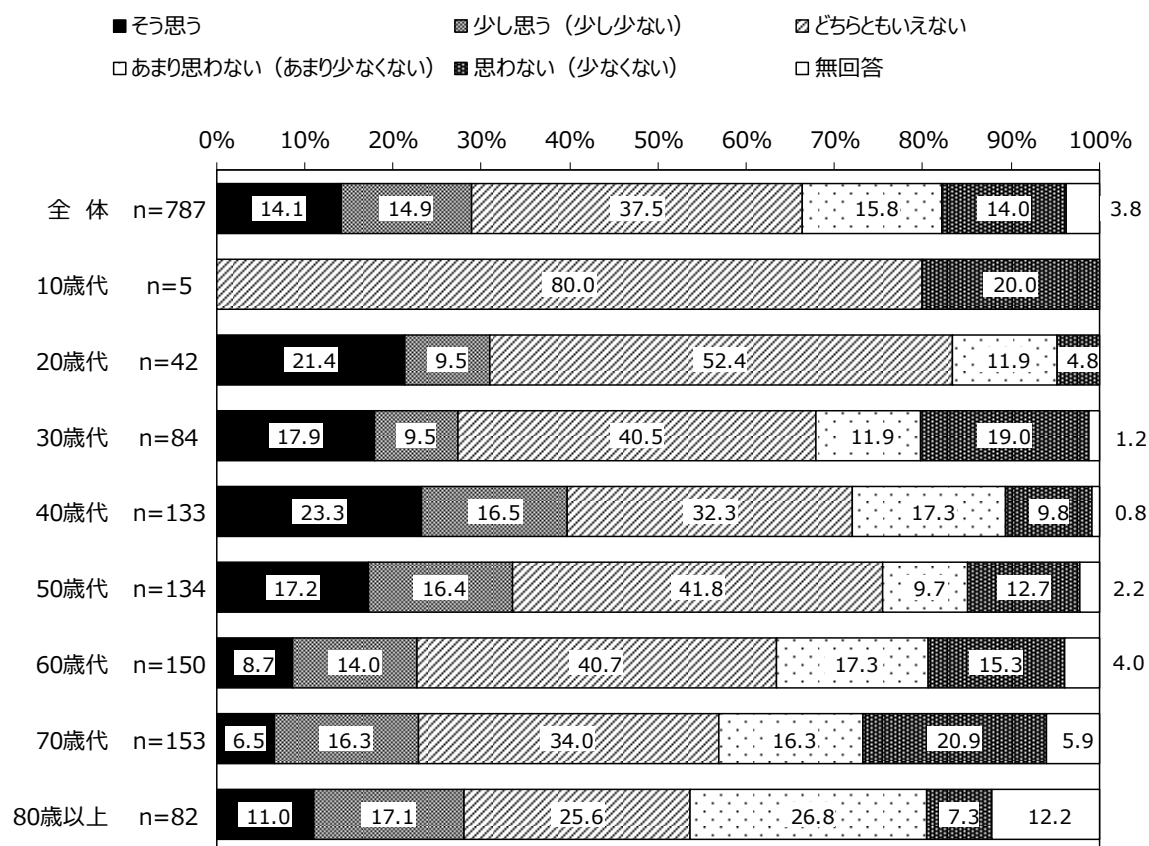
【性別】

「そう思う」と「少し思う（少し少ない）」を合わせた割合は、男性が 24.6%、女性が 32.5%と、女性が 7.9 ポイント上回っています。



【年代別】

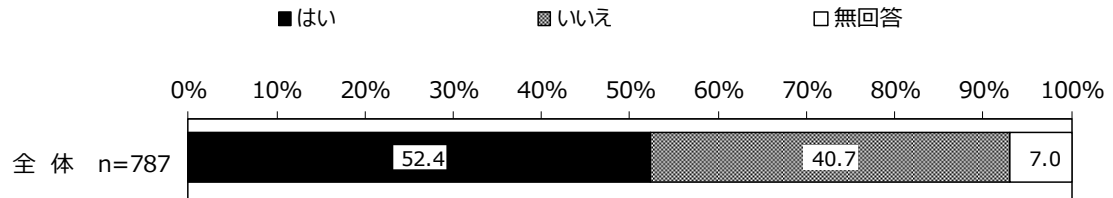
「そう思う」と「少し思う（少し少ない）」を合わせた割合は、40歳代が39.8%で最も高くなっています。



(23) 防災について（防災安全課）

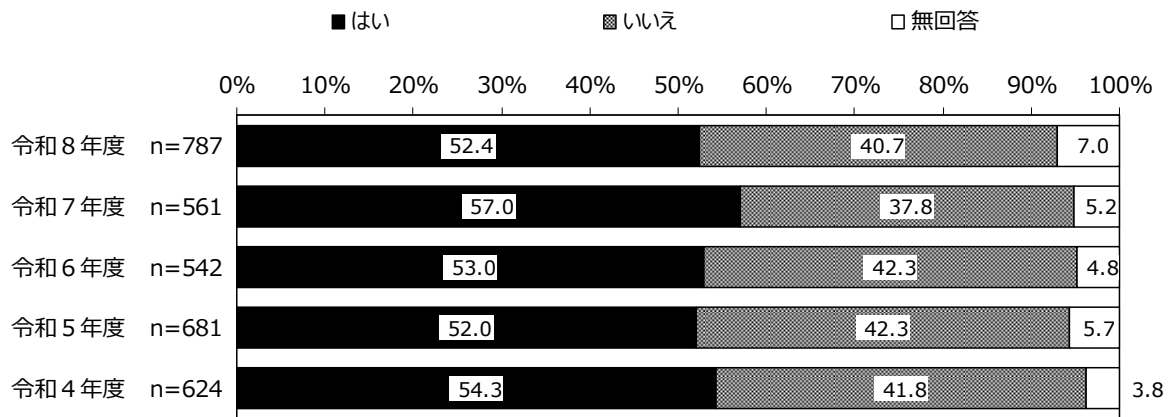
問 101 あなたは、家族など大切な人の命を守るために災害に対する事前の備えを行っていますか（○は1つ）

「はい」の割合が52.4%、「いいえ」の割合が40.7%となっています。



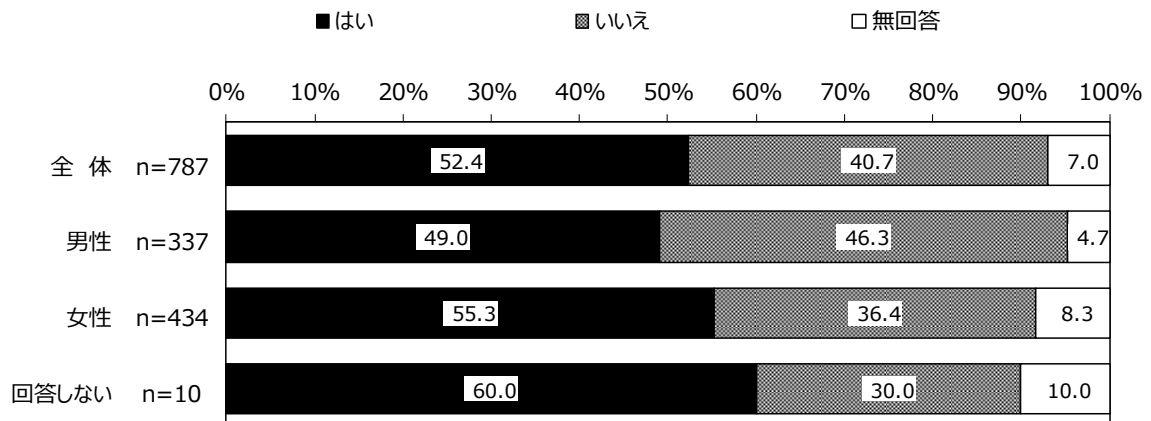
【経年比較】

いずれの調査も「はい」の割合が5割となっています。



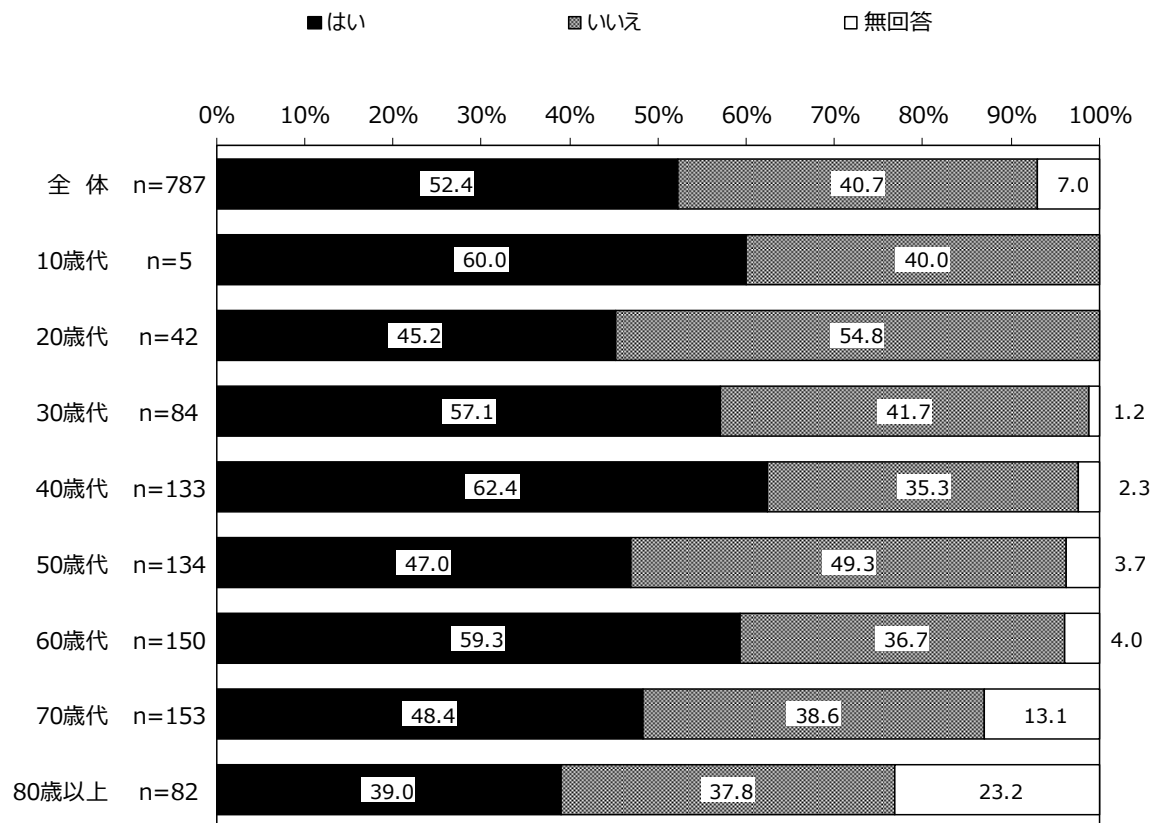
【性別】

「はい」の割合は、男性が49.0%、女性が55.3%と、女性が6.3ポイント上回っています。



【年代別】

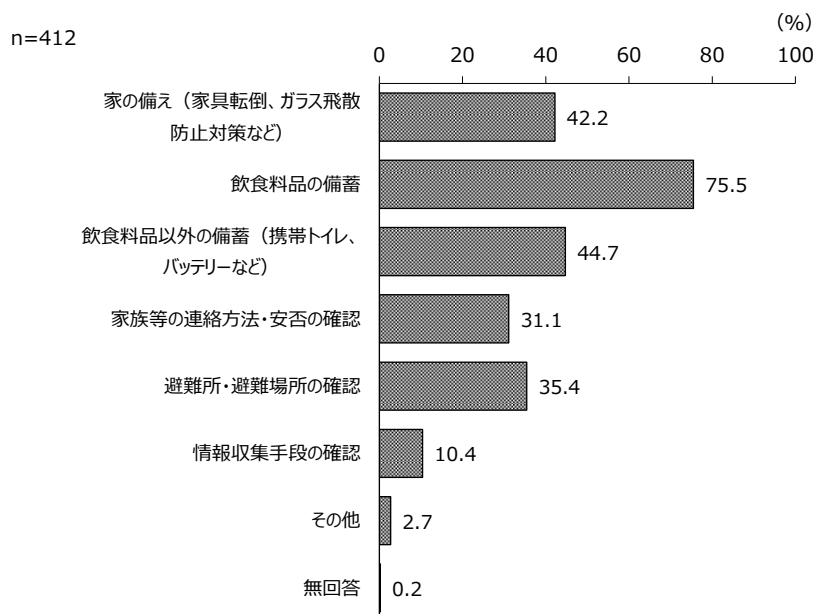
「はい」の割合は、40歳代が62.4%で最も高くなっています。



問 101 で「1. はい」とお答えの方にお聞きします

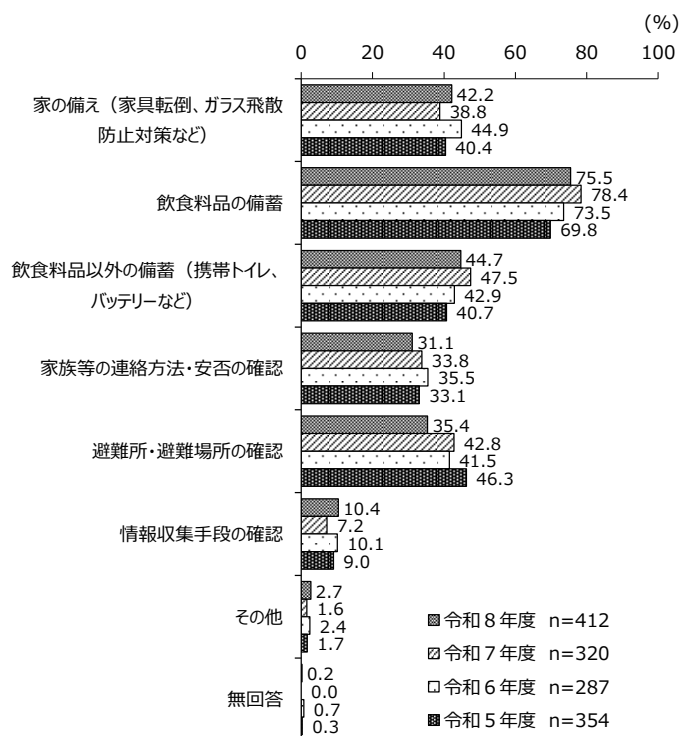
問 102 具体的にどのような取り組みを行っていますか（○は複数可）

「飲食料品の備蓄」の割合が 75.5%と最も高く、次いで「飲食料品以外の備蓄（携帯トイレ、バッテリーなど）」の割合が 44.7%、「家の備え（家具転倒、ガラス飛散防止対策など）」の割合が 42.2%となっています。



【経年比較】

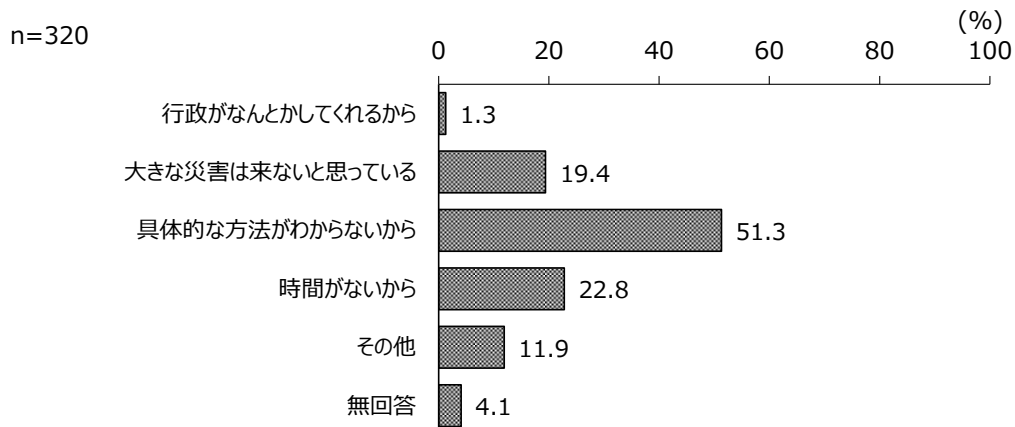
いずれの調査も「飲食料品の備蓄」の割合が最も高くなっています。



問 101 で「2. いいえ」とお答えの方にお聞きします

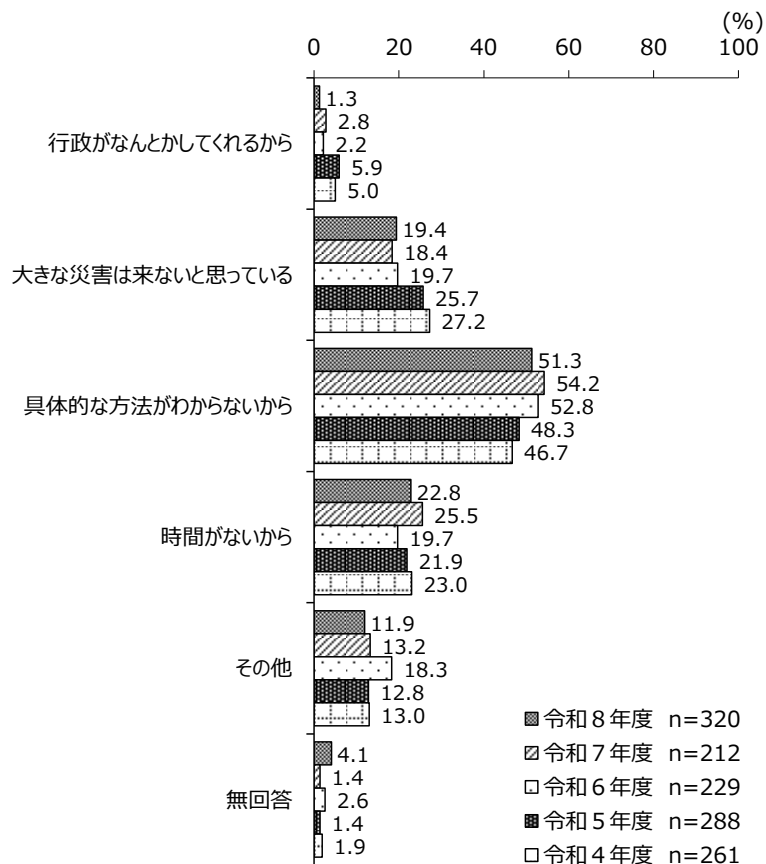
問 103 事前の備えを行っていない理由は何ですか（○は複数可）

「具体的な方法がわからないから」の割合が 51.3%と最も高く、次いで「時間がないから」の割合が 22.8%、「大きな災害は来ないと思っている」の割合が 19.4%となっています。



【経年比較】

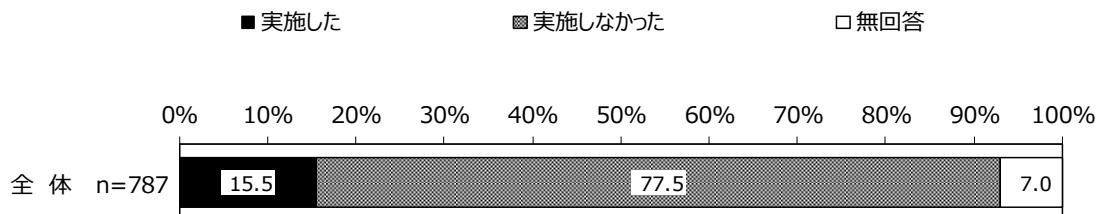
いずれの調査も「具体的な方法がわからないから」の割合が最も高くなっています。



すべての方にお聞きます

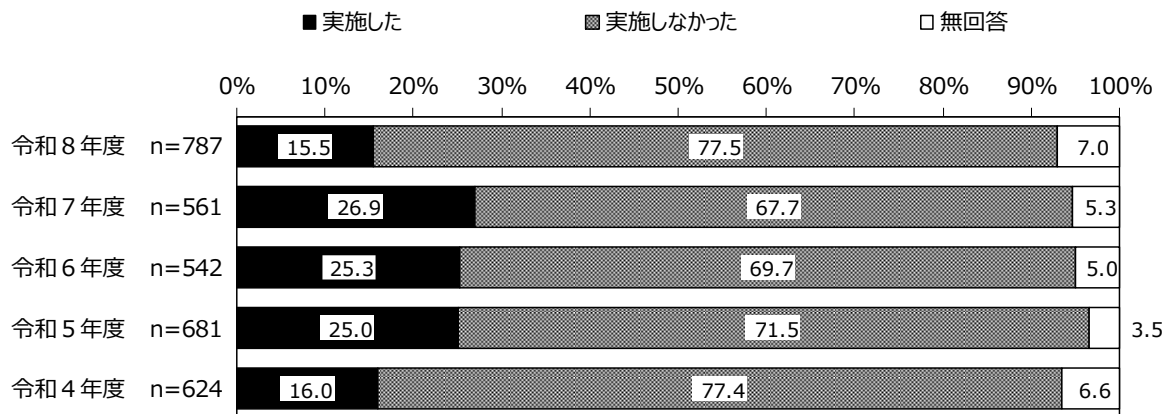
問 104 あなたは、家庭での防災の取り組みについて考える「家族で防災会議」(毎年、広報みのかも9月号にも冊子を折り込み配布しています。)を実施しましたか(○は1つ)

「実施した」の割合が15.5%、「実施しなかった」の割合が77.5%となっています。



【経年比較】

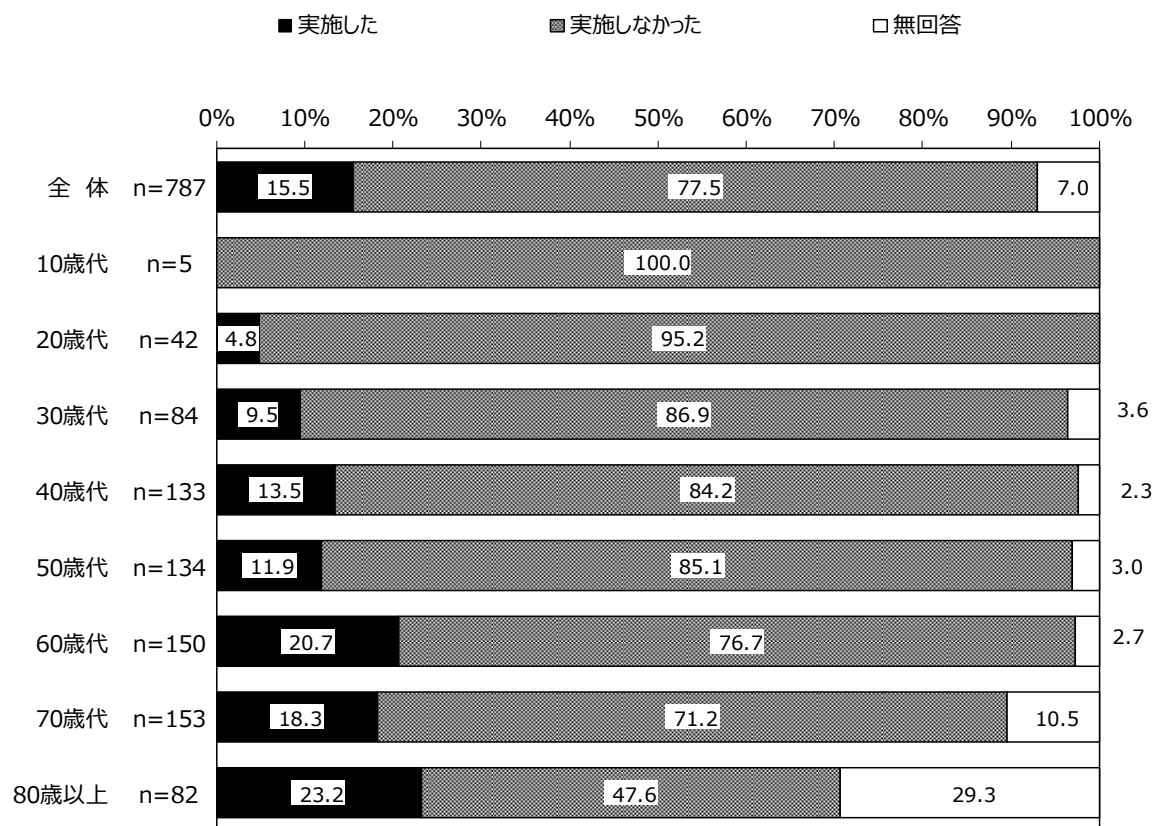
令和7年度と比較すると、「実施した」の割合が11.4ポイント低下しています。



※令和8年度より「あなたは、家庭での防災の取り組みについて考える『家族で防災会議』を実施しましたか(○は1つ)」を「あなたは、家庭での防災の取り組みについて考える『家族で防災会議』(毎年、広報みのかも9月号にも冊子を折り込み配布しています。)を実施しましたか(○は1つ)」に変更

【年代別】

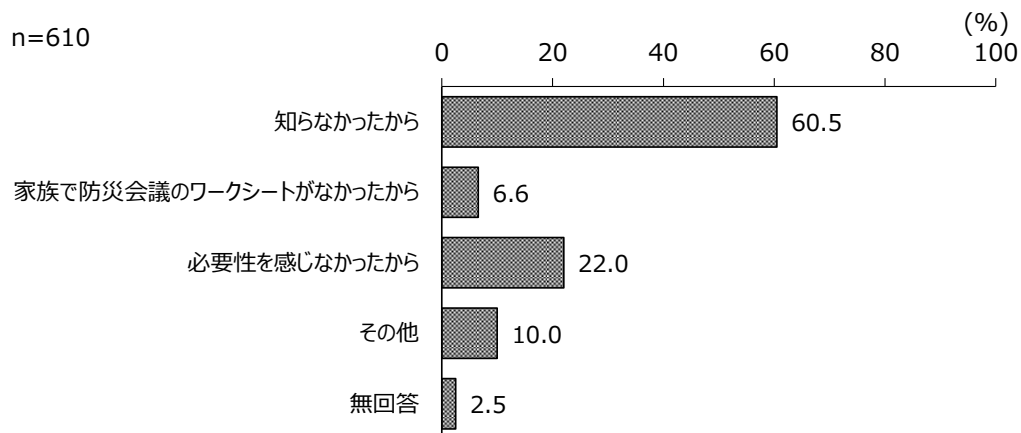
いずれの年代も「実施しなかった」の割合が最も高くなっています。



問 104 で「2. 実施しなかった」とお答えの方にお聞きます

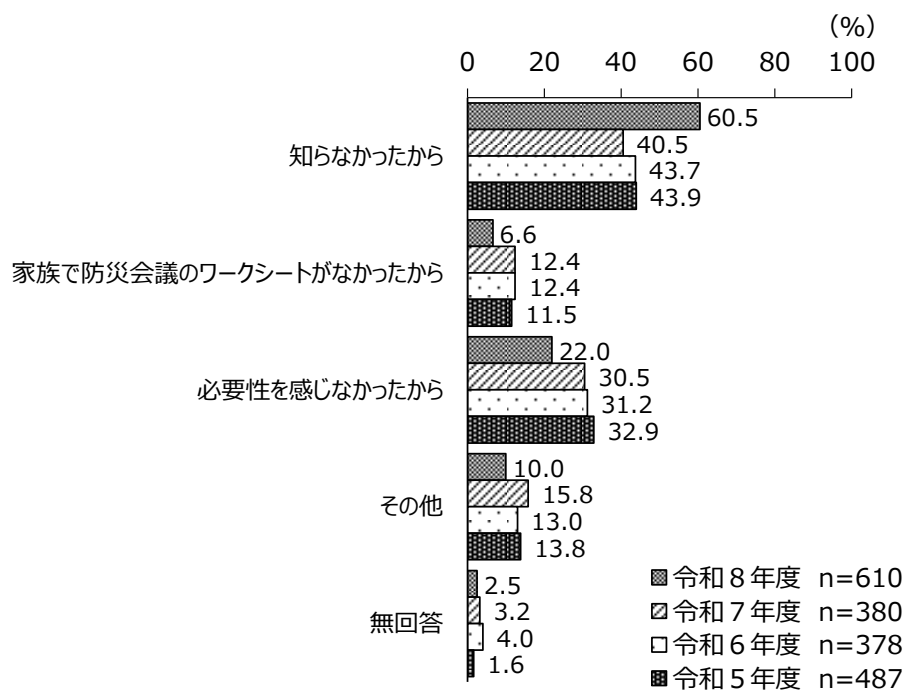
問 105 「家族で防災会議」を実施しなかった理由は何ですか（○は複数可）

「知らなかったから」の割合が 60.5%と最も高く、次いで「必要性を感じなかったから」の割合が 22.0%となっています。



【経年比較】

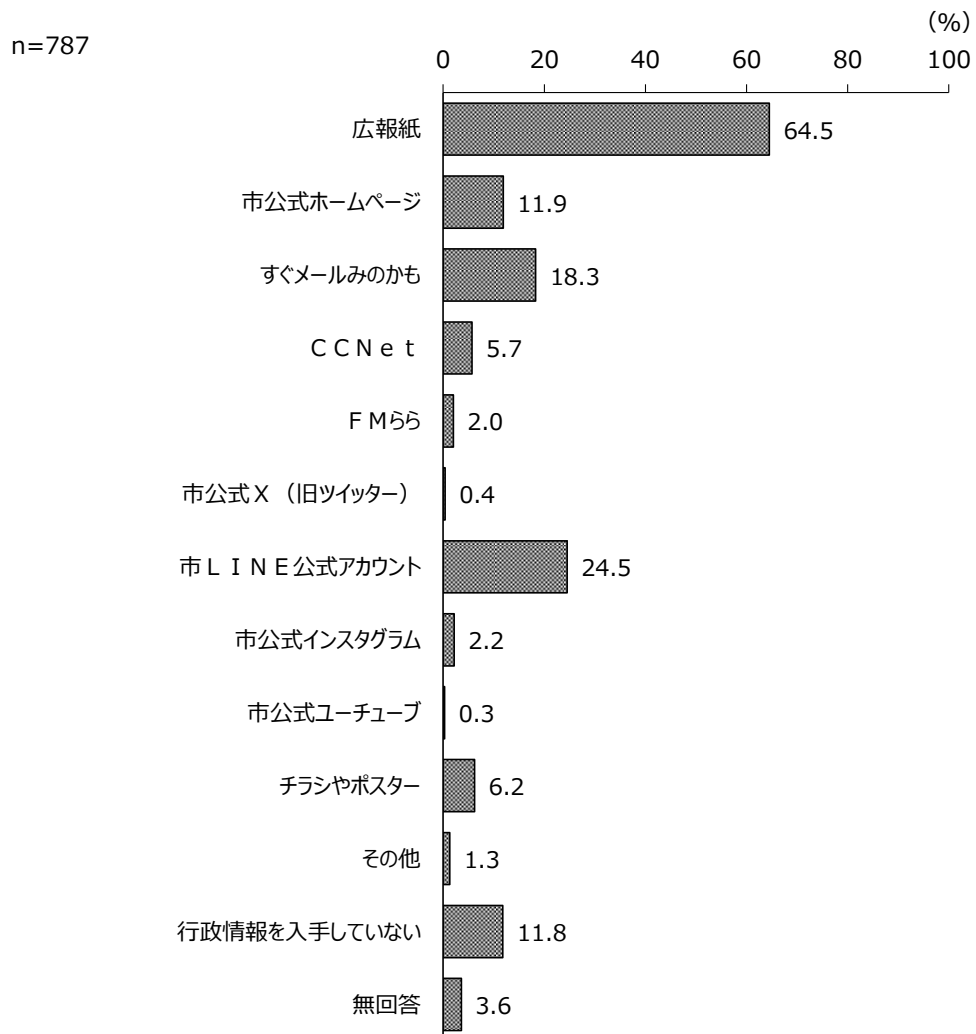
令和7年度と比較すると、「知らなかったから」の割合が 20.0 ポイント上昇しています。



(24) 広報について（秘書広報課）

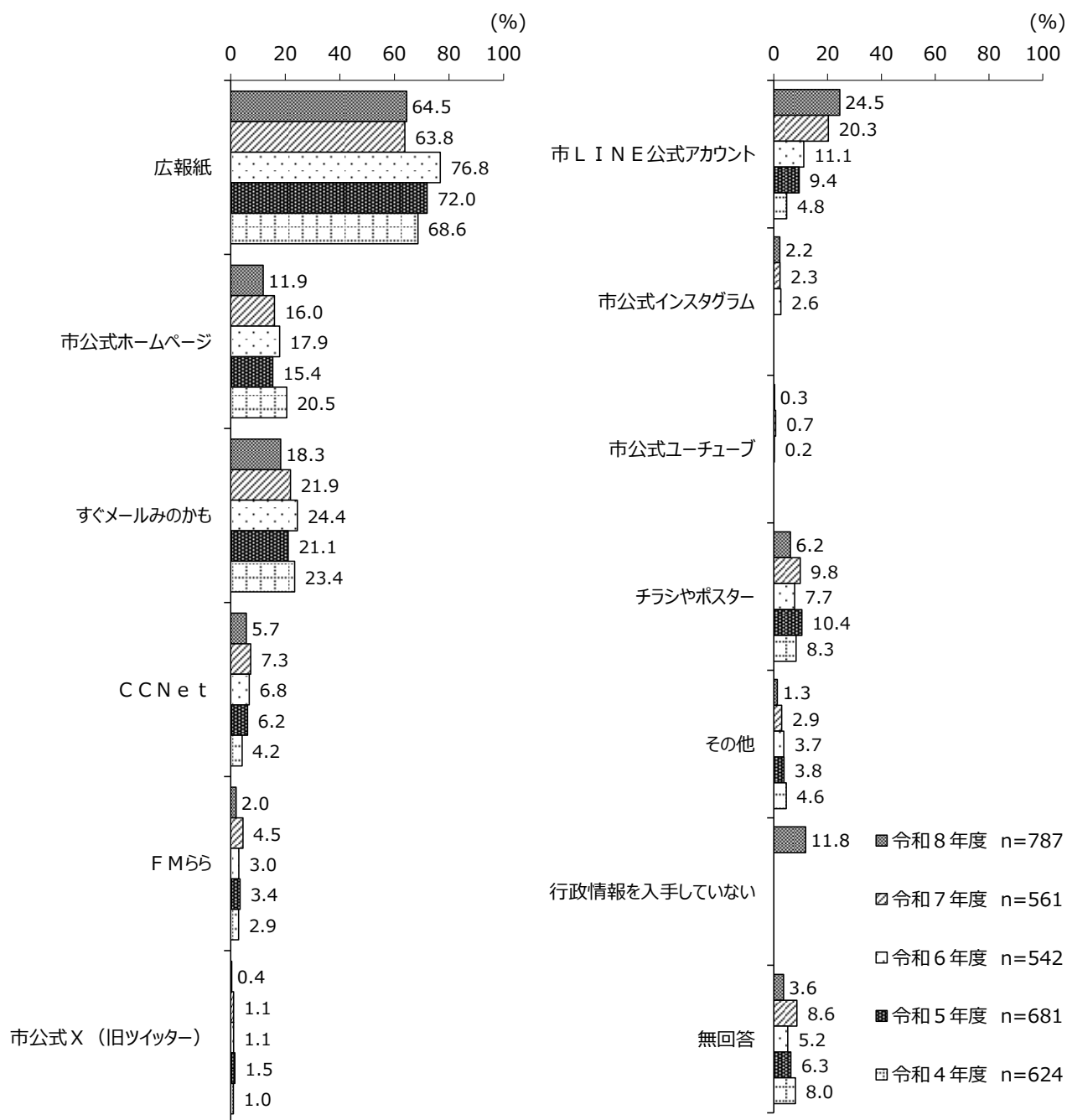
問 106 美濃加茂市が発信する行政情報は、主にどこから入手していますか（○は複数可）

「広報紙」の割合が 64.5%と最も高く、次いで「市 L I N E 公式アカウント」の割合が 24.5%、「すぐメールみのかも」の割合が 18.3%となっています。



【経年比較】

いずれの調査も「広報紙」の割合が最も高くなっています。また、「市LINE公式アカウント」の割合は上昇傾向となっています。



※ 1 令和6年度より「市公式Instagram」「市公式ユーチューブ」を追加

※ 2 令和8年度より「行政情報を入手していない」を追加

【性別年代別】

「広報紙」は 70 歳代の男性が 81.9%で最も高くなっています。また、「市LINE公式アカウント」は 30 歳代の女性が 52.0%で最も高くなっています。

(上段:件数 下段:%)

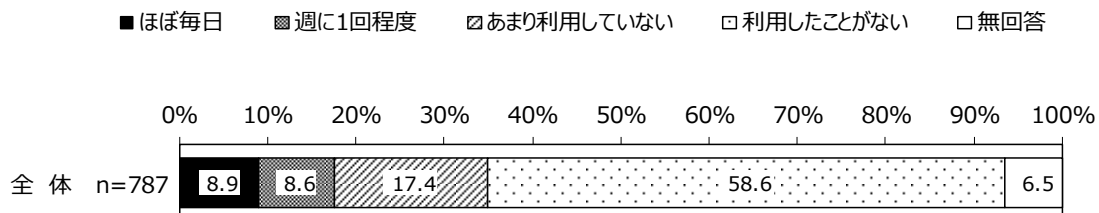
		合計	広報紙	市公式ホームページ	すぐメールみのかも	CCNet	FMらら	市公式X(旧ツイッター)	市LINE公式アカウント	市公式Instagram	市公式YouTube	チラシやポスター	その他	行政情報を入手していない	無回答
全 体		787 100.0	508 64.5	94 11.9	144 18.3	45 5.7	16 2.0	3 0.4	193 24.5	17 2.2	2 0.3	49 6.2	10 1.3	93 11.8	28 3.6
性別年代別	男性 合計	337 100.0	217 64.4	40 11.9	48 14.2	27 8.0	8 2.4	2 0.6	69 20.5	6 1.8	1 0.3	21 6.2	5 1.5	48 14.2	8 2.4
	男性 10歳代	3 100.0	1 33.3	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	2 66.7	- -
	男性 20歳代	19 100.0	7 36.8	4 21.1	2 10.5	2 10.5	- -	- -	6 31.6	2 10.5	- -	2 10.5	- -	4 21.1	- -
	男性 30歳代	31 100.0	12 38.7	4 12.9	1 3.2	- -	- -	- -	12 38.7	- -	- -	- -	1 3.2	12 38.7	1 3.2
	男性 40歳代	55 100.0	27 49.1	3 5.5	9 16.4	7 12.7	- -	1 1.8	13 23.6	2 3.6	- -	5 9.1	3 5.5	8 14.5	1 1.8
	男性 50歳代	55 100.0	30 54.5	7 12.7	9 16.4	5 9.1	3 5.5	- -	9 16.4	2 3.6	- -	- -	1 1.8	10 18.2	- -
	男性 60歳代	65 100.0	51 78.5	11 16.9	16 24.6	6 9.2	2 3.1	- -	14 21.5	- -	- -	5 7.7	- -	3 4.6	2 3.1
	男性 70歳代	72 100.0	59 81.9	9 12.5	9 12.5	5 6.9	2 2.8	1 1.4	13 18.1	- -	1 1.4	3 4.2	- -	5 6.9	2 2.8
	男性 80歳以上	36 100.0	29 80.6	1 2.8	2 5.6	2 5.6	1 2.8	- -	2 5.6	- -	- -	6 16.7	- -	4 11.1	2 5.6
	女性 合計	434 100.0	282 65.0	52 12.0	93 21.4	17 3.9	8 1.8	1 0.2	123 28.3	9 2.1	1 0.2	27 6.2	5 1.2	42 9.7	18 4.1
	女性 10歳代	2 100.0	- -	1 50.0	- -	- -	- -	- -	- -	1 50.0	- -	1 50.0	1 50.0	- -	- -
	女性 20歳代	23 100.0	5 21.7	1 4.3	- -	1 4.3	- -	- -	9 39.1	1 4.3	- -	2 8.7	1 4.3	9 39.1	- -
	女性 30歳代	50 100.0	22 44.0	7 14.0	9 18.0	1 2.0	- -	1 2.0	26 52.0	3 6.0	- -	3 6.0	1 2.0	5 10.0	- -
	女性 40歳代	73 100.0	44 60.3	8 11.0	25 34.2	2 2.7	1 1.4	- -	29 39.7	2 2.7	- -	4 5.5	1 1.4	8 11.0	- -
	女性 50歳代	76 100.0	52 68.4	9 11.8	21 27.6	2 2.6	- -	- -	22 28.9	2 2.6	- -	3 3.9	- -	6 7.9	3 3.9
	女性 60歳代	84 100.0	65 77.4	15 17.9	16 19.0	3 3.6	1 1.2	- -	26 31.0	- -	- -	3 3.6	1 1.2	7 8.3	- -
	女性 70歳代	81 100.0	60 74.1	10 12.3	19 23.5	5 6.2	5 6.2	- -	9 11.1	- -	1 1.2	4 4.9	- -	4 4.9	8 9.9
	女性 80歳以上	45 100.0	34 75.6	1 2.2	3 6.7	3 6.7	1 2.2	- -	2 4.4	- -	- -	7 15.6	- -	3 6.7	7 15.6

問 107 ケーブルテレビ（CCNet）やコミュニティFM（FMらら）を利用していますか（それぞれ○は1つ）

① ケーブルテレビ（CCNet）

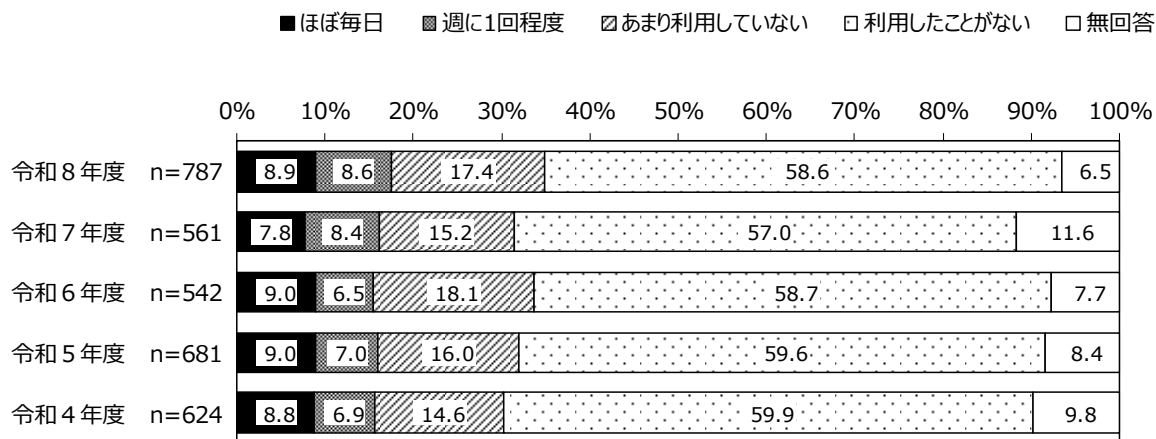
「利用したことがない」の割合が58.6%と最も高く、次いで「あまり利用していない」の割合が17.4%、「ほぼ毎日」の割合が8.9%となっています。

「ほぼ毎日」と「週に1回程度」を合わせた割合は17.5%となっています。



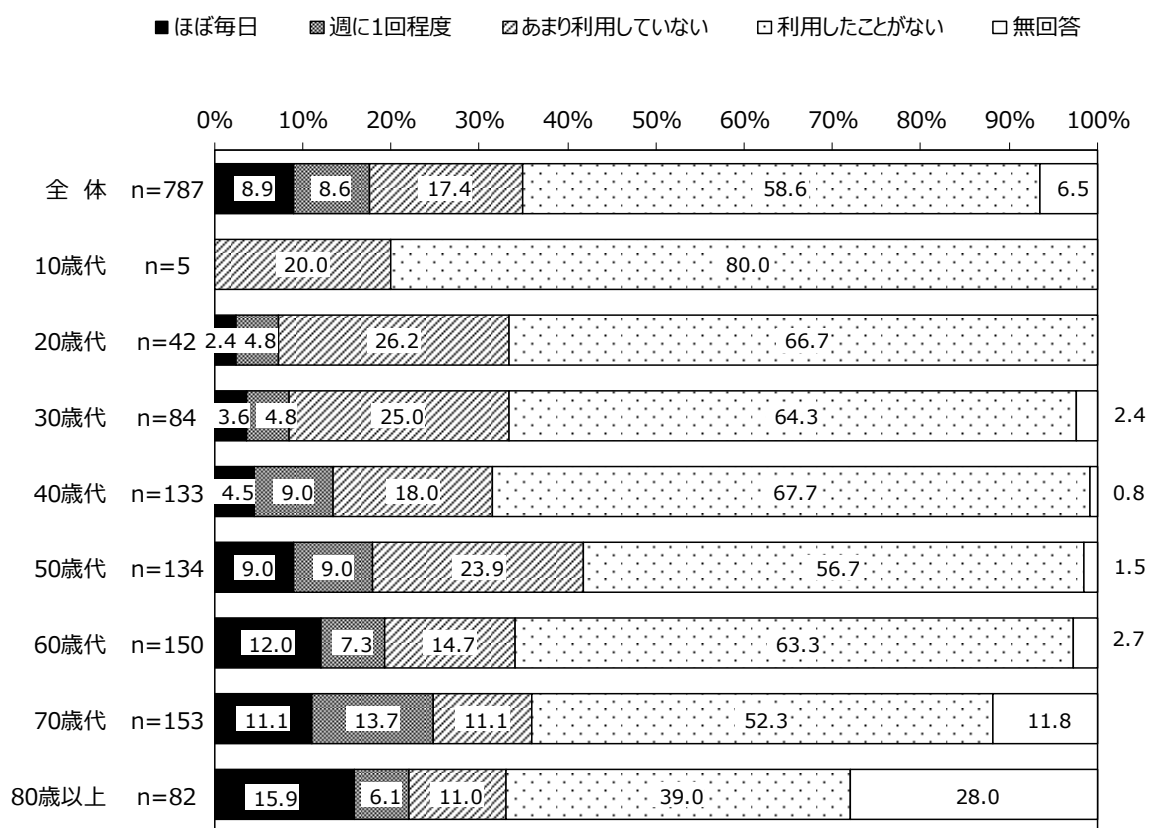
【経年比較】

いずれの調査も「利用したことがない」の割合が最も高くなっています。



【年代別】

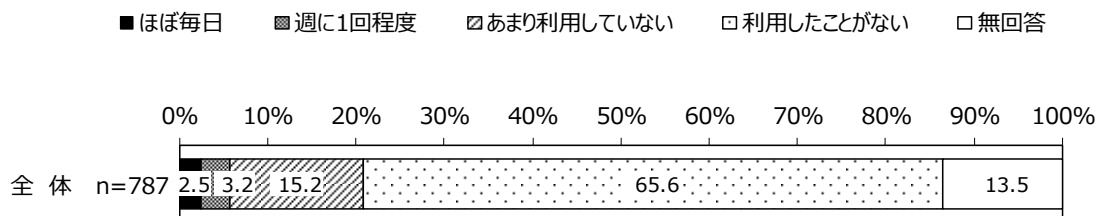
「ほぼ毎日」と「週に1回程度」を合わせた割合は、70歳代が24.8%で最も高くなっています。



② コミュニティFM（FMらら）

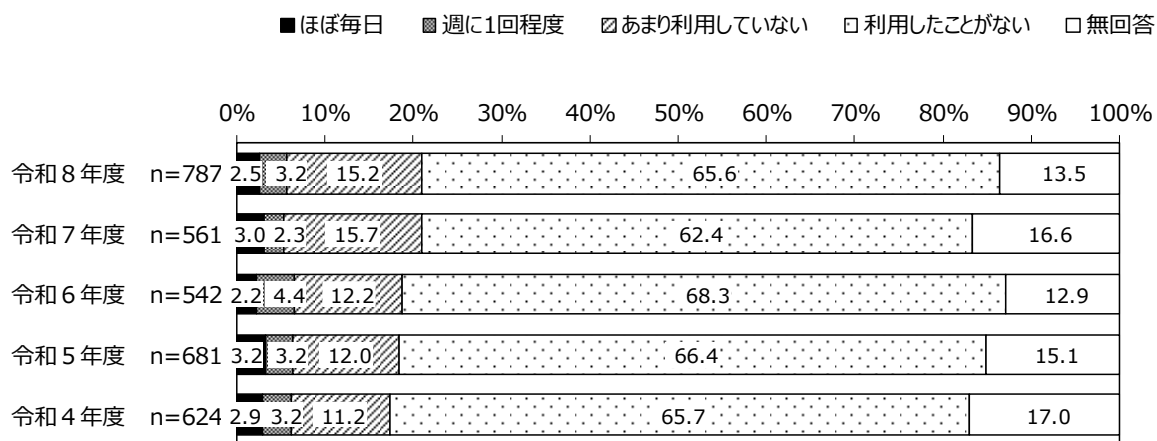
「利用したことがない」の割合が65.6%と最も高く、次いで「あまり利用していない」の割合が15.2%、「週に1回程度」の割合が3.2%となっています。

「ほぼ毎日」と「週に1回程度」を合わせた割合は5.7%となっています。



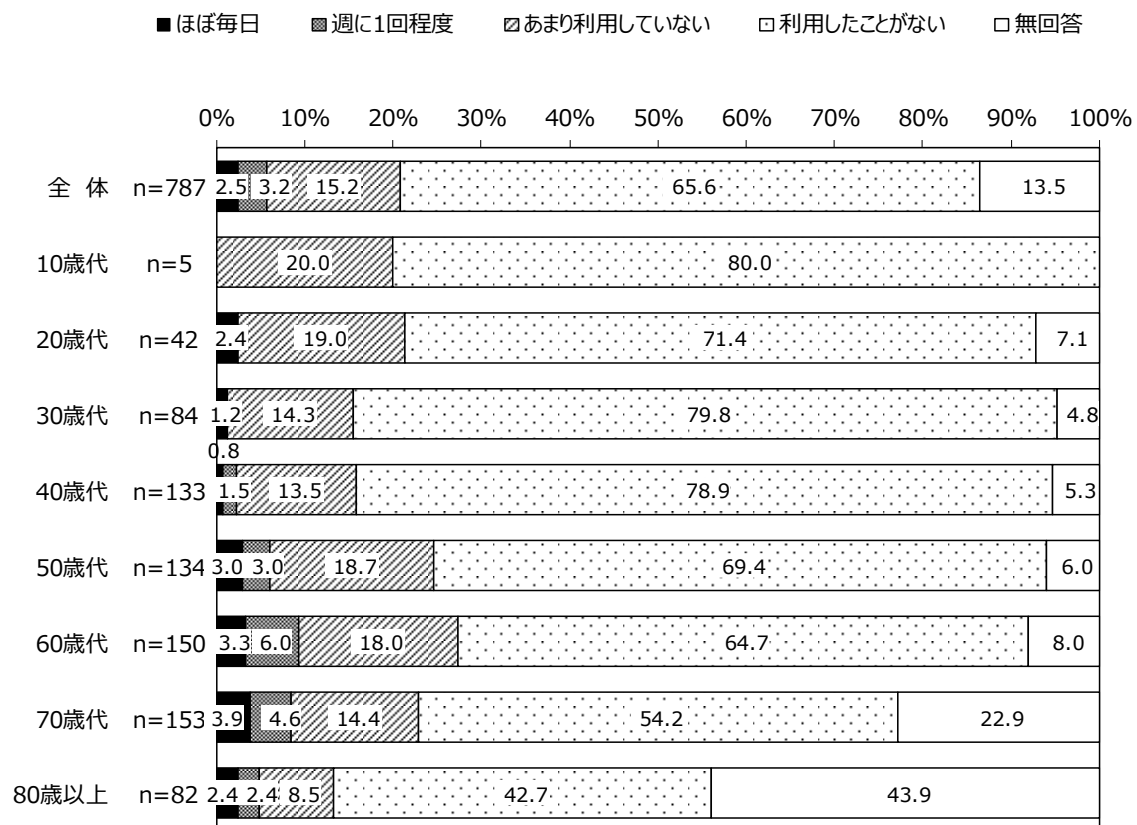
【経年比較】

いずれの調査も「利用したことがない」の割合が最も高くなっています。



【年代別】

いずれの年代も「利用したことがない」の割合が最も高くなっています。



問 108 ケーブルテレビやコミュニティFMに、どのような番組があれば視聴したいと思いますか

※主な意見を抜粋して掲載しています。

■ 地元の店・グルメ紹介

- ・ 地元の美味しいお店紹介。(4件)
- ・ 地域の魅力的な場所の紹介。スポーツ施設や飲食店や交流できる施設など。

■ 地域イベント・ニュース情報

- ・ イベント情報。(9件)
- ・ 祖母は地元の学生のイベントが見れることが喜んでいる。いろんなイベントがみれたらもっと喜ぶかもしれない。
- ・ 美濃加茂のオリジナルマスコット(着ぐるみ)をつくり、イベントや、街中、施設に行き市民にインタビューする番組。市民の声を届けて欲しい。「誰々さん出とったねー」と話題になる。市民全員が一生に1度は出る番組。

■ 音楽・映画・スポーツ・娯楽番組

- ・ 音楽。(6件)
- ・ 音楽番組、特に年代やアーティストに着目した番組。
- ・ KPOPアイドルの情報。
- ・ スポーツ放送。(6件)
- ・ FC岐阜や岐阜SWOOPSなどスポーツの生中継(ホーム戦)がぜひ観たいです。

■ その他

- ・ 子供が通っている幼稚園や小学校のイベントの映像。
- ・ CBCの「道との遭遇」のような番組。美濃加茂市内の道に限らず川、山、建物等、日頃誰でも目にするものの歴史や由来などを紹介してもらえると楽しいと思います。
- ・ 資産運用。
- ・ 文化芸能。
- ・ 広報などの要約など短時間で情報が得られるコンテンツ。
- ・ 町内会の様子。
- ・ 著名人の出演、ドラゴンズ選手の出演。
- ・ 料理番組。
- ・ 災害に関する番組。
- ・ ダボ・リージョンがどんな場所なのか紹介する番組。
- ・ 全国的なニュースを取り入れてほしい。医療分野を取り上げていただくとありがたいです。
- ・ 流行りのダンス。
- ・ 様々な発信をして下さって本当にありがたく思っています。市民の方の生活の工夫や仕事の内容の他、思いとか交流とか心が温まる内容の番組を好みます。自分が年を重ねてきて、若い人との接触もないし、デジタル化されついていけない不安感もあるので、従来のやり方も残しつつ、時代に合ったとりくみをされていることはすばらしいですし、皆様方の日々の仕事に敬意と感謝を感じます。具体的な番組をイメージしていませんが、居なが

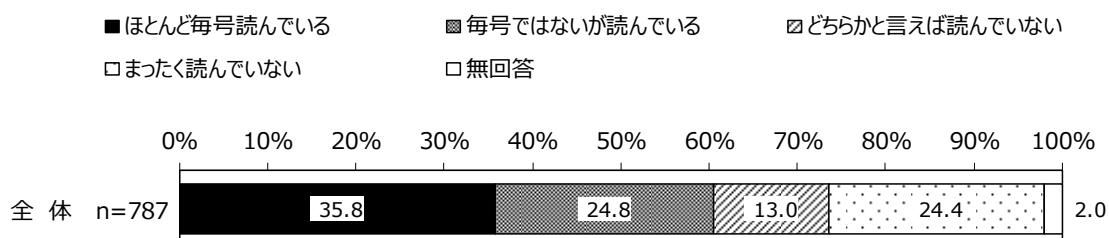
らにして、市の中で何がおこって、何を皆さんが考えて行動してみえるのか、細かく広く発信して下さい、こんなにありがたいことはありません。

- ・ 衣食住、環境に至るまでの生活についての（マナー）番組を作って欲しい。外国人に日本式マナーを教えたり話したりする事が大変めんどります。例）雪が降っているのにノースリーブの服を着ている。バスの中、香水の香りが過度である。
- ・ 行政の詳細開示。
- ・ 映像が古くさい。最新な中京テレビや東海テレビのような番組があれば見るのでは？

問 109 「広報みのかも」を読んでいますか（○は1つ）

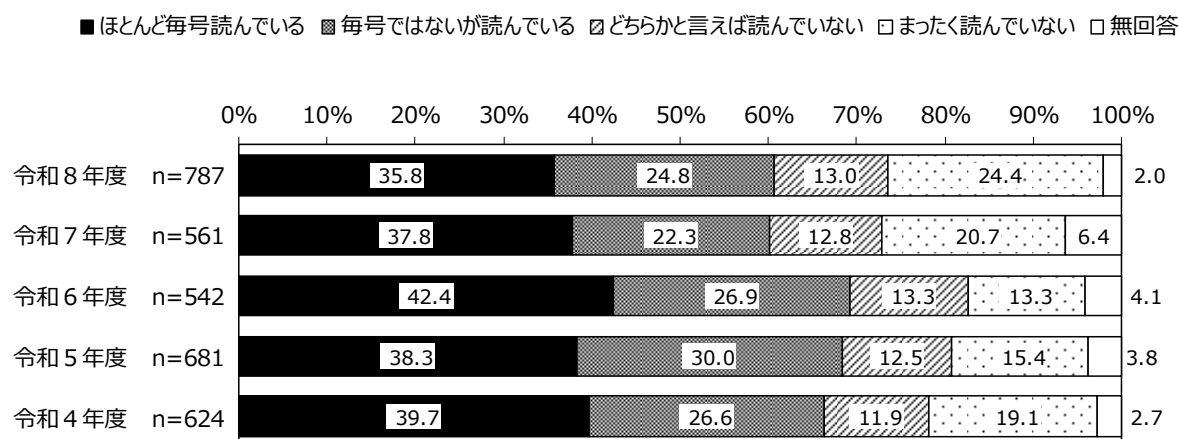
「ほとんど毎号読んでいる」の割合が 35.8%と最も高く、次いで「毎号ではないが読んでいる」の割合が 24.8%、「まったく読んでいない」の割合が 24.4%となっています。

「ほとんど毎号読んでいる」と「毎号ではないが読んでいる」を合わせた割合は 60.6%となっています。



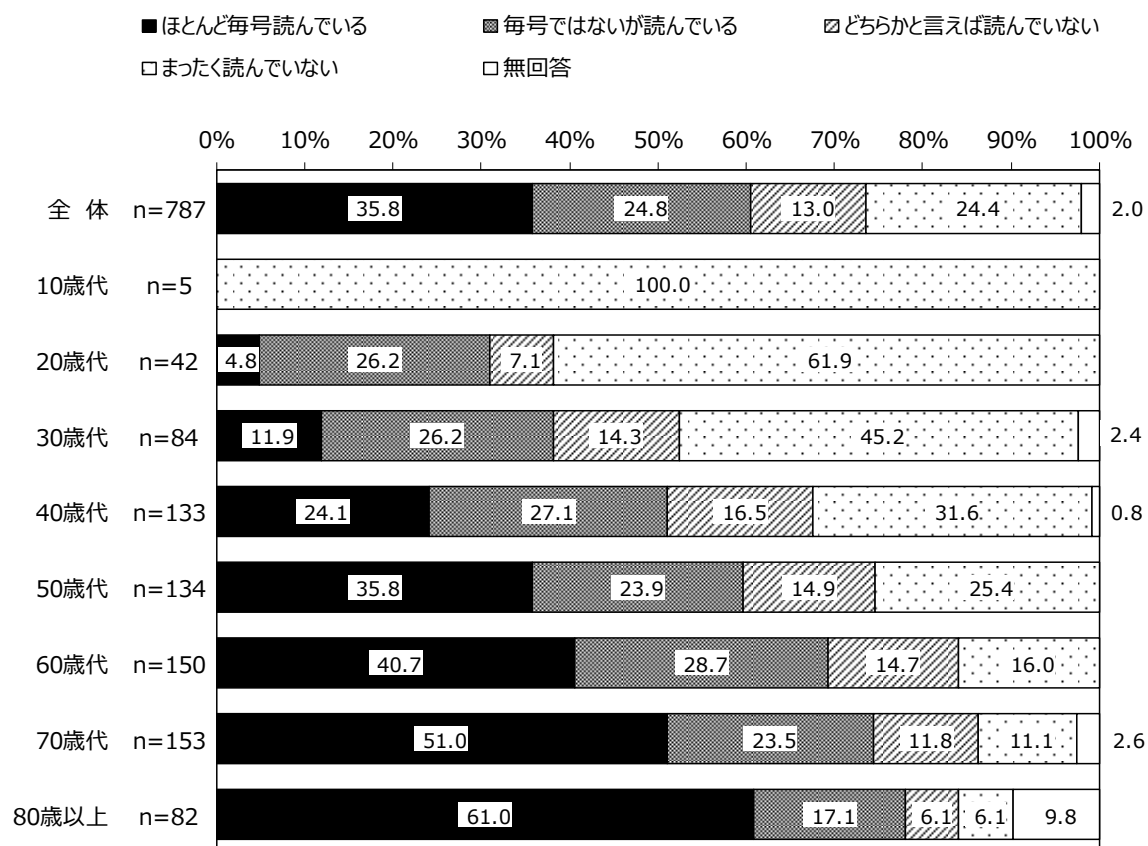
【経年比較】

令和7年度と比較すると、「ほとんど毎号読んでいる」と「毎号ではないが読んでいる」を合わせた割合は概ね横ばいとなっています。



【年代別】

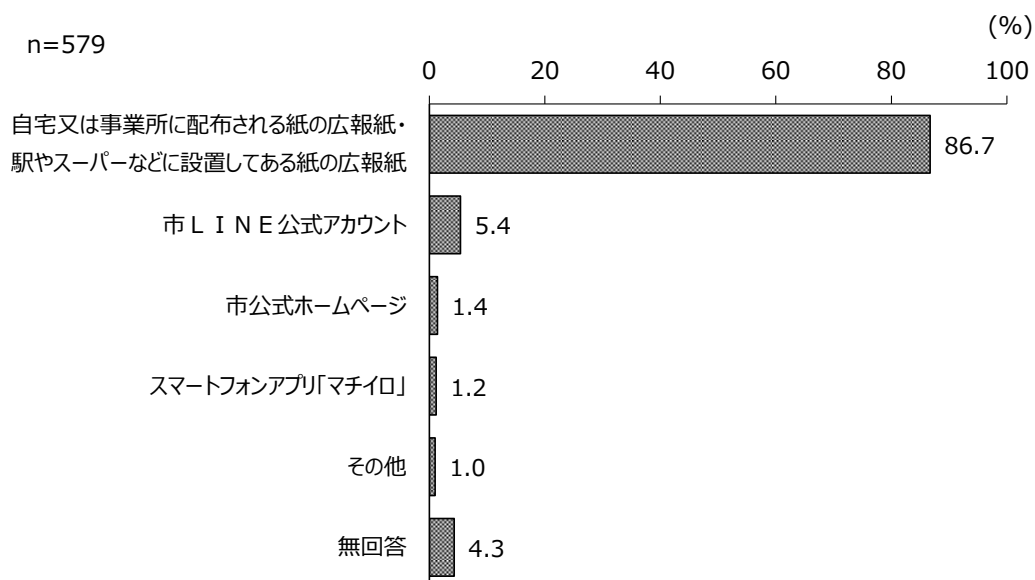
「ほとんど毎号読んでいる」と「毎号ではないが読んでいる」を合わせた割合は、年代が上がるにつれて高くなっています。



問 109 で「1. ほとんど毎号読んでいる」「2. 毎号ではないが読んでいる」「3. どちらかと言えば読んでいない」とお答えの方にお聞きます

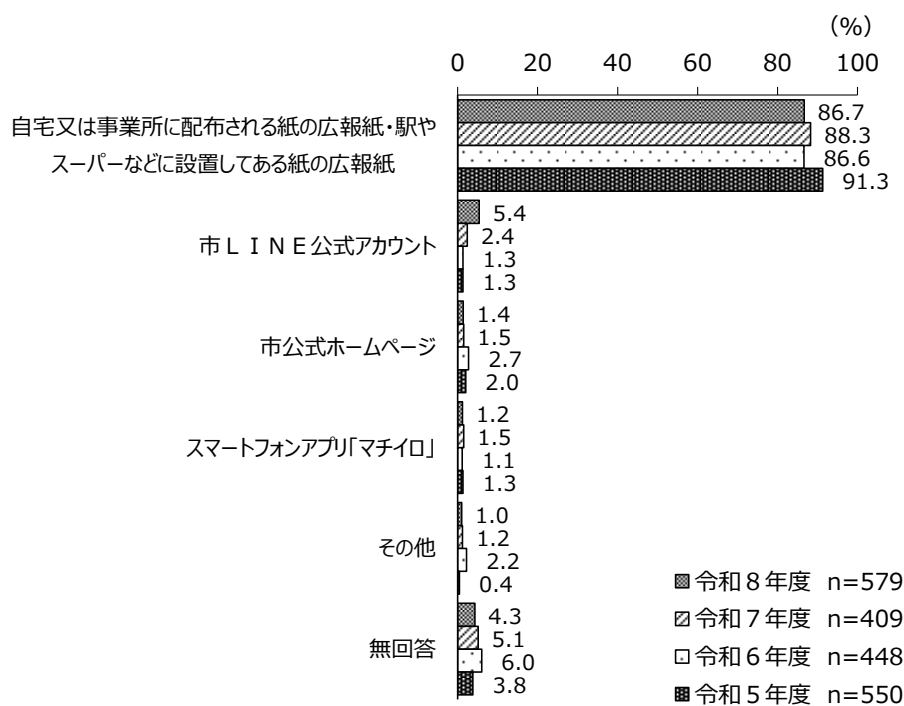
問 110 「広報みのかも」をどのような形で読んでいますか（○は1つ）

「自宅又は事業所に配布される紙の広報紙・駅やスーパーなどに設置してある紙の広報紙」の割合が 86.7%と最も高くなっています。



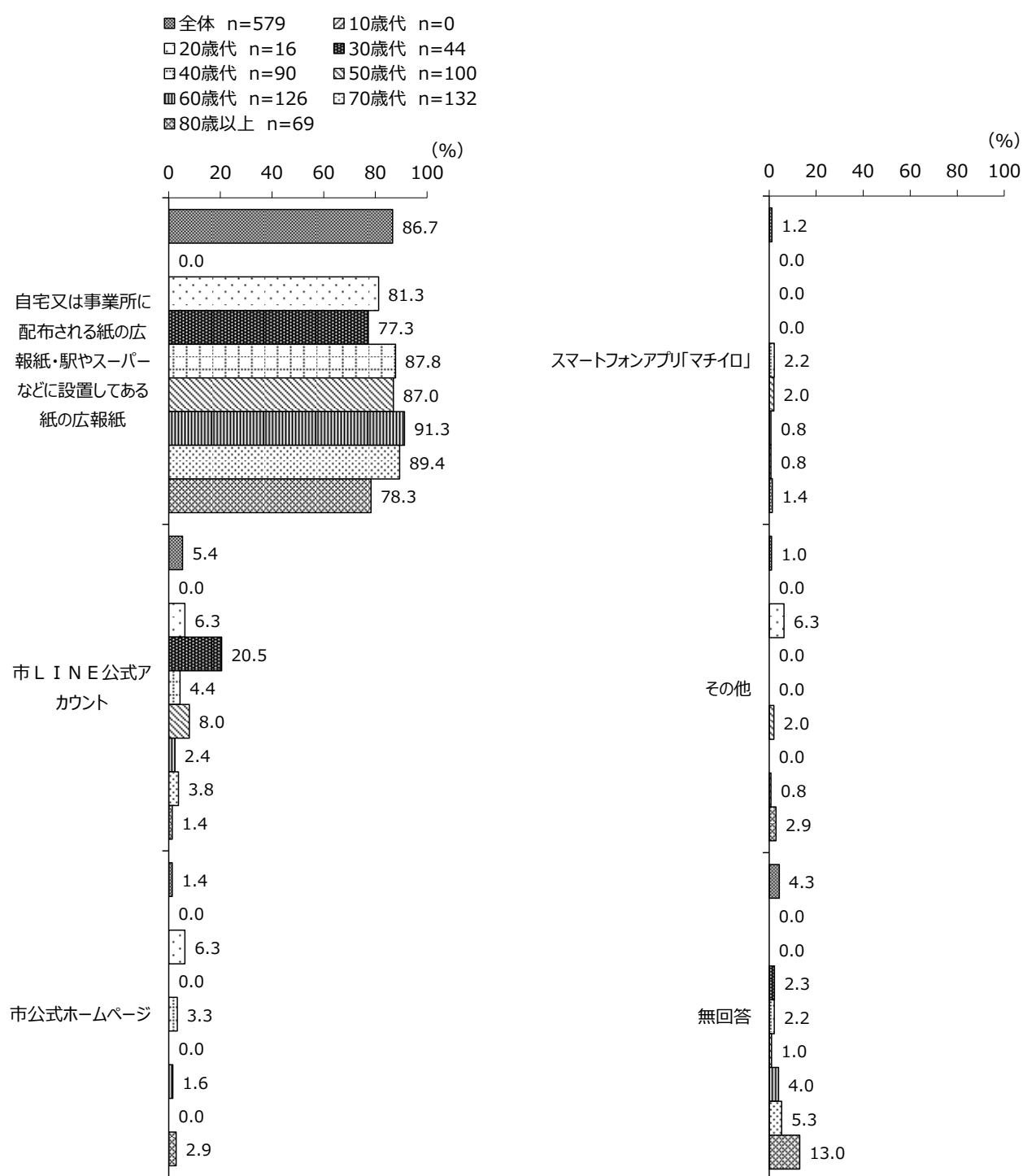
【経年比較】

いずれの調査も「自宅又は事業所に配布される紙の広報紙・駅やスーパーなどに設置してある紙の広報紙」の割合が最も高くなっています。



【年代別】

いずれの年代も「自宅又は事業所に配布される紙の広報紙・駅やスーパーなどに設置してある紙の広報紙」の割合が最も高くなっています。



令和 8 年度 美濃加茂市 市民満足度調査【調査結果報告書】

発行年月 : 令和 8 年 8 月

発行 : 美濃加茂市 経営企画部 企画課

〒 5 0 5 - 8 6 0 6

岐阜県美濃加茂市太田町 3 4 3 1 番地 1

電話 : 0 5 7 4 - 2 5 - 2 1 1 1 (代表)

F A X : 0 5 7 4 - 2 5 - 3 9 1 7

E メール : kikaku2@city.minokamo.lg.jp
